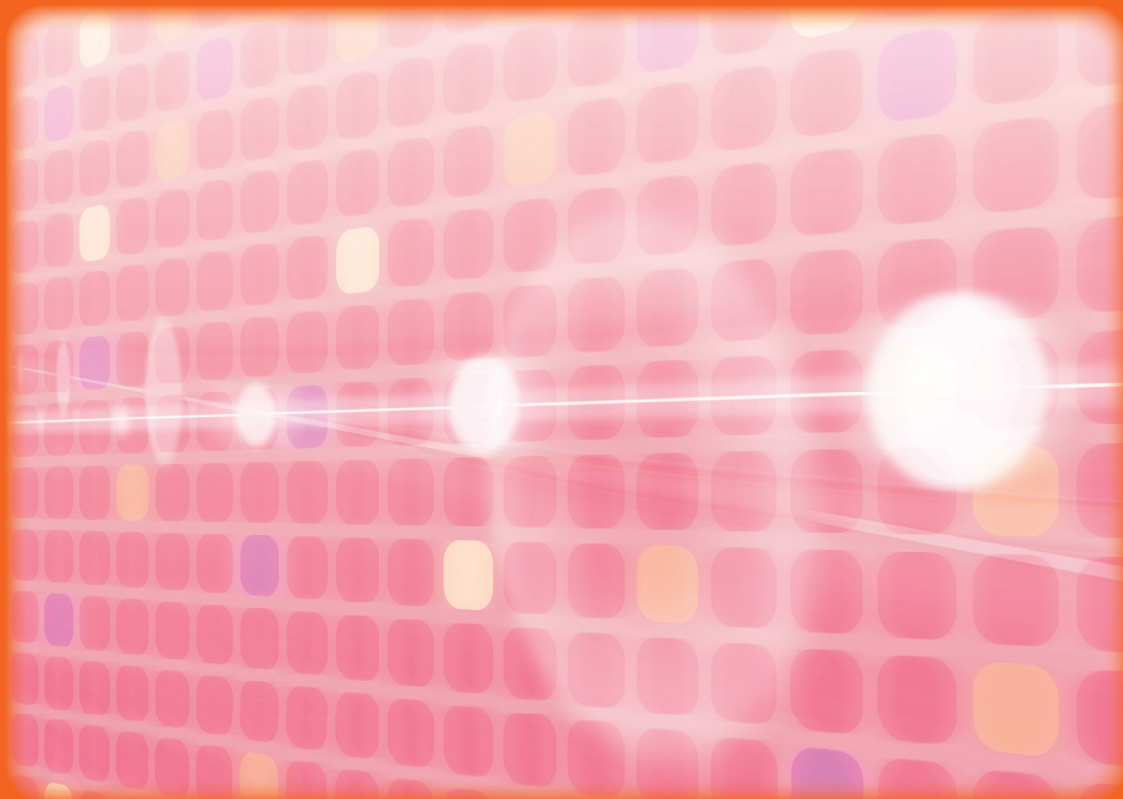


令和6年度 青森県の 社会教育行政



青森県教育庁生涯学習課

はじめに

人々が人生を送る中で、生涯学習や社会教育を通じ、県民全体の多様な「学び」の充実を図ることで、県民一人ひとりのウェルビーイング向上を実現していく必要があり、こどもや若者、社会人、高齢者など、年齢を問わず学び続け、地域社会の担い手となるよう、社会教育を充実させていくことが求められます。

このため、青森県教育委員会では、本県の教育行政の基本的な目標及び施策の方向性を示した「青森県教育施策の方針」に基づき、「郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く人づくり」を目指し、「学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育」を市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進しているところです。

令和6年度は、県教育委員会が掲げる「施策の柱」のうち、特に、「こどもたちが地域の中で学び育つ環境づくり」に基づき、「地域と学校とのパートナーシップ強化事業」を引き続き実施します。コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の更なる推進と充実を目指し、これまでの事業により形成された人財とのつながりを活かした研修会等の開催や、地域学校協働活動推進員の配置促進を図ることなどにより、地域と学校のパートナーシップを強めるための取組を進めて参ります。

本冊子は、第1部において、本県の令和6年度社会教育行政に関わる施策と事業概要及び令和5年度の事業実績について、第2部においては、市町村及び社会教育関係団体の社会教育事業及び社会教育施設についての基礎的なデータを掲載しております。生涯学習・社会教育に関係する多くの皆様に、広く御活用いただければ幸いに存じます。

結びに、本冊子の作成に当たり御協力をいただきました、各市町村教育委員会及び社会教育施設、本県各行政機関、社会教育関係団体の皆様に心より感謝し、厚くお礼申し上げます。

令和6年4月

青森県教育庁生涯学習課長
小 舘 孝 浩

目 次

第 1 部

I	青森県教育施策の方針	1
II	令和 6 年度社会教育行政の方針と重点	2
III	令和 6 年度社会教育施策	
1	「令和 6 年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧	6
2	令和 6 年度事業の概要	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	8
(2)	活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	21
(3)	生涯を通じた学びと社会参加の推進	25
(4)	社会教育推進のための基盤整備	28
3	令和 6 年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表	31
4	令和 6 年度社会教育関係予算の概要	43
5	附属機関の概要	
(1)	青森県生涯学習審議会	44
(2)	青森県社会教育委員	45
(3)	青森県立図書館協議会	46
6	令和 6 年度県社会教育関係職員	
(1)	県教育庁生涯学習課事務分掌	47
(2)	教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧	50
	ホームページ「あおもりの生涯学習－楽しむ 高める 生かす－」のご案内	52
IV	令和 5 年度の実績	
1	令和 5 年度事業一覧	53
2	令和 5 年度事業の実績	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	55
(2)	活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	86
(3)	生涯を通じた学びと社会参加の推進	92
(4)	社会教育推進のための基盤整備	100
3	青少年教育施設の概要	
(1)	少年自然の家の利用状況	106
(2)	県立以外の主な青少年教育施設の概要	107
	[参考] 令和 5 年度社会教育関係刊行物一覧	114
V	令和 5 年度青森県生涯学習関連事業調査の結果	
1	調査の概要	115
2	令和 6 年度中に実施予定の生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	117
(2)	事業別分類	119
(3)	事業一覧（令和 6 年度予定）	120
3	令和 5 年度中に実施した生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	136
(2)	事業別分類	138
(3)	事業一覧（令和 5 年度実績）	139

第2部

I	令和6年度市町村の社会教育行政	
1	市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧	155
2	市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数	156
3	市町村の社会教育委員の委嘱状況	157
4	社会教育施設の状況	
(1)	公民館数及び公民館職員数	158
(2)	公民館一覧	160
(3)	公立図書館一覧	164
(4)	博物館等一覧	164
(5)	青少年教育施設一覧	165
(6)	教育委員会が所管するその他の社会教育施設一覧	165
II	令和5年度市町村の社会教育事業の実績	
1	市町村の事業実施件数	166
2	市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）	168
III	令和5年度市町村の生涯学習推進体制	170
IV	市町村子ども読書活動推進計画策定状況	172
V	主な社会教育関係団体一覧	173

巻末資料

・文部科学大臣表彰者一覧	175
・生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧	176

※2024（令和6）年度からの青森県基本計画「青森新時代」への架け橋において、「障害者」と「子ども」の表記を「障がい者」及び「こども」に変更されたこと等から、令和6年度以降の本記載項目に関しても同様の表記としています。

第 1 部

I 青森県教育施策の方針

青森県教育委員会は、郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く人づくりを目指します。このため、

夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育

学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育

次代へ伝える、かけがえのない文化財の保存・活用

活力、健康、感動を生み出すスポーツ

を、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進します。

平成26年1月8日決定

Ⅱ 令和6年度社会教育行政の方針と重点

1 方 針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

2 重 点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ こどもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障がい者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

※人は青森県にとって「財（たから）」であるという基本的な考え方から、ここでは「人材」を「人財」と表しています。

令和6年度社会教育行政の方針と重点について（解説）

青森県教育振興基本計画（「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の教育関連部分）及び「青森県教育施策の方針」を踏まえ、本県の社会教育行政が取り組むべき施策の基本的方向及び重点的に取り組む施策を「社会教育行政の方針と重点」として定めるものである。

1 方 針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

県民が、「自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送る」こと及び「豊かで住みよい地域社会を形成する」ことを社会教育行政の目指す状態として掲げるものである。

その実現に向けては、人々が新たな知識や技術を学び、その成果を生かして様々な地域活動に参画していくことが求められることから、学習活動を通じて社会が人を育み、人が社会をつくるという好循環を目指し、「学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める」こととするものである。

2 重 点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

未来を担う人財である子どもたちが心豊かでたくましく成長するよう、多様な体験活動等を通して育成するとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしつつ、教職員、保護者、地域住民が連携・協働して社会全体で子どもたちを育むことが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の5項目を掲げる。

ア 地域学校協働活動の促進

幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、地域と学校が連携・協働して、学びによるまちづくり、地域人財育成、郷土学習、放課後や土曜日等における学習体験・活動など、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動を促進する。

イ 地域が支えるキャリア教育の充実

社会人・職業人として自立できるよう必要な資質、能力、態度を培うキャリア教育を推進するため、地域の企業、NPO等による教育支援活動を充実させるとともに、大学との連携による高校生のキャリア形成を支援する。

ウ こどもの読書活動の充実

こどもの読書習慣を形成するため、こどもの読書活動に関する理解と関心の普及・啓発と読書環境の整備を進める。

エ 家庭教育支援の充実

家庭教育の自主性を尊重しつつ、教育の原点である家庭の教育力を高めるため、支援者の育成やその活用によるきめ細やかな家庭教育支援の取組を通して、社会全体で家庭教育を支える体制を充実させる。

オ 青少年の体験活動の充実

青少年教育施設の主催事業を始めとする自然体験活動等、多様な体験活動の機会を充実させる。

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

豊かで住みよい地域社会、活力ある持続可能な地域コミュニティの形成に向けては、地域活動に主体的に取り組む人財や次代の地域を担う若者の育成が求められるとともに、人財相互のネットワークづくりが必要である。また、多様な働き方を可能とする環境づくりが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の4項目を掲げる。

ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成

各地域において、地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こすとともに、地域活動に多様な側面から関わる実践者を、それぞれの個性を生かして活躍できるよう養成する。また、地域活動をけん引する指導者や、人や組織を結ぶコーディネーターを養成する。

イ 次代の地域を担う若者の育成

地域の活力が将来にわたって持続するよう、「生業」づくりや地域づくりに取り組む次代の地域を担う人財を育成する。

ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

地域活動の実践者、指導者、コーディネーターを始め、大学、企業、NPO等の地域活動に関わる関係者のネットワークの形成を促進する。

エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県民の主体的なキャリア形成を促すため、産学官民によるネットワークを構築し、学び直しの機会を充実させるとともに、多様な働き方を可能とする環境づくりに取り組む。

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

上記(1)・(2)に掲げる「人財の育成」を進めるためには、「生涯を通じた学びと社会参加」が重要であり、その推進に向けては、次の2点が必要である。

第一に、学びたいことを学びたい時に学べること。第二に、学びの成果を生かして、地域における様々な活動に取り組むことができることである。

そのため、大学、企業、NPO等の関係機関との連携により、学習機会・学習情報提供や学習相談など、県民の多様なニーズに応じた学びの機会の支援に努めるとともに、学習成果を生かした社会参加活動が活発に行われるような仕組みの構築に努めることが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の2項目を掲げる。

ア 高齢者や障がい者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実

大学や企業、NPO等の関係機関と連携し、高齢者や障がい者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実や地域課題に応じた学習機会・学習情報提供、学習相談の充実等、県民の生涯を通じた学びを支援する。

イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

「社会参加活動支援センター」（総合社会教育センター内に設置）の機能の充実や市町村等のボランティア関係機関職員の研修の実施及びネットワークの構築等、県民一人一人の学習成果を生かした社会参加活動を支援する。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

上記(1)～(3)の重点施策を実現するため、社会教育推進のための基盤整備に継続的に取り組む。

ア 社会教育推進体制の充実

青森県生涯学習審議会、青森県社会教育委員の会議による提言等に基づき施策の充実に努めるとともに、施策立案に資する調査研究を実施する。

イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進

県の社会教育施設（県立図書館、総合社会教育センター、県立少年自然の家）の機能の充実に努めるとともに、各市町村の公民館、図書館等社会教育施設についても、活用促進に向けて支援する。

ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上

社会教育主事、図書館司書、視聴覚教育に関わる職員等の養成と資質の向上を図る。

エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県内の社会教育関係団体等が行う活動を支援する。

※令和5年12月に、県行政全般に係る政策及び施策の基本的な方向性について総合的かつ体系的に示した県行政運営の基本方針である青森県基本計画「青森新時代」への架け橋（計画期間：2024(令和6)年度～2028(令和10)年度）（以下「県基本計画」という。）が策定され、令和6年3月に新たな青森県教育施策の大綱（以下「教育大綱」という。）が策定されました。

県教育委員会では、令和6年度中に、今後取り組む具体的な施策等を示したアクションプランを策定し、県基本計画及び教育大綱と合わせて、青森県教育振興基本計画として位置付けることとしていることから、令和6年度の社会教育の方針と重点については、前年度を踏襲することとし、次期青森県教育振興基本計画の内容によっては、必要に応じて改定することとしています。

Ⅲ 令和6年度 社会教育施策

1 「令和6年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧

重 点	事業番号	令和6年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成 ア 地域学校協働活動の促進 イ 地域が支えるキャリア教育の充実 ウ こどもの読書活動の充実 エ 家庭教育支援の充実 オ 青少年の体験活動の充実	1	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	《企画》	P. 8
	2	こどもの読書活動推進事業	《企画》	P. 8
	3	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 9
	4	特別支援学校における障がいに関する理解促進事業	《企画》	P. 9
	5	地域と学校とのパートナーシップ強化事業 [重点]	《地域・企画》	P. 9
	6	学校・家庭・地域連携協働推進事業	《地域》	P. 11
	7	あおもり家庭教育支援総合事業	《地域》	P. 12
	8	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	《社セ》	P. 13
	9	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 13
	10	青森で生きる未来人財育成事業	《社セ》	P. 13
	11	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 14
	12	あおもり家庭教育力向上事業	《社セ》	P. 14
	13	家庭教育支援動画制作普及事業	《社セ》	P. 15
	14	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 15
	15	こどもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 15
	16	県立梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 15
	17	県立種差少年自然の家主催事業 (自然と遊ぼう、こどもの祭典)	《種差・指定》	P. 18
	18	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 19
	19	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 19
	20	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 19
(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成 ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成 イ 次代の地域を担う若者の育成 ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援 エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実	21	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)	《地域》	P. 21
	22	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 21
	23	パワフルAOMORI!創造塾	《社セ》	P. 21
	24	地域の今と未来をつなぐキャリア教育推進事業	《社セ》	P. 22
	25	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 22

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進 ア 高齢者や障がい者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実 イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	26	障がい者の生涯学習支援事業	《企画》	P. 25
	27	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 25
	28	ボランティア関係機関職員養成講座	《社セ》	P. 25
	29	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ・指定》	P. 26
	30	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 26
	31	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 26
	32	読書バリアフリー推進事業	《図書》	P. 27
	33	近代文学館特別展開催事業	《図書》	P. 27
	34	近代文学館企画展開催事業	《図書》	P. 27
	35	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 27
	36	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	《企画》	P. 28
(4) 社会教育推進のための基盤整備 ア 社会教育推進体制の充実 イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進 ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上 エ 社会教育関係団体等の活動の支援	37	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 28
	38	青森県社会教育委員の会議の運営	《企画》	P. 28
	39	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 29
	40	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 29
	41	生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 29
	42	社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 29
	43	在学青少年育成費補助事業	《企画》	P. 29
	44	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《地域》	P. 30
	45	ボランティア関係機関職員養成講座（再掲）	《社セ》	P. 30
	46	生涯学習・社会教育関係職員研修講座（再掲）	《社セ》	P. 30
	47	県立図書館資料整備	《図書》	P. 30
	48	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 30

【所管等凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター
《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業
[重点]重点枠事業

2 令和6年度事業の概要

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ こどもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

県生涯学習課

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1,699 千円

〔事業目的及び概要〕

様々な立場から社会教育活動を支援していく人財を育成し、地域の活性化を図り、市町村の社会教育主事等の資質・能力の向上を図るため、首長部局、企業、NPO法人、地域づくり団体等の地域ネットワークを活用した事業の企画・実践を支援するとともに、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する事業である。

〔事業内容〕

(1) 社会教育主事の資質・能力向上と地域課題の解決【主管：西北教育事務所、上北教育事務所】

ア 地域課題解決スタートアップ研修会の開催

市町村の社会教育主事を始めとする社会教育関係職員(以下「社会教育主事等」という。)、首長部局、企業、NPO法人、地域づくり団体、地域住民等が、域内の市町村における地域課題、地域素材等をもとに、地域の活性化を図る取組の方策について考えるワークショップを行い、実施可能な事業について検討する。

イ 事業の企画・実践【委託】

社会教育主事等、首長部局、企業、NPO法人、地域づくり団体等で構成される実行委員会が、多面的な視点で、地域に関わる課題を解決したり、地域の良さを生かしたりするための事業を企画する。また、地域ネットワークを効果的に活用し、地域人財の多様な視点を取り入れながら、企画した事業を実践する。

ウ 地域課題解決フォローアップ研修会の開催

「まとめ・環流」を目的に、実行委員会による実践発表及び事業成果を域内の市町村へ波及させるための意見交換等を行う。

(2) キャリア教育の推進【6地区 青森県教育支援プラットフォーム各地区実行委員会への事業委託】

ア 地元企業と学校のネットワーク会議の開催

学校、企業、教育支援プラットフォーム、地域学校協働本部等の関係者同士がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域の未来を担う人財像を共有するため、各地区において会議を開催し、関係者同士による意見・情報交換を行う(各地区1回実施)。

イ 「我が社は学校教育サポーター」への新規登録及び登録企業の周知

各関係機関と連携して情報収集しながら、新たに「我が社は学校教育サポーター」に登録する企業を新規開拓する。また、「我が社は学校教育サポーター」に登録されている企業についての周知を学校等に対して行う。

ウ キャリア教育推進のためのコーディネート業務

地元企業・NPO等が実施している教育支援活動(出前授業・インターンシップ・体験活動等)に係る学校とのコーディネートを行う。

こどもの読書活動推進事業 3,574 千円

〔事業目的及び概要〕

「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をするこどもたちを育成するため、こどもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及・啓発を進める取組を展開する事業である。

〔事業内容〕

- (1) あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』
県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい本の紹介文を募集し、秀逸な作品を選び表彰するとともにホームページ等で紹介する。
- (2) こどもの読書活動推進大会の開催
広く県民がこどもの自主的な読書活動の意義や重要性について理解と関心を深め、家庭・地域・学校を通じた社会全体でこどもの読書活動を推進する機運の醸成を図る。
○期日：12/1(日)
○場所：つがる市生涯学習交流センター「松の館」
- (3) 青森県こども読書活動推進計画
青森県こども読書推進協議会の意見を踏まえ、青森県こども読書活動推進計画(第五次)を年度末に策定し、計画の冊子を配布する。また、こどもの読書活動推進計画の未策定・未改定市町村について、計画策定・改定が進むよう働きかける。
- (4) 啓発小冊子「絵本で豊かな親子の時間」第7版の増刷・提供
乳幼児期からの家庭におけるこどもの読書活動の重要性に対する意識啓発を図るため、啓発小冊子(第7版)を希望する市町村等へ提供し、読み聞かせや保護者向け研修会等で活用してもらう。

いじめ防止キャンペーン推進事業 6,332 千円

〔事業目的及び概要〕

いじめ問題への理解と認識を深めるため、いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀作品を広告動画を通じて視聴者へ語りかけることにより、広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を行う事業である。

〔事業内容〕

- (1) いじめ防止標語コンクール
小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀賞6作品程度を選定する。
- (2) Web 広告
いじめ防止標語コンクールの優秀賞作品を活用した動画を制作し、YouTube 広告、Instagram 広告、TikTok 広告にて配信する。

特別支援学校における障がいに関する理解促進事業 1,430 千円

〔事業目的及び概要〕

県立特別支援学校において、障がいのある児童・生徒を有する父母等が、こどもの健やかな成長のために、障がい児(者)の心理や行動について理解を深めたり、家庭における教育や卒業後の就労などについて必要な知識を習得したりするほか、県民を対象に特別支援学校の有する専門性を生かした公開講座を実施し、障がいに関する理解促進を図るための取組を行う。

〔事業内容〕

- 主管校：県内特別支援学校(20校)
- 開設時間：各4日間 10時間程度
公開講座を開設する場合には学習時間14時間程度
- 対象：障がいのある児童生徒の保護者、一般県民等
- 学習内容：児童生徒の心理や行動、障がい者の就労、福祉、体育及びレクリエーション、特別支援学校が有する専門性と公益性の高い分野に関すること

地域と学校とのパートナーシップ強化事業〔重点〕 5,637 千円

〔事業目的及び概要〕

これまでの取組を通じて形成されてきた人財や地域の活動団体等とのつながりを活かし、学校と地域のネットワークをより着実なものとして、地域学校協働活動の推進を図ることを目的として、学校と地域が互いの理解を深め、連携・協働を図りやすい環境の整備や、地域学校協働活動推進等によるコーディネート機能の強化を促進し、地域全体で子どもたちの成長を支えていく体制を整備する事業である。

〔事業内容〕

(1) 地域と学校の交流会

ア 地域活動者・企業が学ぶ場と情報交換会

「学校が望む地域との連携・協働」をテーマに、地域学校協働活動の先進事例等について学び、それぞれの取組などを情報交換して、学校との連携の在り方を模索する。

○対象：地域活動者、企業関係者、町内会関係者(地域住民)等

○期日及び会場

東青地区 7/16(火) 県総合社会教育センター

上北地区 7/17(水) 十和田市東コミュニティセンター

○講師：特定非営利活動法人まなびのたねネットワーク 代表理事 伊勢 みゆき 氏

イ 学校と地域のネットワークづくり

学校関係者と、学校への協力を申し出ている企業や学校との連携を希望する地域活動者、町内会関係者等が一堂に会して交流を深め、互いの理解を促進する。(ワークショップ等で交流を図る。)

○対象：地域活動者、企業関係者、小・中・県立学校教職員、地域学校協働活動推進員、市町村教育委員会職員、町内会関係者(地域住民)等

○期日及び会場

東青地区 9/26(木) 県総合社会教育センター

上北地区 9/27(金) 十和田市東コミュニティセンター

○講師：特定非営利活動法人まなびのたねネットワーク 代表理事 伊勢 みゆき 氏

(2) 市町村地域学校協働活動支援 ※CSについての情報提供も行う。

ア 地域学校協働活動研修

地域学校協働活動推進員の委嘱等について、中心的な役割をする市町村教育委員会担当者の理解を深めることも視野に入れ、教職員だけでなく、市町村教育委員会の担当者等も対象とし、国庫補助の仕組や県内外の先進事例、文科省の動向等を学ぶ研修会を開催する。

地区	期日	会場	講師
東青	8/8(木)	県総合社会教育センター	安齋 宏之 氏
西北	8/19(月)	つがる市生涯学習交流センター「松の館」	大谷裕美子 氏
中南	7/4(木)	弘前市中央公民館相馬館長慶閣	井上 尚子 氏
上北	8/9(金)	東北町コミュニティセンター未来館	安齋 宏之 氏
下北	7/5(金)	むつ来さまい館	井上 尚子 氏
三八	9/3(火)	南部町総合保健福祉センターゆとりあ	井上 尚子 氏

○対象：市町村教育委員会職員、小・中・県立学校教職員、地域学校協働活動推進員等

○講師：ふくしま学校と地域の未来研究所 代表 安齋 宏之 氏 (CSマイスター)

ゆめ☆まなびネット 代表 大谷 裕美子 氏 (CSマイスター)

一般社団法人 S. PLACE 代表理事 井上 尚子 氏 (CSマイスター)

イ 市町村地域学校協働活動相談支援

地域学校協働本部の未整備、既整備を問わず、安定的な地域学校協働活動推進のために、市町村の本部整備や地域学校協働活動推進員配置、これらの有効な利用について、課員や統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員が相談対応するほか、先行市町村等との仲介をして、課題解決のためのサポートを行う。

○実施方法：対面、オンライン(市町村の要望による。)

(3) モデル県立学校への地域学校協働活動推進員配置

学校運営協議会を設置している県立学校のうち3校にモデル校として推進員を配置し、県立学校におけるコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進及び教職員の働き方改革への効果等について、検証を行う。

・モデル校：森田養護学校、八戸高等支援学校、黒石高等学校

・生涯学習課員等による指導、助言等を行う。

・地域学校協働活動推進委員会(地域学校協働活動推進事業(県事業)内)で、外部有識者等を交えて活動成果等の検証を行う。

- ・ 検証結果をとりまとめて令和7年度に報告会を開催し、県全体で情報を共有する。
- ・ 推進員への謝金等は、「学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助」（文科省）の対象となる。

学校・家庭・地域連携協働推進事業 41,853 千円

1 地域学校協働活動推進事業(県事業) 2,539 千円

〔事業目的及び概要〕

地域全体で未来を担うこどもたちの成長を支えるコミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進することを目的とし、継続的・安定的に実施する体制づくりを支援する事業である。

〔事業内容〕

(1) 会議の開催

県内における地域学校協働活動の総合的な在り方や、児童の放課後対策の諸問題について協議するとともに、市町村担当者を対象とした連絡会議を開催し、地域学校協働活動及び放課後児童対策の推進を図る。

ア 地域学校協働活動推進委員会

- 構成：学識経験者、学校教育関係者、PTA関係者、社会教育関係者、行政関係者、福祉関係者等 15 名以内

イ 放課後児童対策に係る市町村担当者連絡会議

- 対象：市町村放課後児童対策担当者(社会教育主管課及び福祉部局)

(2) 研修の実施

ア 地域学校協働活動推進のための研修【主管：県総合社会教育センター】

- 目的：地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図る。

- 期日及び場所：6/6(木)県総合社会教育センター

- 対象：市町村教育委員会担当者、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等

イ 放課後児童対策に係る支援員等研修会【主管：各教育事務所】

- 目的：放課後児童対策の事業等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図るため、合同の研修会を開催する。

- 期日：前後期各 1 日(東青地区の後期は 2 日)

地区	前期予定	後期予定
東青	6/11(火)	9/10(火)、9/11(水)
西北	6/ 6(木)	10/ 4(金)
中南	7/12(金)	9/27(金)
上北	6/ 5(水)	10/28(月)
下北	6/12(水)	10/ 9(水)
三八	6/ 4(火)	10/10(木)

- 対象：地域学校協働活動推進員等、協働活動支援員、協働活動サポーター、特別支援・共生社会サポーター、放課後児童支援員等

(3) 統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員の配置

県内の地域学校協働活動を推進するため、統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員(地域学校協働活動コーディネートアドバイザー)を配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進、情報提供等を行う。

2 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助 39,314 千円

〔事業目的及び概要〕

市町村が行う地域学校協働活動の推進に要する経費について、県が補助を行う事業である。

〔事業内容〕

地域学校協働活動(放課後子供教室を含む。)の取組を行う市町村(中核市を除く。)に補助金を交付する。

【国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3】

予定 20 市町村、地域学校協働本部 30 本部、放課後子供教室 72 教室

平内町 今別町 外ヶ浜町 五所川原市 つがる市 鰺ヶ沢町 鶴田町 中泊町
弘前市 平川市 大鰐町 十和田市 三沢市 六戸町 おいらせ町 むつ市
風間浦村 佐井村 三戸町 五戸町

あおもり家庭教育支援総合事業 2,514 千円

【事業目的及び概要】

社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育が一層困難になっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育ができることを目的として、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく機運を高めるとともに、親の育ちを応援する学びの機会の充実や支援のネットワークづくり等を行う事業である。

【事業内容】

(1) 青森県家庭教育支援推進協議会の開催

今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するため、本県の家庭教育支援事業(学習機会の提供や支援者の活動を推進する研修等)について協議する。

○構成：有識者、家庭教育支援者など 10 名以内

○回数：年 2 回

(2) 家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム」の作成・周知

家庭教育の学習を推進するため、「あおもり家庭教育アドバイザー」が活用する家庭教育の学習テキストを作成する。また、「あおもり親楽プログラム」の活用促進を図るためのリーフレットを関係各所へ配布する。

○体裁：A4 判小冊子「改訂版あおもり親楽プログラム」1・2・3 の増刷

(3) 青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催

社会全体で家庭教育を支援するため、家庭教育支援に関わる方々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、市町村職員及び家庭教育支援関係者等のつながりを深める研修会を開催する。

○期日：8/29(木) 西北地区

8/30(金) 上北地区

○対象：市町村教育委員会家庭教育担当者、家庭教育支援チーム、家庭教育支援・子育て団体関係者、あおもり家庭教育アドバイザー、市町村児童福祉担当者、幼稚園・保育所・こども園職員、小・中・高等学校及び特別支援学校教職員、SC・SSW、PTA関係者、家庭教育支援に携わっている方、家庭教育支援に興味のある方等

○講師：郡山家庭教育を支援する会 圓谷 円 氏

(4) あおもり家庭教育応援フォーラムの開催

地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会及び様々な家庭教育支援に関する情報提供等を通して、家庭教育についての理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援する意義や必要性についての普及・啓発を行う。

○期日：12/7(土)

○場所：県総合社会教育センター

○対象：家庭教育・子育てに興味関心のある県民

○講師：梅花女子大学 教授 安家 周一 氏

(5) 地域の家庭支援を目指した多世代・参加型研修会の開催(県地域婦人団体連合会へ委託)

地域のこどもからシニアまでの多世代を対象とした、気軽に参加・交流できる生涯スポーツ的なレクリエーション体験や食育等の学ぶ機会を提供し、地域の家庭支援の土台となる全世代の健康増進や交流・活性化に寄与する研修会を実施する。

○対象：こどもからシニアまでの幅広い世代、家庭教育支援に興味のある方等

○回数：年 1 回×2 地区(県内 6 地区から適宜選定する予定)

(6) 読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成(県読書団体連絡協議会へ委託)

幼稚園や小学校等で実施される読み聞かせ研修会等で講師を担当する「親子ふれあい読書アドバイザー」を養成するため、県内 6 地区で研修会を開催する。

○対象：教職員や保護者、放課後子ども教室・児童クラブ関係者、学校のボランティア関係者等読み聞かせに興味がある県民

○回数：年1回×6地区

県総合社会教育センター

大学生とカタル！キャリア形成サポート事業 1,415 千円

〔事業目的及び概要〕

大学生が在学中に専門的な研修(コミュニケーション、コーチング等)を受講し、一定のスキルを獲得した上で、高校生等を対象にワークショップを企画運営してもらい、社会人としての実践力を身に付けるための一助とする。

また、高校生等は、ワークショップで、少し年上の大学生と自分の今と将来等について「カタル」ことにより、自分自身と向き合うためのきっかけづくりとする。

ワークショップの開催を通して、参加者全員が自らの夢や目標に向かい、主体的に行動できる人財の育成に繋げるとともに、双方のキャリア形成のサポートに資するものである。

〔事業内容〕

(1) ワークショップ「キャリサポ」(高校企画)、「Jr. キャリサポ」(中学校企画)の実施

高校生等の意欲を引き出し、自分自身の見つけ直しにつながる、大学生によるワークショップを開催する。

ア 時期 : 8～2月

イ 対象校 : 実施希望の県内高等学校 10 校、中学校 3 校(県内地区限定)

ウ 対象生徒 : 高校生約 1,525 名、中学生約 382 名

(2) ワークショップ実施に向けたキャリア支援活動

ア 関係者研修会の開催

(ア) 教員対象担当者会議

(イ) 大学生会議

イ 大学生研修会の実施

(ア) 基本研修

(イ) ワークショップ演習

(ウ) 合同リハーサル

(エ) 応用研修

(オ) チーフ研修

高校生スキルアッププログラム推進事業 321 千円

〔事業目的及び概要〕

学校外学修への積極的な取組とレポート作成によって、高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図ることを目的とする事業である。

〔事業内容〕

(1) 高校生スキルアッププログラム(スキルアップ認定証・奨励証の交付)の運営

(2) 教員説明会の実施

(3) 評価サービス

(4) 県民カレッジとの連携

青森で生きる未来人財育成事業 1,000 千円

〔事業目的及び概要〕

青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目的として、高校生を地域で行われるボランティア活動に派遣する。

〔事業内容〕

(1) ボランティアチーム養成講座の実施

異年齢交流などの多様な体験活動実施のため、様々なボランティア活動について扱う講座を実施。

	実施日時	内容・講師	定員
1	6/9(日) 14:00～15:00	テーマ:「ボランティア活動」 日本赤十字社 青森県支部 事業推進課 主事 岩井 雄太郎 氏	100 名
2	6/15(土) 14:00～15:00	テーマ:「スポーツボランティア」 株式会社 ブランデュー弘前 代表取締役 西澤 雄貴 氏	100 名
3	6/30(日) 14:00～15:00	テーマ:「子育て支援ボランティア」 Family café あづま〜る 代表 藤林 秀 氏	100 名

(2) ボランティアチーム員の派遣

ア 対象市町村

地域で行われるボランティア活動に派遣し、異年齢交流などの多様な体験活動に参加させる。

イ 内容

多様なボランティア活動(学習支援、レクリエーション、体験活動など)

青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業

〔事業目的及び概要〕

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組むための方策の研究を目的として、高校生・大学生・専門学校生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)
- (2) 団体の指定
- (3) 団体の活動に対する支援
 - ア 研修室等使用料の減免
 - イ 運営会議・作業等での教材開発室の使用承認
 - ウ 発表の場の提供(生涯学習フェア等)
 - エ 情報発信用の専用掲示スペースの設置
 - オ 所報「響」やHP等での活動状況の紹介
 - カ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス
 - キ 地域活動団体、創作活動団体、教育活動団体等との連携に関する連絡調整
 - ク 協力名義使用の承認(「協力 青森県総合社会教育センター」など)
- (4) 研究のための代表者会議の開催

あおもり家庭教育力向上事業 1,026 千円

〔事業目的及び概要〕

地域における家庭教育支援体制を整備することを目的として、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人財を「あおもり親楽プログラム」を使う研修会等に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- (1) あおもり家庭教育アドバイザー養成講座
 - ア 場所: 県内 2 地区(中南地区/下北地区)
 - イ 定員: 各 30 名
 - ウ 対象: 家庭教育支援者を目指す人及び活動中の人、家庭教育支援に関心のある人、市町村の家庭教育担当者等
 - エ 内容: 今日の家庭教育支援の現状について、講義・演習形式で学ぶ。(全 6 回: 6～11 月)
- (2) あおもり家庭教育アドバイザースキルアップ講座
 - ア 実施方法: あおもり家庭教育アドバイザーを対象としたオンライン講座
 - イ 定員: 100 名
 - ウ 内容: 今日の家庭教育支援の現状について、講義形式で学ぶ。(11 月)

(3) あおもり親楽プログラム普及活動

「あおもり親楽プログラム」を活用した研修会等に、あおもり家庭教育アドバイザーを派遣する。

(4) あおもり家庭教育アドバイザー登録情報の管理

(5) あおもり家庭教育アドバイザーの活用

家庭教育支援動画制作普及事業 3,580 千円**〔事業目的及び概要〕**

子育てに対する不安や悩みを解決する糸口とし、家庭教育の充実を図ることを目的として、子育て情報を動画により発信する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 家庭教育支援動画等の制作(委託業者制作)
- (2) 家庭教育支援動画等の放映・配信
- (3) あおもり子育てネットの活用・普及啓発

家庭教育相談事業 372 千円**〔事業目的及び概要〕**

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

〔事業内容〕

- (1) 対象 : 乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族
- (2) 実施方法 : 電話相談・週3回 月・水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00~15:00
メール相談・24時間受付
- (3) 場所 : 県総合社会教育センター電話相談室
- (4) 対応内容 : 発育・発達、しつけ、対人関係などのこどもに対する悩みや家庭教育全般について
- (5) 相談体制 : 家庭教育相談員が対応

県立図書館**こどもの読書活動推進のための図書セット貸出事業****〔事業目的及び概要〕**

こどもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に対して、幼児・児童・生徒用の図書セットを貸出する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 市町村内巡回図書セット貸出サービス
「朝の読書」活動や読み聞かせ等に使える図書をセットにし、市町村立図書館等を経由して、小・中学校、幼稚園・保育所等に貸出する。
- (2) 学習支援セット貸出サービス
調べ学習やブックトーク等に使える図書を61のテーマごとにセットにし、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に貸出する。
- (3) ミニセット貸出サービス
全国的なイベント等に対応した展示に使える図書をセットにし、市町村立図書館等(一部、高等学校・特別支援学校を含む。)に貸出する。

県立梵珠少年自然の家**県立梵珠少年自然の家主催事業 1,615 千円**

(1) 看板事業

〔事業目的及び概要〕

小学生から中学生までの幅広い年代の「こども」を対象に、豊かな自然環境の中で行う野営・野外炊事などの様々な自然体験活動をとおして、基本的生活習慣や仲間と協力しようとする態度を育んでいく事業である。

[事業内容]

事業名	期 日	対 象	募集人員	内 容
9歳アドベンチャー キャンプ (リニューアル)	①7/13(土)～ 7/15(月・祝) ②10/12(土)～ 10/14(月・祝) 【2泊3日】	小学3年～ 小学4年 の児童	各回 36名	野外活動(アドベンチャーゲーム、原っぱ運動会、焚ファイヤー)、野外炊事、思い出クラフト、館内シュラフ泊など
夏のチャレンジ キャンプ (リニューアル)	8/7(水)～ 8/10(土) 【3泊4日】	小学5年～ 中学3年 の児童生徒	30名	野外活動(登山、ラフティング、キャンプファイヤー)、テント泊、野外炊事、外食、思い出クラフトなど
冬の3days キャンプ	1/10(金)～ 1/12(日) 【2泊3日】	小学4年～ 中学2年 の児童生徒	24名	かまくら基地作り、炊事、チューブそり遊び、スノーシューハイク、思い出クラフト、館内泊など
7歳わんぱく キャンプ	2/15(土)～ 2/16(日) 【1泊2日】	小学1年～ 小学2年 の児童	30名	スノーランド作り・遊び、雪上運動会、炊事体験、思い出クラフト、館内泊など

(2) 養成事業

[事業目的及び概要]

当施設利用団体の引率者や高校生・大学生などを対象に、豊かな自然環境の中で行う活動プログラムや自然体験活動を安心・安全に実施するための研修やセミナー、講座等の開催をとおして、自然体験活動の指導者及びボランティアを養成する事業である。

[事業内容]

事業名	期 日	対 象	募集人員	内 容
施設利用団体事前打合せ研修	(全体会) 4/16(火) (個別研修会) 利用日の14日 前までに実施	令和6年度 利用予定団 体の引率者	全体会は 希望者の み個別研 修会は必 須	(全体会)講義、説明、活動プログラム体験※宿泊体験あり(前日に希望者のみ) (個別研修会)引率者との打合せ、施設内一巡、活動プログラムの事前指導など
自然体験活動 ぼんじゅボランティア セミナー 【必修】 ・入門セミナー 【選択】 ・春を楽しむサン day ・ファミリーS キャンプ ・9歳A キャンプ① ・ネイチャークラブ① ・夏のチャレンジキャンプ ・ネイチャークラブ② ・9歳A キャンプ② ・ぼんじゅフェスタ ・冬クラフト day ・ウィンタースクール ・冬の3days キャンプ ・冬ホワイト day	実施日は各事業を参照 ※入門セミナー 5/11(土) ※ふりかえり セミナー 3/8(土)	高校生及び 大学生	定員は各事業により異なる	ボランティアに登録後、必修の「入門セミナー」を受講し、選択事業の中から最低1つは選択して受講してもらう。なお、「ふりかえりセミナー」は選択には入れず任意参加とする。 活動内容は、事業によって以下のように異なる。 【看板事業】 ・担当グループの活動支援 ・実践企画の運営(アイスブレイクなど) ・野外活動における基本的な知識や技術の習得 【親子・学習生活習慣支援事業】 ・担当ブースの運営 ・参加者への活動・生活支援 ・各プログラムの準備や片付け

・7歳わんぱくキャンプ 【任意】 ・ふりかえりセミナー				
ぼんじゅ出前講座	通年実施 【各回即日】 ※直接指導は11月～3月のみ対応	小・中学校、各種学校、青少年教育団体、幼児施設等	特に定めない	対象の団体が開催する各種行事(事業)において、直接指導又は間接指導を行う。 なお、派遣職員の旅費は無料とし、活動材料費や用具運搬費は団体の負担とする。

(3) 親子事業

【事業目的及び概要】

小・中学生を含む保護者とその家族、いわゆる「親子」を対象に、豊かな自然環境の中で行う自然に親しむための体験活動や創作活動などをおして、家族のふれあいや絆を深める機会を提供する事業である。

【事業内容】

事業名	期 日	対 象	募集人員	内 容
春を楽しむサン day	4/29(月・祝)	小・中学生を含む保護者とその家族	30家族程度	春の自然観察、野外炊事、創作活動など
ファミリー スプリングキャンプ	5/25(土)～ 5/26(日) 【1泊2日】		24家族	テント泊、野外炊事(ダッチオーブン・ホットサンドメーカー料理)、野外活動(選択制)、創作活動など
自然体験 ぼんじゅフェスタ	10/27(日)		定員なし ※各体験ブースによっては定員あり	館内食体験、野外炊事体験(ダッチオーブン、ホットサンドメーカー、南部せんべい焼き)、野外活動体験(火起こし&たき火、遊びリンピック)、創作活動体験(本格リース作り、創作活動プログラムなど)、その他、セルフカフェなど
冬をいろどる クラフト day	12/8(日)	小・中学生を含む保護者とその家族	各時間帯で20家族 ※4回の時間帯で実施	正月用クラフト(ミニ門松など)とクリスマス用クラフト(クリスマスガーランドなど)から選択
冬を楽しむ ホワイト day	2/1(土)		30家族程度	野外活動①(ミニ雪灯籠作りなどから選択)、館内炊事体験(きりたんぼ汁)、野外活動②(チューブそり遊び・スノーランド遊びなど自由に体験)

(4) 学習・生活習慣支援事業

【事業目的及び概要】

小学生から中学生までの「こども」を対象に、豊かな自然環境の中での体験活動を行いながら主体的に学んだり、規則正しい生活を送ったりする活動をおして、その後の学校・家庭生活に役立てていこうとする基礎的態度を育んでいく事業である。

事業名	期 日	対 象	募集人員	内 容
ぼんじゅネイチャー クラブ	① 7/27(土) ② 8/24(土)	小学3年～ 小学6年 の児童	各回 20名	①カブトムシトラップ、ホタル観察 ②水中生物観察、ザリガニ釣り
ぼんじゅウィンター スクール	12/24(火)～ 12/26(木) 【2泊3日】	小学4年～ 中学2年 の児童生徒	20名	学習タイム、館内食、歯みがきタイ ム、野外活動タイム(雪灯籠作り、 雪上運動会など)、フリータイム、 館内泊など

県立種差少年自然の家

県立種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典) 440千円

〔事業目的及び概要〕

年長児・小・中学生が自然の中で家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましいこどもを育てることを目的として、種差少年自然の家周辺の山野や海での自然体験活動や創作活動、キャンプ活動などの学習機会の提供をする事業である。

〔事業内容〕

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
たねさしワールド 「春を感じて」	5/12(日)	年長児・小・ 中学生とその 保護者	100名	春の自然を楽しもう ・潮風トレイルウォーク、創作活動 他
たねさしワールド 「エンジョイ！ 海遊び」①②③ ④ ※4回開催	7/6(土)		100名	海で思いっきり遊ぼう ・いかだやカヌー遊び、サンドクラフト、 磯遊び 他
	7/7(日)		100名	
	8/31(土)		100名	
	9/1(日)		100名	
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/13(日)		100名	秋の自然を楽しもう ・里山や海岸散策、創作活動 他
たねさしワールド 「冬の季節を感じ て」 ※2回開催	12/7(土)		50名	・ミニしめ飾りをつくろう
	12/8(日)		50名	
たねさしワールド 「エンジョイ！ 雪遊び」①② ※2回開催	2/1(土)	4歳以上の 幼保・小・中 学生とその 保護者	100名	冬の自然を楽しもう ・スノーチューブすべり、そりすべり、 せんべい焼き、たこ揚げ 他
	2/2(日)		100名	
たねさしワールド 「こども大作戦」 ①② ※2回開催	2/22(土) ～23(日)	小学3年 ～4年	40名	こどもだけでとまってみよう ・仲間づくり、創作活動、自然体験活動 他
	3/1(土) ～2(日)	小学1年 ～2年	40名	

(2) こどもの祭典

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
おいでよ！ サマーキャンプA	7/30(火) ～31(水)	小学5年～ 中学3年	30名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事
おいでよ！ サマーキャンプB	8/10(土) ～11(日)		30名	・ナイトハイク ・山や海での活動 他
わくわくどきどき ウインターキャン プ	12/25(水) ～27(金)		20名	・冬の野外テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ウォークラリー 他

自然体験活動支援事業 275 千円

〔事業目的及び概要〕

学校や公民館、児童館、放課後児童クラブなどの身近な施設内外の活動場所で、こどもたちに自然体験活動やニュースポーツ活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の実地支援を行う。また、自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の指導者の資質能力の向上を目的として、小・中学校等の教職員及び青少年団体指導者、市町村社会教育関係者等の指導職員を対象に行う研修事業である。

〔事業内容〕

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10～3月 ※6～9月は原則として実施 なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童 館、公民館、放課後 児童クラブ、青少 年団体や成人団体 等	1団体 10名 以下可	・種差少年自然の家のプログラムの中 で出前対応可能なもの (せんべい焼き、フォトフレーム、どん ぐりアート、たねさし芝っこぞう、た ねさし万華鏡、ミニ門松 他)
自然体験活動 研修会	5/25(土) ～26(日)	幼保・小・中学校教 員、高校・大学生、 児童館など関係機 関の指導者、その 他自然体験活動に 興味のある方	35名	・野外炊事や創作活動等のプログラ ムの実習 ・自然体験活動にかかわる実習 ・危機管理対応訓練 他

在学少年宿泊指導者研修

〔事業目的及び概要〕

種差少年自然の家を利用する小・中学校及び特別支援学校の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

○期日：4/25(木)～26(金)

○場所：種差少年自然の家

○対象：令和6年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員

〔事業内容〕

○講義：社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方

○実習：活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法

○演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認事項

親子で学ぶ防災キャンプ事業 220 千円

〔事業目的及び概要〕

種差少年自然の家を避難所とし、避難場所の整備・運営を体験することによって、自然災害時における実践的な防災力・減災力を育むことを目的として、小・中学生とその家族及び小・中学校の教員を対

象に行う研修事業である。

[事業内容]

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
親子の絆 「防災キャンプ」	9/21(土) ～22(日)	小学3年生以上 と保護者、防災 に関心のある 方	10組 30名	親子キャンプで防災力、減災力を身に付 けよう ・避難所体験 ・非常食の炊事体験 ・AED講習 ・防災グッズ作り 他

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県生涯学習課

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1)学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

若者の社会参加促進事業 688 千円

〔事業目的及び概要〕

不登校が続いている高校生や、ひきこもり・ニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、ボランティア・就労体験や自然体験活動を実施する事業である。

〔事業内容〕

不登校が続いている高校生や、ひきこもり・ニート等の課題を抱える状況にあり、社会とのつながりのきっかけを求めている16歳～概ね40歳の若者を対象に、自然体験・交流塾を、種差少年自然の家及び梵珠少年自然の家等にてそれぞれ3回ずつ実施する。

(1) 自然体験・交流塾

ア 第1回【体験活動を通じた交流会】

- 期日：[梵珠会場] 7/6(土) [種差会場] 7/20(土)
- 場所：県立梵珠少年自然の家、県立種差少年自然の家
- 内容：野外炊事、創作活動 等

イ 第2回【自然体験活動】

- 期日：[梵珠会場] 9/14(土) [種差会場] 9/28(土)
- 場所：県立梵珠少年自然の家、県立種差少年自然の家
- 内容：自然体験活動、創作活動 等

ウ 第3回【ボランティア・就労体験】

- 期日：[梵珠会場] 1/25(土) [種差会場] 2/15(土)
- 場所：県立梵珠少年自然の家、県立種差少年自然の家
- 内容：ボランティア・就労体験、創作活動 等

(2) 自然体験・交流塾協力団体等連絡会議

会場ごとに、第1回自然体験・交流塾開催前と第3回自然体験・交流塾終了後、支援団体等により参加者の情報共有をするとともに、成果と課題、活動内容等について話し合う。

県総合社会教育センター

パワフルAOMORI! 創造塾 1,196 千円

〔事業目的及び概要〕

地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こし、地域を担う人財を育成するとともに、育成した人財相互及び地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進することを目的として、講義・演習や企画・運営をする事業である。

〔事業内容〕

- 期日：第1回講座 7/27(土)
- 第2回講座 8/24(土)、25(日)
- 第3回講座 9/28(土)
- 実践活動 10/5(土)
- 第4回講座 11/16(土)
- 第5回講座 12/7(土)
- 場所：県総合社会教育センター

- 対象：青森県在住(18歳以上)、地域を元気にしたいという思いのある方、ネットワーク形成に協力できる方、1年間を通じて参加できる方
- コース：ベーシックコース、アクティブコース
- 募集人数：20名程度(各コース10名程度)
- 受講料：無料(但し、交通費や通信費は自己負担)
- 内容：講師による講義・演習、地域活動を企画・運営する実践活動、アクションプラン作成、パワフル交流会、アクションプラン発表会

地域の今と未来をつなぐキャリア教育推進事業 801千円

【事業目的及び概要】

企業・NPO・各種団体・地域住民等の関係者が、学校において行われるキャリア教育について相互に理解を深めるため、キャリア教育が推進されるための環境整備を進める事業である。

【事業内容】

- (1) 学校と地域・企業等をつなぐキャリア教育研修会
 - ア 期日・場所：中南地区 11/28(木) 大鰐町立大鰐中学校
三八地区 7/22(月) 八戸市立長者中学校
 - イ 対象：企業・NPO・各種団体・地域住民(PTA含む)、地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)等
※学校関係者(市町村教育委員会、近隣学校の教職員等)も参加可
 - ウ 講師：認定NPO法人ハーベスト 代表理事 山崎 賢治 氏
- (2) 地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム
 - ア 期日：10/25(金)
 - イ 場所：県総合社会教育センター
 - ウ 対象：企業・NPO・各種団体・地域住民、地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)等
 - エ 内容：開会行事、講演、意見交換会、閉会行事
 - オ 講師：一般社団法人未来の大人応援プロジェクト 代表理事 岸川 政之 氏
- (3) 「我が社は学校教育サポーター」の運営全般
 - ア 「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営
 - イ 「我が社は学校教育サポーター」への新規登録
 - ウ 学校からの依頼に対する仲介

生涯学習・社会教育関係職員研修講座 759千円

【事業目的及び概要】

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上を目的として、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

【事業内容】

- (1) センター研修(定員：各回30名程度)

ベーシック研修

〈新任職員想定〉

【基礎研修】

※A、B日程共に同内容

開催日時	A 日程 5 月 28 日(火)10：00～15：00 B 日程 9 月 3 日(火)10：00～15：00	} 受講日までに受講者の都合に合わせて、30 分程度の動画を見ていただく予定。
会 場	県総合社会教育センター 第 1 研修室	
受講形態	会場受講及びアーカイブで後日視聴(講義のみ)	
内 容	【講義】「いま、生涯学習・社会教育関係職員に求められること」 【演習】『『熟議』を体験してみよう』～発表しない、まとめない！？えっ！？～ 講師：秋田県生涯学習センター 主査(兼)社会教育主事 皆川 雅仁 氏	

スキルアップ研修
〈中堅職員・管理職等想定〉

【スキルアップ研修1】〔総論的内容〕

開催日時	8月23日(金) 10:00～15:00
会 場	青森県総合社会教育センター 第1研修室
受講形態	会場参集及びアーカイブで後日視聴(講義のみ)
内 容	【講義】 「北海道北広島市の社会教育行政と地域づくりマネジメント」 【演習】 「チームビルディングのための合意形成」 ～チームコミュニケーションのトレーニング～ 講師：北海道北広島市教育委員会 教育部長 吉田 智樹 氏

【スキルアップ研修2】〔実務的内容〕(選択制)

※1～3回目共に同内容

開催日時	7月12日(金)10:30～15:30(開会式、説明等10:30～10:40) (1回目10:40～11:50 2回目13:00～14:10 3回目14:20～15:30)
会 場	青森県総合社会教育センター 各研修室
受講形態	会場受講
内 容	【講義・演習】 テーマ「実践演習！講座の新たな企画・運営のヒント」 ～講座のマンネリ化対策の秘訣とは～ 【選択講座】※1講座から最大3講座まで、また、1回目から3回目の希望する時間帯で受講可能 ア 「ICT活用に関する講座」 ～Google フォームのアンケート活用法 他～ 講師：岩手県生涯学習推進センター 社会教育主事 高橋 啓 氏 イ 「青少年教育に関する講座」 ～地域資源を活かしてマンネリ解消！ワンポイントアドバイス～ 講師：国立青少年教育振興機構 青少年教育研究センター 企画室長 樋口 拓 氏 ウ 「成人教育(高齢者対象)に関する講座」 ～アクティブシニアが輝くためのヒント～ 講師：山形県生涯学習センター 学習振興部主幹(兼)部長補佐 岡崎 和貴 氏

(2) 地区研修

※各地区全て会場参集で開催

	実施日時	場所	内容	定員
東青	5/13(月) 13:00 ～15:00	県総合社会 教育センター	【講義・演習】「デジタル・ディバイド(情報格差)解消に向けた企画運営～公式アカウント等を活用した地域住民への情報配信～」 講師：エイチピースタイリング 代表 高森 三樹 氏	30名
西北	9/24(火) 13:30 ～16:10	中泊町総合 文化センター 「パルナス」	【講義・演習】「出番です！こどもまんなかの地域づくり、子育て支援」 講師：NPO法人子育てひろば全国協議会 理事長 認定NPO法人びーのびーの 理事長 奥山 千鶴子 氏	30名
中南	7/24(水) 13:30 ～15:30	黒石公民館 (旧黒石市民 文化会館)	【講義・演習】「地域と防災」 講師：一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと 代表理事 小山内 世喜子 氏	30名

上北	5/16(木) 13:00 ～15:00	野辺地町中央 公民館	【講義・演習】 「持続可能な地域の活性化、そのためのつながりづくり と人づくり～社会教育の役割～」 講師：いちのせき市民活動センター センター長 小野寺 浩樹 氏	30名
下北	9/19(木) 13:30 ～16:00	むつ合同庁舎	【講義・演習】 「『持続可能な地域づくり』をするための人財の育成」 講師：岩手県教育委員会 教育委員 新妻 二男 氏	30名
三八	9/27(金) 13:30 ～15:40	五戸町立公民館	【講義】 「地域を活性化させるためのつながりづくり」 講師：弘前大学 教育学部 准教授 越村 康英 氏	30名

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障がい者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

県生涯学習課

障がい者の生涯学習支援事業 1,014 千円

〔事業目的及び概要〕

特別支援学校卒業生の自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団学習や趣味の講座、障がい者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

〔事業内容〕

- 場所：県内特別支援学校(15校)
- 時間：各3日間 8時間程度
- 対象：障がいのある青年等
- 内容：(1) 社会参加学習
(一般教養の向上、職業生活、日常生活を豊かにすること、障がい者の福祉)
- (2) スポーツ体験交流

県総合社会教育センター

学習情報の収集・提供事業 8,218 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習活動を促進するために必要とされる各種情報を収集し、一覧をインターネットにより県民へ提供するほか、いつでも、どこでも、インターネットで手軽に学べるeラーニング教材の配信及び管理を行うとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理し、ICT講座等を実施できる環境を整備する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 学習情報の収集・提供
4情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供
- (2) インターネットによるeラーニング学習教材の配信
ア 元気青森人PowerUpコンテンツ
イ あおもり学インターネット講座
ウ あおもり子育てネット
- (3) サーバ・パソコン機器等維持管理
学習情報提供に係るサーバ・パソコン機器及び実習用機器の整備

ボランティア関係機関職員養成講座 227 千円

〔事業目的及び概要〕

ボランティア関係者、実践活動者等の資質向上を目的とした対話・参加型の講座を開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実を目指す事業である。

〔事業内容〕

- (1) 期日：7/17(水) 13:00～15:30
- (2) 場所：県総合社会教育センター
- (3) 対象：市町村の教育委員会及び首長部局職員、市町村社会福祉協議会職員、NPO、ボランティア関係団体、青森県民カレッジ連携機関、ボランティアに関心のある大学生、一般県民等
- (4) 開催方法：会場受講、オンライン受講
- (5) 事業内容
ア 講義：「地域とともに はぐくむボランティア活動」をテーマとした講座の実施
講師：十和田NPOこどもセンター ハピたの 代表理事 中沢 洋子 氏
イ 事例発表：五所川原第一高等学校 教諭 三國 佑太 氏

青森県視聴覚ライブラリー運営事業 645 千円**〔事業目的及び概要〕**

県内の視聴覚教育の振興発展に寄与するに当たり、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営し、映像資料の収集・保管、及び活用を図る。

〔事業内容〕

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入
- (5) 視聴覚教材のデジタル化業務

あおもり県民カレッジ運営業務**〔事業目的及び概要〕**

あおもり県民カレッジは、県民一人一人の主体的な学習と社会参加の推進を目指す体系的・継続的な学習支援システムである。その趣旨を踏まえ、学生に対するきめ細かな対応及び連携機関との緊密な連携など適切な運営を行う。また、イベントの開催や情報誌による普及啓発を行うとともに、学習相談・学習情報提供、学習機会の提供、ボランティア活動支援等を行う。

なお、カレッジ運営に当たっては、SDGs の各目標を意識した学習活動とするための働きかけを行う。

〔事業内容〕

- (1) 運営全般
 - ア カレッジ学生への対応

学生募集、学生証の交付、単位認定、認定証交付式の実施、単位認定に係るサービス、学友会の活動支援
 - イ 連携機関への対応

登録受付、連携機関連絡会議の開催、共催による講座(地域キャンパス講座)の開催
- (2) 普及啓発
 - ア 生涯学習フェアの開催
 - イ こども向けイベントの開催
 - ウ 情報収集

連携機関等への取材、社会参加活動に関する情報収集
 - エ あおもり県民カレッジ&生涯学習情報誌「てのひら」の発行による情報提供
 - オ 各種メディアを利用した広報
 - カ ホームページ、フェイスブック、インスタグラムによる情報提供
- (3) 学習相談・学習情報提供
 - ア 学習相談
 - イ 学習機会情報、ボランティア活動情報の収集・提供
- (4) 学習機会提供
 - ア 地域キャンパス講座の開催(県内 6 地区で開催)
 - イ Web 会議システム等の活用研修
- (5) ボランティア活動の支援
 - ア 社会参加活動支援センターの運営
 - イ ボランティア講師による自主講座の開催
 - ウ 「まなびサポーター」の募集と活動支援

インフォメーションプラザありすの運営**〔事業目的及び概要〕**

生涯学習に関する総合窓口として、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、逐次刊行物の閲覧サービス等の業務を行う。また、SDGs に関する啓発コーナーを設けるなど、県民の SDGs に対する理解を深めるよう働きかけを行う。

〔事業内容〕

- (1) 窓口対応
- (2) 視聴覚教材貸出サービス
- (3) ありす内ラーニングスペース及びロビー等の整備
- (4) 館内展示スペースの整備

県立図書館**読書バリアフリー推進事業 1,328 千円**

〔事業目的及び概要〕

視覚障がい等さまざまな障がいのある方が図書館をより利用しやすい環境に整備することを目的として、大活字本やデージー図書等のアクセシブルな書籍の購入や読書バリアフリーのための機器・用具を整備する事業である。

〔事業内容〕

読書バリアフリー推進に係るアクセシブルな書籍や機器・用具等の整備

近代文学館 特別展開催事業 1,712 千円

〔事業目的及び概要〕

文学に関心を寄せる方から普段文学に馴染みのない方まで、幅広い層の来館者の獲得及び青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 名称：特別展「作家とのりもの」
- (2) 会期：7/13(土)～10/14(月・祝)
- (3) 内容：展示、特別展イベントを実施する。
 - 展示：青森の作家に関連する乗り物についてのエピソード、模型や写真等の様々な資料を展示し、作家の生涯や生活について紹介する。
 - 特別展イベント：「あおもりのりもの写真展」
 - 県内の高校の写真部等と呼びかけ、県内で乗り物が写っている写真を募集して展示する。

近代文学館 企画展開催事業 646 千円

〔事業目的及び概要〕

文学に関心を寄せる方から普段文学に馴染みのない方まで、幅広い層の来館者の獲得及び青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を中心に展示・公開する企画展を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 名称：企画展「あおもりの校歌」
- (2) 会期：12/7(土)～ 3/23(日)
- (3) 内容：我々にとって懐かしさや郷愁、誇りなどを感じさせる校歌の歌詞に着目し、作詞者が歌詞に込めた思い、作詞者の深い文学観などを発見できるような展示を開催する。

アウトリーチサービス推進事業 428 千円

〔事業目的及び概要〕

障がいなどの事由により、図書館への来館が困難な方に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

〔事業内容〕

利用登録者から、電話・郵便・メール等により希望図書の申込みを受け、宅配便を利用(費用は図書館が負担)して貸出・返却を行う。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 1,022 千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習振興法(生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律)の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備していくため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

〔事業内容〕

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

(2) 青森県生涯学習審議会

ア 第16期青森県生涯学習審議会

- 委員：15名
- 任期：2年(R4/10/19～R6/10/18)
- 諮問：「障害者の生涯学習の推進方策について」
- 審議事項：1「障害者の多様な学習活動の充実」
2「障害の有無にかかわらず共に学ぶ場づくり」
3「障害者の学びを推進するための基盤の整備」
- 会議等の予定：第6回(6月)、第7回(7月)、答申提出(8月)

イ 第17期青森県生涯学習審議会

- 委員：15名
- 任期：2年(R6/10/19～R8/10/18)
- 方針：県及び県教育委員会が実施する生涯学習・社会教育関連事業について調査し、生涯学習課が今後取り組むべき事業について審議する。
- 会議等の予定：第1回(11月)、第2回(2月)

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 697 千円

〔事業目的及び概要〕

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う。

〔事業内容〕

一般県民、社会教育団体・機関等を対象にアンケート方式による調査を行い、その結果を分析し、報告書にまとめる。

- 調査テーマ：未定
- 顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱する。
- 報告書：120部程度を印刷し関係機関に配付するほか、ホームページでも公開する。

青森県社会教育委員の会議の運営 231 千円

〔事業目的及び概要〕

社会教育法第17条に基づき、本県社会教育の振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う。

〔事業内容〕

(1) 青森県社会教育委員の会議

ア 第 36 期青森県社会教育委員

- 委員：8名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務
- 任期：2年(R4/10/19～R6/10/18)
- 調査研究テーマ：「障害者の生涯学習の推進方策について」
※青森県生涯学習審議会の審議テーマに基づき、必要に応じて調査研究を行う。
- 会議等の予定：第3回(5月)

イ 第 37 期青森県社会教育委員

- 委員：8名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務
- 任期：2年(R6/10/19～R8/10/18)
- 会議の予定：第1回(11月)

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県社会教育行政」の作成 261 千円

〔事業目的及び概要〕

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 市町村の社会教育行政調査
- (2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査
- (3) 「令和 6 年度青森県社会教育行政」の作成配付(550 部作成予定)

社会教育主事有資格者育成派遣事業 643 千円

〔事業目的及び概要〕

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- 派遣研修：社会教育主事講習(岩手大学)
- 研修期間(予定)：7/16(火)～8/9(金)

生涯学習専門講座派遣事業 184 千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- 派遣先：国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
- 講座名：社会教育主事専門講座、地域教育力を高めるボランティアセミナー
- 派遣人数：各 1 名

社会教育主事等一般研修 159 千円

〔事業目的及び概要〕

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修や社会教育関係職員同士が情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

〔事業内容〕

- 研修会の実施：年 3 回予定

在学青少年育成費補助事業 359 千円

〔事業目的及び概要〕

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

〔事業内容〕

- 東京青森県人会及び青森県高等学校長協会が実施する高校生を対象とした講演会事業に助成する。
- 内容：主に東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師に、

高校生を対象とした講演会を開催する。

○実施場所：県立高等学校 4 校

(弘前南高等学校、黒石高等学校、大湊高等学校、むつ工業高等学校)

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

県総合社会教育センター

ボランティア関係機関職員養成講座(再掲)

(P25 (3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進に掲載)

生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)

(P22 (2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成に掲載)

県立図書館

県立図書館資料整備 65,557 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的に、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

なお、令和3年度から電子書籍を閲覧することができる電子図書館システムを導入している。

〔事業内容〕

図書、定期刊行物、視聴覚資料等の整備

図書館 60,745 千円

(うち電子書籍 5,280 千円)

近代文学館 4,812 千円

市町村立図書館等職員研修事業 262 千円

〔事業目的及び概要〕

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を目的として、初任者研修、基本研修及び学校図書館支援研修を実施する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 市町村立図書館等職員初任者研修 年 1 回 7/17(水)～7/18(木)
- (2) 学校図書館支援研修 年 1 回 10/30(水)
- (3) 市町村立図書館等職員基本研修 年 1 回 11/14(木)

3 令和6年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和6年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
4月	1	月	
	2	火	
	3	水	
	4	木	
	5	金	
	6	土	
	7	日	
	8	月	
	9	火	
	10	水	
	11	木	
	12	金	
	13	土	<図書>おはなし会
	14	日	
	15	月	<西北>生涯学習・社会教育主管課長・公民館長等会議
	16	火	<梵珠>施設利用団体事前打合せ研修～全体会 <三八>あおもり県民カレッジ「三八学友会」総会
	17	水	
	18	木	
	19	金	
	20	土	
	21	日	
	22	月	
	23	火	<下北>むつ市連合婦人会総会
	24	水	<図書>公立図書館長・公民館長会議 <中南>中南黒平地区スポーツ推進委員連絡協議会総会
	25	木	<種差>在学少年宿泊指導者研修(～26日)
	26	金	
	27	土	<図書>おしえて先生！知るしるする探検隊
	28	日	
	29	月	昭和の日 <梵珠>春を楽しむサンday
	30	火	
予定4月			

令和6年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
5月	1	水	
	2	木	
	3	金	憲法記念日
	4	土	みどりの日
	5	日	こどもの日 ＜三八＞三戸郡連合PTA総会
	6	月	振替休日
	7	火	
	8	水	
	9	木	
	10	金	＜特P連＞青森県特別支援学校第1回役員会
	11	土	＜図書＞おはなし会 ＜梵珠＞ボランティア入門セミナー
	12	日	＜ガール＞ガールスカウト青森県連盟第54回定時総会 ＜種差＞たねさしワールド「春を感じて」
	13	月	＜社セ＞生涯学習・社会教育関係職員研修講座（東青地区研修） ＜東青＞管内生涯学習・社会教育行政関係者研修会
	14	火	＜生学＞青森県社会教育委員連絡協議会第1回理事会
	15	水	＜下北＞むつ市連合PTA総会
	16	木	＜社セ＞生涯学習・社会教育関係職員研修講座（上北地区研修） ＜西北＞西北地区社会教育担当者研修会 ＜上北＞上北地方社会教育委員連絡協議会社会教育関係職員合同研修会
	17	金	＜生学＞市町村教育委員会生涯学習社会教育主管課長会議 ＜三八＞八戸市連合PTA総会
	18	土	＜三八＞スポーツ推進委員地区研修会
	19	日	
	20	月	
	21	火	＜社セ＞弘前大学教職大学院観察実習 ＜下北＞管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議1 ＜三八＞管内生涯学習・社会教育主管課長及び社会教育担当者会議1
	22	水	
	23	木	＜中南＞管内社会教育関係課長・公民館長及び担当者会議 ＜下北＞下北地区社会教育委員連絡協議会総会
	24	金	＜高P連＞青森県高等学校PTA連合会総会 ＜東青＞管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議1
	25	土	＜図書＞おしえて先生！知るしるする探検隊 ＜梵珠＞ファミリースプリングキャンプ（～26日） ＜種差＞自然体験活動研修会（～26日）
	26	日	＜県子連＞青森県子ども会育成連合会定時総会
	27	月	
	28	火	＜社セ＞生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修 基礎研修A ＜中南＞中南地方社会教育委員連絡協議会総会 ＜下北＞下北地方文化財審議委員連絡協議会総会・前期研修会
	29	水	＜上北＞社会体育主管課長担当者会議及び社会教育主管課長担当者会議
	30	木	
	31	金	
予定5月			＜下北＞むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会総会

令和6年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
6月	1	土	
	2	日	
	3	月	
	4	火	<三八>放課後児童対策に係る支援員等研修会前期
	5	水	<上北>放課後児童対策に係る支援員等研修会前期
	6	木	<西北>放課後児童対策に係る支援員等研修会前期 <社セ>地域学校協働活動推進のための研修
	7	金	<県P連>県PTA連合会年次総会 <高P連>青森県高等学校PTA連合会十和田大会
	8	土	<図書>おはなし会
	9	日	<社セ>ボランティアチーム養成講座①
	10	月	
	11	火	<東青>放課後児童対策に係る支援員等研修会前期① <社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座中南部地区①
	12	水	<東青>放課後児童対策に係る支援員等研修会前期② <下北>放課後児童対策に係る支援員等研修会前期
	13	木	<三八>管内市町村文化財担当者研修会
	14	金	<特P連>青森県特別支援学校PTA連合会総会並びに連絡協議会
	15	土	<社セ>ボランティアチーム養成講座②
	16	日	<ボーイ>日本ボーイスカウト青森県連盟令和6年度年次総会 <中南>スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会
	17	月	
	18	火	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会第2回理事会 <生学>青森県社会教育委員連絡協議会総会
	19	水	
	20	木	<図書>第75回北日本図書館大会青森大会（～21日）
	21	金	<社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座下北地区①
	22	土	<図書>おしえて先生！知るしるする探検隊 <上北>スポーツ推進委員等上北地区研修会 <下北>スポーツ推進委員・スポーツ指導者むつ下北地区研修会
	23	日	
	24	月	
	25	火	
	26	水	
	27	木	
	28	金	
	29	土	
	30	日	<社セ>ボランティアチーム養成講座③
予定6月			

令和6年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
7月	1	月	
	2	火	
	3	水	
	4	木	<生学>地域学校協働活動研修(中南地区) <社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座中南地区② <西北>西北地区スポーツ推進委員研修会
	5	金	<生学>地域学校協働活動研修(下北地区)
	6	土	<生学>第1回自然体験・交流塾(梵珠会場) <種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」①
	7	日	<種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」②
	8	月	
	9	火	
	10	水	
	11	木	
	12	金	<中南>放課後児童対策に係る支援員等研修会前期 <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座センター研修スキルアップ研修選択講座
	13	土	<図書>おはなし会 <図書>特別展「作家とのりもの」(～10月14日) <梵珠>9歳アドベンチャーキャンプ①(～15日)
	14	日	
	15	月	海の日
	16	火	<生学>地域活動者・企業が学ぶ場と情報交換会(東青地区)
	17	水	<生学>地域活動者・企業が学ぶ場と情報交換会(上北地区) <社セ>ボランティア関係機関職員養成講座 <図書>市町村立図書館等職員初任者研修(～18日)
	18	木	
	19	金	
	20	土	<生学>第1回自然体験・交流塾(種差会場)
	21	日	
	22	月	<社セ>学校と地域・企業等をつなぐキャリア教育研修会三八地区(八戸市立長者中学校)
	23	火	
	24	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座(中南地区研修)
	25	木	<社セ>北海道・東北5道県生涯学習センター等研修交流会(青森)1日目
	26	金	<社セ>北海道・東北5道県生涯学習センター等研修交流会(青森)2日目
	27	土	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾第1回講座 <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <梵珠>ぼんじゅネイチャークラブ①
	28	日	
	29	月	
	30	火	<種差>こどもの祭典「おいでよ!サマーキャンプ」A(～31日)
	31	水	<社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座下北地区②
予定7月			

令和6年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
8月	1	木	
	2	金	
	3	土	
	4	日	
	5	月	
	6	火	
	7	水	<梵珠>夏のチャレンジキャンプ(～10日)
	8	木	<生学>地域学校協働活動研修(東青地区)
	9	金	<生学>地域学校協働活動研修(上北地区)
	10	土	<図書>おはなし会 <種差>こどもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」B(～11日)
	11	日	山の日
	12	月	振替休日
	13	火	
	14	水	
	15	木	
	16	金	
	17	土	
	18	日	
	19	月	<生学>地域学校協働活動研修(西北地区)
	20	火	
	21	水	
	22	木	<生学>北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議～23日(盛岡市) <社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座中南地区③ <高P連>全国高等学校PTA連合会 茨城大会(～23日)
	23	金	<社セ>キャリアサボ北斗高校企画 <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座センター研修スキルアップ研修
	24	土	<社セ>パワフルAOMORI！創造塾第2回講座 <図書>おしえて先生！知るしるする探検隊 <梵珠>ぼんじゅネイチャークラブ②
	25	日	<社セ>パワフルAOMORI！創造塾第2回講座 <下北>むつ下北地区地域スポーツフェスティバル
	26	月	
	27	火	
	28	水	<社セ>キャリアサボ大湊高校企画
	29	木	<生学>青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会(西北地区)
	30	金	<生学>青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会(上北地区) <社セ>キャリアサボ野辺地西高校企画
	31	土	<種差>たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」③
予定8月			

令和6年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
9月	1	日	<種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」④
	2	月	
	3	火	<生学>地域学校協働活動研修(三八地区) <社セ>Jr. キャリサバ蟹田中学校・三厩中学校・今別中学校・蓬田中学校企画 <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修 基礎研修B
	4	水	<社セ>キャリサバ弘前南高校企画
	5	木	<社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座中南地区④
	6	金	<社セ>キャリサバ五所川原第一高校企画 <県P連>第56回日本PTA東北ブロック研究大会東青大会(～8日)
	7	土	
	8	日	
	9	月	<社セ>キャリサバ六ヶ所高校企画
	10	火	<東青>放課後児童対策に係る支援員等研修会後期①
	11	水	<東青>放課後児童対策に係る支援員等研修会後期② <社セ>Jr. キャリサバ天間林中学校企画
	12	木	<社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座下北地区④
	13	金	<社セ>Jr. キャリサバ田名部中学校企画
	14	土	<生学>第2回自然体験・交流塾(梵珠会場) <図書>おはなし会
	15	日	
	16	月	敬老の日
	17	火	
	18	水	<社セ>キャリサバ三本木農業恵拓高校企画
	19	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座(下北地区研修)
	20	金	<社セ>キャリサバ黒石高校企画 <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座(下北地区研修) <特P連>青森県特別支援学校PTA連合会二北・三八地区研修会(八盲)
	21	土	<種差>親子の絆「防災キャンプ」(～22日)
	22	日	秋分の日
	23	月	振替休日
	24	火	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座(西北地区研修)
	25	水	
	26	木	<生学>学校と地域のネットワークづくり(東青地区)
	27	金	<生学>学校と地域のネットワークづくり(上北地区) <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座(三八地区研修) <中南>放課後児童対策に係る支援員等研修会後期
	28	土	<生学>第2回自然体験・交流塾(種差会場) <社セ>パワフルAOMORI!創造塾第3回講座 <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	29	日	
	30	月	
予定9月			<中南>中弘南黒平地区スポーツフェスティバル

令和6年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
10月	1	火	
	2	水	
	3	木	
	4	金	<西北>放課後児童対策に係る支援員等研修会後期 <県P連>青森県PTA連合会県理事会・県教育委員会との教育懇談会 <特P連>青森県特別支援学校PTA連合会津軽地区研修会(黒養)
	5	土	<社セ>生涯学習フェア <社セ>パワフルAOMORI!創造塾実践活動
	6	日	
	7	月	
	8	火	
	9	水	<下北>放課後児童対策に係る支援員等研修会後期
	10	木	<三八>放課後児童対策に係る支援員等研修会後期
	11	金	
	12	土	<図書>おはなし会 <梵珠>9歳アドベンチャーキャンプ②(～14日)
	13	日	<種差>たねさしワールド「秋を感じて」
	14	月	スポーツの日
	15	火	
	16	水	
	17	木	<社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座中南地区⑤
	18	金	<特P連>青森県特別支援学校PTA連合会東青地区研修会(県盲)
	19	土	<県子連>第58回青森県子ども会指導者・育成者研究大会(～20日)
	20	日	
	21	月	
	22	火	
	23	水	<生学>第66回全国社会教育研究大会 茨城大会(～25日)
	24	木	<社セ>あおり家庭教育アドバイザー養成講座下北地区⑤
	25	金	<生学>第1回生涯学習・社会教育担当者会議 <社セ>地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム
	26	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	27	日	<梵珠>自然体験ぼんじゅフェスタ
	28	月	<上北>放課後児童対策に係る支援員等研修会後期
	29	火	
	30	水	<図書>学校図書館支援研修
	31	木	<東青>教育事務所社会教育担当者会議(31～11月1日)
予定10月			<下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会後期研修会

令和6年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
11月	1	金	
	2	土	
	3	日	文化の日
	4	月	振替休日
	5	火	
	6	水	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座下北地区⑥
	7	木	
	8	金	
	9	土	<図書>おはなし会 <東青>スポーツ推進委員東青地区研修会 <県P連>青森県PTA連合会表彰式並びに研修会
	10	日	
	11	月	
	12	火	
	13	水	
	14	木	<生学>東北地区社会教育研究大会 青森大会(～15日) <図書>市町村立図書館等職員基本研修
	15	金	<団体>青森県青少年教育施設研究協議会 梵珠少年自然の家
	16	土	<社セ>パワフルAOMORI! 創造塾第4回講座
	17	日	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザースキルアップ講座
	18	月	
	19	火	
	20	水	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座中南地区⑥
	21	木	
	22	金	
	23	土	勤労感謝の日 <図書>おしえて先生! 知るしるする探検隊
	24	日	
	25	月	
	26	火	
	27	水	
	28	木	<社セ>学校と地域・企業等をつなぐキャリア教育研修会中南地区(大鰐町立大鰐中学校)
	29	金	
	30	土	
予定11月			<三八>三八地区文化財保護研究集会

令和6年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
1 2 月	1	日	<生学>こどもの読書活動推進大会
	2	月	
	3	火	
	4	水	
	5	木	
	6	金	
	7	土	<生学>あおもり家庭教育応援フォーラム <社セ>パワフルAOMORI！創造塾第5回講座 <図書>企画展「あおもりの校歌」（～3月23日） <種差>たねさしワールド「冬の季節を感じて」
	8	日	<梵珠>冬をいろどるクラフトday <種差>たねさしワールド「冬の季節を感じて」
	9	月	
	10	火	
	11	水	
	12	木	
	13	金	
	14	土	<図書>おはなし会
	15	日	
	16	月	
	17	火	
	18	水	
	19	木	
	20	金	
	21	土	
	22	日	
	23	月	
	24	火	<梵珠>ぼんじゅウィンタースクール（～26日）
	25	水	<種差>こどもの祭典「わくわくどきどきウィンターキャンプ」（～27日）
	26	木	
	27	金	
	28	土	
	29	日	
	30	月	
	31	火	
予定1 2 月			

令和6年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
1月	1	水	元日
	2	木	
	3	金	
	4	土	
	5	日	
	6	月	
	7	火	
	8	水	
	9	木	
	10	金	<梵珠>冬の3daysキャンプ（～12日）
	11	土	<図書>おはなし会
	12	日	
	13	月	成人の日
	14	火	
	15	水	
	16	木	
	17	金	
	18	土	
	19	日	
	20	月	
	21	火	
	22	水	
	23	木	
	24	金	
	25	土	<生学>第3回自然体験・交流塾（梵珠会場） <図書>おしえて先生！知るしるする探検隊
	26	日	
	27	月	
	28	火	
	29	水	
	30	木	
	31	金	
予定1月			<生学>地域学校協働活動推進委員会

令和6年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
2月	1	土	<梵珠>冬を楽しむホワイトday <種差>たねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」
	2	日	<種差>たねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」
	3	月	
	4	火	
	5	水	
	6	木	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会第3回理事会
	7	金	
	8	土	<図書>おはなし会
	9	日	
	10	月	
	11	火	建国記念の日
	12	水	<社セ>キャリサポ八戸工業大学第二高校企画
	13	木	
	14	金	<三八>八戸市連合PTA臨時代議員総会
	15	土	<生学>第3回自然体験・交流塾(種差会場) <梵珠>7歳わんぱくキャンプ(～16日)
	16	日	
	17	月	
	18	火	<社セ>キャリサポ柴田学園高校企画
	19	水	
	20	木	<生学>市町村教育委員会生涯学習社会教育主管課長会議 <三八>管内市町村体育担当者会議
	21	金	
	22	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <種差>たねさしワールド「こども大作戦」①(～23日)
	23	日	天皇誕生日
	24	月	振替休日
	25	火	
	26	水	
	27	木	<三八>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議2
	28	金	<東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議2 <下北>管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議2
予定2月			<下北>むつ下北地区子ども会郷土芸能発表会

令和6年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
3月	1	土	<種差>たねさしワールド「こども大作戦」②(～2日)
	2	日	
	3	月	
	4	火	
	5	水	
	6	木	
	7	金	
	8	土	<図書>おはなし会 <梵珠>ボランティアふりかえりセミナー
	9	日	
	10	月	
	11	火	
	12	水	
	13	木	
	14	金	
	15	土	
	16	日	
	17	月	
	18	火	
	19	水	
	20	木	春分の日
	21	金	
	22	土	
	23	日	
	24	月	
	25	火	
	26	水	
	27	木	
	28	金	
	29	土	
	30	日	
	31	月	
予定3月			

4 令和6年度社会教育関係予算の概要

単位：千円

項	目	当初予算額	説 明
生涯学習課	社会教育振興費	1,362,209	
	職 員 費	953,515	生涯学習課、文化財保護課、埋蔵文化財調査センター（59人） 図書館（26人）、梵珠少年自然の家（10人）、総合社会教育センター（17人）
	生涯学習推進費	338,996	特別支援学校における障がいに関する理解促進事業費 生涯学習推進基盤整備事業費 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 総合社会教育センター指定管理料 種差少年自然の家指定管理料 県立少年自然の家老朽化対策検討事業費 種差少年自然の家屋上防水改修工事費
	指 導 推 進 費	58,791	社会教育委員費 管内指導並びに管外会議及び管外研修費 社会教育主事有資格者育成事業費 生涯学習・社会教育指導推進事業費 こどもの読書活動推進事業費 学校・家庭・地域連携協働推進事業費 地域と学校とのパートナーシップ強化事業費 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業費 東北地区社会教育研究大会開催費補助
	青少年教育費	7,705	障がい者の生涯学習支援事業費 いじめ防止キャンペーン推進事業費 在学青少年育成費補助（交付先 東京青森県人会）
	婦人家庭教育費	2,514	あおもり家庭教育支援総合事業費
	成人教育費	688	若者の社会参加促進事業費
図書館	図 書 館 費	146,411	
	運 営 管 理 費	71,100	維持管理費、コンピュータシステム運営費
	奉 仕 活 動 費	61,309	閲覧奉仕費、図書館資料整備費、貴重資料等電子化事業費 読書バリアフリー推進事業費
	協 力 活 動 費	5,642	図書館支援推進費、アウトリーチサービス推進事業費
	近代文学館費	8,360	資料整備費、文学活動費
少年自然の家	少年自然の家費	21,248	
	梵珠少年自然の家費	21,248	管理運営費、青少年教育施設活動費
総合社会教育センター	総合社会教育センター費	26,776	
	運 営 管 理 費	7,216	運営費、運営協議会費
	研 修 事 業 費	19,560	人材育成事業費、教育活動支援事業費、市町村・団体支援事業費

5 附属機関の概要

(1) 青森県生涯学習審議会

①概 要

- ・設置根拠 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条1項、青森県生涯学習審議会設置条例
- ・設置年月日 平成4年4月1日
- ・担当事務 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条の規定により、教育委員会又は知事の諮問に応じ、その権限に属させられた事項を調査審議するとともに、必要と認める事項を教育委員会又は知事に建議する。
- ・委員構成 人格識見共に優れた者及び公募による者
- ・委員定数及び任期 20人以内、2年

②生涯学習審議会のこれまでの答申等一覧(過去10期)

期	答 申 等 タ イ ト ル	日 付
第15期	青森県における新しい時代の生涯学習・社会教育の推進の在り方について(答申)	令和 4年10月 7日
第14期	人口減少下における地域コミュニティ再生のための生涯学習の推進の在り方について(答申)	令和 2年10月 2日
第13期	あおもりで若者が集い、生き生きと活躍できる持続可能な地域社会づくり	平成30年 8月 8日
第12期	ふるさとの良さ、あおもりの魅力を次代に伝えるための、学びと地域のつながりづくりの在り方について	平成28年 8月19日
第11期	学びと社会参加を通じた人財育成の方策について～「学びの種」を拾う～	平成26年 8月 7日
第10期	県が実施する生涯学習・社会教育施策に対する意見について	平成24年 8月 7日
第9期	学校・家庭・地域が一体となって教育に取り組む社会を構築するための方策について－学校と地域の連携のあり方を中心として－(提言)	平成22年 7月20日
第8期	若者のキャリア形成支援の方策について(提言)	平成20年 7月25日
第7期	育てよう 伝え合うところ －青少年のコミュニケーション能力の向上にむけて－(提言)	平成18年 7月28日
第6期	キャリアアップによる豊かな人生を築くために－青森県における今後の生涯学習の推進方策について－(提言)	平成16年 6月15日

③第16期青森県生涯学習審議会委員一覧

任期：令和4年10月19日～令和6年10月18日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	三 上 菜穂子	十和田市立藤坂小学校 校長	
2	小笠原 一 恵	県立八戸盲学校・県立八戸聾学校 校長	
3	吉 川 康 久	青森県教育支援プラットフォーム 東青地区実行委員会 前委員長	副 会 長
4	阿 彦 正 弘	鰯ヶ沢町教育委員会 教育長	
5	米 田 大 吉	特定非営利活動法人プラットフォームあおもり 理事長	
6	小 寺 将 太	一般社団法人tsumugu 代表理事	
7	中 村 伸 二	社会福祉法人清養会 障がい者支援施設 幸養苑 苑長	
8	田名部 由 香	青森県特別支援学校PTA連合会 副会長	
9	工 藤 貴 子	あおもり家庭教育アドバイザー	

No.	氏 名	所 属 等	備 考
10	大 木 えりか	八戸学院大学健康医療学部 講師	
11	松 浦 淳	青森中央短期大学幼児保育学科 非常勤講師	
12	越 村 康 英	弘前大学教育学部 准教授	会 長
13	山 崎 結 子	外ヶ浜町 町長	
14	小笠原 秀 樹	特定非営利活動法人あおもりラジオくらぶ 代表理事	
15	岩 本 美 和	青森市地域学校協働活動推進員	

令和6年4月1日現在

(2) 青森県社会教育委員

①概 要

- ・設置根拠 社会教育法第15条第1項 青森県社会教育委員設置条例
- ・設置年月日 昭和27年4月1日
- ・担当事務 社会教育法第17条の規定により、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。
 - 1 社会教育に関する諸計画を立案すること
 - 2 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
 - 3 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。
 また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 12人以内、2年

②青森県社会教育委員の会議のこれまでの報告書等(過去10期)

期	答申・報告書等タイトル	日 付
第35期	「地域全体で子どもを育む家庭教育支援の在り方について」	令和 4年10月 調査研究
第34期	「人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点としての社会教育施設の在り方」	令和 2年10月 調査研究
第33期	「人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方に関する提言」	平成30年10月 調査研究報告書
第32期	「学びとつながりを生み出す家庭教育支援の在り方に関する提言」	平成28年10月 調査研究報告書
第31期	「各世代が共に参画する地域コミュニティづくりに関する提言」	平成26年10月 調査研究報告書
第30期	「時代の変化に対応した社会教育の在り方」	平成24年10月 調査研究報告書
第29期	「子どもの体験活動を支援する社会教育の在り方」	平成22年10月 調査研究報告書
第28期	「地域の教育力を高める公民館の在り方」	平成20年10月 調査研究報告書
第27期	「地域コミュニティにおける自治能力を高めるための学習の在り方」	平成18年10月 調査研究報告書
第26期	「地域コミュニティに関する学習とネットワーク」	平成16年9月 調査研究報告書

③第36期青森県社会教育委員名簿

任期：令和4年10月19日～令和6年10月18日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	小笠原 一 恵	県立八戸盲学校・県立八戸聾学校 校長	
2	吉 川 康 久	青森県教育支援プラットフォーム 東青地区実行委員会 前委員長	副 議 長
3	中 村 伸 二	社会福祉法人清養会 障がい者支援施設 幸養苑 苑長	
4	松 浦 淳	青森中央短期大学幼児保育学科 非常勤講師	
5	越 村 康 英	弘前大学教育学部 准教授	議 長
6	工 藤 貴 子	あおもり家庭教育アドバイザー	
7	小笠原 秀 樹	特定非営利活動法人あおもりラジオくらぶ 代表理事	
8	岩 本 美 和	青森市地域学校協働活動推進員	

令和6年4月1日現在

(3) 青森県立図書館協議会

①概 要

- ・設置根拠 図書館法第14条第1項、青森県立図書館協議会設置条例
- ・設置年月日 昭和27年9月2日
- ・担当事務 図書館法の規定により、県立図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、県立図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 10人、2年

②青森県立図書館協議会委員名簿

任期：令和4年5月13日～令和6年5月12日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	大 里 公 子	黒石市立黒石東小学校 前校長	
2	竹 浪 廣 美	県立五所川原高等学校 教諭	
3	松 井 京 子	(一社)八戸市読書団体連合会 理事	
4	須 藤 紀 子	五所川原市教育委員会図書館 次長	
5	伊 藤 友 子	東通村立東通中学校 学校図書館司書	
6	佐 藤 宰	公益財団法人青森県学校給食会 前理事長	
7	浜 田 祐 子	おいらせ町家庭教育支援チーム・しるくはあと 代表	
8	秋 元 宏 宣	(株)東奥日報社編集局生活文化部 生活文化部長	
9	澤 田 尚	五戸町教育委員会 教育長	
10	本 間 維	青森中央短期大学食物栄養学科 講師	

令和6年4月1日現在

6 令和6年度県社会教育関係職員

(1) 県教育庁生涯学習課事務分掌

〒030-8540 青森市長島一丁目1番1号 代表電話 017-722-1111 FAX 017-734-8272

課 長 小 舘 孝 浩 (内線 3130)

学 校 地 域
連 携 推 進 監 西 塚 努 (内線 3131)
課 長 代 理

- 1 生涯学習の振興のための重要な施策に関する企画及び調整
- 2 学校、家庭及び地域社会の連携による教育の推進に関する企画・調整及び指導、助言並びに調査及び研究
- 3 特に命ぜられた事務

総務グループ(直通 017-734-9887)

グループマネージャー 槻ノ木沢 和朗

事 務 分 掌	主 担 当 者	副 担 当 者
1 グループ総括	グループマネージャー 総括主幹 槻ノ木沢 和朗 内線 3132	一 戸
2 予算・決算・監査 3 政策点検 4 市町村社会教育施設の整備等に関すること 5 広報広聴に関すること 6 種差少年自然の家屋上防水改修工事に関すること 7 災害復旧交付金に関すること	主 査 一 戸 雄 裕 内線 3133	八 幡 伊 藤
8 行財政改革 9 指定管理に関すること 10 県立図書館、総合社会教育センター及び少年自然の家の施設設備に関すること 11 少年自然の家老朽化対策に関すること	主 査 八 幡 亜 都 内線 3133	一 戸 伊 藤
12 中学校卒業程度認定試験及び高等学校卒業程度認定試験に関すること 13 情報公開・個人情報に関すること 14 情報セキュリティに関すること 15 文書管理に関すること 16 庶務・経理	主 事 伊 藤 俊 輔 内線 3134	一 戸 八 幡

事 務 分 掌	主 担 当 者	副 担 当 者
1 グループ総括	グループマネージャー 総括主幹 工 藤 奈保子 内線 3135	北 澤
2 社会教育行政の方針と重点に関する事 3 こどもの読書活動推進計画(第五次)の策定に関する事 4 市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長会議 5 生涯学習・社会教育担当者会議 6 北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議 (全国生涯学習・社会教育主管部課長会議) 7 社会教育主事の育成に関する事 8 地域と学校とのパートナーシップ強化事業に関する事 (地域と学校の交流会に関する事) 9 高等教育機関・民間教育事業者との連携に関する事	サブマネージャー 社会教育主事 北 澤 茂 内線 3136	今 松 橋 古 田
10 こどもの読書活動推進事業(こどもの読書活動推進計画 (第五次)の策定に関する事及びこどもの読書活動推進 大会の運営に関する事を除く) 11 子どもの読書活動優秀実践図書館・団体(者)表彰 12 県立図書館に関する事 13 市町村立図書館及び司書一般に関する事 14 読書バリアフリー法に関する事 15 ボランティア活動に関する事(「小さな親切」運動に関 する事) 16 視聴覚教育・ICT教育に関する事 17 社会教育関連施策合同学習会 18 消費者教育・高齢者教育に関する事	社会教育主事 今 敦 子 内線 3138	北 澤 古 田
19 青森県社会教育委員連絡協議会(会議関係) 20 青森県社会教育委員 21 成人式調査 22 公民館に関する事 23 優良公民館表彰 24 市町村の社会教育に関する現状調査 25 青森県の社会教育行政の刊行	社会教育主事 松 橋 正 士 内線 3136	北 澤 古 田
26 青森県生涯学習審議会 27 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 28 障害者の生涯学習支援活動に係る文部科学大臣表彰 29 特別支援学校における障がいに関する理解促進事業 30 障がい者の生涯学習支援事業 31 こどもの読書活動推進大会の運営に関する事 32 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進(キャリ ア教育の推進)	社会教育主事 古 田 将 内線 3138	今 松 橋
33 青森県社会教育委員連絡協議会(経理・社教情報関係) 34 生涯学習関連事業調査 35 総合社会教育センターに関する事 36 社会教育功労者表彰、県褒賞・叙勲等 37 後援・共催に関する事 38 いじめ防止キャンペーン推進事業 39 リ・ラーンあおもりの運営 40 在学青少年育成費補助 41 生涯学習課ホームページの管理 42 国社研の研修に関する事 43 男女共同参画学習に関する事 44 経理	主 事 木 村 洸 子 内線 3137	工藤奈 北 澤 今 松 橋 古 田

地域連携推進グループ(直通 017-734-9890) グループマネージャー 工 藤 健 夫

事 務 分 掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 主任社会教育主事 工 藤 健 夫 内線 3139	對 馬
2 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(社会教育主事の資質・能力向上と地域課題の解決) 3 P T A団体の指導・助言(特P連) 4 女性団体に対する指導・助言(地婦連) 5 社会教育関係団体(ガールスカウト) 6 優良P T A文部科学大臣表彰	サブマネージャー 社会教育主事 對 馬 明 内線 3142	橋 本 工藤慎 成 田 佐々木
7 あおもり家庭教育支援総合事業(委託事業を含む) 8 若者の社会参加促進事業(自然体験・交流塾) 9 青少年教育施設に関すること(県立少年自然の家利用促進関係、指定管理者定期指導等(指導課分)、岩手山青少年交流の家関係) 10 県立自然の家の利用促進について 11 P T A団体の指導・助言(県P連) 12 優れた「早寝早起き朝ごはん」の推進に係る文部科学大臣表彰	社会教育主事 橋 本 卓 内線 3141	對 馬 佐々木
13 C S導入の対応について 14 地域と学校とのパートナーシップ強化事業(市町村地域学校協働活動支援、市町村支援) 15 学校・家庭・地域連携協働推進事業(地域学校協働活動推進委員会、統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員、C S導入と地域学校協働活動との一体的推進に関する業務―市町村分) 16 文科省 地域学校協働本部とコミュニティ・スクールに関する調査、C Sマイスター派遣事業 他 17 「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰	社会教育主事 工 藤 慎 也 内線 3142	成 田 佐々木
18 学校・家庭・地域連携協働推進事業(C S導入と地域学校協働活動との一体的推進に関する業務―県立学校分) 19 P T A団体の指導・助言(高P連) 20 社会教育関係団体の指導・助言(県子連、ボーイスカウト)	指導主事 成 田 邦 彦 内線 3140	對 馬 工藤慎
21 学校・家庭・地域連携協働推進事業(国庫補助、放課後児童対策市町村担当者連絡会議、社セ・事務所令達など) 22 各種団体等の助成に関すること(ゆめ基金、ニッセイ、カメイ等) 23 経理関係	主事 佐々木 健人 内線 3140	對 馬 工藤慎

(2) 教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧

東青教育事務所

〒038-0031 青森市大字三内字丸山198-4
TEL 017-764-0784 FAX 017-764-6727

所 長	花 田 千 穂
次 長	津 川 弘 行
総 括 主 幹 (総務課長事務取扱)	一 戸 静
教 育 課 長	中 居 敬 子
主任社会教育主事	花 田 一 仁

西北教育事務所

〒037-0046 五所川原市栄町10
TEL 0173-35-2170 FAX 0173-33-3663

所 長	加 藤 寛 隆
次 長	工 藤 圭 介
総 務 課 長	西 澤 幸 樹
教 育 課 長	成 田 嗣 人
主任社会教育主事	今 井 一 仁
社会教育主事兼指導主事	奈 良 学

中南教育事務所

〒036-8345 弘前市蔵主町4
TEL 0172-32-1137 FAX 0172-36-6584

所 長	清 川 喜 之
次 長	菅 井 智 紀
総 務 課 長	川 添 直 也
教 育 課 長	木 村 傑
主任社会教育主事	秋 谷 啓 児
社会教育主事兼指導主事	栗 林 基 由

上北教育事務所

〒039-2593 上北郡七戸町字蛇坂55-1
TEL 0176-62-2128 FAX 0176-62-2130

所 長	佐 藤 真 理
次 長	俵 藤 晶
総 括 主 幹 (総務課長事務取扱)	村 上 望
教 育 課 長	天 間 朋 昭
主任指導主事	千 曳 健 二
指 導 主 事	工 藤 由 紀

下北教育事務所

〒035-0073 むつ市中央1丁目1-8
TEL 0175-22-1351 FAX 0175-23-8609

所 長	櫻 井 裕 輝
次 長	岸 健一郎
総 務 課 長	蝦 名 忍
教 育 課 長	大 島 忍
主任社会教育主事	藤 田 幸 博
社会教育主事兼指導主事	佐 藤 和 也

三八教育事務所

〒039-1101 八戸市尻内町字鴨田7
TEL 0178-27-4521 FAX 0178-27-2847

所 長	高 井 和 紀
次 長	堀 合 秀 治
総 括 主 幹 (総務課長事務取扱)	大 平 豊
教 育 課 長	武 内 慎太郎
主任社会教育主事	若 林 保
指 導 主 事	林 可 人

青森県立図書館

〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353

館長 (近代文学館長事務取扱)	仁和由紀人
副館長 (企画支援課長事務取扱)	岡村重勝
奉仕課長	油布恵美
近代文学館室長	葛西隆

青森県立郷土館

〒030-0802 青森市本町2丁目8-14

TEL 017-777-1585 FAX 017-777-1588

館長	木村秀樹
副館長	島口天

青森県総合社会教育センター

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-1252 FAX 017-739-1279

所長	白戸明子
副所長	今泉武寿
総務課長	槻ノ木沢恵美子
育成研修課長	副田俊司
総括主幹専門員 (副課長)	佐藤久常
社会教育主事	高館秀典
指導主事	六角健太
指導主事	眞嶋朗晋
主事	加藤禄子
専門員	棟方維大
教育活動支援課長	佐藤元伸
社会教育主事 (副課長)	佐々木祥子
指導主事	津嶋由香
社会教育主事	高橋俊輔
指導主事	橋本政孝

青森県立梵珠少年自然の家

〒037-0611 五所川原市神山字殊ノ峰117-602

TEL 0173-29-3303 FAX 0173-29-3306

所長	北風州康
総括主幹 (総務課長事務取扱)	崎野撰
研修課長	新山隆男
社会教育主事 (副課長)	古川浩二
社会教育主事	佐藤純子
社会教育主事	鶴若匠
社会教育主事	山口繁弥

青森県立種差少年自然の家

〒031-0841 八戸市鮫町膳並平2-26

TEL 0178-38-2131 FAX 0178-38-2727

ホームページ「あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—」のご案内

https://cms.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-shogai/aomorimanabi-e_shogai.html

県教育庁生涯学習課では、生涯学習・社会教育に関するホームページを開設しています。主な内容は以下のとおりです。

タイトル	内 容
お知らせ	生涯学習課が主催する、または関わる研修会や大会などの催しやコンクールを紹介しています。
社会教育行政の方針と重点	当該年度の社会教育の方針と重点を紹介しています。
事業内容	生涯学習課及び所管施設の事業を紹介しています。
附属機関	生涯学習課所管の附属機関について紹介しています。
各種調査・公募等	生涯学習課が実施する調査や公募などについて掲載しています。
社会教育施設紹介	生涯学習課が所管する県立社会教育施設を紹介しています。それぞれの施設のHPにリンクしています。
刊行物	生涯学習課が刊行した出版物を掲載しています。





現在の位置：ホーム > 組織でさがす > 教育委員会 > 生涯学習課 > あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—

関連分野： [生涯学習](#) [イベント](#) [公募・募集](#) [静穏モード](#)

更新日付：2024年3月28日 生涯学習課

あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—



啓発小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」第7版



令和5年度あおもりの中学生・高校生による大切なあなたへ贈る青春の一冊優秀作品集 [1678KB]



つながろう！ひろげよう！みんなで作る地域学校協働活動ハンドブック



『子どもの読書活動を充実させるために「子ども同士で図書を紹介し合う活動」や「様々な分野の図書に触れる活動」』リーフレット

IV 令和5年度の実績

1 令和5年度事業一覧

重 点		事業番号	令和4年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	《企画》	P. 55
ア	地域学校協働活動の促進	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 59
イ	地域が支えるキャリア教育の充実	3	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 61
ウ	子どもの読書活動の充実	4	特別支援学校における家庭教育支援事業	《企画》	P. 62
エ	家庭教育支援の充実	5	地域と学校とのパートナーシップ強化事業[重点]	《地域・企画》	P. 63
オ	青少年の体験活動の充実	6	学校・家庭・地域連携協働推進事業	《地域》	P. 65
		7	あおもり家庭教育支援総合事業	《地域》	P. 69
		8	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	《社セ》	P. 71
		9	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 72
		10	青森で生きる未来人財育成事業	《社セ》	P. 73
		11	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 74
		12	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	《社セ》	P. 75
		13	あおもり家庭教育力向上事業	《社セ》	P. 75
		14	家庭教育支援動画制作普及事業	《社セ》	P. 77
		15	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 78
		16	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 78
		17	県立梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 79
		18	県立種差少年自然の家主催事業 (自然と遊ぼう、子どもの祭典)	《種差・指定》	P. 82
		19	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 83
		20	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 84
		21	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 85
(2)	活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	22	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)	《地域》	P. 86
ア	地域活動の実践者、コーディネーターの養成	23	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 86
イ	次代の地域を担う若者の育成	24	パワフルAOMORI!創造塾	《社セ》	P. 88
ウ	地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	25	地域の今と未来をつなぐキャリア教育推進事業	《社セ》	P. 89
エ	多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実	26	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 90

(3)	ア	生涯を通じた学びと社会参加の推進	27	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 92
		高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実	28	障害者の生涯学習支援事業費	《企画》	P. 92
			29	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 93
	イ	学習成果を生かした社会参加活動の支援	30	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 94
			31	ボランティア関係機関職員養成講座	《社セ》	P. 94
			32	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ・指定》	P. 95
			33	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 95
			34	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 97
			35	読書バリアフリー推進事業	《図書》	P. 97
			36	近代文学館 特別展開催事業	《図書》	P. 98
			37	近代文学館 企画展開催事業	《図書》	P. 99
			38	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 99
(4)	ア	社会教育推進のための基盤整備	39	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	《企画》	P. 100
		社会教育推進体制の充実	40	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 100
	イ	社会教育施設の機能の充実と活用の促進	41	青森県社会教育委員の会議の運営	《企画》	P. 101
			42	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 101
	ウ	社会教育関係職員の養成と資質の向上	43	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 102
			44	生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 102
	エ	社会教育関係団体等の活動の支援	45	社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 102
			46	在学青少年育成費補助事業	《企画》	P. 102
			47	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《地域》	P. 103
			48	生涯学習・社会教育関係職員研修講座（再掲）	《社セ》	P. 103
			49	ボランティア関係機関職員養成講座（再掲）	《社セ》	P. 103
			50	県立図書館資料整備	《図書》	P. 103
			51	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 104

【所管等凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター

《図書》県立図書館

《梵珠》県立梵珠少年自然の家

《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

[重点]重点枠事業

2 令和5年度事業の実績

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

県生涯学習課

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1,649千円

〔事業目的及び概要〕

様々な立場から社会教育活動を支援していく人財を育成し、地域の活性化を図り、市町村の社会教育主事等の資質・能力の向上を図るため、首長部局、企業、NPO法人、地域づくり団体等の地域ネットワークを活用した事業の企画・実践を支援するとともに、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 社会教育主事の資質・能力向上と地域課題の解決【2地区 主管：東青教育事務所・下北教育事務所】

社会教育主事等が中心となり、首長部局、NPO法人、地域づくり団体等とともに、多面的な視点で、地域に関わる課題を解決したり、地域の良さを生かしたりするための事業を企画・実践した。

ア 東青地区(蓬田村)

<地域課題解決スタートアップ研修会>

- 期日：6/27(火) ○会場：蓬田村ふるさと総合センター ○参加者数：10名
- 内容：事業説明、ワークショップ形式による協議

<第1回実行委員会>

- 期日：7/14(金) ○会場：蓬田村ふるさと総合センター ○参加者数：11名
- 内容：本事業の説明、目的の共有、村が抱える課題の明確化についての情報交換

<第2回実行委員会>

- 期日：9/20(水) ○会場：蓬田村ふるさと総合センター ○参加者数：11名
- 内容：蓬田中学校 第2回避難訓練での第1回実践活動について、今後のスケジュールについて、その他について

<第3回実行委員会>

- 期日：12/19(火) ○会場：蓬田村ふるさと総合センター ○参加者数：11名
- 内容：蓬田中学校・中沢自治会との第2回実践活動について、今後の活動予定、スケジュールについて(地域課題解決フォローアップ研修会及び会計監査等について)

<事業の実践1>

イベント「避難所設営・運営(災害に備えて)」の開催

- 期日：9/28(木) ○会場：蓬田村立蓬田中学校 ○参加者数：132名
- 内容：蓬田中学校避難訓練と同日に実施し、避難訓練終了後、NPO法人県防災士会三浦一郎事務局長の講演を聞いた後、避難所スペースの設営体験(防災テントの設営及び段ボールパーティションの設置)を行った。

<事業の実践2>

イベント「避難所設営・運営(避難所運営体験)」の開催

- 期日：1/23(火) ○会場：中沢公民館(蓬田村) ○参加者数：45名
- 内容：中沢自治会住民と蓬田中学校1年生が合同で実施した。前回に引き続き、NPO法人県防災士会三浦一郎事務局長の講演を聞いた後、災害時の避難所における避難者の受付体験及び防災テントの設営並びに段ボールパーティションの設置を共同で行った。

<地域課題解決フォローアップ研修会>

- 期日：2/26(月) ○会場：蓬田村ふるさと総合センター
- 内容：東青地区実行委員会による実践報告及び質疑応答を行った。

イ 下北地区(大間町)

＜地域課題解決スタートアップ研修会＞

○期日：6/30(金) ○会場：大間町開発センター ○参加者数 19 名

○内容：事業説明、ワークショップ形式による協議

＜第 1 回実行委員会＞

○期日：7/18(火) ○会場：大間町役場 ○参加者数 8 名

○内容：実行委員長、副委員長の決定、活動内容及び計画について

＜第 2 回実行委員会＞

○期日：8/2(水) ○会場：大間町役場 ○参加者数 7 名

○内容：実行委員会の名称、会則の確認、各ブースでの活動内容について、今後の活動予定について、次回開催日時について

＜第 3 回実行委員会＞

○期日：8/30(水) ○会場：大間町役場 ○参加者数 7 名

○内容：実行委員会の名称及び開催名の決定、申請書の確認、各ブース活動内容の進捗状況、今後の活動予定について、次回開催日時について

＜第 4 回実行委員会＞

○期日：11/14(火) ○会場：大間町役場 ○参加者数 7 名

○内容：各ブース活動内容の進捗状況、大間高校へのボランティア依頼について、その他について

＜第 5 回実行委員会＞

○期日：12/4(月) ○会場：大間町役場 ○参加者数 8 名

○内容：「よりっとこ」イベントの成果及び反省・課題について、次年度の開催時期、課題改善、予算確保等について、その他について

＜第 6 回実行委員会＞

○期日：1/18(木) ○会場：大間町役場 ○参加者数 8 名

○内容：フォローアップ研修会の発表資料の検討について、その他について

※随時 SNS による意見交換を行った。

＜事業の実践＞

○期日：1/26(日) ○会場：大間町開発センター ○参加者数：151 名

○内容：「より良い郷土にしたい」という想いを共有する地域人財や企業・団体等が開催するイベントを企画し、実施した。

(1) 電源開発(株)大間現地本部：工作コーナー、エネルギー展示コーナーの運営を行った。

(2) 明治安田生命相互保険会社むつ大間営業所：骨密度測定や野菜摂取量測定、脳年齢チャレンジ測定を行った。

(3) 大間町地域づくり団体ツナグ：エアー遊具 4 台による子どもの遊び場の提供と絵本の読み聞かせを行った。

(4) 大間町地域包括支援センターくろまつ：Salon ano ano(マッサージ)の運営を行った。

(5) 大間不動産合同会社：フリーマーケットの開催と大間町食生活改善推進協議会による軽食の提供(塩おにぎりや豚汁)、大間高校ボランティアによる軽食の提供(アゲ魚っこを使った料理)を行った。

＜地域課題解決フォローアップ研修会＞

○期日：2/28(水) ○会場：大間町役場

○内容：下北地区実行委員会「大間郷土活性化委員会よりっとこ」による実践報告及び質疑応答を行った。

(2) キャリア教育の推進【6 地区 青森県教育支援プラットフォーム各地区実行委員会への事業委託】

ア 地元企業と学校のネットワーク会議の開催

○内容：学校、企業、教育支援プラットフォーム、地域学校協働本部等の関係者同士がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域の未来を担う人財像を共有するため、各地区において会議を開催し、学校が求める支援の内容や企業ができる支援内容をマッチングすることを目的に、関係者同士による意見・情報交換を行った。

<東青地区>

- 期日：11/22(水)
- 場所：青森市立金沢小学校
- 内容：職業講話で協力していただいた企業に、青森の未来を担うこどもたちにどういったキャリア教育を行っていけばよいか、将来の仕事への職業観を考え、何が求められているか等を地域、企業、実行委員のメンバーで話し合った。

<西北地区>

- 期日：11/7(火)
- 場所：鱒ヶ沢町立鱒ヶ沢中学校
- 内容：働く人との対話集会の第2部で参加企業、教職員、学校運営協議会委員、行政関係者等約20名で話し合いを行い、ネットワークの構築を図った。

<中南地区>

- 期日：8/25(金)
- 場所：弘前パークホテル
- 内容：地区内高等学校卒業予定者の地元就労についての情報交換を行うとともに、早期から健全な職業観・勤労観を育成するために、「今こそチャンス！！地元で仕事する魅力！」をテーマに講演とワークショップを実施した。
- 講師：特定非営利活動法人スポネット弘前 理事長、一般社団法人権利擁護あおい森ねっと 理事、一般社団法人みらいねっと弘前 代表理事 鹿内 葵 氏

<上北地区>

- 期日：2/16(金)
- 場所：十和田市商工会館 1 階大ホール
- 内容：十和田地区雇用対策協議会と共催で開催し、「若者の地元定着・離職率の改善の方法」をテーマに講演とワークショップを実施した。
- 講師：特定非営利活動法人プラットフォームあおもり 理事長 米田 大吉 氏

<下北地区>

- 期日：7/12(水)
- 場所：むつグリーンホテル
- 内容：むつ商工会議所と連携して、「むつ下北地区高卒者雇用対策協議会」の第2部で、県立大湊高校キャリアデザイン部の担当教諭2名が、自校のキャリア教育、就職指導について情報提供した。

<三八地区>

- 期日：9/25(月)
- 場所：八戸市スポーツ研修センター
- 内容：県生涯学習課が主催した「学校と地域のネットワークづくり」と同時開催し、企業、学校関係者、行政関係者等との話し合いを通して、ネットワークの構築を図った。
- 講師：特定非営利活動法人まなびのたねネットワーク 代表理事 伊勢 みゆき 氏

イ 「我が社は学校教育サポーター」への新規登録及び登録企業の周知

各実行委員会とも関係機関と連携して情報収集しながら、新たに「我が社は学校教育サポーター」に登録する企業の新規開拓を行った。また、「我が社は学校教育サポーター」に登録されている企業について、さらなる活用を促進するために、登録企業の周知を学校等に対して行い、企業による教育支援活動の一層の充実を図った。

○我が社は学校教育サポーター：新規登録企業 12 社(登録予定も含む。)

<東青地区>

- 各校の職業講話の依頼時に説明した。

<西北地区>

- 学校に対しては登録企業の紹介を行い、学校・企業との連携を図った。また、企業に対しては訪問し、新規登録をお願いした。また、職業講話に参加した地元企業に対し、チラシ配布した上で登録を依頼した。

<中南地区>

○期日：6月～1月

○内容：学校6校、企業13社訪問

- ・新規登録企業の開拓をした。 3社
- ・企業周知の通信「キャリア教育ニュースレター第8号」を発行した。

<上北地区>

○期日：随時

○内容：訪問先小中学校にて「我が社は学校教育サポーター」登録企業を周知した。

<下北地区>

○内容：教育支援活動展示会にてポスターを展示して、「我が社は学校教育サポーター」のPRを行った。また体験出前授業(ユメココ教室)の新規の講師依頼の際に「我が社は学校教育サポーター」の説明を行うとともに、職業講話を依頼する際に登録を依頼した。

<三八地区>

○期日：10/7(土)～10/8(日)

○内容：八戸市立小中野公民館まつりで、「我が社は学校教育サポーター」登録企業及び活動内容を展示した。

ウ 教育支援活動展示会の開催

企業による教育支援活動を県民に広く周知することを目的とした「教育支援活動展示会」を実施した。

<東青地区>

○期日：1/12(金)～1/14(日)

○場所：アウガ1階駅前スクエア

○内容：東青地区16企業の活動をパネルで展示した。

<西北地区>

○期日：1/16(火)～1/26(金)

○場所：五所川原市役所「市民の土間」

○内容：地域で教育支援を行っている企業5社前後を紹介したものを掲示板に掲示した。

<中南地区>

○期日：9/26(火)

○場所：弘前市総合学習センター 2階大会議室

○内容：県教育委員会主催の「学校と地域のネットワークづくり(中南地区)」と同時開催し、研修会参加者(学校関係者、企業及び地域活動団体関係者、教育委員会関係者等)を対象に、企業紹介のパネル展示をした。

○参加企業等：12社

<上北地区>

○期日：7/27(木)

○場所：東北町未来館

○内容：県教育委員会主催の「地域学校協働活動研修会(上北地区)」において「我が社は学校教育サポーター」登録企業紹介パネルと上北管内企業による教育支援活動の紹介、上北地区実行委員会の取り組み事例紹介のパネルを展示した。

<下北地区>

○日時：7/5(水)～7/6(木)

○場所：むつ来さまい館 イベントホールA

○内容：11の事業所・団体が出展、下北教育事務所からの助言で地区小中学校教員対象の研修が開かれる開催日に合わせて同じ建物内で開催し、教員の方々に地域の事業所、団体による児童生徒への支援活動の周知を図った(※むつ市教育委員会 むつ来さまい館が後援)。

<三八地区>

○期日：9/25(月)

○場所：八戸市スポーツ研修センター

○内容：県教育委員会主催の「学校と地域のネットワークづくり(三八地区)」と同時開催し、参加企業等5社によるパネル展示を行った。

〔成果と課題〕

(1)の「社会教育主事の資質・能力向上と地域課題の解決」では、各地区実行委員会の社会教育主事等が様々な方々とともに、実行委員会を組織し、地域課題の解決や地域の活性化を図るための事業を企画・実践した。

東青地区では、蓬田村教育委員会教育課の社会教育班職員が中心となり、村住民課、総務課、村社会福祉協議会、村連合自治会、地域包括支援センター、蓬田中学校、村消防団等の関係者が中心となる実行委員会「東青地区実行委員会」を結成した。本村の防災に関する主要な人財が一堂に会する機会を創出し、地域のネットワークをより強固に形成することを主な目的とした事業を企画し、実践した。

今後も、この活動をきっかけに、これからの蓬田村の将来を担っていく若者世代に特化した防災教育を実施したことで、今後の村の若者人財の育成と地域の持続的な防災力の向上を図ることができ良い機会となった。

下北地区では、大間町教育委員会の教育課職員も参加し、地域づくり団体、町地域包括センター、域内企業4社が主体となる実行委員会(大間郷土活性化委員会「よりっとこ」)を結成し、各団体同士のネットワークを構築しながら、地域住民が交流を図るための企画を開催することで、地域の活性化を推進していくことを主な目的に本事業を行った。

具体的な活動として、「より良い郷土にしたい」という想いを共有することを第一に考え、各団体の特性を生かした「健康」や「食」に関連する内容を出版することとした。就学前のこどもたちや小学生は、エア遊具で汗をかきながら、楽しく遊び場の提供や健康チェックコーナー(血圧測定や野菜摂取量の測定、脳年齢測定)、フリーマーケット、マッサージ、工作コーナーや軽食提供コーナーもあり、賑わいのある企画を開催することができた。また、企画には、高校生ボランティアの協力もあり、若者の協力を得ながら企画を運営することができた。今後も地域の活性化を図るべく、来年度も大間町において活動を行う予定である。

今後も、多様な地域人財及び他部局(まちづくり担当部局や福祉関係部局等)や他市町村と連携しながら、地域活性化や地域の課題等を解決するための事業を企画・実践し、社会教育主事の資質向上を図るために、持続的な組織運営に向けた支援を続けることが重要である。

(2)の「キャリア教育の推進」では、地元企業と学校のネットワーク会議において、各地区実行委員会がそれぞれ特色のある取組を実施した。

地元企業と学校のネットワーク会議では、中南・上北・下北地区においては、青森県高等学校長会協会及び青森県若年者就職支援センター(ジョブカフェあおもり)主催の会議と併催する形で実施し、教員の研修等の機会と同日・同会場で開催することにより、多くの教員に対して本事業の取組を理解してもらう機会となった。また、教育支援活動展示会では、当課主管の「学校と地域のネットワークづくり」や「地域学校協働活動研修」の中で実施することで、企業が実施している教育支援活動の具体的な取組を参加した教員に紹介できた地区も見られた。

来年度も6地区実行委員会に委託して事業を実施するが、他地区の取組への積極的な参加を促す等、より効果的な事業実施に向けて各地区の連携・協働体制を一層強化する必要がある。

子どもの読書活動推進事業 3,426 千円

〔事業目的及び概要〕

「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をするこどもたちを育成するため、こどもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及・啓発を進める取組を展開する事業である。

〔事業内容〕

(1) あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』

中学生・高校生の読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促すため、県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい一冊の本の紹介文を募集し、優秀作品を表彰した。

また、優秀作品集(紹介文集)を32,000部、優秀作品周知ポスターを360部作成し、中学校、高等学校(特別支援学校中等部及び高等部を含む。)、図書館等に配付した。

○募集期間：7/3(月)～9/15(金)

○応募数：3,305点(中学生の部：33校981点、高校生の部：25校2,324点)

○優秀作品受賞者一覧

＜中学生の部＞

最優秀賞	八戸市立市川中学校 1年 木村 結実 『風に恋う』(額賀 滯／著)
優 秀 賞	八戸市立江陽中学校 1年 石村 心乃佳 『1リットルの涙 難病と闘い続ける少女亜也の日記』(木藤 亜也／著) 県立三本木高等学校附属中学校 3年 村井 嵐 『水を縫う』(寺地 はるな／著) 八戸市立江陽中学校 3年 大島 穂音 『木曜日にはココアを』(青山 美智子／著) 八戸市立江陽中学校 2年 音喜多 亜子 『全力疾走するバカになれ～明るく、楽しく生きたい人に贈る75の言葉～』(勝俣 州和／著) 青森市立新城中学校 3年 元木 晴陽 『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』(汐見 夏衛／著)

＜高校生の部＞

最優秀賞	県立柏木農業高等学校 3年 齊藤 龍太郎 『生きてさえいれば』(小坂 流加／著)
優 秀 賞	県立三沢高等学校 3年 駒沢 伶奈 『勿忘草の咲く町で 安曇野診療記』(夏川 草介／著) 県立八戸商業高等学校 2年 川畑 悠 『水を縫う』(寺地 はるな／著) 県立黒石高等学校 3年 浅利 夕蘭 『コーヒーが冷めないうちに』(川口 俊和／著) 県立鯉ヶ沢高等学校 3年 勝野 紫音 『やりたいことが見つからない君へ』(坪田 信貴／著) 県立青森西高等学校 2年 佐藤 美早希 『君たちはどう生きるか』(吉野 源三郎／著)

(2) 子どもの読書活動推進大会

広く県民がこどもの自主的な読書活動の意義や重要性について理解と関心を深め、家庭・地域・学校を通じた社会全体でこどもの読書活動を推進する機運の醸成を図るため、子どもの読書活動推進大会を開催した。

○日時：12/3(日) 13:00～16:00

○場所：県総合社会教育センター

○参加者数：116名

○内容

ア 表彰式

令和5年度あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』

- ・中学生の部及び高校生の部の最優秀賞及び優秀賞受賞者への表彰
- ・最優秀賞及び優秀賞受賞者による本の紹介

イ 講演

演題演題『本のある生活～私がこれまでに会った本～』

講師：作家 森 絵都 氏 進行：フリーアナウンサー 境 香織 氏

(3) 青森県子ども読書活動推進計画

「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」に基づき、読書に親しみ、自主的に読書活動をするこどもたちを育てるため、各教育事務所の協力の下、こどもの読書活動推進計画の未策定市町村等に対し、計画策定が進むように働きかけを行った。

また、啓発小冊子「絵本で豊かな親子の時間」第7版を発行し、希望する団体等へ提供を行った。

〔成果と課題〕

「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」は、中学生の部については33校から981点、高校生の部については、25校から2,324点の応募があった。学校の担当教師から

は「生徒達が読書を通して感じたこと、考えたことを共有する機会となっている。」「紙の本を手に取り、紹介したい箇所を葉を挟めながら、何度も読み返すきっかけとなった。」等、好意的な感想をいただいている。優秀作品集については、中学生・高校生の読書意欲向上につなげるため、今後も広く周知していく。

子どもの読書活動推進大会では、小説家による講演の他に「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」コンクールの表彰式と最優秀賞及び優秀賞を受賞した生徒による本の紹介を行い、県民に対し本事業の一環である取組を周知した。

子どもの読書活動推進計画については、教育事務所と連携しながら、未策定市町村等に対し働きかけを行った。今後も計画策定が進むように情報提供及び意見交換を行う。

啓発小冊子「絵本で豊かな親子の時間」については第7版を発行し、40の団体等に合計6,275冊の提供を行った。今後も多方面に周知し、広く提供できるようにしていく。

いじめ防止キャンペーン推進事業 7,441千円

〔事業目的及び概要〕

いじめ問題への理解と認識を深めるため、いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀作品をテレビを通じて視聴者へ語りかけることにより、広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を行う事業である。

〔事業内容〕

(1) いじめ防止標語コンクール

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀賞6作品、審査員特別賞4作品を選定した。

○募集期間：6/5(月)～8/31(木)

○応募数：11,573作品(小学校7,562作品、中学校3,477作品、高等学校442作品、特別支援学校88作品、一般4作品)

○受賞作品

優秀賞	けなすより いいところみつめて みなえがお	青森市立新城小学校 1年 近村 欣真
	傷ついた 君の心に 気づきたい	中泊町立中里中学校 2年 成田 開
	教えてよ 君の苦しさ 半分んこ	弘前市立相馬小学校 6年 大畑 真樹
	「とめない」と そんな気持ちを 行動に	十和田市立東中学校 1年 三浦 莉子
	けしゴムで けせない ことばも あるんだよ	むつ市立奥内小学校 1年 立花 奏楽
	誰かがじゃない 君がやらなきゃ 変わらない	県立八戸中央高等学校 1年 島守 陽菜
審査員特別賞	人叩く リアルでネットで やっちゃ駄目	つがる市立森田小学校 6年 須藤 乃愛
	耳すませ 心にひびが 入る音	弘前市立新和中学校 3年 葛西 妃莉
	目に見えぬ 心の悲鳴に 耳をすませて	県立五所川原農林高等学校 2年 青山 桃子
	考えて 言葉の重さ 相手の思い	県立八戸第一養護学校高等部 1年 二川目 心寿

(2) テレビCMの制作・放送

ア 令和4年度制作「いじめ防止キャンペーンテレビCM」を県内民放3局で放送(4/6～4/7、5/8～5/10、8/24～8/25、8/28～9/1、9/4～9/5、1/15～1/19)。

イ 令和5年度いじめ防止標語コンクール優秀賞作品を活用したテレビCMを制作し、県内民放3局で放送(3/19、3/21～3/22)。

〔成果と課題〕

いじめ防止標語コンクールでは、学校から多数の応募があり、各学校において応募した標語を教育活

動等にも活用していることから、学校におけるいじめ防止に向けた意識啓発につながる取組となっている。また、CM放送では、取組を周知することにより、いじめ防止に向けた県民の意識の高揚につなげることができた。

特別支援学校における家庭教育支援事業 707 千円

〔事業目的及び概要〕

障がいのある児童生徒の保護者等が、こどもの健やかな成長のために、障がいのある児童生徒の心理や行動について理解を深め、家庭における教育や卒業後の就労などについて必要な知識を習得するとともに、同じ悩みを持つ保護者同士の交流や地域住民との交流を深める機会を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

開設校	回数	時間	参加者数	主な内容
県立青森第一養護学校	5	10	36 名	パン作り体験、事業所見学、ピラティス&ヨガ体験、講話(息子の「できる」を信じて～様々な取り組みで広がる世界～)
県立青森第二養護学校	3	6	27 名	こぎん刺し教室、果物狩り、先輩保護者を囲んでの談話会
県立青森若葉養護学校	3	6	37 名	施設見学、体験活動「パステルシャインアート」「布小物作り」
県立青森第一高等養護学校	2	4	8 名	福祉に関する勉強会「障害福祉サービスの利用等について」
県立青森第二高等養護学校	4	9	43 名	花植え、環境整備、茶話会、木製のカラトリー作り体験、二高養祭の準備、エアロビクスとリラクゼーション
県立盲学校	7	16	32 名	花植え、地域の清掃活動参加、進路指導講話、盲導犬体験研修会、学校祭参加、点字ブロック理解啓発活動、iPad 操作研修会
県立青森豊学校	3	5	61 名	グラウンド整備、家族レクリエーション、コサージュ作り
県立浪岡養護学校	5	7	125 名	陶芸体験「ランタン作り」、学校祭参加、ワークショップ「HSCって何だろう？」
県立弘前第一養護学校	2	7	38 名	P T A施設見学会(卒業後の進路先の見学)、レジンのアクセサリ作り
県立弘前第二養護学校	8	23	130 名	運動会観賞、公共施設見学、親子レクリエーション、進路講演会、こけしの絵付け体験、弘二養祭参加、福祉施設見学、クリスマスプレゼント贈呈
県立弘前豊学校	7	12	83 名	親子レクリエーション、なかまの集い、地区研修会「こころとからだ元気になるピラティス」、陶芸体験「ランタン作り」、手話学習会、進路懇話会
県立八戸第一養護学校	4	11	36 名	視線入力に関する研修会、美術館見学、心と体をリフレッシュ♪楽しいヨガ教室、合同研修会「～親なきあとの自立に向けて～今、大切な“備え”とは」
県立八戸第二養護学校	4	10.5	120 名	普通救命救急講習会、給食試食会、障害基礎年金についての学習会、卒業生の保護者との座談会
県立八戸盲学校	3	6	9 名	保護者交流会(学校行事への協力)、アロマクラフト作り体験
県立八戸豊学校	5	6	58 名	P T A奉仕作業(運動会装飾、清掃、扇風機清掃)、手話・南部せんべい焼き教室
県立森田養護学校	3	10	21 名	近隣地域公共施設における体験学習、ヨガ教室、お菓子の包装作業学習会
県立黒石養護学校	4	7	55 名	黒石よされ講習会、こけしの絵付け体験、黒養祭準備、コサージュ作り

県立七戸養護学校	4	10	214 名	福祉施設見学会、陶芸教室、県地区P連研修会「ヨガ教室」、県知P連研修会「防災教室」
県立むつ養護学校	5	8	115 名	園芸教室、親子レクリエーション、父母学習会(障がい者の福祉に関する懇話会)
県立八戸高等支援学校	1	2	56 名	進路学習会「卒業生の進路先について」
合計	延べ回数 82 回 延べ時間 175.5 時間 参加者数合計 1,304 名			

[成果と課題]

同じ立場の保護者同士が、家庭教育学級の様々な活動を通して交流を深め、情報共有や情報交換をする機会となっている。また、こどもの進路や就労、卒業までに身につけさせておきたい力などについて、先輩の保護者のアドバイスを受け、学べる好機となっている。

事業実施の可否を含めて、各学校と相談・確認しながら、事業の一層の充実に努めていく必要がある。

地域と学校とのパートナーシップ強化事業[重点] 3,636 千円

[事業目的及び概要]

県域における地域学校協働活動の更なる充実を目的として、これまでの事業により形成された人財とのつながりを活かした研修会等の開催や、地域学校協働活動推進員の配置促進を図ることなどにより、地域と学校のパートナーシップを強めるための取組を行う事業である。

[事業内容]

(1) 地域と学校の交流会

ア 地域活動者・企業が学ぶ場と情報交換会

「学校が望む地域との連携・協働」をテーマに、地域学校協働活動の先進事例等について学び、またそれぞれの取組などを情報交換して、学校との連携の在り方を模索した。

地区	期 日	場 所	参加者数
三八	7/18(火)	友の会福祉会館(八戸市)	12 名
中南	7/19(水)	弘前市総合学習センター	20 名

○対象：地域活動者・企業等

○講師：特定非営利活動法人まなびのたねネットワーク 代表理事 伊勢 みゆき 氏

イ 学校と地域のネットワークづくり

学校関係者と、学校への協力を申し出ている企業や学校との連携を希望する地域活動者が一堂に会し、交流を深めながら互いの理解を促進した。(ワークショップ等で交流を図った。)

地区	期 日	場 所	参加者数
三八	9/25(月)	八戸市スポーツ研修センター	49 名
中南	9/26(火)	弘前市総合学習センター	40 名

○対象：地域活動者・企業等、小・中・高・特別支援学校教職員・地域学校協働活動推進員、市町村教育委員会職員等

○講師：特定非営利活動法人まなびのたねネットワーク 代表理事 伊勢 みゆき 氏

(2) 市町村地域学校協働活動支援

ア 地域学校協働活動研修

地域学校協働活動推進員の委嘱等について中心的な役割をする市町村教育委員会担当者及び教職員の理解を深めるため、教育委員会担当者や教職員等を対象とし、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に係る文科省の動向、県内外の先進事例等を学ぶ研修会を開催した。

地区	期 日	場 所	参加者数
東青	8/ 9(水)	県総合社会教育センター	64 名(10 名)
西北	8/22(火)	つがる市生涯学習交流センター「松の館」	58 名(2 名)
中南	7/ 4(火)	弘前市中央公民館相馬館長慶閣	73 名(15 名)
上北	7/27(木)	東北町コミュニティ・センター未来館	73 名(7 名)
下北	7/ 5(水)	むつ来さまい館	25 名(8 名)
三八	9/ 5(火)	南部町総合保健福祉センターゆとりあ	65 名(11 名)

※参加者数の()は、オンラインによる参加者数(内数)

- 対象：市町村教育委員会職員(地域学校協働活動担当者、コミュニティ・スクール担当者等)、小・中・高・特別支援学校教職員、地域学校協働活動推進員等
- 講師：スクール・コミュニティ研究会 代表 岸 裕司 氏 (東青・西北)
ゆめ☆まなびネット 代表 大谷 裕美子 氏 (中南・上北・下北)
ふくしま学校と地域の未来研究所 代表 安齋 宏之 氏 (三八)

イ 市町村地域学校協働活動相談支援

安定的な地域学校協働活動推進のために、市町村の本部整備や推進員配置、これらの有効な活用について、課員や統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員(地域学校協働活動コーディネーターアドバイザー)が相談対応するほか、先行市町村等を仲介するなどして、課題解決のためのサポートを行った。

- 内容：地域学校協働本部の整備及び地域学校協働活動の推進に向けた相談対応、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けた先進事例等の紹介等

○実績

- 5/18(木)第1回平内町地域学校協働本部運営委員会
対象：平内町立学校職員、社会教育関係者、PTA 関係者、地域・ボランティア等関係者、地域学校協働活動推進員
- 5/23(火)五所川原市教育委員会地域学校協働活動研修情報交換会
対象：地域学校協働活動推進員
- 8/ 2(水)弘前市教育自立圏研修会
対象：学校運営協議会委員、地域コーディネーター
- 10/12(木)学区まなびい講座運営担当者研修会(弘前市)
対象：各学区まなびい講座運営委員長、関係小学校長、中央公民館職員
- 11/29(水)第2回地域学校協働活動に係る事務連絡会議(青森市)
対象：教頭または地域連携担当教員、地域学校協働活動推進員、協働活動サポーター
- 12/ 8(金)弘前市立松原小学校第3回学校運営協議会
対象：学校運営協議会委員、担当教職員
- 2/ 8(木)第2回平内町地域学校協働本部運営委員会
対象：平内町立学校職員、社会教育関係者、PTA 関係者、地域・ボランティア等関係者、地域学校協働活動推進員

ウ CSマイスター派遣事業(文部科学省)プッシュ型派遣への対応

文部科学省の事業により、青森市、八戸市、平内町、鶴田町、藤崎町の5市町と、西北管内の高等学校を対象とした研修会にCSマイスターを派遣した。

○研修会の概要

- 9/20(水)青森市教育委員会主催研修会
講師：出口 寿久 氏(北海道科学大学教授)
対象：教育委員会担当者、小中学校の管理職、CSディレクター
内容：CSの概要(法的根拠、必要性など)紹介とワークショップ体験(熟議の実際。ファシリテートの方法等)、質疑応答等
- 9/21(木)平内町教育委員会主催研修会
講師：出口 寿久 氏(北海道科学大学教授)
対象：CS設立準備委員、教育委員会担当者
内容：CSの概要(法的根拠、必要性など)紹介とワークショップ体験(熟議の実際。ファシリテートの方法等)、質疑応答等
- 10/11(水)八戸市教育委員会主催研修会
講師：高野 睦 氏(秋田県由利本荘市立本荘東中学校教諭)
対象：教育委員会教育長、職員(指導主事他)
内容：CSの概要(法的根拠、必要性、「任用に関する意見」等について)紹介とワークショップ体験(熟議の実際。ファシリテートの方法等)、質疑応答等
- 10/24(火)鶴田町教育委員会主催研修会
講師：高野 睦 氏(秋田県由利本荘市立本荘東中学校教諭)
対象：教育委員会教育長、職員(指導主事他)
内容：「特性を活かした学校づくりと地域住民との連携」CSの概要(法的根拠、必要性

など)紹介とワークショップ体験(熟議の実際。ファシリテートの方法等)、質疑応答等

10/25(水)藤崎町教育委員会主催研修会

講師：高野 睦 氏(秋田県由利本荘市立本荘東中学校教諭)

対象：教育委員会教育長並びに担当者と学校評議員

内容：CSの概要(法的根拠、必要性など)紹介とワークショップ体験(熟議の実際。ファシリテートの方法等)、質疑応答等

11/15(水)県教育庁生涯学習課主催研修会

講師：出口 寿久 氏(北海道科学大学教授)

対象：西北地区県立学校の校長、教頭他

内容：CSの概要(法的根拠、必要性など)紹介と質疑応答等

(3) モデル県立学校への地域学校協働活動推進員配置

学校運営協議会を設置している県立学校のうち3校にモデル校として推進員を配置し、県立学校におけるコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進と、教職員の働き方改革への効果等について、令和7年度に検証を行う。

○モデル校：県立黒石高等学校、県立森田養護学校、県立八戸高等支援学校
(学校運営協議会制度導入済みの県立学校より3校)

〔成果と課題〕

「地域活動者・企業が学ぶ場と情報交換会」では、地域と学校の連携の在り方や地域学校協働活動について学び、地域活動及び企業関係者が今後どのように教育支援活動を行っていくべきかについて理解を深めることができた。また、「学校と地域のネットワークづくり」では、学校関係者と地域及び企業関係者がワークショップ等を行いながら意見交換することで、交流を図ることができた。

地域学校協働活動研修では県内6地区計358名が参加した。今年度は市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員の参加者が増え、学校、地域との連携・協働の必要性やそれぞれの立場としての役割等について学ぶことができた。また、市町村教育委員会担当者、教職員、地域学校協働活動推進員等との意見交換を通して、共通理解を深められたことも大きな成果であった。

市町村地域学校協働活動相談支援では昨年度よりも支援依頼が増え、地域学校協働活動の推進やコミュニティ・スクールとの一体的推進に向けた関心の高まりが感じられた。一方、これまでの取組状況や、立場(教育委員会職員、学校管理職、地域住民等)によって、必要とする知識等が違ってくるが見えてきた。今後も、CSマイスターの助力を得ながら、課員や統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員が研修会等に出向き、各自治体や学校のニーズに柔軟に対応できる支援体制を整えていきたい。

学校・家庭・地域連携協働推進事業 34,804千円

1 地域学校協働活動推進事業(県事業) 2,539千円

〔事業目的及び概要〕

地域全体で未来を担うこどもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動を継続的・安定的に実施する体制づくりを支援する事業である。

〔事業内容〕

(1) 会議の開催

県内における地域学校協働活動の総合的な在り方や、児童の放課後対策の諸問題について協議するとともに、市町村担当者を対象とした連絡会議を開催し、地域学校協働活動及び放課後子ども総合プランの推進を図った。

ア 地域学校協働活動推進委員会

○期日：2/9(金)

○場所：県立図書館4階 集会室

○委員

No.	氏名	所属等	備考
1	松浦 淳	青森中央短期大学幼児保育学科 非常勤講師	委員長
2	桐村 豪文	弘前大学大学院教育学研究科 准教授	
3	會津 隆史	五所川原市立三輪小学校 校長	副委員長
4	富樫 克輝	八戸市立鮫中学校 校長	

5	横岡千和子	県PTA連合会 会長	
6	工藤知久子	青森市浦町中学校区学校運営協議会 CSディレクター	
7	沢田真由美	鶴田町 地域学校協働活動推進員	
8	木村 繁春	青森県立森田養護学校 地域学校協働活動推進員	
9	百川 弘通	青森県立黒石高等学校 地域学校協働活動推進員	
10	島脇 一夫	青森県立八戸高等支援学校 地域学校協働活動推進員	
11	秋庭 誠一	鶴田町教育委員会社会教育班 班長	
12	境 真宏	五戸町教育委員会教育課社会教育班 主事	
13	蒔苗 元	弘前市健康こども部こども家庭課 課長	
14	大塚 靖子	青森市福祉部子育て支援課 放課後児童支援員	
15	横山 栄子	名川なかよしクラブ 放課後児童支援員	

イ 放課後子ども総合プラン市町村担当者連絡会議

○期日：6/21(水)

○場所：県総合社会教育センター 第1研修室及び第5研修室

○対象：市町村放課後子ども総合プラン担当者(社会教育主管課及び福祉部局)

○参加者数：65名

(2) 研修の実施

ア 地域学校協働活動推進のための研修【主管：県総合社会教育センター】

地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図った。

○期日：6/2(金)

○場所：県総合社会教育センター 第1研修室

○対象：市町村教育委員会担当者、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等

○参加者数：67名(会場41名、オンライン26名)

○内容：講義 「地域と学校の連携・協働の推進について」

講師 檜葉町地域学校協働センター長

檜葉町教育委員会 指導主事 猿渡 智衛 氏

事例報告 「子どもたちの輝く未来応援団」～地域全体での子育てを目指して～

今別町教育委員会 主幹 大馬 義明 氏

今別町教育委員会 統括的地域学校協働活動推進員 工藤 清子 氏

「五戸町地域学校協働活動の取組について」

五戸町教育委員会社会教育班 主事 境 真宏 氏

「学校運営協議会と地域学校協働活動」

三沢市教育委員会生涯学習課 課長補佐兼生涯学習係長 柿崎 竜平 氏

イ 放課後子ども総合プラン支援員等研修会【主管：各教育事務所】

放課後対策等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図るため、合同の研修会を開催した。

○回数：12回

○対象：地域学校協働活動推進員等、協働活動支援員、協働活動サポーター、特別支援・共生社会サポーター、放課後児童支援員等

○参加者数：計1,082名

東青	前期	【期日】6/13(火)、14(水) 【会場】県総合社会教育センター 【参加者数】137名 【内容】講義・演習「子どもに起きやすいけがや事故への手当てと予防」 日本赤十字社青森県支部 事業推進課長 山野内 博見 氏
	後期	【期日】9/12(火)、13(水) 【会場】県総合社会教育センター 【参加者数】104名 【内容】実技研修「レッツエンジョイ 自然大好き」 青森県立梵珠少年自然の家 研修課長 新山 隆男 氏 社会教育主事 土岐 正純 氏

西北	前期	【期日】 6/2(金) 【会場】 柏ふるさと交流センター「ハーモニー未来館」 【参加者数】 105名 【内容】 講義・演習「子どもの捉え方や気持ちの理解と支援」 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 准教授 高橋 多恵子 氏
	後期	【期日】 10/5(木) 【会場】 柏ふるさと交流センター「ハーモニー未来館」 【参加者数】 82名 【内容】 講義・実技研修「運動で子どもたちを元気に！」 一般社団法人BLUE ties Impression 代表理事 川戸 元貴 氏
中南	前期	【期日】 7/11(火) 【会場】 青森県武道館補助競技場 【参加者数】 46名 【内容】 実技研修「コーディネーショントレーニングで体を動かそう」 NPO法人日本コーディネーショントレーニング 認定普及員 乗田 俊子 氏
	後期	【期日】 9/13(水) 【会場】 弘前市中央公民館相馬館長慶園 【参加者数】 35名 【内容】 講義・演習「放課後の子どもたちの居場所づくりのために ～放課後子ども総合プランの意義と支援員の役割～」 岩手大学教育学部 准教授 深作 拓郎 氏
上北	前期	【期日】 6/7(水) 【会場】 六戸町文化ホール 【参加者数】 184名 【内容】 講義・演習「特別な支援を必要とする子どもの自主性・社会性を伸ばす支援のあり方～生きづらさを軽減しオーダーメイドの支援を」 青森県発達障害者支援センターDoors(県南地域) センター長 社会福祉士・公認心理師 分枝 篤史 氏
	後期	【期日】 10/30(月) 【会場】 小川原湖青年の家 【参加者数】 78名 【内容】 講義・演習「今日の『楽しい』がその子の10年後の未来につながると信じて～日常の延長線上に遊びのヒントがある～」 岩手県立児童館 いわて子どもの森 チーフプレーリーダー 長崎 由紀 氏
下北	前期	【期日】 6/13(火) 【会場】 むつ市中央公民館 【参加者数】 84名 【内容】 講義・演習「子供の姿からはじめるよりよい支援」 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 准教授 高橋 多恵子 氏
	後期	【期日】 10/18(水) 【会場】 むつマエダアリーナ 【参加者数】 73名 【内容】 講義「地域学校協働活動を支える支援員の役割、存在意義」 県教育庁生涯学習課 地域連携推進GM・主任社会教育主事 工藤 健夫 氏 実技研修「レッツ エンジョイ 運動遊び」 むつ市ウェルネスパーク インストラクター 黒田 英知 氏

三八	前期	【期日】 6/8(木) 【会場】 八戸市福祉公民館 【参加者数】 83名 【内容】 講義・演習「子どもたちの居場所づくりのために ～放課後子ども総合プランの意義と支援員の役割～」 岩手大学教育学部 准教授 深作 拓郎 氏
	後期	【期日】 10/17(火) 【会場】 八戸市福祉公民館 【参加者数】 71 名 【内容】 実技研修「遊びのマイスターから学ぼう ～身近なものを使って楽しむ遊び講座～」 NPO法人子どもネットワーク・すてっぷ 代表理事 奈良 陽子 氏

(3) 統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員の配置

県内の地域学校協働活動を推進するため、統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員(地域学校協働活動コーディネーターアドバイザー)を配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進、情報提供等を行った。

<主な活動実績>

○情報提供等

- ・平内町地域学校協働本部運営委員会(R5. 5. 18、R6. 2. 8)
- ・五所川原市教育委員会地域学校協働活動研修情報交換会(R5. 5. 23)
- ・弘前市教育自立圏研修会(R5. 8. 2)
- ・学区まなびい講座運営担当者研修会(弘前市)(R5. 10. 12)
- ・第2回地域学校協働活動に係る事務連絡会議(青森市)(R5. 11. 29)
- ・弘前市立松原小学校第3回学校運営協議会(R5. 12. 8)

○情報発信

「みんながつながる 地域学校協働活動便り」を発行し、市町村教委、県立学校等へ配付した。
第7号(R5. 6. 13)、第8号(R5. 9. 1)、第9号(R5. 10. 24)、第10号(R6. 1. 10)、第11号(R6. 3. 5)

○情報収集

「全国コミュニティ・スクール研究大会(鳥取県)」や「第2回CSタウンミーティング(鰯ヶ沢町)」等に参加し、全国の先進事例や自治体の現況等の情報収集にあたった。

[成果と課題]

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症等の感染症拡大防止対策に適宜努めながら、当初予定どおり全ての会議、研修を実施し、研修には年間1,000名を超える参加があった。

13回の研修中、会場での対面方式をとる研修が12回であったが、受講の態様を考慮してオンラインと会場における対面方式を組み合わせるハイブリッド型の研修も1回行われた。対面という良さを活かし、時宜にかなったテーマ設定・実施内容とすることにより、参加者アンケートも満足度の高い結果となった。地域学校協働活動推進員や支援員等からのニーズも高く、その資質向上に資する研修として、継続が期待されている。

国の放課後児童対策パッケージ(令和5年度までは新・放課後子ども総合プラン。)等に対し、引き続き健康福祉部と連携しながら、市町村における課題解決、円滑な取組促進が図られるよう支援していく必要がある。

2 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助 32,265 千円

[事業目的及び概要]

市町村が行う地域学校協働活動の推進に要する経費について、県が補助を行う事業である。

[事業内容]

未来を担うこどもたちの成長を支え、「社会に開かれた教育課程」を実現するためには、地域と学校が連携・協働し社会総掛かりで教育を行う体制を構築することが必要であることから、市町村が行う学校、家庭及び地域住民相互の連携・協働の推進に要する経費について、県が補助金を交付した。

[国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3]

20 市町村、地域学校協働本部 39 本部、放課後子供教室 70 教室

平内町 今別町 外ヶ浜町 五所川原市 つがる市 鰯ヶ沢町 鶴田町 中泊町
弘前市 平川市 大鰐町 十和田市 三沢市 六戸町 おいらせ町 むつ市

風間浦村 佐井村 三戸町 五戸町

[成果と課題]

地域学校協働本部及び地域の実情に応じた仕組みの下で、地域の方々の参画を得て、多様な活動が展開されている。その中でも、放課後子ども教室は、中核市の八戸市、藤崎町、七戸町、横浜町、大間町において単独費で実施している教室数を含めると 21 市町村 81 教室が開設され、地域の特性を生かしたスポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民との交流等が実施されている。

引き続き、市町村での地域学校協働活動の取組促進が図られるよう、経費の一部を補助し、支援して必要がある。

あおもり家庭教育支援総合事業 2,566 千円

[事業目的及び概要]

社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育が一層困難になっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育を行うために、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく機運を高めるとともに、親の育ちを応援する学びの機会の充実や支援のネットワークづくり等を行う事業である。

[事業内容]

(1) 青森県家庭教育支援推進協議会の開催

今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するため、本県の家庭教育支援事業(学習機会の提供や支援者の活動を推進する研修等)について協議した。

○構成：有識者、家庭教育支援者など 10 名

○回数：年 2 回

(2) 家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム」の作成・周知

家庭教育の学習を推進するため、「あおもり家庭教育アドバイザー」が活用する家庭教育の学習テキストを作成する。また、「あおもり親楽プログラム」の活用促進を図るためのリーフレットを関係各所へ配布した。

○体裁：A4 判小冊子「改訂版あおもり親楽プログラム」1・2・3 の増刷 900 部

(3) 家庭を支える連携・協働セミナーの開催

家庭教育支援に携わる方が、予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、互いのつながりを深める研修会を県内 2 地区で開催し、地域における家庭教育支援の充実を図った。

地区	期日	場所	参加者数	内容
東青	8/31(木)	県総合社会教育センター	23 名	講義：「今必要な家庭教育支援～子どもが育つために『私』ができること」 講師：八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 差波 直樹 氏
中南	9/8(水)	県武道館	24 名	情報交換会

(4) 青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催

社会全体で家庭教育を支援するため、家庭教育支援に関わる方々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、市町村職員及び家庭教育支援関係者等のつながりを深める研修会を開催した。

○期日：12/15(金)

○場所：八戸市福祉公民館

○参加者数：27 名

○内容：講義・演習「ペアレントトレーニングで学ぶ 親と子の幸せなかかわり方」

講師 郡山家庭教育を支援する会 圓谷 円 氏

(5) あおもり家庭教育応援フォーラムの開催

地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会及び様々な家庭教育支援に関する情報提供等を通して、家庭教育についての理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援する意義や必要性についての普及・啓発を行った。

- 期日：10/22(日)
 ○場所：県総合社会教育センター
 ○参加者数：73 名
 ○内容：ア 講演「マメ先生が伝える 幸せ子育てのコツ」
 イ 質問コーナー「教えてマメ先生 子育てQ&A」
 講師 玉川大学教育学部 教授 大豆生田 啓友 氏

(6) 祖父母向け孫育て研修会の開催(県地域婦人団体連合会へ委託)

家庭教育をサポートする祖父母を対象として、祖父母だからこそできる孫との関わり方、家庭教育の今日的課題等に関する研修会を開催した。

地区	期日	場所	参加者数	内容
中南	11/28(火)	黒石公民館	68 名	講演：『『祖父母向け孫育て』 ～今時の孫育て～』 講師：(一社)青森県助産師会 孫育てチーム 蛭名 えり子 氏 宮本 由美子 氏
三八	12/3(日)	田子町中央公民館	51 名	

(7) 読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成(県読書団体連絡協議会へ委託)

県読書団体連絡協議会への委託により、読み聞かせの効果や家庭での読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成と、読み聞かせ実践者のスキルアップを図る研修会を県内 6 地区で開催し、合計 181 名が受講した。そのうち、親子ふれあい読書アドバイザーとして新たに 12 名を登録した。(累計登録者数：525 名)

地区	期日	場所	参加者数	講師
東青	10/28(土)	海峡の家「ほろづき」	11 名	親子ふれあい読書アドバイザー 千葉 敦子 氏 今別町読み聞かせ団体 こでまりの会
西北	11/1(水)	日本海拠点館	27 名	青森大学社会学部 教授 秋田 敏博 氏
中南	10/13(金)	平川市文化センター	43 名	弘前市おはなしるんるん代表 齋藤 眞琴 氏 工藤 光子 氏 青森大学社会学部 教授 秋田 敏博 氏
上北	9/23(土)	十和田市民図書館	48 名	語りの会「こま草」 阿部 智留恵 氏 菊池 佳子 氏 佐々木 しん 氏 高橋 芳子 氏 他 3 名
下北	9/9(土)	むつ市中央公民館	10 名	青森大学社会学部 教授 秋田 敏博 氏
三八	11/21(火)	八戸市福祉公民館	42 名	八戸市読書団体連合会 読書部会 前田 敏子 氏 青森県読書団体連絡協議会 副会長 西村 恵美子 氏

[成果と課題]

家庭教育の今日的課題に対応するために作成した「改定版 あおもり親楽プログラム 1～3」の活用促進を図るため、リーフレットを作成し、県内幼稚園、保育所(園)、認定こども園、学校等へ配布した。本プログラムを活用した研修会は、昨年度並の件数であった。今後も市町村教育委員会や各学校の P

TA研修会等での活用促進に向けて周知を継続し、「あおもり親楽プログラム」及び「あおもり家庭教育アドバイザー」の活用を促す手立てを講じる。

「あおもり家庭教育応援フォーラム」については、地域全体で家庭教育を支えることの重要性等を多くの県民に啓発することができた。実施時期や周知手段、実施方法、メイン講師の選定等を検討しながら、より広く啓発活動を進められるよう工夫する。

「青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会」では、家庭教育支援関係者の他、行政職員、幼稚園・保育所職員、教員等、家庭教育支援に関わる様々な立場の方が参加し、家庭教育の今日的な課題について学習するとともに、演習や情報交換などを通して支援者同士の互いのつながりを深めた。家庭教育支援者同士のネットワークづくりの重要性から、来年度より年2回(2地区)の開催を予定している。

「家庭を支える連携・協働セミナー」では、今年度は東青・中南地区において、予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性等を学習する場を設け、地域における家庭教育支援の充実を図った。本セミナーは、今年度をもって廃止し、今日的な課題を学ぶ機会については、「青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会」に包括させることとしている。

県総合社会教育センター

大学生とカタル！キャリア形成サポート事業 995 千円

〔事業目的及び概要〕

大学生が在学中に専門的な研修(コミュニケーション、コーチング等)を受講し、一定のスキルを獲得した上で、中学生・高校生を対象にワークショップを企画運営してもらい、社会人としての実践力を身につけるための一助とする。

また、中学生・高校生には、ワークショップで、少し年上の大学生と自分の今と将来等について「カタル」ことにより、自分自身と向き合うためのきっかけづくりとする。

ワークショップの開催を通して、参加者全員が自らの夢や目標に向かい、主体的に行動できる人財の育成に繋げるとともに、双方のキャリア形成のサポートに資する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 中学生及び高校生の意欲を引き出し、自分自身の見つめ直しにつながる、大学生によるワークショップ「キャリサポ」(高校企画)、「Jr. キャリサポ」(中学校企画)の実施

ア 実施校数 17 校(高等学校 16 校、中学校 1 校)

イ 参加生徒数 1,988 名(高校生 1,863 名、中学生 125 名)

ウ 延べ参加大学生数 654 名

No.	期 日	実施校	対象中学生・対象高校生	参加大学生
1	8/22(火)	県立七戸高等学校	1 学年(3 クラス 86 名)	32 名
2	8/24(木)	県立弘前南高等学校	1 学年(5 クラス 195 名)	57 名
3	8/25(金)	県立北斗高等学校	2・3 学年(9 クラス 121 名)	51 名
4	8/29(火)	県立三本木農業恵拓高等学校	1・2 学年(7 クラス 219 名)	58 名
5	8/31(木)	県立浪岡高等学校	1 学年(2 クラス 18 名)	16 名
6	9/ 1(金)	県立大間高等学校	1・2 学年(4 クラス 83 名)	30 名
7	9/ 5(火)	野辺地西高等学校	1 学年(3 クラス 45 名)	27 名
8	9/ 6(水)	県立大湊高等学校	1 学年(4 クラス 106 名)	36 名
9	9/ 8(金)	県立六ヶ所高等学校	1・2 学年(2 クラス 68 名)	32 名
10	9/11(月)	県立黒石高等学校	1 学年(5 クラス 139 名)	46 名
11	9/14(木)	中泊町立中里中学校	全学年(5 クラス 125 名)	38 名
12	9/19(火)	県立鱒ヶ沢高等学校	全学年(3 クラス 26 名)	21 名
13	9/21(木)	柴田学園高等学校	1 学年(5 クラス 165 名)	50 名
14	2/14(水)	八戸工業大学第二高等学校	1 学年(8 クラス 149 名)	40 名
15	2/20(火)	県立青森南高等学校	2 学年(5 クラス 186 名)	48 名
16	2/22(木)	県立青森中央高等学校	1 学年(5 クラス 191 名)	44 名
17	3/ 7(木)	県立柏木農業高等学校	2 学年(4 クラス 66 名)	28 名

(2) オンラインワークショップの実施

ア オンライン企画 11/25(土) 参加大学生 69 名

※全員がオンラインで参加

(3) キャリア形成の支援

ア 大学生会議 4回(5/13(土)、7/16(日)、12/17(日)、3/8(金))

イ 合同研修会(11/24(金)) 参加者 11校 14名(高校生スキルアッププログラムと共催)

○講演:「未来の大人と未来を創る」

講師: 皇學館大学 現代日本社会学部教授、一般社団法人「未来の大人応援プロジェクト」 代表理事 岸川 政之 氏

○事例紹介: 発表者 県立七戸高等学校 実習講師 佐藤 未来 氏

野辺地西高等学校 教諭 太田 智博 氏

ウ 大学生対象研修会の開催

○基本研修(計4回) 受講者数 192名

○ワークショップ演習(計4回) 受講者数 180名

○中学校対応研修(計3回) 受講者数 38名

○応用研修(計2回) 受講者数 12名

【成果と課題】

今年度は高等学校16校、中学校1校の計17校でワークショップ「キャリサポ」を実施した。大学生の研修内容を整理した。重複した内容を統合し、日時設定を工夫したことで、大学生が参加しやすい環境となり参加大学生の増加に繋げることができた。

これまで、年間1校ずつ実施してきた中学校企画について、高校同様一定の教育効果があったといえる。年間1地区1校のため認知度が低い状況が続いている。

今後も、これまでの事業内容の継続を基本としつつ、実施校の実態や要望に合わせた、よりコンパクトかつ教育効果の高いワークショップになるよう改良していく。

なお、令和6年度から2年に渡り、試行的に3地区3校の中学校企画の実施を検討する。

高校生スキルアッププログラム推進事業 150千円

【事業目的及び概要】

学校外学修への積極的な取組とレポート作成によって、高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図ることを目的とする事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 高校生スキルアッププログラム(スキルアップ認定証・奨励証の交付)の運営

(2) 合同研修会の実施

「合同研修会」の開催(大学生とカタル!キャリア形成サポート事業と共催)

ア 期日: 11/24(金)

イ 場所: 県総合社会教育センター

ウ 対象: 県内高等学校教員及び高校生スキルアッププログラム担当者、参加を希望する高等学校教員

エ 参加者: 11校 14名

オ 事業説明・情報交換: 県総合社会教育センター職員

(3) 評価サービス

参加校数・参加生徒数・奨励証および認定証交付者数

地区	参加校数	参加生徒数	奨励証交付者数	認定証交付者数
東青	9校	743名	14名	21名
西北	4校	485名	2名	2名
中南	3校	186名	6名	6名
上北	2校	24名	1名	4名
下北	3校	1,106名	2名	6名
三八	6校	1,888名	31名	11名
合計	27校	4,432名	56名	50名

(4) 県民カレッジとの連携

事業連携によるあおもり県民カレッジ新規入学者数 1,222名

〔成果と課題〕

令和3年度に高校担当教員の負担軽減を図るとともに、高校生が取り組みやすくなるようマニュアルを改正したほか、継続的に学校外学修活動に関する情報提供を行った結果、年々、奨励証および認定証交付者数が増加している。（前年度比11人増）

今後も、より多くの高校生に参加してもらえるよう情報提供を継続するほか、認定申請者数の増加に対応するため、要項、マニュアルおよび申請様式の改善を行い、更なる負担軽減につながる取り組みを行う。

青森で生きる未来人財育成事業 970千円

〔事業目的及び概要〕

青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目的として、高校生を地域で行われるボランティア活動に派遣し、異年齢交流などの多様な体験活動に参加させる事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) ボランティアチーム養成講座の実施

異年齢交流などの多様な体験活動実施のため、様々なボランティア活動について扱う講座を実施。

	実施日時	内容・講師	受講者数	動画再生回数
1	6/11(日) 14:00～15:00	テーマ：「ボランティア活動」 日本赤十字社青森県支部事業推進課 主事 岩井 雄太郎 氏	67 名	110 回
2	6/25(日) 14:00～15:00	テーマ：「災害ボランティア」 青森県社会福祉協議会地域福祉課 課長代理心得 木村 亨 氏	54 名	121 回
3	7/9(日) 14:00～15:00	テーマ：「国際ボランティア」 JICA青森デスク 国際協力推進員 阿部 翔太 氏	48 名	69 回

(2) ボランティアチーム員の登録者数及び派遣、コーディネート先

（令和5年度登録者の居住地）

〔単位：人〕

青森市	蓬田村	五所川原市	つがる市	弘前市	平川市	十和田市
16	1	2	2	6	1	8
三沢市	野辺地町	六戸町	東北町	六ヶ所村	おいらせ町	むつ市
2	1	1	1	1	3	1
東通村	八戸市	三戸町	五戸町	〔計 18市町村〕		
1	14	1	1			

団体名	活動名及び活動内容	回数/人数
青森スポーツクリエイション株式会社	ホームゲーム運営／競技運営会場設営・撤去	2/2
農園カフェ日々木	Cars & Coffee in Towada 2023／接客・販売	1/4
Family café あづま〜る	Family café あづま〜る／子育てサロン手伝い	4/4
日本人財発掘育成協会	ギビングツリー／プレゼント受け渡し	1/2
平川市教育委員会	こつこつ教室／学習支援	1/1

〔成果と課題〕

ボランティアチーム養成講座については、1時間という短時間でのオンライン講座であることやアーカイブ受講ができることから、県内どの地域からでも学校単位もしくは個人で受講できるなど、高校生にとってオンライン講座は有効な手段のひとつであった。ボランティアチームへの登録者数は、昨年度の55名に対し、63名と増加した。派遣、コーディネートについては、派遣数9回、派遣人数はのべ13名であった。

課題として、新たなボランティア活動受入団体が増えたものの、各市町村教育委員会及び市町村 NPO 活動関係担当部署とのネットワークが形成されていない。そのため、定期的に事業活用の協力を求めな

がら連携を強めていく。さらに、受講生どうしの交流の場を講座内に取り入れ、受講生相互のネットワークづくりに努める。

青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業

〔事業目的及び概要〕

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組むための方策の研究を目的として、高校生・大学生・専門学校生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)
- (2) 団体の指定

	団体名	校種	主な活動内容	人数
社会参加活動	キャリアサポートクラブ コンソーシアム(キャリアサ ポ連合)	大学	・「大学生とカタル！キャリア形成サポ ート事業」へのボランティア参加 ・スキル向上イベントの企画 ・県内大学生参加交流会の企画	718 名
	Lesta(レスタ)	高校 大学	・異年齢交流活動の企画、運営 ・小中学生対象の学習支援 ・発達障がい等についての研修	22 名
	青森大学三味線部(あおし ゃみ)	大学	・異年齢交流活動の企画、運営 ・伝統芸能継承活動の企画、運営 ・スキル向上のための練習、講習会	16 名
	よさこいチーム彩華	大学	・青森県内のよさこい団体を対象としたイ ベントの企画、運営 ・異年齢交流活動の企画、運営 ・伝統芸能継承活動の企画、運営	4 名
創作活動	確原色	高校	・青森市内の高校生を主体としたイベン トの企画、発表	9 名

- (3) 団体の活動に対する支援
 - ア 研修室等使用料の減免
 - イ 運営会議・研修・作業等での教材開発室の使用承認
 - ウ 発表の場の提供(生涯学習フェア等)
 - エ 情報発信用の専用掲示スペースの設置
 - オ 所報「響」やHP等での活動状況の紹介
 - カ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス
 - キ 地域活動団体、創作活動団体、教育活動団体等との連携に関する連絡調整
 - ク 協力名義使用の承認(「協力 青森県総合社会教育センター」など)

- (4) 研究のための代表者会議の開催

〔成果と課題〕

今年度は、青少年社会参加活動モデル団体として4団体、創作活動モデル団体として1団体を指定し、主に研修室等使用料の減免や協力名義使用の承認等の活動に対する支援を行った。コロナ後、「活動を再開したいが方法がわからない。」「場を失った。」等活動に対する情報提供やアドバイスを求める団体も多かった。

代表者会議では、各モデル団体の代表者及び役員等参集者を拡大して行った。各モデル団体の活動状況報告と団体同士の横のつながりを強化する演習を行ったことで、学生団体の活動を持続的に推進するために必要な支援のあり方について研究材料を蓄積することができた。

来年度は、モデル団体同士の横のつながりを更に強化することで、活動を活性化させるとともに、ど

のような支援をすれば、各モデル団体が持続的に活発に活動できるか、支援策を研究していく。

教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座

〔事業目的及び概要〕

学習指導要領における「社会に開かれた教育課程」について理解を深め、その実現に向けて学校・家庭・地域が『チーム』として連携することを目的として、“未来の学校づくり・人づくり”に取り組む目的と重要性を共有し、具現化するための実践的な研修を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 期日：11/16(木)
- (2) 場所：県総合社会教育センター
- (3) 対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員、地域学校協働活動推進員、市町村教育委員会職員等
- (4) 受講者数：49名
- (5) 事業内容
 - ア 講 義：地域とともにある学校づくり ～コミュニティ・スクールと地域の未来～
 講師 CSマイスター、高校と地域の協働・共創 研究所代表、一般社団法人まなびのみなと代表理事 取釜 宏行 氏
 - イ 事例報告：「地域とともにある学校づくり」に向けた県内事例の紹介
 県立黒石高等学校、県立森田養護学校
 コーディネーター CSマイスター、高校と地域の協働・共創 研究所代表、一般社団法人まなびのみなと代表理事 取釜 宏行 氏

〔成果と課題〕

今年度は高等学校の学校運営協議会委員でもあるCSマイスターを講師とし、コミュニティ・スクールに関する制度の根本的な仕組みについて、社会や学校の変化、地方創生の流れとも関連付けながら解説する講義を聴き、コミュニティ・スクールへの理解を深めるとともに、今後求められる「学校と地域の協働」について具体的なイメージを持つことが出来た。

また、コミュニティ・スクールを実効性ある取組とするための前提が、「関係者一同が、育てたい児童・生徒像や身に付けたい資質・能力を熟議によって共有していること」であることを、グループワークをとおして理解することができ、受講者に有意義な研修機会を提供することができた。

今後は、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進していくために、教員と地域学校協働活動推進員だけではなく、学校運営協議会委員も一緒に参加して学べる研修機会を創出して行くことが望ましく、周知方法や取組内容について検討する必要がある。

あおもり家庭教育力向上事業 896千円

〔事業目的及び概要〕

地域における家庭教育支援体制を整備することを目的として、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人財を「あおもり親楽プログラム」を使う研修会等に派遣する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) あおもり家庭教育アドバイザー養成講座
 - ア 場所：県内2地区 中南地区(弘前総合学習センター)
 下北地区(下北文化会館)
 - イ 回数：両地区6回
 - ウ 受講者数(1回以上の受講者数)：37名(中南地区18名、下北地区19名)
 - エ あおもり家庭教育アドバイザー登録者：15名(中南地区8名、下北地区7名)
 - オ 内容：家庭教育支援講座・演習(全6回：6～11月)

回	開催地区 期日	内 容
1	中南地区 6/15(木)	講義 「家庭教育支援者の心構え」 講師 特定非営利活動法人はちのへ未来ネット 代表理事 平間 恵美 氏

	下北地区 6/21(水)	講義 「家庭教育支援者の心構え」 講師 特定非営利活動法人はちのへ未来ネット 代表理事 平間 恵美 氏
2	中南地区 7/11(火)	講義 「子どもをもつ親の気持ち」 講師 スクールカウンセラー 岩田 彩子 氏 演習 「あおもり親楽プログラムⅠ」 進行 県総合社会教育センター職員
	下北地区 7/25(火)	講義 「子どもをもつ親の気持ち」 講師 スクールカウンセラー 岩田 彩子 氏 演習 「あおもり親楽プログラムⅠ」 進行 県総合社会教育センター職員
3	中南地区 8/8(火)	講義・演習 「家庭教育支援チーム・子育て団体等参観」 講師 社会福祉法人 清光福祉会 城東保育園 園長 三浦 テツ 氏
	下北地区 8/2(水)	講義・演習 「家庭教育支援チーム・子育て団体等参観」 講師 学校法人星美学園 幼保連携型認定こども園 星美幼稚園 園長 關 洋子 氏
4	中南地区 9/7(木)	講義 「子どもの気持ちを理解するために」 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来 准教授 高橋 多恵子 氏 演習 「あおもり親楽プログラムⅡ」 進行 県総合社会教育センター職員
	下北地区 9/12(火)	講義 「子どもの気持ちを理解するために」 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 准教授 高橋 多恵子 氏 演習 「あおもり親楽プログラムⅡ」 進行 県総合社会教育センター職員
5	中南地区 10/19(木)	講義 「今、親が悩むこと～食育～」 講師 柴田学園大学生生活創生学部 健康栄養学科 准教授 今村 麻里子 氏 演習 「あおもり親楽プログラムⅢ」 進行 県総合社会教育センター職員
	下北地区 10/3(火)	講義 「今、親が悩むこと～食育～」 講師 柴田学園大学生生活創生学部 健康栄養学科 准教授 今村 麻里子 氏 演習 「あおもり親楽プログラムⅢ」 進行 県総合社会教育センター職員
6	中南地区 11/9(木)	演習 「あおもり親楽プログラムⅣ」 進行 県総合社会教育センター職員
	下北地区 11/15(水)	演習 「あおもり親楽プログラムⅣ」 進行 県総合社会教育センター職員

(2) あおもり家庭教育アドバイザースキルアップ講座

ア 期日 : 9/9(土)9:30～12:15

イ 実施方法: あおもり家庭教育アドバイザーを対象としたオンライン講座

ウ 受講者数: 12名

エ 内容 : 今日的な家庭教育支援の現状について、講義・演習形式で学ぶ。

講義 「家族のコミュニケーション」

講師 柴田学園大学生生活創生学部 こども発達学科 助教 萩臺 美紀 氏

情報交換

(3) あおもり親楽プログラム普及活動

「あおもり親楽プログラム」を活用した研修会等に、あおもり家庭教育アドバイザーを派遣する。

・派遣数 14 回 延べ派遣人数 28 名

(4) あおもり家庭教育アドバイザー登録情報の管理

(5) あおもり家庭教育アドバイザーの活用

【成果と課題】

家庭教育支援の現状や課題に沿った講義や「あおもり親楽プログラム」の演習を含めた講座を開催することで、受講者の学ぶ意欲に応えることができ、高い満足度を得ることができた。また、家庭教育支援チーム・子育て支援団体等の活動状況の見学は、地域の活動を知るよい機会にもなった。受講者のうち、あおもり家庭教育アドバイザーへの登録申請可能な方は 16 名で、15 名から申請を受け、認定されたことは、家庭教育支援者として活動したいという意欲の表れと捉えている。

あおもり家庭教育アドバイザーの派遣においては、「あおもり親楽プログラム」と合わせて周知したり、アドバイザーの活用の幅を広げたりすることで、派遣依頼が増えてきている。

あおもり家庭教育アドバイザーとして登録後、活動する機会や場所が少なく、登録した人財を生かし切れていない状況がある。あおもり家庭教育アドバイザーを市町村教育委員会や各地区の子育て支援団体に繋げる等、より実践的に地域の力となって活躍できるよう支援していきたい。

家庭教育支援動画制作普及事業 3,826 千円

【事業目的及び概要】

子育てに対する不安や悩みを解決する糸口とし、家庭教育の充実を図ることを目的として、子育て情報を動画により発信する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 家庭教育支援動画制作普及委員会の設置

○委員

	氏名	所属等
1	川内 規会	青森県立保健大学 教授
2	松谷 泰英	県教育庁生涯学習課 学校地域連携推進監・課長代理
3	吉田 圭子	青森県子ども家庭支援センター 部長 (指定管理者 未来へつなぐネットあおもりグループ)
4	横岡 千和子	青森県PTA連合会 会長
5	遠藤 弥生	あおもり家庭教育アドバイザー

(2) 家庭教育支援動画制作普及委員会の開催

ア 6/12(月) 委託業者の審査・選定

イ 2/14(水) 次年度に向けてのテーマ等意見を述べる(書面開催)

(3) 家庭教育支援動画及びあおもり子育てネットCMの制作(委託業者制作)

家庭教育の重要性を広く普及するため、以下の動画やCMを作成した。

ア 虫歯予防 子どものうちから身につけよう！

イ Z世代のネットリテラシー

ウ 「考える力」を伸ばせる子育てスキル

エ 子どもの悩みと心のケア

オ 子どもの体のよりよい成長 ～家庭で楽しく運動～

カ 親子の絆を育む ～絵本の読み聞かせ～

キ 「あおもり子育てネット」CM

(4) 家庭教育支援動画及びあおもり子育てネットCMの放映・配信

12月1日よりYoutubeへの配信を開始し、県総合社会教育センターホームページにも反映した。

12月1日～1月31日の期間、以下の放映・広告を実施した。

ア RAB青森放送にて、毎朝5:50～6:30に、「あおもり子育てネット」CMを計62回放映。

イ YouTubeでの「あおもり子育てネット」CM広告を298,487回表示。

ウ Facebookでの「あおもり子育てネット」CM広告を139,970回表示。

エ Instagramでの「あおもり子育てネット」CM広告を72,709回表示。

(5) あおもり子育てネットのポスター・チラシの制作

あおもり子育てネットに関するポスター・チラシを制作し、県内の幼稚園・保育園・小学校・中学校・特別支援学校、子育てに関する各関係機関、大型商業施設等へ12月上旬より順次発送し、周知した。

〔成果と課題〕

教育の原点である家庭の教育力を高めることにつながる内容となるよう委託業者と打合せを重ね、家庭教育支援動画を制作することができた。気軽に観てもらえること、視聴者に興味をもってもらえることをねらい、5分の動画を6本制作、15秒のCMを1本制作したが、より広く県民に見てもらいやすい支援動画の形を今後も模索していくとともに、家庭教育を支えるためのサイト「あおもり子育てネット」の周知にも力を入れていく。

家庭教育相談事業 396 千円

〔事業目的及び概要〕

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 対象 : 乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族
- (2) 実施方法 : 電話相談・週3回 月・水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00~15:00
メール相談・24時間受付
- (3) 場所 : 県総合社会教育センター電話相談室
- (4) 対応内容 : 発育・発達、しつけ、対人関係などのこどもに対する悩みや家庭教育全般について
- (5) 相談体制 : 家庭教育相談員が対応
- (6) 相談件数 : 32件(電話相談30件、メール相談2件)

〔成果と課題〕

相談件数の総数は、昨年度に比べ減っている。特にメール相談が減っていることから、家庭教育支援動画制作普及事業とも関連づけながら、「あおもり子育てネット」の存在が県民の目に触れるよう周知に力を入れる。相談者の話に寄り添い、受容しながら聴くことで、相談者の悩みを軽減し、行動変容につながるような対応ができた。相談内容が複雑化・深刻化しているため、今後、家庭教育相談員のスキルアップや適切な専門機関への紹介等が求められることから、家庭教育相談員と相談の対応の仕方について検討したり、研修等で対応方法を学んだりしていきたい。

また、相談業務に当たる者の研修として、今年度は青森県警察本部生活安全部生活安全企画課少年補導職員を招いての講義を受け、今留意すべきことを学んだ。これにより相談業務に当たる者の資質向上とともに相談機関の連携強化となった。今後も、情報収集等に努め、より相談者の心情に寄り添える体制を整えていく。

県立図書館

子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

〔事業目的及び概要〕

こどもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に対して、幼児・児童・生徒用の図書セットを貸出する事業である。

[事業内容及び結果]

図書セットの内容		利用対象	前期		後期	
			配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
1 市 町村内 巡回図 書セッ ト	(1) 小学校	低学年	41	3,340	40	2,340
		中学年	43	3,480	41	2,300
		高学年	40	3,440	40	2,340
	(2) 中学校	中学校	15	760	15	660
	(3) 読み聞かせ絵 本児童書等	幼稚園・保育所等	55	6,780	50	3,000
	(4) 大型絵本	幼稚園・保育所等	58	1,775	48	490
2 学習支援セット		小・中学校、高等 学校、特別支援学 校、市町村立図書 館等	8	647	7	470
3 ミニセット		市町村立図書館 等(一部、高等学 校・特別支援学校 を含む。)	30	872	19	538

[成果と課題]

学校や市町村立図書館等への支援を継続的に行うことができている。

学習支援セットについては貸出数増加につながるよう利用方法について周知していく必要がある。引き続き新しい本を利用してもらえるように、毎年度一定数、図書セットの内容更新を進めていく。

県立梵珠少年自然の家

県立梵珠少年自然の家主催事業 1,615 千円

(1) 看板事業

[事業目的及び概要]

小学生から中学生までの幅広い年代の「子ども」を対象に、豊かな自然環境の中で行う野営・野外炊事などの様々な自然体験活動を通して、基本的生活習慣の確立や仲間と協力しようとする態度を育ていく事業である。

[事業内容及び結果]

活動名	期 日	対 象	参加者数	内 容
9 歳チャレンジキャンプ～ひとりでできるぞ～	7/15(土)～ 7/17(月)	小学3年～ 小学4年 の児童	24 名	ダンボール基地作り、野外活動 (アドベンチャーゲームほか)、 キャンドルサービス、炊事体 験、思い出クラフト
夏の7days キャンプ ～自転車と川下り で仲間とともにゴ ールを目指す真夏 のチャレンジ!～	8/5(土)～ 8/11(金)	小学5年～ 中学3年 の児童生徒	20 名	自転車隊列移動、ラフティン グ、トレッキング、テント泊、 野外炊事、りんごもぎ体験、花 火大会、煎餅焼き体験、思い出 クラフト
冬の3days キャンプ ～かまくら基地をつ くって冬を楽しもう ～	1/12(金)～ 1/14(日)	小学4年～ 中学2年 の児童生徒	25 名	かまくら基地作り、野外活動 (チューブそり、スノーシュー ハイク)、屋内活動(館内QRゲ ーム)、炊事体験、思い出クラ フト

7歳わんぱくキャンプ～寒さに負けないぼんじゅキッズの冬遊び～	2/17(土)～ 2/18(日)	小学1年～ 小学2年 の児童	29名	ぼんじゅスノーランド作り・遊び、屋内活動(ぼんチャレンジピック)、炊事体験、思い出クラフト
--------------------------------	---------------------	----------------------	-----	---

〔成果と課題〕

看板事業は、いわゆる「こども事業」として、小学生から中学生までの一貫した年代を対象として計画した。近年、参加者及び保護者からの関心度は非常に高く、全ての事業において定員を上回る応募があり、一例として「9歳チャレンジキャンプ」では、24名の募集に対して124名の応募があった。このような関心度の高さは、安心・安全に行うための綿密な事業実施計画、常に新しい企画を盛り込んだ事業内容、セミナーとして位置づけてきた大学生・高校生のボランティアスタッフの対応の良さなどが大きく影響しているということ、参加者や保護者のアンケート調査からうかがうことができた。

本来であれば、応募者全員を受け入れて事業を実施したいところであるが、施設の規模や、職員のマンパワー不足等が原因で、応募者全員を受け入れることができない現状が課題であるため、実施回数や定員を増やすための方法などを、今後の検討課題としていきたい。

(2) 養成事業

〔事業目的及び概要〕

当施設利用団体の引率者や高校生・大学生などを対象に、豊かな自然環境の中で行う活動プログラムや自然体験活動を安心・安全に実施するための研修やセミナー、講座等の開催を通して、自然体験活動の指導者及びボランティアを養成する事業である。

〔事業内容及び結果〕

活動名	期 日	対 象	参加者数	内 容
施設利用団体事前打合せ研修	(全体会) 4/14(金) (個別研修会) 利用日の14日 前までに実施	令和5年度利用 予定団体の引率 者	(全体会) 33名	(全体会) 講義、説明、活動プログラム 体験(野外活動、屋内活動、創 作活動)
自然体験活動ぼんじゅ ボランティアセミナー 【必修】 (1)入門セミナー (2)ふりかえりセミナー (3)実践レポート 【選択】 (4)9歳チャレンジキャン プ (5)夏の7days キャンプ (6)冬の3days キャンプ (7)7歳ワンツーキャン プ	実施日は各 事業を参照 (1)5/13(土) (2)3/9(土)	高校生及び 大学生	(1)36名 (2)14名 (3)8名 (4)12名 (5)5名 (6)6名 (7)12名	各事業は実施期間に応じて 単位が付与されており、7単 位以上取得したものは「ぼん じゅマスターボランティア」、 10単位以上取得したものは 「指導補助員」としてそれぞ れ認定する。 【対象事業での活動内容】 ・管轄グループの活動支援、 グループメンバーの体調管 理及び安全管理 ・自主企画立案と運営 ・キャンプ等の野外活動にお ける、基本的な知識や技術 を習得するための研修や施 設ボランティアとしての連 携を深めるための実習
ぼんじゅ出前講座	通年実施 【各回即日】 ※直接指導 は11月～ 3月のみ	小・中学校、各種 学校、青少年教 育団体、幼児施 設等	2,008名	対象の団体が開催する各種 行事(事業)において、直接指 導又は間接指導を行う。 なお、派遣職員の旅費は無 料とし、活動材料費や用具運 搬費は団体の負担とする。

〔成果と課題〕

養成事業は、実施2年目となる「施設利用団体事前打合せ研修」について、研修を必要とする人がより効率的に行うことのできる研修に進歩したという意見が、研修に参加した引率者のアンケート調査からも多く聞かれた。

「自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー」は、主催事業(看板事業)ごとに事前のボランティアスタッフ打合せを綿密に行うことにより、事業当日は、明るく模範的な態度で参加者に接することができ、参加者の満足度向上につながった。しかしながら、登録のみで一度もセミナーに参加していない登録者もいたため、参加の機会を増やすための手段の検討が必要である。

「ぼんじゅ出前講座」は、繁忙期に実施している間接指導が定着しつつあり、利用数が増加した昨年度並みの成果をあげることができた。

(3) 親子事業

〔事業目的及び概要〕

小・中学生を含む保護者とその家族、いわゆる「親子」を対象に、豊かな自然環境の中で行う自然に親しむための体験活動や創作活動を通して、家族のふれあいや絆を深める機会を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

活動名	期 日	対 象	参加者数	内 容
春を楽しむサン day ～五感を使って、春の自然を楽しく学ぼう～	4/29(土)	小・中学生を含む保護者とその家族	145 名 (39 家族)	野外活動(春の自然観察)、野外炊事(カートンドック)、創作活動
ファミリースプリングキャンプ ～家族で初めてのキャンプ体験をしてみませんか～	5/27(土)～ 5/28(日)		76 名 (21 家族)	テント泊、野外炊事(ダッチオープン料理、ライスクッカー料理)、野外活動、キャンプファイヤー体験、創作活動
自然体験ぼんじゅフェスタ～学・創・食・遊の体験ブースで梵珠の秋を満喫しよう～	10/22(日)		87 名 (27 家族)	ダッチオープン体験、ホットサンドメーカー体験、たき火・火起こし体験、本格リース作り体験、創作プログラム体験、遊びりんピック、自然ふれあいハイク、館内食体験、セルフカフェ
冬をいろどるクラフト day～クリスマス・お正月飾りを親子でつくろう～	12/11(日)		100 名 (27 家族)	クラフト①「ミニ門松」 クラフト②「森の羽子板」 クラフト③「クリスマスフォトフレーム」 クラフト④「クリスマスきになる木」 ※その他、昼食提供やセルフカフェの開設あり
冬を楽しむホワイト day～親子で白銀の世界へとびだそう～	2/4(日)		76 名 (23 家族)	野外活動①(ミニ雪灯籠作りなど選択活動)、館内炊事、野外活動②(チューブそり遊びなど自由活動)

〔成果と課題〕

親子事業は、「ファミリースプリングキャンプ」以外の事業をイベント形式の即日開催とし、なるべく多くの参加者を受け入れられる内容としたことにより、昨年度よりも参加者数が少ない事業はあったものの、応募した全ての家族を受け入れられたことは成果であった。また、「ファミリースプリングキャンプ」は、夏から春に実施時期をずらしたことにより、夏に集中する主催事業の分散化につながり、担当する研修課職員の負担軽減にもつながった。

新規の親子が参加することはもちろん、リピートして参加する親子の満足度も上げていけるよう、自然体験活動を中心とした企画やプログラムの精選・開発等をしていくことが必要不可欠であると考えている。

(4) 学習・生活習慣支援事業

〔事業目的及び概要〕

小学生から中学生までの「子ども」を対象に、豊かな自然環境の中での体験活動を行いながら、主体的に学んだり、規則正しい生活を送ったりする活動をととして、その後の学校・家庭生活に役立てていくとする基礎的態度を育んでいく事業である。

〔事業内容及び結果〕

活動名	期 日	対 象	参加者数	内 容
ぼんじゅネイチャー クラブ	① 7/22(土) ② 8/19(土) ③ 10/14(土) ④ 11/18(土)	小学3年～ 小学6年 の児童	① 13名 ② 10名 ③ 4名 ④ 4名	① カブトムシトラップ、ホテル観察 ② 水中生物の観察 ③ 秋の植物観察 ④ ネイチャークラフト作り
ぼんじゅウィンタ ースクール	12/25(月)～ 12/27(水)	小学4年～ 中学2年 の児童生徒	11名	学習タイム、館内食、菌みがきタイム、野外活動タイム(雪灯籠作り、スノーシューハイク、雪上運動会)、フリータイム

〔成果と課題〕

今年度は試行的な実施となったため、目標とする参加者数には達しなかったが、参加した児童生徒の満足度は高く、自然体験活動を満喫できた様子が、参加者のアンケートなどからもうかがうことができた。また、事業に対応する研修課職員をシフト制としたことにより、職員の負担軽減にもつなげることができた。

事業内容や参加者の満足度は高い結果を得られたため、令和6年度は、年度始めに配布する「イベント情報」等にも本事業を掲載し、広く周知していくことによって、より多くの参加者を参集できればと考える。

県立種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典) 340千円

〔事業目的及び概要〕

年長児・小・中学生が自然の中で家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましいこどもを育てることを目的として、種差少年自然の家周辺の山野や海での自然体験活動や創作活動、キャンプ活動などの学習機会の提供をする事業である。

〔事業内容〕

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期 日	対 象	参加者数	内 容
たねさしワールド 「春を感じて」	5/14(日)	年 長 児 ・ 小 ・ 中 学 生 と その 保 護 者	97名	春の自然を楽しもう ・ 潮風トレイルウォーク、創作活動 他
たねさしワールド 「エンジョイ！ 海遊び」①②③④ ※4回開催	7/1(土)		119名	海で思いっきり遊ぼう ・ いかだやカヌー遊び、サンドクラフト作り、磯遊び 他 ※9/2、9/3 は荒天のため、館内活動となった。実施内容は、ニュースポーツ、キーホルダーづくり、海の創作活動 他
	7/2(日)		113名	
	9/2(土)		108名	
	9/3(日)		133名	
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/15(日)		109名	秋の自然を楽しもう ・ フィールドビンゴ、モビール制作 他
たねさしワールド 「冬の季節を感じ て」 ※2回開催	12/2(土)		56名	・ クリスマスリースづくり
	12/3(日)		71名	

たねさしワールド 「エンジョイ！ 雪遊び」①② ※2回開催	2/3(土)	4歳以上の 幼保・小・中 学生とその 保護者	109名	冬の自然を楽しもう ・スノーチューブすべり、せんべい焼き、 ぐにやぐにや風あげ、こま回し 他
	2/4(日)		119名	
たねさしワールド 「こども大作戦」 ①② ※2回開催	2/24(土) ～25(日)	小学3年 ～4年	116名	こどもだけでとまってみよう ・仲間づくり、レクリエーション、夜の森 探検、創作活動 他
	3/2(土) ～3(日)	小学1年 ～2年	120名	

(2) 子どもの祭典

事業名	期 日	対 象	参加人数	内 容
おいでよ！ サマーキャンプA	7/29(土) ～30(日)	小学5年～ 中学3年	37名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・キャンプファイヤー ・追跡ハイキング ・火おこし体験 他
おいでよ！ サマーキャンプB	8/5(土) ～6(日)		24名	
わくわくどきどき ウインターキャン プ	12/25(月) ～27(水)		26名	・冬の野外テントでの宿泊体験 ・野外副次 ・星空観察 ・ボンファイヤー ・発見ウォーク ・花炭づくり 他

【成果と課題】

自然と遊ぶの事業は、主に4歳以上のこどもから中学校3年生までの親子、家族同士が三陸復興国立公園及びその周辺の四季折々の豊かな自然の中で、春は潮風トレイルウォークをしながら「ビーチコーミング」「海鳥ウォッチング」等、夏は八戸南浜漁港(種差漁港周辺)で「いかだ・カヌー遊び」「磯遊び」「サンドクラフト」、秋は自然の家周辺で「フィールドビンゴ」「焼きいも作り」「モビール制作」等、冬は館内で「クリスマスリースづくり」などの活動プログラム等、四季を通して、親子の絆や家庭や仲間との交流を深めていた。また、「こども大作戦」では、こどもたちだけで宿泊しながら「なかよしタイム」「ランタン作り」「星空ナイトハイク」「こども体験ツアー(ツリークライミング 他)」などの自然体験プログラムを通して、異年齢集団同士で交流を深めたり、仲間と協力し合ったりして自分や相手の良さに気づき、成就感や満足感をもたせる良い機会となった。どの事業にも、たくさんの応募者があり、抽選になることもあったので、今年度は事業回数を増やしたり、参加人数を増やしたりしたが、それでも抽選になった事業もあった。

次年度は今年度以上に人気のある事業の定員を緩和するなどの対応をして、多くの利用者に自然体験活動や創作活動をしてもらいたいと考えている。

子どもの祭典の事業の「サマーキャンプ」は多くのこどもたちに参加の機会を与えたいため、1泊2日で2回実施し、小学生から中学生まで幅広い異年齢集団での活動となった。「野外炊事」「キャンプファイヤー」「追跡ハイク」などの活動プログラムでは仲間と教え合ったり、励まし合ったりする姿が随所に見受けられ、一人一人に成就感・満足感のあるものとなった。「ウインターキャンプ」では、活動プログラムである「野外炊事」「発見ウォーク」「ボンファイヤー」「花炭スノードームづくり」の自然体験活動・創作活動が実施できた。特に、炊事活動は用具類の取り扱いに苦勞していたが、班ごとに役割を決めて協力して料理作りと後始末をするなど仲間意識が向上し、連帯感が強まった。また、「花炭スノードームづくり」では、お互いに協力し合いながらスノードームをつくるなどほほえましい光景が見受けられた。

自然体験活動支援事業 308千円

【事業目的及び概要】

学校や公民館、児童館、放課後児童クラブなどの身近な施設内外の活動場所で、こどもたちに自然体験活動やニュースポーツ活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の実地支援を行う。また、自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の指導者の資質能力の向上を目的として、小・中学校等の教職員及び青少年団体指導者、市町村社会教育関係者等の指導職員を対象に行う研修事業である。

〔事業内容〕

事業名	期 日	対 象	参加者数	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10～3月 ※6～9月は 原則として 実施なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、放課後児童 クラブ、青少年団体 や成人団体 等	155団体 13,519名	種差少年自然の家のプログラムの中 で出前対応可能なもの (せんべい焼き、フォトフレーム、ど んぐりアート、動物マグネット、たね さし万華鏡、ミニ門松 他)
自然体験活動 研修会	6/3(土) ～4(日)	小学校・特別支援学 校教諭、市町村教育 委員会職員、高校 生、ボランティアの 会 他	68 (34)	ネイチャーゲーム、ツリークライミ ング、ランタン作り、ナイトハイク、野 外炊事、避難・救助訓練(海活動)、AED 操作法 他

〔成果と課題〕

自然体験活動出前講座は、昨年度よりも依頼が増え、保育園、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、公民館、児童館、放課後児童クラブ、子ども会、市町村教育委員会行事、障害者地域生活支援センターなど多岐にわたった。活動プログラムでは、「南部せんべい焼き」「木の実の遊び」「ニュースポーツ」「どんぐりアート」「ミニしめ飾り」「昔遊び」などの要望が多かったが、モルック、ペタンクなどのニュースポーツの道具や用具の貸出しも多くなり、各団体の指導者が道具等を借りてこどもたちに支援していることがうかがわれる。今後とも貸出し出前について周知していきたい。来年度もまた、施設に來られない団体向けに自然体験活動出前講座の利用促進に向けてチラシなどで周知していきたい。

自然体験活動研修会は、中堅教諭等資質向上研修の受講者、市町村教育委員会社会教育担当者、宿泊学習や教育学習で入所する小・中学校の教職員、文化施設職員、種差ボランティアの会員の参加があり、1日目は「ネイチャーゲーム」「ツリークライミング」「ランタン作り」「野外炊事」「ナイトハイク」を実施したが、参加者からのアンケートには、「とても充実した内容だった。こんなに自然の中で過ごしたりアクティブに活動したりするのが初めてだった。」「こどもと関わる仕事をしているが、自らが楽しいと思えることが大切だと感じている。」などとあり、自然体験活動を通して、基礎的な知識や技術を十分に習得できた。2日目は、「いかだ遊び」「磯遊び」における人命救助の仕方や津波を想定した避難の仕方など、いざという時の対処の仕方を学び参加者にとってこどもたちを引率するうえで貴重な研修となった。

在学少年宿泊指導者研修

〔事業目的及び概要〕

種差少年自然の家を利用する小・中学校及び特別支援学校の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

○期日：4/27(木)～28(金)

○場所：種差少年自然の家

○対象：令和5年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員

〔事業内容〕

○講義：社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方

○実習：活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法

○演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認事項

〔成果と課題〕

今年度は参加者は53名で、学校事情等により部分参加となったがそれぞれの事情をふまえて対応することができた。「社会教育施設としての少年自然の家の役割と利用の仕方」「事前打ち合わせ等の書類の作成と変更点」(講義)や夜の自然体験活動である「ボンファイヤー」「ナイトハイク」「キャンドルファイヤー」や創作活動、ニュースポーツなどの実習では「焼き板クラフト」「火おこし」「アドベンチャーゲーム」「ネイチャーゲーム」などに熱心にしかも意欲的に取り組んだり、海活動での「いかだ遊び」「磯遊び」を通して避難場所と経路の確認などをしたりして、宿泊学習での引率者としてこどもが安全に安心して指導できるための必要な知識や技能を学ぶことができた有意義な研修となった。

親子で学ぶ防災キャンプ事業 73 千円

〔事業目的及び概要〕

種差少年自然の家を避難所とし、避難場所の整備・運営を体験することによって、自然災害時における実践的な防災力・減災力を育むことを目的として、小・中学生とその家族及び小・中学校の教員を対象に行う研修事業である。

〔事業内容〕

事業名	期 日	対 象	参加者数	内 容
親子の絆 「防災キャンプ」	9/23(土) ～24(日)	幼・小・中学生 と保護者、市立 公民館長	84 (42)	・人命救助システムについて ・防災講話 ・テント設営 ・炊き出し体験 ・救命入門コース講習会

〔成果と課題〕

「親子で学ぶ防災キャンプ」事業は、種差少年自然の家が津波の避難所となっていることから毎年9月に開催している。今年度は「救命入門コース講習会」を適切に実施する観点から10組30名としたが、参加申し込み人数が68名となったため、抽選をし13組35名の参加とした。活動プログラムの「人命救助システム」では、陸上自衛隊八戸駐屯地の隊員が講師をつとめ、「土のうの作り方」の実習、「油圧式カッター」など人命救助に使用する機器の見学・体験などにより、こどもたちも興味をもって生き生きと活動できた。「防災講話」では、講師の防災士が災害で連絡がとれなくなった際の公衆電話の使い方などを、クイズを交えながら分かりやすくお話いただいた。また、八戸東消防署鮫分署の署員の方々による「救命入門コース」としての心肺蘇生法・AEDの使用法の講習、日用品を活用した応急措置として毛布を担架としてとして使用する実習を行った。どれも防災のための専門的な知識・体験ができるものばかりで、良い活動となった。しかし、参加対象年齢を小学生以上と設定して募集したので、31名中10歳未満が11名にのぼり、防災に関心のある大人の方々も参加している中で、どうしても小さいこどもたちに合わせて活動せざるを得なかった。今後は、募集対象を小学校3年生以上とし、もう少し一般向けの内容にしていくことも考えたい。

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県生涯学習課

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P53 (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

若者の社会参加促進事業 1,018 千円

〔事業目的及び概要〕

ひきこもりやニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、就労体験や自然体験活動を実施する事業である。

また、若者の社会参加を促進することを目的に、地域の青年組織、または新たに活動を始めようとする若者団体(以下、「若者団体等」)が企画立案する地域の課題等を踏まえたモデル事業を実施する事業である。

〔事業内容〕

(1) 困難を抱えるこども・若者支援

不登校が続いている高校生やひきこもり・ニート等の課題を抱える状況にあり、社会とのつながりへのきっかけを求めている 16 歳～概ね 40 歳の若者を対象に、自然体験・交流塾を種差少年自然の家、梵珠少年自然の家等にて、それぞれ 3 回ずつ実施した。

<梵珠会場>

第 1 回自然体験・交流塾

○期日：7/8(土) ○会場：梵珠少年自然の家 ○参加者数：6 名

○内容：ニュースポーツ、野外炊事、創作活動 他

第 2 回自然体験・交流塾

○期日：9/16(土) ○会場：梵珠少年自然の家 ○参加者数：5 名

○内容：梵珠ふれあいハイク、野外炊事、ニュースポーツ 他

第 3 回自然体験・交流塾

○期日：1/27(土) ○会場：種差少年自然の家 ○参加者数：8 名

○内容：就労体験・ボランティア活動、創作活動 他

<種差会場>

第 1 回自然体験・交流塾

○期日：7/22(土) ○会場：種差少年自然の家 ○参加者数：24 名

○内容：せんべい焼き、創作活動、ニュースポーツ 他

第 2 回自然体験・交流塾

○期日：9/30(土) ○会場：種差少年自然の家等 ○参加者数：25 名

○内容：磯の生物観察、創作活動 他

第 3 回自然体験・交流塾

○期日：2/17(土) ○会場：種差少年自然の家 ○参加者数：22 名

○内容：就労体験・ボランティア活動、創作活動 他

<自然体験・交流塾協力団体等連絡会議>

第 1 回自然体験・交流塾協力団体等連絡会議(梵珠会場)

○期日：6/20(火) ○会場：梵珠少年自然の家 ○参加者数：5 名

○内容：事業説明、第 1 回自然体験・交流塾の詳細確認、各支援機構との個別打合せ

第 1 回自然体験・交流塾協力団体等連絡会議(種差会場)

○期日：7/10(月) ○会場：種差少年自然の家 ○参加者数：7 名

○内容：事業説明、第 1 回自然体験・交流塾の詳細確認、各支援機構との個別打合せ

第 2 回自然体験・交流塾協力団体等連絡会議(梵珠会場)

○期日：3/1(金) ○会場：梵珠少年自然の家 ○参加者数：7名

○内容：参加者の成長と成果、運営における成果や検討すべき課題等について
第2回自然体験・交流塾協力団体等連絡会議(種差会場)

○期日：3/8(金) ○会場：種差少年自然の家 ○参加者数：9名

○内容：参加者の成長と成果、運営における成果や検討すべき課題等について

(2) 若者の社会参加促進事業プランの実践

若者団体等の地域活動への参加や若者団体同士のつながり、地域とのつながりを形成するモデル事業プランを実施した。

<研修会の開催>【サンノヘエールへ委託】

(下北地区)

第1回研修会

○期日：8/23(水) ○会場：オンラインにて実施 ○参加者数：4名

○内容：事業内容・実践活動内容についての説明、メンバーの参集方法・団体の立ち上げ方について
第2回研修会

○期日：9/28(水) ○会場：オンラインにて実施 ○参加者数：4名

○内容：団体の組織について、会則・活動計画・実施計画書の作成について

(中南地区)

第1回研修会

○期日：9/2(土) ○会場：estowa ○参加者数：7名

○内容：事業内容・実践活動内容についての説明、メンバーの参集方法・団体の立ち上げ方について
第2回研修会

○期日：10/4(水) ○会場：estowa ○参加者数：7名

○内容：団体の組織について、会則・活動計画・実施計画書の作成について

両地区合同プランの企画・実践発表会

○若者団体が1団体となったため、合同プランの企画・実践発表会は中止。

<企画事業の実践>

(下北地区)【大間町地域づくり団体ツナグへ委託】

○期日：12/17(日) ○会場：大間町勤労青少年ホーム ○参加者数：110名

○内容：地域に子育て世代が室内で自由に過ごせる場所が少ないため、親子で楽しめるイベント「ふわふわ広場～MAX～」を若者団体で企画し、実施した。

(1) エアー遊具5台によるトンネル&トランポリン、滑り台を活用した遊び場の提供

(2) ビニールボール遊びができる場所の提供及びビニールボールの貸し出し

(3) 館内で自由に遊びできる場所の提供

(4) ゲーム大会の開催(玉入れ、大玉ボール運び、的入れ)

(5) 協力団体による手作りクッキーの配布

(中南地区)【「Glänz」へ委託】

※平川市「Glänz」へ委託し、当初事業を実施していたが、事業継続が困難となった旨の連絡が委託期間内にあり、実施状況を確認した結果、委託要項に基づき「Glänz」との委託契約を解除したため、事業は実施されなかった。

[成果と課題]

「自然体験・交流塾」では、両会場ともに全3回を晴天時のプログラムで実施するできた。両会場ともボランティアや支援団体職員が積極的に参加者とコミュニケーションをとったことで、参加者同士の会話も弾み、明るい雰囲気の中、活動を進めることができた。梵珠会場では、「今日は、少し緊張していたけど、プログラムが進むうちに緊張がなく、楽しく活動ができました。」などの感想があった。種差会場では、「今までやったことがない作業が意外に楽しく、わくわくしながら活動できました。ボランティアの皆さんには、色々と声をかけてくださり、親身にサポートしていただいたのが嬉しかったです。」という感想があった。参加者は、支援団体職員やボランティアと一緒に野外炊事や創作活動等の多様な体験活動を通して活動することにより、他の班のメンバーやボランティアと交流することの楽しさやボランティア活動を通して働くことの大切さを感じながら、楽しい時間を過ごすことができた。本事業における体験活動は、参加者のコミュニケーション能力の向上を図る効果的な手段の一つでもあることから、今後も梵珠・種差両自然の家を活動の拠点とし、支援団体等と連携して参加者のコミュニケーション能力の向上を目的とした魅力あるプログラムを提供していく必要がある。

「若者の社会参加促進事業プランの実践」では、若者団体等に対し、事業を企画・実践するための仕組みや運営方法等を学ぶ研修会の開催及び事業実践を支援する1団体と、実際に事業を企画・実践する若者団体2団体の計3団体に委託し事業を行った。若者を中心とした団体による地域の素材や人財を生かしながら、地域の魅力を発見するモデルプランの作成や地域課題の解決を図る事業を行った。その結果、主催する若者団体の企画力・実践力・行動力の向上が図られた。

県総合社会教育センター

パワフルAOMORI！創造塾 1,096 千円

〔事業目的及び概要〕

地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こし、地域を担う人財を育成するとともに、育成した人財相互及び地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進することを目的として、講義・演習や企画・運営をする事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 講座内容

回	期日	内容・講師
1	7/22 (土)	【開講式、オリエンテーション】 【講義・演習】「地域(自分)を知る、楽しむ、挑戦する」 講師 NPO法人 ACTY 理事長 株式会社 AC プロモート 代表取締役 町田 直子 氏
2	8/26 (土) 8/27 (日)	【活動紹介】「地域活動を通して」 紹介者 卒塾生(過去のパワフル参加者) 6名 【演習】「実践活動に向けて」 コーディネーター 町田 直子 氏
3	9/30 (土)	【講義・演習】「地域のよさを伝えるヒント～受信者の立場から」 講師 青森朝日放送ディレクター (株)トラストネットワーク青森事業部主任 山内 さおり 氏 【実践活動】「実践活動に向けて」 コーディネーター 町田 直子 氏
4	10/21 (土)	【講義・演習】「地域活動のやりがいと楽しさ」 講師 フリーランスタレント 平沼 日菜子 氏 【演習】「研修成果に係る発表会に向けて」
5	12/2 (土)	【発表】「研修成果に係る発表会」 講評者 町田 直子 氏 【閉講式】
実践活動	11/25 (土)	【実践活動】「一できた！を応援ーちゃれんじラボ」 於 八戸市種差少年自然の家

(2) 場所

県総合社会教育センター

(3) 参加者

塾生 17 名

内訳：(年代別) 10代1名、20代6名、30代2名、40代5名、50代3名

(地域別) 東青地域9名、西北地域2名、中南地域3名、上北地域1名、三八地域2名

(職種別) 会社員・自営業8名、公務員3名、学生4名、その他(主婦等)2名

〔成果と課題〕

幅広い年齢層、県内各地域、様々な職種からの参加により、地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こし、育成した人財相互のネットワーク形成を促進することができた。また、講師1名には、年間を通して講義や演習、実践活動に関わってもらったことで、参加者の個性に応じた人財の育成に努めることができた。参加者の各講座満足度(講座終了後のアンケートにおいて「満足」「やや満足」を選択)は、すべての講座において100%であった。

第2回講座の活動紹介では、活動紹介者の卒塾生は7名であり、参加者は発表を聞く内容だったため、

地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進するには至らなかった。今後は、参加者が主体となり卒業生が多く参加できる交流の場を設けていく。

第5回講座の研修成果に係る発表会では、講座終了後の地域活動を具体的に考えている参加者は6名であり、地域活動の実践にはうまくつながっていないことがわかる。今後は、講座終了後の地域活動実践に向けてアクションプランを考える時間を演習内で確保するなど、講座内容を見直す必要がある。

地域の今と未来をつなぐキャリア教育推進事業 701 千円

〔事業目的及び概要〕

地域のこどもたちの望ましい職業観や人生観を育むことを目的として、学校・地域住民・企業・NPO・各種団体等の関係者が相互に理解を深め、キャリア教育推進に向けた体制を整備するための研修を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 学校と地域・企業等をつなぐキャリア教育研修会

- ア 期日・場所：下北地区 6/22(木) むつ市立むつ中学校 受講者 31 名
 西北地区 11/7(火) 鯉ヶ沢町立鯉ヶ沢中学校 受講者 40 名
- イ 対象：教育支援活動推進員、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員等
- ウ 講師：認定NPO法人ハーベスト 代表理事 山崎 賢治 氏

(2) 地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム

- ア 期日：10/27(金)
- イ 場所：県総合社会教育センター
- ウ 対象：教育支援活動推進員、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員、一般県民等
- エ 内容：あおもりキャリア教育応援企業の表彰式、表彰企業による近年の活動状況の報告、講演
- オ 講師：一般社団法人 十勝うらほろ^{がくしや} 代表理事 近江 正隆 氏
- カ 参加者：68 名

(3) 「我が社は学校教育サポーター」の運営全般

- ア 「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営
 - 登録企業から報告された令和4年度実績の集計結果(令和6年2月調査まとめ)
 - 出前授業：1,305 件、職場見学：529 件、職場体験・インターンシップ：450 件、その他：340 件
 - 登録企業数：734社(令和6年2月現在)
- イ 「我が社は学校教育サポーター」への新規登録 13 社
- ウ 学校からの依頼に対する仲介 10 件

〔成果と課題〕

「学校と地域・企業をつなぐキャリア教育研修会」は、各地区の教育支援プラットフォーム実行委員会と連携して、中学生が普段の学校生活では出会うことのない職業人講師と直接話ができる場を設定することができた。また、地域や企業が一堂に会してキャリア教育について意見を交わすことができ、地域全体でキャリア教育を考える機会となった。課題として、学校が会場になるため校内での十分な部屋数の確保や、半日日程で時間的余裕がなかったことが挙げられるため、来年度に向けて検討・改善していきたい。

「地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム」は、講演では、北海道浦幌町での取り組みを通し、改めて地域と協働することの大切さやキャリア教育の在り方等を考えることができ、参加した地域活動の実践者やコーディネーターにとって、今後の活動への意欲を高めることができた有意義な機会となった。周知の方法や範囲について検討し、より多くの方に参加してもらえるようにしていきたい。

「我が社は学校教育サポーター」の運営は、今年度ホームページを見やすいデザインに変更し、登録企業等リスト検索サイトでは、新たに「交通費不要のみ表示・材料費不要のみ表示」の項目を追加し、使いやすいうように変更した。さらに、登録企業等がログインすることによる登録内容変更ができる新システムを構築し、登録企業等に ID とパスワードを振り分け、ログインをすることで企業等自身がいずれでも登録情報を変更できるようにした。今後は、地域活動に関わる人財のネットワークを形成を促進するため、認知度を上げることや、ウェブサイトの活用方法について周知していく。

生涯学習・社会教育関係職員研修講座 559 千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上を目的として、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) センター研修(全6回)

	実施日時	場所	内容	受講者数
第一回	5/11(木) 13:00 ～15:00	県総合社会 教育センター	テーマ:「生涯学習・社会教育概論」 講師:岩手県教育委員会 教育委員 新妻 二男 氏	39 名
第二回	6/16(金) 13:00 ～15:00	県総合社会 教育センター	テーマ:「青少年体験活動の充実」 講師:國學院大學人間開発学部子ども支援学科 准教授 青木 康太郎 氏	25 名
第三回	7/5(水) 13:00 ～15:00	県総合社会 教育センター	テーマ:「次代の地域を担う若者の育成」 講師:NPO法人「おむすび」 副理事長 大畑 伸幸 氏	21 名
第四回	8/22(火) 13:00 ～15:00	県総合社会 教育センター	テーマ:「学ぶって楽しい」 講師:Mr. マサックこと工藤 貴正 氏 (※県民公開講座として実施)	39 名
第五回	10/11(水) 13:00 ～15:00	県総合社会 教育センター	テーマ:「障害者の学びの機会充実に向け」 講師:ボランティアサークル「麦の会」 代表 若木 政人 氏	21 名
第六回	11/1(水) 13:00 ～15:00	県総合社会 教育センター	テーマ:「社会教育関係職員の資質向上」 講師:岩手県生涯学習振興協会 事務局長 佐々木 勉 氏	10 名

(2) 地区研修

	実施日時	場所	内容	受講者数
東青	5/18(木) 13:00 ～15:00	県総合社会 教育センター	テーマ:「多様な人々のつながりと新しい技術の活用による生涯学習・社会教育の推進」 講師:弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏	25 名
西北	9/22(金) 13:30 ～16:10	つがる市生涯 学習交流セン ター 松の館	テーマ:「地域と防災」 講師:一般社団法人 男女共同参画地域みらいねっと 代表理事 小山内 世喜子 氏	22 名
中南	8/29(火) 13:30 ～16:00	黒石公民館 (旧黒石市民 文化会館)	テーマ:「異文化共生」 講師:アイピーコンフィグ株式会社 取締役 リー ニョクペン 氏	42 名
上北	5/31(水) 14:00 ～16:00	六戸町文化 ホール	テーマ:「持続可能な地域づくりに向けた、 生涯学習・社会教育関係職員の役割と人財の育成」 講師:日本人財発掘育成協会 理事長 坂本 徹 氏	65 名
下北	9/26(火) 13:30 ～16:00	むつ合同庁舎	テーマ:「事業の企画力の向上」 講師:弘前大学 教育学部 准教授 越村 康英 氏	16 名
三八	10/4(水) 13:30 ～15:40	階上町道仏 交流センター	テーマ:「地域を活性化させるためのつながりづくり」 講師:いちのせき市民活動センター センター長 小野寺 浩樹 氏	26 名

[成果と課題]

センター研修では、県の方針と重点を受けた研修内容にし、様々な分野のものを設定したことから、受講者に、幅広い内容で研修を提供することができた。課題としては、令和4年度のアンケート(任意)を踏まえ日程を短縮したが、ほとんどの講座が座学だけで一方的な受け身スタイルでの受講となり、ネットワークの形成までには至らなかった。令和5年度のアンケート(任意)の結果、日程を確保できない等が多数を占め、業務の多忙化のため受講できないことも分かった。次年度は、内容の充実を図り、より参加しやすいものとするため、開催方法等を一部変更し、新任職員や中堅職員・管理職の方が、それぞれの経験年数等に応じて、効果的に学ぶことが出来るよう工夫する必要がある。

地区研修では、各地区の担当者や講師と打合せを綿密に行い、各地区のニーズに合った形で、地域課題の把握と課題解決に向けた研修を行うことができた。課題としては、他地区の方が受講できるようにオンライン配信も併用して実施したが、機器トラブル等により会場受講者に対し、確実に研修内容を補償できない場合があった。また、地区によって会場の施設の事情が異なるため、それぞれの会場におけるネット環境の確認や準備作業等、オンライン配信のための労力負担が非常に重かった。次年度は、受講者の研修内容を確実に補償する必要があるため、令和6年度はオンライン配信を行わない予定である。オンライン配信の取り止めにより生じた時間を、講座の資質向上につなげていきたい。

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

県生涯学習課

特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 802 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

〔事業内容及び結果〕

学校名	期間	日数 (回数)	内 容	受講者数 (延数)
県立青森聾学校	6～9 月	7 日 (7 回)	手話講座	22 名(124 名)
県立盲学校	7 月	1 日 (2 回)	視覚障害者への支援と点字入門	11 名(18 名)

〔成果と課題〕

特別支援学校が有する、より専門性の高い学校機能の開放を目的に特別支援学校のみで講座を開設している。受講者のアンケートでは、「とても勉強になった。ろう者の世界に積極的に参加していきたいと思った。」「視覚障害者について知ることができたことは、今後の日常生活に生かせると思います。」などの声が寄せられ、講座の満足度は高かった。

令和 6 年度には本事業と特別支援学校における家庭教育支援事業を統合し、特別支援学校における障がいに関する理解促進事業となる。実施方法等について、今後も引き続き各学校と相談・確認しながら実施していく必要がある。

障害者の生涯学習支援事業 1,014 千円

〔事業目的及び概要〕

特別支援学校卒業生の自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団学習や趣味の講座、障がい者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 社会参加学習

開設校	回数	時間	参加者数	主な内容
県立青森第二養護学校	5	16	230 名	情報交換、レクリエーション、ボウリング教室、スポーツ体験、会報の発行
県立青森若葉養護学校	1	6	15 名	体験を広げる校外学習(入級生、職員、地域の方との交流)
県立青森第一高等養護学校	1	2.5	72 名	めいせい祭参加(在校生、卒業生、保護者、職員との交流)
県立青森第二高等養護学校	3	15	166 名	情報交換、レクリエーション、学校祭参加(展示及び模擬店見学、作業体験)、ボウリング
県立盲学校	1	4	2 名	学校祭参加(発表の観賞、運営の手伝い)
県立浪岡養護学校	2	4	19 名	同窓会、二十歳を祝う会
県立弘前第一養護学校	3	6.5	85 名	会員相互の近況報告、動画鑑賞
県立弘前第二養護学校	1	3	32 名	フラワーアレンジメント教室
県立八戸第一養護学校	1	3	11 名	高等部祭見学
県立八戸第二養護学校	1	3	117 名	卒業生スポーツ交流
県立八戸盲学校	2	8	20 名	箏教室、スポーツ体験活動(卓球バレー体験)

県立森田養護学校	3	9	118 名	金魚ねぶた作り、社会参加学習、森養祭参加
県立黒石養護学校	3	9	115 名	レクリエーションスポーツ、映画観賞、学習発表会
県立七戸養護学校	2	9	55 名	同窓会レクリエーション、成人を祝う会
県立むつ養護学校	4	10	170 名	卒業生のお知らせ、卒業生スポーツ交流会
県立八戸高等支援学校	1	4	50 名	同窓会、近況報告
合計	延べ回数 34 回 延べ時間 112 時間 参加者数合計 1,277 名			

(2) スポーツ体験交流

実施日	開催場所	参加者数	内容
7/9(日)	県立黒石養護学校	33 名	レクリエーション的な運動
7/30(日)	県立青森第一高等養護学校	30 名	ボッチャ教室
11/25(土)	県立青森若葉養護学校	22 名	スポーツ交流会
12/16(土)	県立青森第二養護学校	34 名	スポーツ体験会
合計	開催回数 4 回 参加者数合計 119 名		

〔成果と課題〕

障害者の生涯学習支援事業は、卒業生が就労先での様子や卒業後の生活について近況を報告する場となっていることに加え、卒業生に就労や福祉、健康管理等の実生活に活用できる生きた情報を提供する場ともなっている。卒業生の卒業後のつながりや生きがい等を支える役割を担っているという点で、この事業は重要な役割を担っている。また、スポーツ体験交流は、体を動かす機会が少ない卒業生にとって、主体的に運動することができるよい機会となっている。

今後も、実施方法について各学校と相談・確認しながら、事業を実施できるように進めていく必要がある。

県総合社会教育センター

元気青森人を創造する e ラーニング推進事業 987 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の誰もが、いつでも、どこでも、インターネットで手軽に学べる e ラーニング教材を配信するため、各種学習教材の管理を行うとともに、配信に要するサーバ機器等を維持管理する事業である。

〔事業内容〕

(1) インターネットによる e ラーニング学習教材の配信

ア 元気青森人 PowerUp コンテンツ	計	92 本	(アクセス件数：305 件)
(ア) はたらく心		92 本	
イ あおもり学インターネット講座	計	21 本	(アクセス件数：892 件)
(ア) あおもりエトセトラ		6 本	
(イ) 青森県の先人		1 本	
(ウ) 青森県の山		7 本	
(エ) わがふるさと		7 本	
ウ あおもり子育てネット	計	39 本	(アクセス件数：5,263 件)
(ア) 子育て動画		39 本	

(2) サーバ機器等維持管理

〔成果と課題〕

e ラーニングサイトのセンターホームページへの統合に伴う移行期間を経て、e ラーニングサイトで使用していたドメインを廃止するとともに運用サーバを統合することで、事業運営の効率化を図った。また、前述の理由から、令和 5 年度末をもって当事業を学習情報の収集・提供事業に統合し、今後は学習情報の収集・提供事業の一環として、e ラーニング教材の配信による県民への学習機会の提供を継続することとした。

学習情報の収集・提供事業 7,343 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習活動を促進するために必要とされる各種情報を収集し、インターネットにより県民へ提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理し、ICT講座等を実施できる環境を整備する事業である。

〔事業内容〕

(1) 学習情報の収集・提供

4 情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供

○登録データ件数	学習機会情報	1,999 件
	指導者人材情報	138 件
	団体・サークル情報	145 件
	視聴覚教材情報	6,169 件
	計	8,451 件

○ありすネットアクセス回数	学習機会情報	1,470 回
	指導者人材情報	457 回
	団体・サークル情報	663 回
	視聴覚教材情報	340 回
	計	2,930 回

(2) サーバ・パソコン機器等維持管理

学習情報提供に係るサーバ・パソコン機器及び実習用機器の整備

〔成果と課題〕

県民の生涯学習活動を支援するため、学習情報提供サイト「ありすネット」を運用し、インターネットを通じて広く県民へ様々な情報提供を行った。

今後は、ありすネットの活用についての更なる周知や、蓄積情報の充実などに加え、元気青森人を創造するeラーニング推進事業から引き継いだeラーニング教材の配信による県民への学習機会の提供を行うほか、コンテンツの充実を図っていく必要がある。

ボランティア関係機関職員養成講座 136 千円

〔事業目的及び概要〕

ボランティア関係者、実践活動者等の資質向上を目的とした対話・参加型の講座を開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実を目指す事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 期日：7/7(金) 13:00～15:30
- (2) 場所：県総合社会教育センター
- (3) 対象：あおもり県民カレッジ連携機関、NPO、ボランティア関係団体、ボランティアに関心のあ
る高校生・大学生、一般県民等
- (4) 受講者数：会場受講 21 名、オンライン受講 119 名、計 140 人
- (5) 事業内容

- ア 講 義 「今だから、ボランティアそもそも論」
講師：大阪ボランティア協会 常務理事・事務局長 永井 美佳 氏
- イ 事例発表 ひろさきボランティアセンター ボランティア支援員 鶴見 智之 氏
NPO法人日本人材発掘育成協会 事務局長 大鷹 依子 氏
学生団体レスタ 前代表 須藤 優海 氏

〔成果と課題〕

アンケート記述から「これからも継続してボランティアに参加したいという気持ちを抱いた。」「青森でもボランティア活動が盛んであることに気がついた。」「人と人とのつながりで地域が明るくなるようなボランティア活動を行いたい。」等、今後のボランティア活動への意欲向上に繋がった。また、青森県社会福祉協議会と共同開催し、ハイブリット型の受講形態で実施したことにより、県内各地にサテライト会場ができ、広域学習ができた。

課題としては、受講者の所属に偏りがあったため、各市町村教育委員会及びNPO活動担当課と連携

しNPO、ボランティア関係団体等の多岐に渡る所属の方々にも参加を促したい。本県のボランティアの現状を学ぶことで、それぞれの市町村でできること、自分の立場でできることを考えるきっかけとしたい。

青森県視聴覚ライブラリー運営事業 516 千円

〔事業目的及び概要〕

16mm フィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともに、その活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入 6 本
- (5) 視聴覚教材のデジタル化業務 222 本

〔成果と課題〕

フィルム劣化対策剤等を導入し、16mm フィルム保存環境の整備を行った。また、県が作成した資料を中心にした保管VHS教材のデジタル化を継続して行い、著作権の許諾を受けているものについてはデジタル化が完了した。

令和5年度以降、16mm フィルムと視聴覚機器の貸出については、県民の学習環境の変化や、映写機保有数の観点等から、貸出業務を令和5年度末で終了する。同時に、県内各市町村ライブラリーからの16mm フィルム及び機器の移管要望の受け入れも終了する。

今後は、ライブラリーとして保有する教材の適切なストック量を検討しながら、必要に応じて整理をしつつ、教材や機材の活用方法について検討していく必要がある。

あおもり県民カレッジ運営業務

〔事業目的及び概要〕

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) あおもり県民カレッジの運営全般
 - ① 学生募集
 - ア ポスター、チラシ(入学申込書)による募集
※募集チラシを更新、子どもカレッジコースの募集チラシを新たに作成し、各学校等に配布
 - イ イベント時にあおもり県民カレッジ(子どもカレッジ)コーナーを設置
 - ウ 各種講座・映画鑑賞会等の開催時に周知
 - エ 生涯学習情報誌「てのひら」、ホームページ等による周知
 - ② 学生対応
 - ア 入学受付(随時)
 - イ 学生数 29,729 名(新規 1,676 名)

○教養学習コース	25,682 名
○子どもカレッジコース	4,047 名
 - ウ 単位認定サービス

○認定証交付件数	268 件(教養学習コース 168 件、子どもカレッジコース 100 件)
○奨励賞交付件数	72 件(教養学習コース 28 件、子どもカレッジコース 44 件)
 - ③ 学友会活動支援(中南地区及び三八地区)
 - ④ あおもり県民カレッジ連携機関との連携・協力
 - ア 連携機関数：393 機関(体験施設 93 か所を含む)
 - イ 連携機関連絡会議の開催
県民の生涯学習活動と社会参加活動の活性化に向け、6 地区であおもり県民カレッジ連携機関の会議を開催し、地域キャンパス講座、生涯学習フェア、ボランティア活動支援等について意見

交換するとともに、連携機関を含めた出席者相互の情報共有の場とする。

地区	日時(令和5年)	会場	参加機関数
東青	5月24日(水) 13:30～15:30	県総合社会教育センター第1研修室	33
西北	5月26日(金) 13:30～15:30	西北教育事務所1C会議室	5
中南	5月31日(水) 13:30～15:30	中南合同庁舎本館2階会議室	13
上北	6月1日(木) 13:30～15:30	七戸庁舎1階大会議室	8
下北	5月30日(火) 13:30～15:30	下北教育事務所会議室	4
三八	5月29日(月) 13:30～15:30	三八合同庁舎会議室	11

ウ 教育事務所訪問により、あおもり県民カレッジの各地区の状況を説明

(2) 普及啓発事業

ア 生涯学習フェアの開催(10/7(土))

参加者：515名

主な内容 オープニング(青森大学三味線部による演奏)
あおもり県民カレッジ認定証交付式
あおもり県民カレッジ公開授業
公演(声優劇団「津軽カタリスト」による参加体験型ドラマリーディング)
学びと体験のひろば(ものづくり体験)
古本交換会
食彩ひろば

イ 子ども向けイベント

(ア) 夏のこどもまなびフェスタの開催(7/29(土))

参加者：443名

主な内容 オープニング(油川幼稚園園児によるミュージックベル演奏)
巨大糸掛け曼荼羅のおひろめ
「みんなが先生！」ゼミナール
世界でたった一つの宝物をつくろう！
物語を楽しもう！
仲間と一緒に体を動かそう！

(イ) 冬のこどもまなびフェスタの開催(2/23(金・祝))

参加者：553名

主な内容 ステージ発表(キッズチアダンス／青森市立篠田小学校合唱クラブ)
「みんなが先生！」ゼミナール
モノを大切に！(おもちゃ病院／絵本・児童書交換会)
体験・遊び(スノーランドで遊ぼう！／アイスクリームを作ろう！／青森市立新城
中学校生徒と一緒に遊ぼう！／タグラグビーを体験しよう！)
子どもカレッジ〇×クイズ

ウ 県民カレッジ&生涯学習情報誌「てのひら」の作成・発行(年6回)

エ 映画鑑賞会開催(毎月1回)

オ ホームページ<https://www.manabi-aomori.com>、フェイスブック、Instagramによる情報提供

(3) 学習相談・学習情報提供事業

ア 学習相談の実施

窓口、電話、FAX、郵便、メール等による学習相談の受付 相談件数：84件

イ 学習機会情報の収集及び提供

青森県学習情報提供サイト(ありすネット)への学習情報の登録 登録件数：1,637件

ウ マスメディア活用による情報提供

テレビ、ラジオ、新聞を通して、講座、イベント情報や展示内容について告知

(4) 学習機会提供事業

ア 地域キャンパス講座(県内6地区)の開催

○開催数：計26回(東青4回、西北7回、中南4回、上北3回、下北3回、三八5回)

○受講者数：延べ961名

(5) 社会参加活動支援

ア ボランティア講師による自主講座の開催 講座数：97講座、受講者数：延べ577名

○講師登録数：126名

イ まなびサポーター(各種講座やイベントにおける運営ボランティア)の登録・活動奨励

○登録者数29名(内高校生14名)

○延べ活動者数：141名

ウ イベント時における高校生・中学生ボランティアの活動奨励

○延べ活動者数：113名

○ボランティア活動証明書の発行

[成果と課題]

3年ぶりに6地区で連携機関連絡会議を開催し、各連携機関のニーズや要望を収集することができた。

生涯学習フェアやこども向けイベントでは、連携機関等によるブースの設置により、学ぶこと・体験することの楽しさを伝えることができた。また、あおもり県民カレッジについて普及啓発ができた。

カレッジ学生数は毎年増加しているものの、実態にそぐわない側面も見受けられるため、今年度は名簿上「100歳以上」の学生に継続意思調査を実施した。今後も継続的に年齢層ごとに継続意思調査を実施する予定である。

学習機会提供事業では、地域キャンパス講座、ボランティア講師による自主講座等の開催数が、コロナ禍以降、持ち直しつつあるものの、さらに増やすよう努力したい。また、内容についてもSDGsの目標に即した内容としていく。

インフォメーションプラザありすの運営

[事業目的及び概要]

インフォメーションプラザありす(学習情報サービス室)は、生涯学習に関する総合窓口であり、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービスの業務を行っている。

[事業内容及び結果]

(1) 窓口対応時間 9:00~19:00

(2) 視聴覚教材貸出サービス

(3) ポスター、チラシの配架

(4) 学習成果の展示

ア 階段ギャラリー、コリドー展示室、2階展示ギャラリー「画伯のたまご」、ギャラリーありす、1階ロビー等を活用して、多様な作品を展示した。

イ 季節ごとの館内装飾と展示

[成果と課題]

インフォメーションプラザありすの利用者数は、毎年延べ約10,000名程度で推移している。ロビーのラーニングスペースの利用者数は年々増加傾向にあり、今年度は延べ6,247名が利用した。ありす内も含め、個人の学習スペースとして定着してきているものと考えられる。

展示スペースについては、所内各スペースの展示内容を区分し、それぞれに特徴ある作品を展示するようにしている。また、1階ロビーに、新たにSDGsの啓発コーナーを設けた。

県立図書館

読書バリアフリー推進事業 1,612千円

[事業目的及び概要]

視覚障がい者等さまざまな障がいのある方が図書館をより利用しやすい環境に整備することを目的として、大活字本やデージー図書等のアクセシブルな書籍の購入や拡大鏡等の読書バリアフリーのための機器・用具を整備する事業である。

〔事業内容〕

- (1) アクセシブルな書籍の購入及び新しい用具の整備
- (2) 耳マーク及び補助犬マークの導入

〔成果と課題〕

図書館バリアフリーサービスの利用促進を図るため、より広く県民へ周知していく必要がある。

近代文学館 特別展開催事業 1,796 千円

〔事業目的及び概要〕

文学にあまり興味・関心を持っていない中高生を中心とした新たな層の来館者の獲得及び青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 名称：特別展「あおもりのえほん」
- (2) 会期：7/1(土)～10/9(月・祝)
- (3) 内容：展示、特別展イベントを実施する。

○展 示 三戸町出身の漫画家・馬場のぼるによる「11 ぴきのねこ」シリーズをはじめとして、作家や児童文学者、漫画家、芸術家など、様々な分野で活躍する青森県出身者が絵本を作成している。そのような「青森に関わりのある絵本」を紹介する展示を開催。

展示資料数：278 点

来館者数：3,749 名

○特別展イベント

特別展と青森県の文学に関心を持ってもらうことを目的として、特別展のテーマに関連したイベントを開催。

ア 絵本の講演会

内容：講演「心とことばを育てる絵本の力 親子の時間を楽しむために」

絵本がこどもに与える影響や絵本の魅力を伝えるため、三戸町出身の漫画家・馬場のぼるの担当を 22 年間務めた、元こぐま社編集長の関谷裕子氏による講演を実施した。

講師 関谷 裕子 氏(元こぐま社編集長)

日時：7/29(土)14 時～15 時 30 分

場所：県立図書館集会室

参加者数：31 名

イ 劇場アニメ「11 ぴきのねこ」上映会

内容：昭和 55 年に公開された劇場アニメ「11 ぴきのねこ」(16mmフィルム)の上映会。

日時：7/30(日)14 時～15 時 30 分

場所：県総合社会教育センター大研修室

参加者数：111 名

ウ 「あおもりのえほん」おはなし会

内容：稲葉千秋氏による絵本「11 ぴきのねこ」の読み聞かせと、青森南高校 JRC 部によるオリジナル絵本の読み聞かせを交え、「あおもりのえほん」について紹介した。

出演 稲葉 千秋 氏(青森朝日放送アナウンサー・三戸町ふるさと応援大使)
県立青森南高等学校 JRC 部

日時：8/6(日)14 時～15 時

場所：県立図書館集会室

参加者数：35 名

〔成果と課題〕

幅広い年齢層が興味を持てる展示内容を設定し、関連イベントとして高校生による文学館オリジナルキャラクターを題材とした「絵本の作成」や、テレビ局アナウンサーによる「読み聞かせ」などを企画した。広報活動では幼稚園や保育園・こども園、小学校へのポスター送付を行うなどした。結果として多くの家族連れの来館に結びつき、特別展の観覧者数は 3,749 名となった(昨年度 811 名)。幅広い年齢層や家族連れの来館が定着していくように、今後も魅力のあるテーマの設定やイベントの企画を継続し

ていくことが課題である。

近代文学館 企画展開催事業 466 千円

〔事業目的及び概要〕

文学にあまり興味・関心を持っていない中高生を中心とした新たな層の来館者の獲得及び青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

〔事業内容〕

(1) 名称：企画展「あおもり文学食堂」

(2) 会期：12/7(木)～3/10(日)

(3) 内容：展示、企画展イベントを実施する。

○展 示 生活の中に必ずあるものが食であり、文学作品にも少なからず食事に関わる場面が登場する。「食」という観点から作品や作家を捉えることで、その作品や作家の背景となっている「生活」や「郷土」、「食文化」といった、本質的な部分を垣間見ることができる。「食」という切り口から青森に関わる作品や作家を紹介する展示を開催。

展示資料数：282 点

来館者数：2,388 名

○企画展イベント

企画展と青森県の文学に関心を持ってもらうことを目的として、企画展のテーマに関連したイベントを開催。

○あおもり文学ゼミ

内容：講演「あおもり文学食堂」

青森県ゆかりの作家の食についてのエピソードなど、企画展の内容について詳細に解説。

日時：1/7(日)14 時～15 時

場所：県立図書館研修室

参加者数：17 名

〔成果と課題〕

文学に詳しくない人でも興味を持てるように、誰もが身近な「食」をテーマとし、郷土の食文化に触れながら青森文学を知ってもらうきっかけになるよう企画した。ポスター・チラシのデザインは昨年度に引き続き県立高校の生徒によるもので、より目を引くものとなった。展示にはタブレット端末 2 台を配置し、より多くの資料を見られるようにした。結果として幅広い年齢層の来館に結びつき、企画展の観覧者数は 2,388 名となった。

特別展同様、幅広い年齢層や家族連れの来館が定着していくように、今後も魅力のあるテーマの設定やイベントの企画を継続していくことが課題である。

アウトリーチサービス推進事業 428 千円

〔事業目的及び概要〕

心身に障がいがあるなどの事由により、図書館への来館が困難な者に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

○登録者数：18 名(うち新規登録者数 4 名)

○貸出：件数 158 件／冊数 835 点

〔成果と課題〕

県立図書館に直接来館することが難しい利用者に対して、サービスを提供することができた。利用者が希望する資料が本館にない場合の対応が難しいことが課題となっている。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 1,048 千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習振興法(生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律)の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備していくため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

〔事業内容及び結果〕

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

(2) 青森県生涯学習審議会

第16期青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(R4/10/19～R6/10/18)

○諮問：「障害者の生涯学習の推進方策について」

○審議事項：1「障害者の多様な学習活動の充実」

2「障害の有無にかかわらず共に学ぶ場づくり」

3「障害者の学びを推進するための基盤の整備」

○会議等の概要

第3回審議会 5/25(木) 総合調査研究の結果報告、実地調査について

実地調査 6月下旬～8月中旬

・一般社団法人HachinoheClub(八戸市) 6/24(土)

・はまなす青年教室(青森市中央市民センター) 6/25(日)

・NPO法人TetoCompany みんなのいえカラフル(大分県) 7/3(月) ※オンライン

・青森アール・ブリュットサポートセンター(五所川原市) 7/6(木)

・俊文書道会(八戸市) 7/8(土)

・障がい者支援WEBポータルサイト(三沢市障害福祉課) 7/13(木)

・認定NPO法人トラッソス(東京都) 7/14(金)

・NPO法人「難病障がい児者を支えるみなのかい」(弘前市) 7/19(水)

・NPO法人のらんど「見沼田んぼ福祉農園」(埼玉県) 7/21(金)

・しょうがいしゃ青年教室&喫茶わいがや(東京都国立市公民館) 7/21(金)～7/22(土)

・障害者の生涯学習推進事業(秋田県大館市生涯学習課) 8/20(日)

第4回審議会 9/19(金) 実地調査の結果報告、答申骨子案について

第5回審議会 12/14(木) 答申骨子案の構成、方向性について

〔成果と課題〕

本県の現状・課題及び実地調査の結果を踏まえた上で、「障がい者のニーズに応える生涯を通じた学習活動の充実」「障がい者の学びに対する社会全体の理解促進」「障がい者の生涯にわたる学びを支える体制の整備」を柱立てとする推進方策について審議いただいた。今後は、答申の成案について審議いただき、令和6年8月に答申が提出される予定である。

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,145 千円

〔事業目的及び概要〕

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・

社会教育支援体制に関する調査を行う。

〔事業内容及び結果〕

県内の子どもの読書活動の状況及び小・中・高等学校及び特別支援学校における読書活動推進に関する現状を把握し、今後の施策の企画立案に資することを目的として調査を実施する。

○調査テーマ：「子どもの読書活動推進に関する実態調査」

○調査対象：①県内の小学校5年生、中学校2年生、高校2年生 約3,000人

②県内すべての小学校、中学校、高等学校、特別支援学校 484校

○有効回答：①小学校5年生 1,133人、中学校2年生 1,035人、高校2年生 943人

②県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校 435校(回収率：89.9%)

○顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱する。

青森大学社会学部 教授 秋田 敏博 氏

青森中央短期大学食物栄養学科 講師 本間 維 氏

○報告書：130部を印刷し関係機関に配付した。

〔成果と課題〕

今回の調査では、1か月に本を1冊も読まないこどもの割合(不読率)は、小学校5年生が12.2%、中学校2年生が25.9%、高校2年生が55.6%となっており、同様の調査の全国平均を上回っていることがわかった。本を読まなかった理由としては、すべての校種で「音楽、動画、ゲームに時間を使うから」が最も多く、次いで「特に読みたい本がないから」が多くなっている。

今後は、調査研究の成果を子どもの読書活動推進のための施策・事業に生かしていく。

青森県社会教育委員の会議の運営 116千円

〔事業目的及び概要〕

社会教育法第17条に基づき、本県社会教育の振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う。

〔事業内容〕

(1) 青森県社会教育委員の会議

第36期青森県社会教育委員

○委員：8名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務

○任期：2年(R4/10/19～R6/10/18)

○調査研究テーマ：「障害者の生涯学習の推進方策について」

※青森県生涯学習審議会の審議テーマに基づき、必要に応じて調査研究を行う。

○会議等の概要

第2回青森県社会教育委員の会議 11/2(木) 重点審議事項に係る答申骨子案について

〔成果と課題〕

第36期社会教育委員の会議では、本県の障がい者の生涯学習に係る課題「当事者のニーズに応える学習の場・機会をいかに創造していくか」「学校在学中から卒業後の『学び』へのシームレスな接続をいかに実現するか」「福祉分野、労働分野、NPO等と連携した取組をいかに進めていくか」などについての意見交換を行い、推進方策等について検討した。今後は重点審議事項に係る答申案(素案)について審議する予定である。

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県社会教育行政」の作成 265千円

〔事業目的及び概要〕

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

〔事業内容〕

(1) 市町村の社会教育行政調査

(2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査

(3) 「令和5年度青森県社会教育行政」の作成配付(550部作成予定)

〔成果と課題〕

県及び市町村における社会教育事業の概要・実績、社会教育行政の現状等について取りまとめ、社会教育行政関係者に広く周知した。

社会教育主事有資格者育成派遣事業 619 千円

〔事業目的及び概要〕

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- 派遣研修：社会教育主事講習(秋田大学)
- 研修期間：7/24(月)～8/18(金)
- 派遣者数：小学校教員2名、県教育委員会指導主事1名

〔成果と課題〕

東青地区及び上北地区の小学校教育員、西北教育事務所の指導主事が社会教育主事講習を修了し、社会教育主事有資格者となった。社会教育主事を増やすことで、今後さらなる社会教育体制の充実を図っていく。

生涯学習専門講座派遣事業 184 千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

(1) 社会教育主事専門講座

研修期間：10/12(木)～10/13(金)、10/16(月)～10/17(火)

派遣者数：県生涯学習課 社会教育主事1名

(2) 地域教育力を高めるボランティアセミナー

受講者なし

※(1)、(2)ともに国立教育政策研究所社会教育実践研究センター主催

〔成果と課題〕

派遣された者は、他県の事例を学び情報交換することで、業務に役立てることができた。講座は、演習や事例研究が多く設定されていることから、今後も専門的教育職員を育成するため、引き続き派遣し、最新の知見が得られるように努める。

社会教育主事等一般研修 159 千円

〔事業目的及び概要〕

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

〔事業内容〕

- 研修会の開催：第1回 4/26 県総合社会教育センター
- 第2回 11/27 県総合社会教育センター
- 第3回 2/29 県総合社会教育センター

〔成果と課題〕

担当事業についての情報交換や講師による講義等を通じて、施策の方向性や取り組むべき重要課題、これからの社会教育の在り方とそれを担う職員に求められる資質等について学び、職員間で共通理解が図られた。

在学青少年育成費補助事業 359 千円

〔事業目的及び概要〕

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

〔事業内容〕

主に東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師として県内高校に派遣する講演会事業に対する助成。

期日	場 所	参加生徒数	内 容
10/5(木)	県立十和田工業高等学校	360 名	演題 「原始時代から原子時代へ ～青森県で文明の歴史を考えよう～」 講師 星槎大学 特任教授 山脇 直司 氏
	県立三本木農業恵拓高等学校	572 名	
10/30(月)	県立弘前工業高等学校	616 名	演題 「夢を持って高校生活を」 講師 落語家 桂 歌若 氏
	県立尾上総合高等学校	168 名	
11/1(水)	県立青森北高等学校	578 名	演題 「生活と金融と経済」 講師 株式会社オープンハウス顧問、プロクレアホールディングス社外取締役、東京経済大学非常勤理事 三國谷 勝範 氏
	県立青森中央高等学校	573 名	

〔成果と課題〕

本県にゆかりのある著名な講師による、職業観や人生観、命の大切さ、新しい分野に挑戦し続ける姿勢の大切さなどをテーマとする講演は、高校生にとって、これから直面する様々な課題に柔軟かつたくましく対応し、社会人として自立していくための多くの示唆を与える機会となっており、今後も引き続き助成を継続していく必要がある。

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P54 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

県総合社会教育センター

生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)

(P90 (2)活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成に掲載)

ボランティア関係機関職員養成講座(再掲)

(P94 (3)生涯を通じた学びと社会参加の推進に掲載)

県立図書館

県立図書館資料整備 64,997 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的に、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

なお、令和3年度から電子書籍を閲覧することができる電子図書館システムを導入している。

〔事業内容及び結果〕

(1) 受入資料数(R5/4/1～R6/3/31)

区分	受入資料数
県立図書館(本館)	18,533 冊
(うち電子書籍)	(566 冊)
市町村等協力用	4,612 冊
近代文学館	9,283 冊
合計	32,428 冊

(2) 図書館利用状況 (R5/4/1～R6/3/31)

図書館利用者数		226,331 名
近代文学館利用者数		39,283 名
年間利用資料数	一般閲覧室	145,263 冊
	児童閲覧室	58,082 冊
	オンライン貸出	11,492 冊
	新聞未合冊等	17,978 冊
	アウトリーチ(全体の内数)	(835 冊)
	市町村一括(協力)貸出等	44,713 冊
	計	232,815 冊
年間登録者数	新規登録者数	2,446 名
	総登録者数	8,685 名

※アウトリーチサービス：
身障者等への配本サービス。

※それぞれの登録者数には、
アウトリーチ登録者数を含む。

(3) 市町村立図書館等への貸出の状況 (R5/4/1～R6/3/31)

市町村一括(協力)貸出等		44,713 冊
相互貸借(県立図書館からの貸出)	県内市町村立図書館等	3,473 冊
	県内大学等図書館	121 冊
	県外公共図書館・大学図書館等	579 冊
	計	4,173 冊

市町村立図書館等職員研修事業 199 千円

〔事業目的及び概要〕

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を目的に、初任者研修、基本研修及び学校図書館支援研修等を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために図書館相互協力事業等担当者会議を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 図書館相互協力事業等担当者会議

ア 開催日	5/18(木)
イ 場所	県立図書館
ウ 参加者	市町村立図書館等職員 29 名
エ 内容	県立図書館と市町村立図書館等の間で行われる相互協力事業に関する説明、情報交換会

(2) 初任者研修

ア 開催日	6/7(水)～6/8(木)
イ 場所	県立図書館
ウ 対象	勤務経験が2年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員
エ 参加者	1日目：市町村立図書館等職員 20 名、学校図書館業務担当職員 13 名 2日目：市町村立図書館等職員 19 名、学校図書館業務担当職員 9 名
オ 内容	図書館の役割や基本的なサービス等を理解するための研修 「講話、関係法規、公共図書館・学校図書館の現状と課題、資料管理、読書バリアフリー法関係の取組等、児童サービス、グループワーク」

(3) 基本研修

ア 開催日	7/12(水)
イ 場所	県立図書館
ウ 対象	市町村立図書館、公民館図書室等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員等
エ 参加者	市町村立図書館等職員 38 名、学校図書館業務担当職員 6 名、その他 2 名
オ 内容	テーマ「レファレンス・サービス基礎のきそ～利用者の知りたいココロに応えるために～」
カ 講師	くにたち中央図書館 藤村 せつ子 氏

(4) 市町村立図書館等職員ステップアップ研修兼学校図書館支援研修

ア 開催日	11/30(木)
イ 場所	県立図書館
ウ 対象	市町村立図書館、公民館図書室等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員等
エ 参加者	市町村立図書館等職員 23 名、学校図書館業務担当職員 5 名、その他 5 名
オ 内容	テーマ「誰もが読書ができる社会を目指して」
カ 講師	専修大学 教授 野口 武悟 氏

〔成果と課題〕

図書館相互協力事業等担当学会議では、県立図書館が実施している市町村立図書館等への支援事業の活用の促進と、県立図書館と各市町村図書館等及び各市町村図書館等間の連携が図られた。

初任者研修では、新たに図書館に勤務することとなった市町村職員等が、図書館の業務やサービスの基本的なことについて学び、各館での業務に必要な知識・技術習得の機会となった。

基本研修では、図書館職員がレファレンス・サービスを行う際に必要な基礎知識や利用者目線でのサービス点検の必要性等について研修する機会となった。

ステップアップ研修では、社会の変化に応じた新たな課題等に対応するテーマを取り上げて実施することにより、学校図書館の利用促進と市町村立図書館等へのサービス充実に繋がった。

3 青少年教育施設の概要

(1) 少年自然の家の利用状況

令和6年3月31日現在

		梵珠少年自然の家				種差少年自然の家			
		利用団体数	比率	延利用人数	比率	利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	26	11.4%	879	6.4%	41	6.5%	1,894	5.6%
	小学校	100	43.9%	7,202	52.7%	64	10.1%	5,478	16.3%
	中学校	3	1.3%	418	3.1%	7	1.1%	560	1.6%
	高等学校	1	0.4%	58	0.4%	13	2.1%	575	1.7%
	特別支援学校	0	0.0%	0	0.0%	2	0.3%	106	0.3%
	その他の学校	2	0.9%	112	0.8%	2	0.3%	17	0.1%
	青少年団体	24	10.5%	1,415	10.3%	269	42.6%	7,283	21.7%
	成人・その他	8	3.5%	295	2.2%	48	7.6%	2,073	6.2%
主催事業・支援事業・出前講座		64	28.1%	3,300	24.1%	185	29.4%	15,625	46.5%
計		228	100%	13,679	100%	631	100%	33,611	100%
宿泊日数別	1日研修	104	45.6%	4,138	30.3%	517	81.9%	23,575	70.1%
	1泊2日	117	51.3%	8,826	64.5%	90	14.3%	6,964	20.7%
	2泊3日	6	2.6%	519	3.8%	14	2.2%	960	2.9%
	3泊4日以上	1	0.4%	196	1.4%	10	1.6%	2,112	6.3%
計		228	100%	13,679	100%	631	100%	33,611	100%
宿泊月別	4月	5	2.2%	366	2.7%	38	6.0%	1,188	3.5%
	5月	12	5.3%	1,038	7.6%	42	6.7%	1,816	5.4%
	6月	41	18.0%	2,974	21.7%	56	8.8%	5,415	16.1%
	7月	36	15.8%	1,965	14.4%	64	10.1%	4,395	13.1%
	8月	10	4.4%	615	4.5%	42	6.7%	2,389	7.1%
	9月	35	15.4%	2,350	17.2%	50	7.9%	3,828	11.4%
	10月	29	12.7%	1,360	9.9%	70	11.1%	4,972	14.8%
	11月	20	8.8%	1,088	8.0%	71	11.3%	3,265	9.7%
	12月	10	4.4%	540	3.9%	42	6.7%	1,705	5.1%
	1月	15	6.6%	705	5.2%	38	6.0%	1,018	3.0%
	2月	13	5.7%	601	4.4%	46	7.3%	1,637	4.9%
	3月	2	0.9%	77	0.6%	72	11.4%	1,983	5.9%
計		228	100%	13,679	100%	631	100%	33,611	100%

(2) 県立以外の主な青少年教育施設の概要

公立小川原湖青年の家	〒039-2402 上北郡東北町大字大浦字道の下104-6 TEL 0176-56-2393 FAX 0176-56-5042
------------	--

■令和6年度事業予定

事業名	期 日	対象・定員	内 容
友情のつどい～春～	5/11(土)～12(日)	小学生30名	青年の家での様々な活動を通して、ふれあいと友情、絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/22(水)	一般30名	春の山を訪ね、自然に親しみながら、参加者相互の交流と親睦を深める。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/1(火)	一般30名	秋の山を訪ね、自然に親しみながら、参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	11/23(土)～24(日)	小学生50名	青年の家での様々な活動を通して、ふれあいと友情、絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
友情のつどい～冬～	2/8(土)～9(日)	小学生50名	冬の野外体験を通して、自然と人間の関わりについて考え、意欲的に未知のことごとに挑戦する勇気と意志を養う。

■令和5年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
友情のつどい～春～	5/13(土)～14(日)	小学生32名	青年の家での様々な活動を通して、ふれあいと友情、絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/24(水)	一般21名	春の山を訪ね、自然に親しみながら、参加者相互の交流と親睦を深める。
自然ふれあい トレッキング～秋～	9/20(水)	一般26名	秋の山を訪ね、自然に親しみながら、参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	11/25(土)～26(日)	小学生59名	青年の家での様々な活動を通して、ふれあいと友情、絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
友情のつどい～冬～	2/10(土)～11(日)	小学生54名	冬の野外体験を通して、自然と人間の関わりについて考え、意欲的に未知のことごとに挑戦する勇気と意志を養う。

■令和6年度事業予定

事業名	期 日	対象・定員	内 容
パークゴルフ記録会 (年2回 開催)	5月中旬 10月中旬	一般40名	誰もが気軽に楽しめるパークゴルフ競技の記録会を開催することで、参加者間の親睦と生涯スポーツの必要性や重要性の認識を深めるとともに、普及・振興を図る。
岩木山御来光・朝とり嶽きみツアー2024	9/2(月)～3(火)	一般(親子)40名	お山参詣見学と御来光祈願をあわせた登山、嶽きみ収穫体験等ができるツアーを実施し、同センターのPRを図る。
ジュニアクロスカントリースキー大会	12/27(金)～29(日)	小・中・高校生 100名	スキーシーズン最初のクロスカントリースキー大会として開催し、本県のスキー競技の普及・振興を図る。
冬こそ楽しく遊ぼうin岩木2025	1/25(土)～26(日)	小・中学生 40名	こどもたちに雪と遊ぶ楽しさを再認識させ、自然の豊かさや協調性を学ぶことで、社会性を養い、青少年の健全育成を図る。
冬キャンプにチャレンジ	4月、12月～3月	一般(親子) 100名	自然環境を生かし、キャンプのニーズに対応した冬ならではのキャンプ体験事業を実施し利用者増を図る。
ノルディック・ウォーク普及事業 (山さくらウォーク2024)	4/20(土)～21(日)	100名	岩木山観光協会と連携し、世界一の桜並木道のオオヤマザクラを見学する体験会を行う。

■令和5年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
パークゴルフ記録会 (年2回 開催)	5/21(日) 10/26(木)	一般32名 一般31名	参加者間の親睦と生涯スポーツの必要性や重要性の認識を深め、普及・振興を図ることができた。
岩木山御来光・朝とり嶽きみツアー2023	9/14(木)～15(金)	中止	お山参詣見学と御来光祈願をあわせた登山、嶽きみ収穫体験等が出来るツアーを実施し、同センターのPRを図る。
ジュニアクロスカントリースキー大会	12/27(水)～29(金)	小・中・高校生 74名	シーズン幕開けの大会として開催して、競技力の向上と普及・振興を図ることができた。
冬こそ楽しく遊ぼうin岩木2024	1/20(土)～21(日)	小・中・高校生 42名	こどもたちに雪と遊ぶ楽しさを再認識させ、自然の豊かさや協調性を学ぶことで、社会性を養い、青少年の健全育成を図ることができた。
大人だって修学旅行	2月上旬	中止	地域のスポーツインストラクターと連携し、大人向けの普段出来ないスポーツ体験や伝統工芸製作体験等が出来るプログラムを実施し、同センターの活用を図る。
冬キャンプにチャレンジ	4/15～16、4/22～23、 1/6～8、2/10～12、 3/23～24	一般286名	利用者のニーズに対応するため、自然環境を生かした冬キャンプ事業を実施し、利用者増に繋がった。
岩木山さくらウォーク2023	4/30(日)	一般89名 宿泊10名	岩木山観光協会と連携し、世界一の桜並木道のオオヤマザクラの見学体験会を行った。

■令和6年度事業予定

事業名	期 日	対象・定員	内 容
里山ふれあいウォッチング「春」	4/11(木)	大人 30 名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
体感するジオパーク「春」	4/25(木)	大人 30 名	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
使用団体事前研修会①	4/30(火)	利用団体引率指導者 20 名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
健康づくり「春」	5/16(木)	大人 40 名	いつまでも健康で過ごすために、自分の体の状態を知り、食事や運動のバランスの大切さを感じてもらう機会とする。
黒森山登山「春」	5/25(土)	大人 40 名	新緑時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
使用団体事前研修会②	5/29(水)	利用団体引率指導者 20 名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
ツリーイング体験	6/ 2(日)	家族 30 名	ツリーイングなどの自然体験を経験する機会を提供する。
ファミリーキャンプ	7/13(土)～ 14(日)	家族 30 名	活動を通して家族のふれあいを深める機会を提供する。
夏のイベント	7/27(土)	家族 40 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
冒険半島しもきた「夏」	8/ 6(火)～ 9(金)	小中学生 36 名	こどもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
ふれあい開放Day	9/21(土)～ 23(月)	家族 90 名	施設を知ってもらう機会を提供する。
秋のイベント	9/28(土)	家族 40 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
チャレンジ宿泊3年生	10/12(土) ～13(日)	小学生 3 年生 24 名	こどもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
里山ふれあいウォッチング「秋」	10/24(木)	大人 30 名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
体感するジオパーク「秋」	10/31(木)	大人 30 名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
黒森山登山「秋」	11/ 9(土)	大人 40 名	紅葉時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
健康づくり「秋」	11/21(木)	大人 40 名	いつまでも健康で過ごすために、自分の体の状態を知り、食事や運動のバランスの大切さを感じてもらう機会とする。
伝統体験としな作り	12 /1(日)	家族 60 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験べこもち作り	12/15(日)	家族 30 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
冒険半島しもきた「冬」	1/9(木)～ 11(土)	小中学生 36 名	こどもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
冬のイベント	1/25(土)	家族 50 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
里山ふれあいウォッチング「冬」	2/13(木)	大人 30 名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
伝統体験そば打ち(大人)	2/22(土)	大人 16 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち①	2/23(日)	家族 24 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち②	2/24(月)	家族 24 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。

令和5年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
里山ふれあいウォッチング「春」	4/13(木)	大人 21 名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
使用団体事前研修会 (屋内)	5/6(土)	利用団体引率指導者 5 名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
健康づくり「春」	5/11(木)	大人 71 名	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
体感するジオパーク「春」	5/18(木)	大人 24 名	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
不動の滝を見に行こう	5/21(日)	大人 9 名	大人向けのハイキングを楽しむ機会を提供する。
使用団体事前研修会 (屋外)	5/27(土)	利用団体引率指導者 13 名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
黒森山登山「春」	5/28(日)	大人 18 名	新緑時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
ファミリーキャンプ	6/3(土)～ 4(日)	家族 32 名	活動を通して家族のふれあいを深める機会を提供する。
夏のイベント①	7/22(土)	家族 16 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
夏のイベント②	7/23(日)	家族 6 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
冒険半島しもきた「夏」	8/5(土)～ 8(火)	小中学生 30 名	こどもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
ふれあい解放Day	8/13(日) ～15(火)	家族 20 名	施設を知ってもらう機会を提供する。
チャレンジ宿泊 3 年生	8/18(金) ～19(土)	小学 3 年生 17 名	こどもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
体感するジオパーク「夏」	9/3(日)	大人 14 名	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
秋のイベント①	9/23(土)	家族 23 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
秋のイベント②	9/24(日)	家族 25 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
ツリーイング体験①②	10/1(日)	家族 24 名	ツリーイングなどの自然体験を経験する機会を提供する。
紅葉ハイキング	10/12(木)	大人 22 名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
森林ノルディックウォーキング	10/22(日)	大人 16 名	四季折々の自然を楽しみながら、運動の機会を提供する。
体感するジオパーク「秋」	10/26(木)	大人 8 名	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
黒森山登山「秋」	11/3(金)	大人 19 名	紅葉時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
健康づくり「秋」	11/9(木)	大人 29 名	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
伝統体験そば打ち 「大人の新そば」	11/17(金)	大人 22 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち 「新そば」①	11/18(土)	家族 33 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち 「新そば」②	11/19(日)	家族 27 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験としな作り①	12/9(土)	家族 25 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験としな作り②	12/10(日)	家族 26 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。

冒険半島しもきた「冬」	1/12(金) ～14(日)	小中学生 18 名	こどもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
冬のイベント	2/11(日)	家族 33 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
伝統体験べこもち作り	2/25(日)	家族 38 名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
冬山ハイキング	2/29(木)	大人 39 名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。

○ 施設利用状況(主催事業を除く) 令和6年3月31日現在

小川原湖青年の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	4	1.4%	300	2.3%
	小学校	52	18.6%	4,208	32.8%
	中学校	9	3.2%	915	7.1%
	高等学校	4	1.4%	387	3.0%
	特別支援学校	0	0.0%	0	0.0%
	その他の学校	0	0.0%	0	0.0%
	青少年団体	62	22.2%	3,249	25.3%
	成人・その他	148	53.0%	3,785	29.5%
計		279	100%	12,844	100%
宿泊日数別	1日研修	194	69.5%	5,999	46.7%
	1泊2日	71	25.4%	5,342	41.6%
	2泊3日	9	3.2%	1,008	7.8%
	3泊4日以上	5	1.8%	495	3.9%
計		279	100%	12,844	100%

岩木青少年スポーツセンター

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	4	0.5%	206	0.5%
	小学校	47	6.2%	3,796	8.8%
	中学校	36	4.8%	2,159	5.0%
	高等学校	36	4.8%	3,993	9.3%
	特別支援学校	3	0.4%	96	0.2%
	その他の学校	24	3.2%	651	1.5%
	青少年団体	81	10.7%	6,825	15.8%
	成人・その他	523	69.4%	25,384	58.9%
計		754	100%	43,110	100%
宿泊日数別	1日研修	304	40.3%	13,816	32.0%
	1泊2日	368	48.8%	22,411	52.0%
	2泊3日	46	6.1%	3,948	9.2%
	3泊4日以上	36	4.8%	2,935	6.8%
計		754	100%	43,110	100%

むつ市下北自然の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	40	17.4%	777	13.2%
	小学校	68	29.6%	2,125	36.2%
	中学校	1	0.4%	3	0.1%
	高等学校	2	0.9%	214	3.6%
	特別支援学校	1	0.4%	20	0.3%
	その他の学校	1	0.4%	105	1.8%
	青少年団体	28	12.2%	1,195	20.4%
	成人・その他	89	38.7%	1,431	24.4%
計		230	100%	5,870	100%
宿泊日数別	1日研修	190	82.6%	2,941	50.1%
	1泊2日	34	14.8%	2,399	40.9%
	2泊3日	5	2.2%	441	7.5%
	3泊4日以上	1	0.4%	89	1.5%
計		230	100%	5,870	100%

[参考] 令和5年度社会教育関係刊行物一覧

課・施設名		刊行物名称	発行担当G・課
県生涯学習課	1	令和5年度青森県の社会教育行政	企画振興G
	2	令和5年度生涯学習・社会教育総合調査研究事業 「子どもの読書活動推進に関する実態調査報告書」	
	3	子どもの読書活動推進事業 令和5年度「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ 薦める青春の一冊』」優秀作品集	
	4	子どもの読書活動推進事業 啓発小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」第7版	
県総合社会 教育センター	1	令和5年度要覧	総務課
	2	令和5年度研修講座一覧	教育活動支援課
県立図書館	1	要覧（令和5年度版）	企画支援課
	2	青森県の図書館（令和5年度版）	
	3	青森県立図書館報（第46号、47号、48号）	
県立梵珠少年 自然の家	1	令和5年度要覧「ぼんじゅ」	研修課
県立種差少年 自然の家	1	令和5年度要覧「たねさし」	研修課

V 令和5年度青森県生涯学習関連事業調査の結果

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ①今後の生涯学習施策を推進する上での参考とするため、本県の各行政機関における生涯学習関連事業の実施状況を把握し、系統的に分類整理する。
- ②関係各課・機関等が事業内容を再検討したり、部局・課が連携・協力して事業計画を立案する際に役立つ情報を提供する。
- ③県民の学習活動の一層の充実を図るため、市町村や関係団体等に対して県の生涯学習関連事業についての情報を提供する。

※照会先：知事部局、警察本部及び教育委員会の関係所属 120 箇所

(2) 事業区分について

本調査では、生涯学習に関連する事業について、次のⅠ～Ⅴに整理・区分した。

Ⅰ 学習機会の提供

※ 1～3 は青少年を対象とする。
4～14 は広く県民一般を対象とする。

1 自然体験活動による学習

野外活動(キャンプ等)、自然観察 等

3 多様な学習活動

交通安全学習、職業学習、スポーツ・レクリエーション活動、読書活動、環境学習、人権学習 等

2 社会体験活動による学習

ボランティア活動、職場・就業体験、勤労生産体験、文化・芸術体験、交流体験 等

4 職業能力の向上に関する学習

農業技術、漁業技術、情報処理、電気技術、資格取得、職業観・勤労観、転職、起業等に関する学習

10 スポーツ・レクリエーション活動

各種スポーツ活動、レクリエーション活動
身体活動

5 健康・医療・福祉に関する学習

健康の維持・増進、医療、福祉等に関する学習

11 人権・男女共同参画に関する学習

人権、男女共同参画等に関する学習

6 子育て・家庭教育に関する学習

子育て学習、将来親になるための学習、家庭教育講座

12 幅広い教養を身につける学習

外国語、歴史、経済、法律、国際情勢、まちづくり、国際理解、郷土、自然科学等に関する学習

7 環境・資源に関する学習

自然保護、環境保全、エネルギー等に関する学習

13 その他の学習

区分番号 4～12 に当てはまらないもの

8 安全・安心な社会生活を営むための学習

交通安全、防犯、消費生活、防災、生活環境等に関する学習

14 施設開放

県立施設の公開・開放による学習の場の提供

9 芸術・文化に関する学習

書道、音楽、美術、文学、文化財等に関する学習

Ⅱ 人財育成

15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

ボランティアコーディネーター、地域活動実践者、家庭教育支援者、読書活動支援者、スポーツクラブマネージャー、学校支援ボランティア、女性リーダー、青年活動リーダー、シニアリーダー等を対象とした研修会等

Ⅲ 学習情報提供・学習相談

16 多様なメディアによる学習情報の提供

インターネット、テレビ、ラジオ、リーフレット、情報誌等による学習情報の提供

17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

学習相談窓口や相談電話の設置

Ⅳ 普及啓発イベント

18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体験できるイベントの開催

- ①フェスティバル、キャンペーン、シンポジウム、表彰、講演
- ②コンクール、発表会、大会、競技会、展示会

V その他

19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

人材情報の整備、紹介、派遣、活動の場の提供

21 調査・研究

生涯学習に関する調査・研究活動

20 民間団体・自主活動グループの育成と支援

生涯学習に関するNPO、団体、グループ等に対する助言、活動費助成、ネットワーク形成

22 学習プログラム等の開発

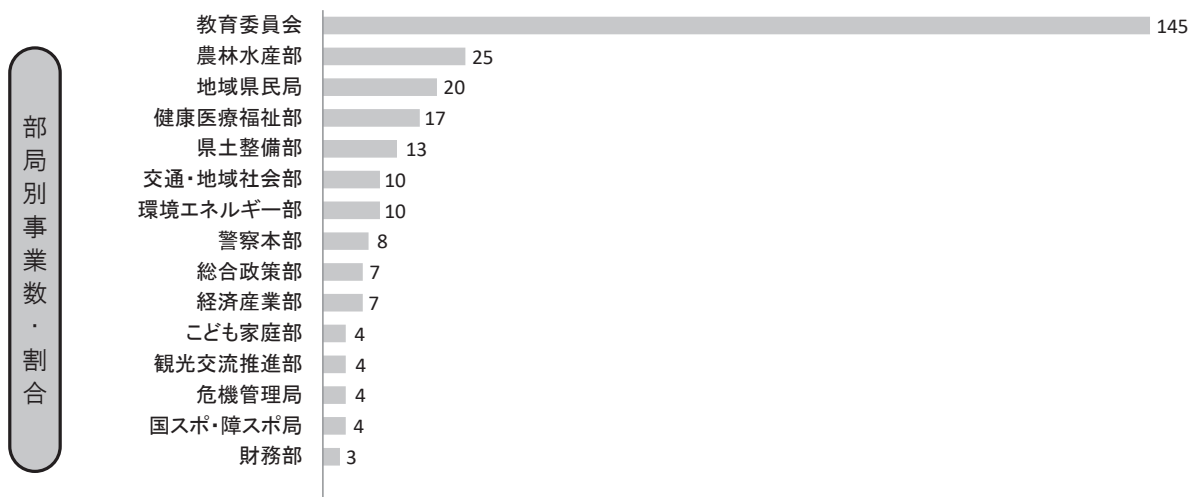
生涯学習に関する学習プログラムの開発
教材開発

2 令和6年度中に実施予定の生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	Ⅰ											Ⅱ 人財育成	Ⅲ 学習情報の提供	Ⅳ 普及啓発イベント	Ⅴ			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計	
		学習機会の提供														その他					
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画				幅広い教養	その他の学習	施設開放			指導者等の派遣
財務部	税務課			1									1		1					3	3
総合政策部	総合政策課																1			1	7
	DX推進課				1									1		1				3	
	統計分析課														2		1			3	
こども家庭部	県民活動推進課										1						3			4	4
交通・地域社会部	地域生活文化課		1					3						1			5			10	10
環境エネルギー部	環境保全課							2												2	10
	自然保護課							2												2	
	原子力立地対策課			2				4												6	
健康医療福祉部	障がい福祉課				1				1	1										3	17
	動物愛護センター		2	4	1			2				1	1	1		1	1			14	
経済産業部	産業イノベーション推進課			1	6															7	7
観光交流推進部	県立美術館		1						3											4	4
農林水産部	農林水産政策課				1		1							2						4	25
	農産園芸課			5		1						1		3						10	
	林政課		2	1	1															4	
	農村整備課		2									1								3	
	営農大学校				1															1	
	水産振興課				3															3	
国土整備部	監理課			1												1				2	13
	整備企画課		2	2																4	
	河川砂防課															1				1	
	建築住宅課			1	2									1		2				6	
危機管理局	防災危機管理課							1												1	4
	消防学校							2												3	
国スボ・障スボ局	総務企画課									1				2		1				4	4
地域県民局	地域健康福祉部													1						1	20
	地域農林水産部	3	8		1															12	
	地域農林水産部	1			2							1								4	
	地域農林水産部	1			1									1						3	

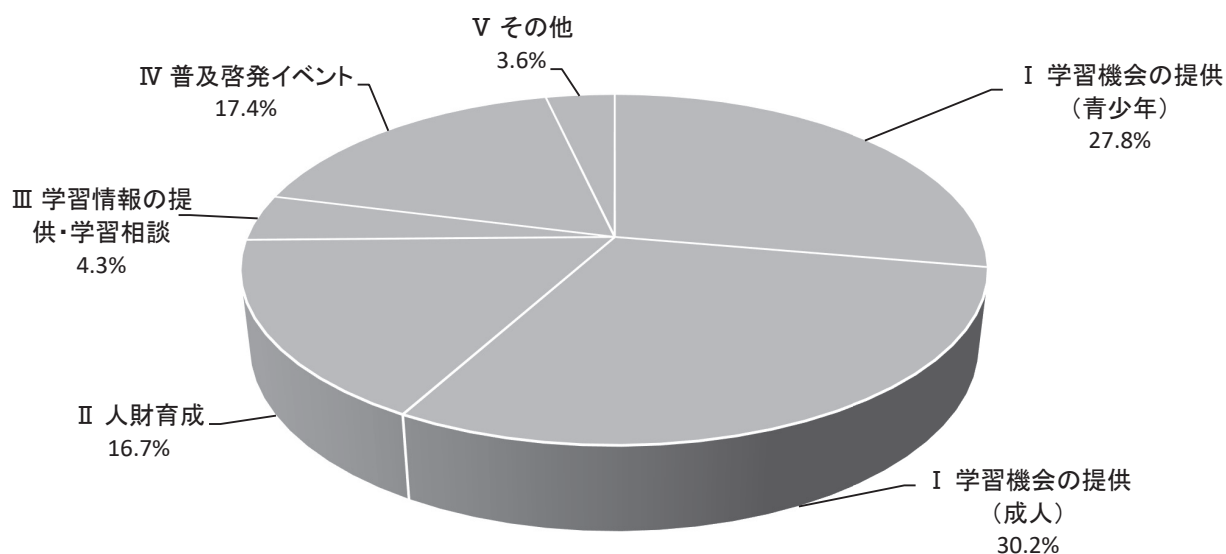
実施部局名	事業区分 実施機関名	Ⅰ 学習機会の提供														Ⅱ 人財育成	Ⅲ 学習情報の提供	Ⅳ 学習相談	Ⅴ 普及啓発イベント	Ⅵ その他				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計	
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放					指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発			
教 育 委 員 会	生涯学習課	1		1			3			1						2			2		3	4		17	145	
	スポーツ健康課															3			1					4		
	文化財保護課																		3					3		
	東青教育事務所															3								3		
	西北教育事務所															2								2		
	中南教育事務所															2								2		
	上北教育事務所															2								2		
	下北教育事務所															2								2		
	三八教育事務所															4								4		
	埋蔵文化財調査センター		1	1						5					2		1		2							12
	県立図書館		1	1						2					1	2	2	1	8							18
	梵珠少年自然の家	6		1												3			5							15
	種差少年自然の家	16									1			1												18
	総合社会教育センター		1	1			2							1		5	4	1	1		2					18
警 察 本 部	郷土館			3									4					1						8	8	
	三内丸山遺跡センター								8						1			8						17		
	生活安全企画課			2											3									5		
	広報課								1															1		
	警務課			1				1																2		
	合 計	28	21	29	21	1	5	9	9	21	3	1	9	2	4	47	10	2	49	1	5	4	0	281		



(2) 事業別分類

区 分	番号	事 業 内 容	事業数	小計	構成比
Ⅰ 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	28	78	27.8%
		2 社会体験活動による学習	21		
		3 多様な学習活動	29		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	21	85	30.2%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	1		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	5		
		7 環境・資源に関する学習	9		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	9		
		9 芸術・文化に関する学習	21		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	3		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	1		
		12 幅広い教養を身につける学習	9		
		13 その他の学習	2		
		14 施設開放	4		
Ⅱ 人財育成	15	社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	47	47	16.7%
Ⅲ 学習情報の提供 ・学習相談	16	多様なメディアによる学習情報の提供	10	12	4.3%
	17	学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	2		
Ⅳ 普及啓発イベント	18	学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	49	49	17.4%
Ⅴ その他	19	指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	1	10	3.6%
	20	民間団体・自主活動グループの育成と支援	5		
	21	調査・研究	4		
	22	学習プログラム等の開発	0		
合 計			281	281	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧(令和6年度予定)

①青少年を対象とした自然体験活動による学習 28事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	西北地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	令和6年度西北地区緑の少年 団交流会(グリーンジャンボ リー)	「緑の少年団」とは、次代を担うこども たちが、緑に関わる活動を通じて心豊 かな人間に育っていくことを目的と して活動している団体交流会は、西北 地区の緑の少年団が一堂に会して野 外活動等を行うことにより、自然や森 林・林業に対する理解を深め、各少年 団の交流を図り活動を発展させてい くことを目的とする	9	津軽流域林業活性化セ ンター、鮎ヶ沢町長、北 津軽森林組合代表理 事、つがる森林組合代 表理事、公益社団法人 青森県緑化推進委員会
2	西北地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	令和6年度きこの教室	緑の少年団を対象にきこの(しいたけ) 栽培教室を開催し、体験学習を通じ て森林とのかかわりや生産活動の大 切さの理解を深め、自然や緑を愛する 心を育てることを目的とする	4	津軽流域林業活性化セ ンター
3	西北地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	下北地区緑の少年団交流集会 (グリーンジャンボリー)	管内緑の少年団を対象に、森林教室 や木工教室を実施する	7	下北流域森林林業活性 化センター
4	下北地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	下北地区緑の少年団交流集会 (グリーンジャンボリー)	管内緑の少年団を対象に、森林教室 や木工教室を実施する	7	下北流域森林林業活性 化センター
5	三八地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	三八地区緑の少年団グリーン ジャンボリー	管内の緑の少年団を対象として森林・ 林業体験や木工教室を実施	7	三八地区林業・木材産 業振興協議会
6	教育委員会 生涯学習課	若者の社会参加促進事業 (自然体験・交流塾の開催)	若者の社会参加を促進することを目 的に若者の社会参加促進事業プラン の企画・実践や困難を抱えるこども・ 若者支援を目的に自然体験・交流塾 を実践する	7～2	梵珠少年自然の家、種 差少年自然の家、あお もり・はちのへ・ひろさ きの各若者サポートス テーション、八戸あお ば高等学校
7	教育委員会 梵珠少年自然の家	9歳アドベンチャーキャンプ	同年代の仲間で行う共同生活体験 や、アドベンチャーゲームなど、冒険 心をかき立てるような自然体験活動 をとおして、小学校高学年へステップ アップできるような基本的な生活習慣 や、仲間と協力しようとする態度を育 む	7	
8	教育委員会 梵珠少年自然の家	夏のチャレンジキャンプ	異年齢集団で行う共同生活体験や、 登山やラフティングなど、普段はなか なかできないような自然体験活動をと おして、仲間の大切さや協力すること の大切さを学ぶとともに、人間としての 強さやたくましさを育む	8	A,GROVE
9	教育委員会 梵珠少年自然の家	冬の3daysキャンプ	冬ならではの体験活動やかまくら基地 作りなどの共同作業をとおして、参加 者相互のふれあいを深めるとともに、 冬の自然に親しもうとする態度を育む	1	
10	教育委員会 梵珠少年自然の家	7歳わんぱくキャンプ	親元を離れて行う同年代のこどもの 生活体験や、スノーランド作り・遊びな ど、冬ならではの自然体験活動をと おして、小学校中学年へステップアップ できるような基本的な生活習慣や、仲間 となかよくしようとする態度を育む	2	
11	教育委員会 梵珠少年自然の家	ぼんじゅネイチャークラブ	梵珠の大自然にふれ、様々な体験活 動から学びを得ることにより、主体的 に学ぶとする態度を養い、その後の学 校・家庭生活などに役立てようとする 基礎的な態度を育む	7～8	
12	教育委員会 梵珠少年自然の家	ぼんじゅウィンタースクール	冬季休業中の学習・食事・就寝などを 規則正しいものにするための支援を 当施設において行うことにより、その 後の学校・家庭生活などに自ら役立て ようとする基礎的な態度を育む	12	
13	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「春を感じて」	潮風トレイルウォーク、創作活動 他	5	三八・上北管内小・中学 校、県立特別支援学 校、八戸市内幼稚園・ 保育園、公民館、児童 館

14	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」①	いかだ・カヌー遊び、磯遊び・かにつり、サンドクラフト	7	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館
15	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」②	いかだ・カヌー遊び、磯遊び・かにつり、サンドクラフト	7	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館
16	教育委員会 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」A日程	テントでの宿泊体験、野外炊事、ナイトハイク、山や海での活動	7	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校
17	教育委員会 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」B日程	テントでの宿泊体験、野外炊事、ナイトハイク、山や海での活動	8	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校
18	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」③	いかだ・カヌー遊び、磯遊び・かにつり、サンドクラフト	9	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館
19	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」④	いかだ・カヌー遊び、磯遊び・かにつり、サンドクラフト	9	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館
20	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「秋を感じて」	里山散策、創作活動 他	10	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館
21	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「冬の季節を感じて」①	ミニしめ飾り	12	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館
22	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「冬の季節を感じて」②	ミニしめ飾り	12	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館
23	教育委員会 種差少年自然の家	子どもの祭典「わくわくどきどきウインターキャンプ」	友達になろう、テント設営、野外炊事、キャンプファイヤー、ウォークラリー、ボンファイヤー 他	12	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校
24	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」①	スノーチューブすべり、そりすべり、せんべい焼き 他	2	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館
25	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」②	スノーチューブすべり、そりすべり、せんべい焼き 他	2	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館
26	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」②	いかだ・カヌー遊び、磯遊び・かにつり、サンドクラフト	2	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館
27	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「こども大作戦」①	自然体験活動、創作活動 他	2	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校
28	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「こども大作戦」②	自然体験活動、創作活動 他	3	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校

②青少年を対象とした社会体験活動による学習

21事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	交通・地域社会部 地域生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	5～3	芸術文化団体

2	健康医療福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	随時	
3	健康医療福祉部 動物愛護センター	職場体験(適応指導教室)	適応指導教室通所者を対象とした職場・就業体験	随時	
4	農林水産部 林政課	インターンシップ	青森県庁林業職に関する職場体験を実施	8～9	産業技術センター林業研究所
5	農林水産部 林政課	林業のしごと体験(林業労働力確保支援センター事業)	高校生、大学生を対象とした「しごと体験会」の開催	通年	青い森林業アカデミー、各林業事業体
6	農林水産部 農村整備課	インターンシップ	高校生、大学生を対象とした青森県庁総合土木職(農業土木)に関する職場体験・就業体験を各県民局で実施	8～10	
7	農林水産部 農村整備課	広報活動	本県の将来を担う子供達とその親を対象に、農林水産物の生産を支えている農業水利施設等を見学する体験学習を各県民局で実施	6～11	
8	県土整備部 整備企画課	「Aomoriインフラアカデミー」推進事業(県土整備部インターンシップ)	土木系人材の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	8	
9	県土整備部 整備企画課	「Aomoriインフラアカデミー」推進事業(職場訪問・体験)	土木系人材の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	通年	
10	観光交流推進部 県立美術館	教育普及関連事業(鑑賞サポーターの配置・育成)	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ(鑑賞サポーター等)を育成する	4～3	棟方志功記念館(研修として観覧料無料)
11	西北地方水産事務所 水産普及課	大戸瀬中学校総合学習「網起こし体験」	管内中学生を対象にした漁業体験	5	新深浦町漁協、深浦町
12	西北地方水産事務所 水産普及課	小泊・下前漁協ふれあい体験教室	管内小・中学生を対象にして漁業見学、釣り体験、座学	6～7	中泊町、小泊・下前漁協、小泊中学校、武田・薄市・小泊小学校、日本釣振興会青森県支部
13	西北地方水産事務所 水産普及課	大戸瀬中学校「料理教室」	管内中学生を対象にした料理教室	7	新深浦町漁協女性部
14	西北地方水産事務所 水産普及課	十三漁業「漁業体験学習」	管内小学生を対象にした職業体験	8	十三漁協、市浦小学校
15	西北地方水産事務所 水産普及課	小泊中学校「職業体験」	管内中学生を対象にした職業体験	9	小泊中学校、小泊漁協
16	西北地方水産事務所 水産普及課	深浦中学校料理教室	管内中学生を対象にした料理教室	12	風合瀬漁協女性部
17	西北地方水産事務所 水産普及課	大戸瀬中学校「料理教室」	管内中学生を対象にした料理教室	3	新深浦町漁協女性部
18	西北地方水産事務所 水産普及課	五所川原市立図書館「学ぼう！未来につなぐたからもの」	五所川原市内在中の小学生とその保護者を対象にした「水産教室」	1	五所川原市市浦総合支所、十三漁協、お食事処「和歌山」、道の駅「トーサムグリーパーク」
19	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高大生を対象とした職場体験・就業体験	随時	
20	教育委員会 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップ等の受入	随時	
21	教育委員会 総合社会教育センター	青森で生きる未来人材育成事業	青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目的として、高校生を地域で行われるボランティア活動に派遣し、異年齢交流などの多様な体験活動に参加させる	6～2	関係市町村教育委員会、関係NPO法人等

③青少年を対象とした多様な学習活動 29事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	財務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催する	不定期	税務署、地域県民局県税部等
2	環境エネルギー部 原子力立地対策課	広報・調査等事業(でんきの出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、でんきの出前教室を開催(対象:県内小学校4～6年生)	7～12	東北電力(株)

3	環境エネルギー部 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設親子体験学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や実験教室を通じて、次代を担う若年層のエネルギーに関する知識の習得と、我が国及び本県のエネルギー情勢等に関する理解促進を図るため、児童とその保護者を対象にエネルギー施設親子体験学習会を開催(対象:県内小学校4～6年生の児童及び保護者)	7,12	
4	健康医療福祉部 動物愛護センター	職場紹介・職業学習	中高生を対象とした職業学習	随時	
5	健康医療福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小中学生を対象とした動物に関する学習	7～8	
6	健康医療福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいを通じた動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に児童対象)	随時	
7	健康医療福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	特別支援学校、障がい者支援施設利用者等を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	随時	
8	経済産業部 産業イノベーション推進課	未来を築く創造性豊かな産業人財育成事業	将来の産業振興を担うものづくり人財を育成するため、少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、科学の夢絵画展、発明くふう展、サイエンス体験教室等を開催	通年	一般社団法人青森県発明協会
9	農林水産部 農産園芸課	みんなが食育アクション事業(農業高校生を講師とする園児対象の食農体験会)	農業高校の生徒が講師となり、園児を対象に農作業・加工体験を実施	9～2	県内農業高校
10	農林水産部 農産園芸課	みんなが食育アクション事業(あおもり食命人による児童・生徒対象の調理講座)	小・中学校にプロの料理人を派遣し、調理実習を実施	5～12	県内小・中学校
11	農林水産部 農産園芸課	みんなが食育アクション事業(高校生対象の自炊塾)	自炊ができる若者を育成するため、高校生を対象に調理講座を実施	5～12	県内高校
12	農林水産部 農産園芸課	みんなが食育アクション事業(「共食の場」食育出前講座)	「共食の場」(こども食堂、高齢者サロン等)での食育活動を推進するため、講師を派遣し、食育講座を実施	5～2	
13	農林水産部 農産園芸課	みんなが食育アクション事業(子育て世代対象のオンライン食育講座)	若者や子育て世代等対象のオンライン調理講座、動画配信の実施	8～2	
14	農林水産部 林政課	林業出前講座	青森県の森林・林業の概要、林業のしごと等について講義する職業講話	通年	青い森林業アカデミー
15	県土整備部 監理課	建設業の魅力を再発見！夏休み親子バスツアー	小学生の親子を対象に、土木施設等を見学して建設業の役割や魅力を学ぶバスツアーを開催	8	(一社)青森県建設業協会、建退共青森県支部
16	県土整備部 整備企画課	「Aomoriインフラアカデミー」推進事業(インフラ出前授業)	土木系人財の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	通年	国土交通省青森河川国道事務所
17	県土整備部 整備企画課	「Aomoriインフラアカデミー」推進事業(連携授業)	土木系人財の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	未定	八戸工業大学
18	県土整備部 建築住宅課	すまい職人きらりアップ体験出前授業	「青森県すまい職人きらりアップ計画」に基づき、こどもたちが住宅ができるまでの過程を知ることや住まいづくりに携わる職人との触れ合いを通して職人という仕事に理解を深め、興味や関心を高めることにより、すまい職人を目指すきっかけづくりとして、県内小中学校で開催する	7～10	青森県住宅リフォーム推進協議会、弘前高等技術専門学校、むつ高等技術専門学校
19	警察本部 警務課	命の大切さを学ぶ教室	規範意識の高揚を目的とし、中学生・高校生・大学生を対象に犯罪被害者遺族の講演等を実施	4～12	中学校、高等学校、大学
20	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4～7	大学・専門学校、一般企業
21	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	小学生の危険回避能力のための地域安全マップづくり教室	9～10	小学校、防犯ボランティア、少年警察ボランティア
22	教育委員会 生涯学習課	障がい者の生涯学習支援事業	特別支援学校卒業生を対象として、集団学習や趣味の講座、障がい者スポーツ等、他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する	4～2	県立特別支援学校
23	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう	小中高生とその保護者を対象とした、遺跡での発掘体験と出土品の研究体験	7	
24	教育委員会 県立図書館	図書館実習	図書館法施行規則で定める図書館実習の受入	随時	実習を実施する大学等

25	教育委員会 種差少年自然の家	親子の絆「防災キャンプ」	防災講話、防災食づくり、救命講習会、応急処置講習会他	9	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館
26	教育委員会 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	学校外学修への積極的な取組とレポート作成によって、高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図る	通年	県内高等学校、特別支援学校高等部
27	教育委員会 郷土館	出前授業	学校を対象とした郷土館の資料を使った体験的な学習活動	7～11	
28	教育委員会 郷土館	教育普及事業(夏休みこどものくに)	夏休み期間中に小学生を対象としたものづくり活動	7	
29	教育委員会 郷土館	教育普及事業(冬休みこどものくに)	冬休み期間中に小学生を対象としたづくりまわし大会	1	

④職業能力の向上に関する学習 22事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	総合政策部 DX推進課	障がい者等を対象としたデジタル技術利活用講座	障がいのある方が、仕事や日常生活で活用できるデジタルスキルを身につけるための講座を実施	通年	
2	健康医療福祉部 障がい福祉課	パソコン講習会	障がい者を対象としたパソコン講習会を開催する	通年	ねむのき会館
3	健康医療福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生・専門学校生を対象とした職業に関する学習・体験	随時	
4	経済産業部 産業イノベーション推進課	知的財産啓発・連携強化事業	知的財産の普及啓発と活用促進を図るため、県内中小企業等を対象に、各種講習会、セミナー等を開催	通年	一般社団法人青森県発明協会
5	経済産業部 産業イノベーション推進課	知的財産活用新事業創出推進事業	知的財産に関する課題解決や理解と関心を深めるため、県内中小企業や教育機関等に弁理士等の専門家を派遣(研修会等の実施)	通年	一般社団法人青森県発明協会
6	経済産業部 産業イノベーション推進課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る	5～2	事業主団体、外部講師等
7	経済産業部 産業イノベーション推進課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	4～3	民間教育訓練機関、高齢・障がい・求職者雇用支援機構、労働局
8	経済産業部 産業イノベーション推進課	障がい者の多様なニーズに対応した委託訓練事業	障がい者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	4～3	民間教育訓練機関、高齢・障がい・求職者雇用支援機構、労働局
9	経済産業部 産業イノベーション推進課	障がい者短期職場実習推進事業(障がい者雇用促進加速化事業のメニュー)	障がい者を雇用しようとする事業所で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障がい者雇用の推進を図る	4～3	障がい者就業・生活支援センター、実習実施事業所
10	農林水産部 農林水産政策課	あおもり「農業DX」推進事業	本県に適した農業DXを実現していくため、コンソーシアムを組織し、デジタル技術の実証のほか、生産者や指導者向けの研修会、セミナーを開催	4～3	機械メーカー、(地独)青森県産業技術センター等
11	農林水産部 林政課	チェーンソー講座(青い森林業アカデミー運営事業)	チェーンソー操作技術について指導(青森消防本部)	通年	青い森林業アカデミー
12	農林水産部 営農大学校	農力向上支援事業	社会経験を有する就農希望者を対象に、就農予定地域の先進農家等における農作業実習や、営農大学校における講義、農業機械研修等を実施するとともに、新規就農者を対象に、講義・栽培研修を実施	5～2	県内先進農家等
13	農林水産部水産局 水産振興課	賓陽塾	漁業後継者を対象に、漁業に関する基礎的な知識・技術の習得及び資格取得等を目的として開講	8～9	(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所
14	農林水産部水産局 水産振興課	あおもり漁業体験	漁業就業に関心のある者を対象として、漁業者を講師とした体験教室を開催し、本県漁業に興味を持つきっかけとする	随時	沿岸漁業者
15	農林水産部水産局 水産振興課	あおもり漁業就業支援フェア	誰でも気軽に参加でき、青森県の漁業について知ることができるフェア	3	漁業関連企業等
16	県土整備部 建築住宅課	ZEH・青森型省エネ住宅・健やかリフォーム普及促進事業	快適な住まいのための断熱・気密等の大切さ、住宅用断熱材の望ましい施工方法、既存住宅でありがちな断熱の弱点とその改善等を実演を交えて紹介する「事業者向け講習会」を開催する	7～3	未定

17	県土整備部 建築住宅課	ZEH・青森型省エネ住宅・健やかリフォーム普及促進事業	県民の快適な暮らしの実現と事業者の理解促進を図るため「雪と寒さに強い青森型省エネ住宅ガイドライン講習会」を開催する	7～3	未定
18	西北地方水産事務所 水産普及課	ヤリイカ・ハタハタ学習会	管内漁業者を対象としたヤリイカ・ハタハタの漁況予測に関する学習会	11	(地独) 青森産技水総研
19	下北地域県民局 地域農林水産部 農業普及振興室	躍進しもきた新規就農者所得アップ支援事業	栽培や農産物加工技術、経営管理手法及び販売方法等の習得を目的とした研修の実施などをおとして、新規就農者の農業所得向上を図る	4～3	むつ下北地区指導農業士会、川内町山菜生産組合
20	下北地域県民局 地域農林水産部 農業普及振興室	下北の持続的水田農業構築事業	除草や排水対策を検証する実証は設置のほか、スマート農業機械の活用や先進地視察等をおとして、下北産大豆の生産性向上と担い手の確保・育成に取り組む	4～3	
21	三八地域県民局 地域連携部	協働ロボットを活用した三八地域ものづくり企業支援事業	地域の外国語を話せる人財を対象に、インバウンド向けガイドの育成研修を実施起業を対象にロボットを活用できる人財の育成に向けて各種研修会を開催	6～1	産業支援機関等
22	三八地域県民局 地域農林水産部 農業普及振興室	新規就農者定着支援事業	新規就農者対象の農業技術等に関する研修会	12～2	各市町村

⑤健康・医療・福祉に関する学習 1事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	農林水産部 農産園芸課	みんなが食育アクション事業 (社員の食生活改善セミナー)	働き盛り世代の食生活改善を図るためのセミナーを実施	7～2	公益社団法人青森県栄養士会

⑥子育て・家庭教育に関する学習 5事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	教育委員会 生涯学習課	あおり家庭教育支援総合事業(あおり家庭教育応援フォーラム)	地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会及び様々な家庭教育支援に関する情報提供等	12	
2	教育委員会 生涯学習課	あおり家庭教育支援総合事業(地域の家庭支援を目指した多世代交流・参加型研修会の開催)	地域のこどもからシニアまでの全世代の健康増進、活性化に貢献し、地域の家庭支援に資するための研修	11～12	県地域婦人団体連合会
3	教育委員会 生涯学習課	特別支援学校における障がい者に関する理解促進事業	保護者等が障がいのある児童生徒の心理や行動について理解を深めるとともに、保護者同士や地域住民との交流を深める等の機会を提供する	4～2	県立特別支援学校
4	教育委員会 総合社会教育センター	あおり家庭教育力向上事業	地域における家庭教育支援体制を整備するため、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人財を「あおり親楽プログラム」を使う研修会等に派遣する	6～11	中南教育事務所、下北教育事務所、管内市町村教育委員会
5	教育委員会 総合社会教育センター	家庭教育支援動画制作普及事業	子育て情報を動画により発信することで、子育てに関する不安や悩みに対する解決の糸口とし、家庭教育の充実を図る	通年	委託業者

⑦環境・資源に関する学習 9事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境エネルギー部 環境保全課	生活排水対策推進事業(生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実施することから、講習会を開催し啓発活動を実施	9～11	開催市町村
2	環境エネルギー部 環境保全課	小川原湖水質改善事業(生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実施することから、講習会を開催し啓発活動を実施	9～11	開催市町村
3	環境エネルギー部 自然保護課	青森県立自然ふれあいセンター年間行事	県民の森梵珠山及び自然ふれあいセンターを活用した自然観察会、野外活動等	通年	青森県森林組合連合会
4	環境エネルギー部 自然保護課	白神山地ビジターセンター年間行事	白神山地周辺におけるトレッキング等の野外活動	通年	青森県森林組合連合会

5	環境エネルギー部 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【市町村開催】)	県内の市町村へ外向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	9～10	経済産業省資源エネルギー庁、原子力規制庁、東北電力(株)、日本原燃(株)、リサイクル燃料貯蔵(株)
6	環境エネルギー部 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【立地地域開催】)	県内の各種団体を対象に、県内原子力施設の立地地域に外向き、施設見学及び意見交換等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	10～12	経済産業省資源エネルギー庁
7	環境エネルギー部 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設見学会)	県内の各種団体を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に外向き、施設見学及び意見交換等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催	11～1	経済産業省資源エネルギー庁
8	環境エネルギー部 原子力立地対策課	環境科学セミナー	「排出放射性物質影響調査」で得られた成果や調査内容等を、県民の興味を引くような関連情報等も交えて報告することにより、大型再処理施設から排出される放射性物質の周辺環境中への影響等について、県民の知識の増進等を図ることを目的とする成果報告会を開催	10～12	(公財)環境科学技術研究所
9	農林水産部 農林水産政策課	山・川・海をつなぐ健全な水循環の確保推進事業	山・川・海をつなぐ健全な水循環システムを確保・保全していくため、県内全域の小学生を対象とした校外学習会を開催	7～10	農林水産関係団体、市町村ほか

⑧安全安心な社会生活を営むための学習 9事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	交通・地域社会部 地域生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座を開催	5～10	NPO法人青森県消費者協会
2	交通・地域社会部 地域生活文化課	消費生活サポーター研修会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人財育成を図るため、悪質商法等の被害に遭いやすい若者や高齢者に接する機会の多い方を対象とした研修会を開催	6～7	NPO法人青森県消費者協会
3	交通・地域社会部 地域生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パネル、反射材体験用品(暗幕テント等)の貸出	通年	
4	健康医療福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年	
5	健康医療福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年	
6	危機管理局 防災危機管理課	地域防災活動強化促進事業	津波被害想定地域等を重点地域として自主防災体験研修会を実施するほか、地域の防災リーダーのネットワーク研修会などを実施することで、自主防災組織の設立と活動活性化の促進を図る	5～3	青森県防災アドバイザー、各市町村等
7	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	震度7までの地震体験、119番通報体験、消火体験、煙避難体験など体験型防災学習を実施	通年(第3日曜日の開館は6月～11月)	青森県防災士会
8	危機管理局 消防学校	人口減少時代の危機管理体制構築事業費	災害発生時において避難所運営などの活動の主体となる自主防災組織や各町内会等の団体を対象として研修を実施し、防災意識の向上を図る	6～12 毎週土曜日	青森県防災士会
9	警察本部 警務課	犯罪被害者等支援県民フォーラム	県民に犯罪被害者支援の必要性を周知するため、犯罪被害者遺族の講演等を実施	11	青森県犯罪被害者支援連絡協議会、あおり被害者支援センター

⑨芸術・文化に関する学習 21事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康医療福祉部 障がい福祉課	文化講座	障がい者を対象とした料理教室や英会話教室などの文化講座を開催する	通年	ねむのき会館

2	観光交流推進部 県立美術館	教育普及関連事業(アート体験 促進プログラム)	当館コレクションを中心とした美術や 美術館を身近に感じてもらうための簡 易なアート体験ができるワークショップ イベント等を開催する	5～12	
3	観光交流推進部 県立美術館	教育普及関連事業(キッズア ートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、美術 に親しむ習慣を身につけてもらう足が かりとして、定期的にワークショップ等 を開催する	5～2	
4	観光交流推進部 県立美術館	教育普及関連事業(一般プロ グラム)	美術への興味関心を高め、積極的な 美術館利用を促すための講演会等を 開催する	4～3	
5	警察本部 広報課	県民と警察の音楽の集い	芸術文化に関する学習(音楽) 警察音楽隊による演奏会	11	
6	教育委員会 生涯学習課	こどもの読書活動推進事業「あ おもりの中学生・高校生による 『大切なあなたへ薦める青春の 一冊』」	読書意欲の向上を図り、自主的な読 書活動を促すため、県内の中学生・高 校生を対象に仲間や友だちなどに薦 めたい一冊の本の紹介文を募集し、 優秀作品を表彰する	7～3	
7	教育委員会 埋蔵文化財調査セン ター	あおもり発掘フェア2024	県内で行われた発掘調査の成果を県 民に広く公開するためにスライド発表 及び出土遺物展示を行うまた、遺跡に 親しんでもらうための体験学習会を開 催する	12	
8	教育委員会 埋蔵文化財調査セン ター	遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開	随時	
9	教育委員会 埋蔵文化財調査セン ター	学校支援	遺物貸出による授業支援や学校(また は学年・学級)単位での遺跡見学・遺 物解説等	随時	
10	教育委員会 埋蔵文化財調査セン ター	出前講座・講師派遣	各団体からの要望を踏まえたテーマ で、埋蔵文化財等に関する講座を開 催	随時	
11	教育委員会 埋蔵文化財調査セン ター	リクエスト講座	当センター内で、所蔵する出土品等を 用いて埋蔵文化財を理解してもらう講 座	随時	
12	教育委員会 県立図書館	特別展イベント	特別展と青森文学に関心を持ってもら うことを目的として、特別展のテーマに 関連したイベントを開催	7～9	
13	教育委員会 県立図書館	あおもり文学ゼミ	企画展の内容について解説する講座 (年1回)	12	
14	教育委員会 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡普及啓発事業 (さんまる縄文体験・縄文学講 座)	発掘調査の成果などから考えられる 当時のものづくりを中心とした生活の 一部を体験する	5～2	
15	教育委員会 三内丸山遺跡センター	さんまる発掘体験	発掘体験を通して、作業の醍醐味や 面白さを体感し、埋蔵文化財に対する 興味関心を高めるとともに三内丸山遺 跡の理解浸透を図る	7	
16	教育委員会 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開すること により、遺跡への理解を深める	7～9	
17	教育委員会 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡現地説明会	三内丸山縄文秋祭りで、発掘現場に おいて調査成果を説明することによ り、遺跡への理解を深める	9	
18	教育委員会 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成 果や特別研究の成果を発表する	3	
19	教育委員会 三内丸山遺跡センター	縄文時遊館さんまるミュージア ムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人 のこころのコーナー」に展示されてい る出土遺物についてイヤホンガイドの 使用等により解説する	通年	
20	教育委員会 三内丸山遺跡センター	ギャラリートーク	イヤホンガイドの使用などにより特別 展及び企画展の内容を専門職員が解説 する	通年	
21	教育委員会 三内丸山遺跡センター	縄文“体感”世界遺産講座	北海道・北東北の縄文遺跡群を次世 代に引き継ぐため、県内の児童、生 徒、一般市民を対象とした講座を実施	通年	

⑩スポーツ・レクリエーション活動 3事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康医療福祉部 障がい福祉課	スポーツ教室	障がい者を対象とした陸上教室やボッ チャ教室などのスポーツ教室を開催 する	通年	ねむのき会館
2	国スポ・障スポ局 総務企画課	青の煌めきダンス出前教室を はじめとする青の煌めきダンス 普及啓発	令和5年度に引き続き、青の煌めきダ ンス出前教室を開催するとともに、PR キャラバン等で青の煌めきダンスを 様々な形で普及	4～3	青森県女子体育連盟、 ボランティアネットワーク 受託団体

3	教育委員会 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	自然体験活動プログラムの実習、野外炊事、いかだの救助訓練 他	6	県内小中学校教員、県立特別支援学校教員、八戸市内幼稚園教員・保育園保育士、社会教育関係団体
---	-------------------	-----------	--------------------------------	---	---

⑪人権・男女共同参画に関する学習 1事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	こども家庭部 県民活動推進課	仕事と家庭のジェンダーギャップ解消事業(「地方で稼げる女性」マインド醸成)	女性の経済的自立促進に向けた意識醸成を目的としたセミナーの開催 地方で稼げるスキルの習得とデジタル分野でのジェンダーギャップ解消を目的としたデジタルスキル講座の開催等	7～1	

⑫幅広い教養を身につける学習 9事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康医療福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいを通じた動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に高齢者対象)	随時	
2	農林水産部 農産園芸課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(地域の実情に応じた食育活動)	地域の実情に応じた食育活動(調理講座、イベント等)を実施	8～2	
3	農林水産部 農村整備課	あおもりの農林水産業を体感するバスツアー	一般県民を対象に、本県の農林水産業を支える基盤整備について各分野の取組を紹介し、併せて環境公共のPRを実施	10	環境公共学会
4	下北地域県民局 地域連携部	下北地域関係人口受入強化事業	地域ぐるみでの外部人財受入体制を強化するため、市町村や地域づくり団体、地域の住民の方々を対象に、地域づくり活動への参画や関係人口を受け入れる意識づくり、交流方法や役割について検討する講習会を開催	7～11	管内各市町村
5	教育委員会 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	あおもり県民カレッジに係る運営全般	通年	指定管理者
6	教育委員会 郷土館	教育普及事業(自然観察会)	本県の山野草、地質・鉱物などを実地において観察・解説	9	青森県立郷土館ゲストキュレーター 齋藤信夫氏
7	教育委員会 郷土館	教育普及事業(あおもり街かど探偵団)	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地において観察・解説	10	青森市内予定
8	教育委員会 郷土館	講師派遣事業	館外からの講師派遣依頼に応じて、専門分野の講演等を実施	通年	
9	教育委員会 郷土館	教育普及事業(土曜セミナー)	青森県に関する諸テーマについて、当館職員が講話	5～3	

⑬その他の学習 2事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	財務部 税務課	ふるさと納税広報士検定試験	県内大学の学生に対し、ふるさと納税制度についての説明を行った後、ふるさと納税広報士検定試験を実施する	不定期	県内大学等
2	教育委員会 種差少年自然の家	在学少年宿泊指導者研修	館内の利用の仕方、活動日程の立て方、体験活動プログラムの実習、避難訓練 他	4	関係する小・中学校教員、関係する県立特別支援学校教員

⑭施設開放 4事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康医療福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・開放による学習の場の提供	通年	
2	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	施設見学	職員の案内による施設公開	随時	
3	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	一般見学・蔵書公開	施設の自由見学	随時	
4	教育委員会 県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内	通年	

⑮社会参加活動につながる指導者等の養成や研修 50事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	総合政策部 DX推進課	障がい者及び高齢者のための「ICTサポーター」育成講座	障がい者及び高齢者にデジタル技術利活用を教える人財を育成する講座を実施	通年	

2	交通・地域社会部 地域生活文化課	防災ボランティアコーディネーター連携研修会開催事業	防災(災害)ボランティアセンターの実態や諸課題、ボランティアセンターの重要性等について学ぶとともに、災害時における円滑なボランティア活動が展開できる体制の構築を目指すため、研修会を開催	11	社会福祉法人青森県社会福祉協議会
3	健康医療福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	随時	
4	農林水産部 農林水産政策課	女性起業課題解決・活躍促進事業	女性農業者の経営力強化を図るため、食品衛生法や食品表示などの基礎知識や県内外の先進事例等を学ぶ講座を開催	5～2	(地独)青森県産業技術センター 農産物加工研究所等
5	農林水産部 農林水産政策課	ユニバーサル農業推進事業	農福連携の取組を拡大するため、農福連携に取り組む機会創出や情報発信を行うとともに、ワンストップ窓口の機能強化に向けた人材を育成するための研修会等を開催	5～2	
6	農林水産部 農産園芸課	みんなが食育アクション事業(食育指導者向け「野菜+果物」研修会)	野菜摂取の啓発を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	11	
7	農林水産部 農産園芸課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(青森県食育指導者研修会)	指導能力の向上を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	1	
8	農林水産部 農産園芸課	みんなが食育アクション事業(食育サポータースキルアップ講座)	食育指導者の育成と資質向上を図るため、食育ボランティア「あおもり食育サポーター」を対象とした研修会を開催	7～9	
9	県土整備部 建築住宅課	青森県空き家活用推進事業	各地で空き家についての助言等を行い、県民の空き家活用のサポートを行うことができる空き家活用人材育成のための研修を開催する	12	青森県居住支援協議会
10	国スポ・障スポ局 総務企画課	青の煌めきあおもり国スポ・障スポに係るボランティアネットワークの構築と運用	青の煌めきあおもり国スポ・障スポの開催運営に必要なボランティアを確保、育成するため、ボランティアの研修(育成研修、実務研修)を実施	4～3	青森県女子体育連盟、ボランティアネットワーク受注団体
11	国スポ・障スポ局 総務企画課	あおもり国スポ・障スポに係る情報支援ボランティア養成	あおもり国スポ・障スポの開催運営に必要な情報支援ボランティアを確保、育成するため、手話・筆談の研修を実施	6～3	(一社)青森県ろうあ協会
12	西北地域県民局 地域健康医療福祉部	社会福祉法人による地域共生社会西北モデル強化事業(研修会)	西北モデル事業の実証結果報告会を開催し、地域貢献活動モデルの県内他地域への横展開につなげる	12	社会福祉法人、社会福祉協議会等
13	三八地域県民局 地域連携部	インバウンド向けまちあるきガイド育成研修	地域の外国語を話せる人材を対象に、インバウンド向けガイドの育成研修を実施	9～3	委託業者
14	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	「子供・女性110番の家」等に対するスキルアップ研修会	11	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
15	警察本部 生活安全企画課 (県との二者連携)	青少年のネットセーフティ加速化事業	ネット利用に起因した犯罪被害・加害防止のための知識習得とネットリテラシー向上を目的とした高校生対象の研修会の実施	7～8	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県、青森県教育委員会等
16	警察本部 生活安全企画課	少年非行防止JUMPチームオンライン大会2024	少年非行防止JUMPチームの活動活性化や非行防止に対する意識の共有を図るための「少年非行防止JUMPチームオンライン大会2024」を開催	11	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県教育委員会等
17	教育委員会 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する	7～8	
18	教育委員会 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する	10	
19	教育委員会 生涯学習課	地域と学校とのパートナーシップ強化事業	地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教員としての役割、留意点について学ぶ研修会を実施する。また、地域人材と学校とを結ぶ交流会を実施する	7～9	
20	教育委員会 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成)	幼稚園や小学校等で実施される読み聞かせ研修会等で講師を担当する「親子ふれあい読書アドバイザー」を養成するための研修	10～12	県読書団体連絡協議会

21	教育委員会 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブアシ スタントマネジャー養成講習会	地域住民が日常的にスポーツ活動 を行うことができる生涯スポーツ活動 の実現に向け、地域のスポーツ振興 及び総合型地域スポーツクラブ育 成推進の核となる人材を育成する ための講習会を開催する	9	県内総合型地域スポー ツクラブ
22	教育委員会 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブパ ワーアップ研修	県内各市町村の地域住民に対し て、総合型地域スポーツクラブの普 及・啓発を図るとともに、総合 型地域スポーツクラブや市町村関 係者との関係を強化し、地域住 民にも理解を求め、それぞれが 有する課題等の共有・解決を図 るための研修会を実施する	11	関係市町村及び総合型 地域スポーツクラブ
23	教育委員会 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブの活 用による健康課題克服に向け たワークショップの開催	地域スポーツの担い手となる総 合型地域スポーツクラブを対象 に、スポーツを通じた健康づくり を推進するため、健康課題につ いて共通理解を図り、健康課題 克服に向けた実践的な取組等の 検討などを行うワークショップ を開催する	6,2	県内総合型地域スポー ツクラブ
24	教育委員会 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育行政 関係職員研修会	管内生涯学習・社会教育担当者 及び社会教育委員、公民館職員 等の資質向上を図る講演及び 演習	5	県総合社会教育セン ター
25	教育委員会 東青教育事務所	放課後児童対策に係る支援員 等研修会(前・後期)	放課後児童対策に係る支援員等 を対象にした、放課後のこども の安全な居場所づくりのための 講演及び実技研修	6,9	
26	教育委員会 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研 修会	管内スポーツ推進委員の資質上 向を図る講演及び実技研修	11	東青地区スポーツ推進 委員協議会
27	教育委員会 西北教育事務所	放課後児童対策に係る支援員 等研修会(前・後期)	事業実施上の諸課題解決と放 課後活動の在り方をテーマとし た研修会を通して、事業関係 者の資質の向上を図る	6,10	
28	教育委員会 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研 修会	スポーツ推進委員及び社会体育 担当者の資質の向上を図る	7	
29	教育委員会 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平 地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関 係者の資質向上を図るための 研修	6	弘前市、中弘南黒平地 区スポーツ推進委員連 絡協議会
30	教育委員会 中南教育事務所	放課後児童対策に係る支援員 等研修会(前・後期)	放課後こども総合プラン支援 員等を対象にした、放課後のこ どもの安全な居場所づくりのた めの講演及び実技研修	7,9	
31	教育委員会 上北教育事務所	放課後児童対策に係る支援員 等研修会(前・後期)	放課後児童対策に係る支援員等 を対象にこどもの安全・安心な 居場所づくりのための講義・演 習	6,10	日本赤十字社青森県支 部、岩手県立児童館い わて子どもの森
32	教育委員会 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区 研修会	スポーツ推進委員等への講義及 び実技研修	6	東北町スポーツ推進委 員協議会
33	教育委員会 下北教育事務所	スポーツ推進委員・スポーツ指 導者むつ下北研修会	スポーツ推進委員・スポーツ指 導者対象の講義及び実技研修	6	むつ下北地区スポーツ 推進委員連絡協議会
34	教育委員会 下北教育事務所	放課後児童対策に係る支援員 等研修会(前・後期)	放課後こども総合プラン支援 員等を対象に、こどもの安全な 居場所づくりのための講義や実 技等の具体的な研修	6,10	
35	教育委員会 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研 修会	管内スポーツ推進委員の資質上 向を図る講演及び実技研修	5	管内市町村教育委員 会、三八地区スポーツ 推進委員協議会
36	教育委員会 三八教育事務所	放課後児童対策に係る支援員 等研修会(前・後期)	放課後児童対策に係る支援員等 を対象に、放課後のこどもの安 全な居場所づくりのための講 演及び実技研修	6,10	
37	教育委員会 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研 修会	管内市町村の文化財保護担当 者の資質向上を図る研修	6	管内市町村教育委員会
38	教育委員会 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集 会	文化財審議委員等文化財保護 関係者の資質向上を図る研修	11	田子町教育委員会
39	教育委員会 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利 用案内について、図書館ボラン ティアを行うための事前研修	3	
40	教育委員会 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	市町村立図書館等職員の資 質向上や情報交換を図ることを 目的とした研修	7,10, 11	
41	教育委員会 県立図書館	学校図書館アシスト事業プ ラス	学校図書館の求めに応じ、各 学校等を訪問し、担当職員やボ ランティアを対象として、学校 図書館改善のためのアドバイス や研修会を実施	通年	市町村立図書館等

42	教育委員会 梵珠少年自然の家	施設利用団体事前打合せ研修～全体会	少年自然の家での宿泊学習や自然教室等を実施するにあたり、利用者が安全・安心な施設・設備の利用ができるよう、引率者を対象としての講義や説明、活動プログラム体験等の研修を行う	4	
43	教育委員会 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅボランティアセミナー	登録ボランティアが、自然体験活動の大好きな子ども達を育成するというねらいのもと、野外活動に関する基礎的な知識や技能を身につけるとともに、主催事業参加者への活動支援を行うことでボランティアとしての資質向上を図る	通年	
44	教育委員会 梵珠少年自然の家	ぼんじゅ出前講座	梵珠少年自然の家職員が、各種青少年団体の行事や事業において、参加者および指導者への間接指導又は直接指導をすることで、教育機関・教育施設等への自然体験活動の普及を図る	通年	
45	教育委員会 総合社会教育センター	地域の今と未来をつなぐキャリア教育推進事業	企業・NPO・各種団体・地域住民等の関係者が、学校において行われるキャリア教育について相互に理解を深めるため、キャリア教育が推進されるための環境整備を進める	6～11	中南教育事務所、三八教育事務所、管内市町村教育委員会、市町村立中学校
46	教育委員会 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上とネットワーク形成を図ることを目的に、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得のための研修を行う	5～9	各教育事務所、各市町村教育委員会
47	教育委員会 総合社会教育センター	地域学校協働活動推進のための研修	地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図る	6	
48	教育委員会 総合社会教育センター	パワフルAOMORI！創造塾	地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こし、講義・演習を通して、地域活動を担う人財を育成するとともに、育成した人財相互及び地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進する	7～12	関係教育事務所
49	教育委員会 総合社会教育センター	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	大学生は専門的な研修を受講し、中学生・高校生を対象にワークショップを企画運営し、また、中学生・高校生は、ワークショップで、自分自身と向き合うためのきっかけとし、双方のキャリア形成を図る	通年	関係教育事務所、県内大学・短大、高等学校、中学校
50	教育委員会 三内丸山遺跡センター	縄文遺跡群世界遺産ガイド養成講座	世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の顕著な普遍的価値について来訪者へ伝達し、保護意識の醸成及び次世代への継承を図るため、県内で活動するボランティアガイド等を対象とした講座を開催	6～11	

⑯多様なメディアによる学習情報の提供 10事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	財務部 税務課	租税教育用リーフレット「私たちの生活と税金」の発行	高等学校生徒用及び社会教育講座用テキスト「私たちの生活と税金」を作成し、県内の高等学校に配布する	7	東北地方税務協議会青森県部会（税務署、青森県、県内市町村）
2	総合政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため、本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	3	
3	総合政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～12	
4	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	「地元の縄文」情報発信	縄文への関心層を広げるため「あおり縄文カード」を作成し、県内の文化・観光施設等で配布する。また、カード裏面のQRコードを読み込むことで、「地元の縄文」再発見特設サイトにジャンプし、「地元の縄文」を広く発信する	通年	
5	教育委員会 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館サービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6,10,2	

6	教育委員会 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報情報検索サービス」、新聞データベース(朝日、毎日、読売)などによる情報提供	通年	
7	教育委員会 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	県民の学習活動を促進するため、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供するほか、インターネットで手軽に学べるeラーニング教材の配信等を行う	通年	県民カレッジ連携機関等
8	教育委員会 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、運営する	通年	県内各視聴覚ライブラリー、全国視聴覚教育連盟
9	教育委員会 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	あおもり県民カレッジに係る学習機会提供	通年	指定管理者
10	教育委員会 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	あおもり県民カレッジに係る学習情報提供等	通年	指定管理者

⑰学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動 2事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	教育委員会 県立図書館	レファレンス(学習・調査・研究等支援)業務	寄せられた質問等に対する情報や資料の提供	通年	
2	教育委員会 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生までの子をもつ保護者やその家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う	通年	

⑱学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催 49事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	総合政策部 総合政策課	持続可能な青森県をめざすSDGs拡大推進事業	多様な主体と連携・協働した普及啓発フォーラムの実施	未定	
2	総合政策部 DX推進課	デジタル体験創造フェア	県民のデジタルリテラシー向上のため、最新のデジタル機器の展示や模擬体験を行うフェアを開催	11	
3	総合政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～12	
4	交通・地域社会部 地域生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例に定める秋の旬間(10/11～10/20)に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	10	公益社団法人青森県防犯協会連合会、青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会
5	交通・地域社会部 地域生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園)を開催	第一次審査5、最終審査会8	弘前商工会議所、弘前市
6	交通・地域社会部 地域生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催(西北五地区)	9～11	(一社)青森県文化振興会議、開催市町村、教育委員会、参加文化団体
7	交通・地域社会部 地域生活文化課	青森県美術展覧会開催事業 費補助	県民が制作した美術作品の発表・鑑賞の場として、一般社団法人青森県文化振興会議が主催し開催する青森県美術展覧会を支援	9～10	(一社)青森県文化振興会議
8	交通・地域社会部 地域生活文化課	あおもり文化芸術推進プロジェクト事業	文化芸術に親しむ県民を増やすため、デジタルアート作品づくりを行うワークショップやデジタルアート展を開催	11～2	(一社)青森県文化振興会議
9	こども家庭部 県民活動推進課	あおもりウィメンズアカデミー	地域女性リーダーコース及び働く女性リーダーコースの開催	7～12	指定管理事業(青森県男女共同参画センター)
10	こども家庭部 県民活動推進課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9	青少年育成青森県民会議
11	こども家庭部 県民活動推進課	男女共同参画フェスティバル2024	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会やワークショップ、各団体の活動内容展示等の開催	10	指定管理事業(青森県男女共同参画センター)
12	健康医療福祉部 動物愛護センター	動物愛護フェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	9	
13	県土整備部 監理課	建設カーニバル	建設業の魅力ややりがいを感じてもらうことを目的とした、建設業に関連した工作などの体験型イベントを開催	9	(一社)青森県建設業協会、(一社)青森県建築士会青森支部、青森高等技術専門学校

14	県土整備部 河川砂防課	あおもり流域治水県民運動 推進事業	気候変動により水災害が激甚化・頻発 化している中、「流域治水」について、 あらゆる流域関係者が自分事として関 わりを深めていくため、県民をターゲッ トとしたPRを展開する	6月以降 随時	未定
15	県土整備部 建築住宅課	ZEH・青森型省エネ住宅・健や カリフォーム普及促進事業	住まいの性能と健康の関係性に着目 し、県民の健康寿命の延伸に寄与す ることを目的とした「県民向けセミ ナー」を開催する	7～3	未定
16	県土整備部 建築住宅課	ZEH・青森型省エネ住宅・健や カリフォーム普及促進事業	住まいの性能と健康の関係性に着目 し、県民の健康寿命の延伸に寄与す ることを目的とした「出前講座」を市町 村と連携し開催する	7～3	未定
17	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	楽しみながら防災について学ぶことが できる「青森県防災教育センター」に ついて、防災教育の場としての利用を 促進することを目的した、県内市町村 ・消防本部と連携した防災教育ミニ イベントを実施する	7～12	県内消防本部、市町村 (予定)
18	国スポ・障スポ局 総務企画課	青の煌めきあおもり国スポ・障 スポ開催2年前イベント	令和8年の開催に向けた気運醸成の ためのイベントを実施(デモンストレー ションスポーツ種目等の体験、青の煌 めきダンス披露など)	9	関係市町村、競技団体
19	教育委員会 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進 事業	いじめ防止を内容とした標語を募集 し、その優秀作品を活用した動画をW eb広告配信することで、いじめ防止に 向けた意識の啓発を行う	6～3	
20	教育委員会 生涯学習課	こどもの読書活動推進事業「こ どもの読書活動推進大会」の 開催	県民がこどもの自主的な読書活動の 意義や重要性について理解と関心を 深め、家庭・地域・学校を通じた社会 全体でこどもの読書活動を推進する 機運の醸成を図る	12	青森県学校図書館協 議会、青森県高等学校教 育研究会図書館部会、 青森県読書団体連絡協 議会
21	教育委員会 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエー ション祭	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエー ション活動への意欲を喚起し、県民の 生涯を通したスポーツ・レクリエーショ ン活動の実践を図るため、県内各地 において種目別大会を実施する	7	(特非) 青森県スポー ツ・レクリエーション連盟
22	教育委員会 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から、こどもの団体6団体、 大人の団体1団体が参加し、各地域に おける活動成果を発表する(藤崎町で 開催)	9	関係市町村教育委員会 他
23	教育委員会 文化財保護課	北海道・東北ブロック民俗芸能 大会	北海道・東北地域の民俗芸能を一堂 に集め、広く一般に公開し、その保存 継承を図ることを目的に各道県持ち回 りで開催(宮城県多賀城市で開催)	10	文化庁、6道県教育委 員会、多賀城市教育委 員会他
24	教育委員会 文化財保護課	記録で紡ぐ！無形民俗文化財 継承推進事業	県指定無形民俗文化財について、動 画撮影等による記録の作成を行い、 継承につなげるツールとして、動画に よる記録作成マニュアルを制作すると ともに、将来の担い手育成として幅広 く民俗芸能に触れる機会を創出する	通年	関係市町村教育委員会 他
25	教育委員会 埋蔵文化財調査セン ター	「地元の縄文」再発見フェア	開催地の学識経験者が地元の縄文 時代の特徴等を基調講演し、当セン ター職員などが地元を代表する遺跡 の報告を行った後、地域にある遺跡を どのように盛り上げていくかをシンポ ジウムで話し合う。また、縄文遺物を 間近で見ることのできる出土品展示会 や、縄文に親しむことのできる体験学 習会を同じ会場で実施する	9,12	三沢市教育委員会(9 月)、青森市教育委員会 (12月)
26	教育委員会 埋蔵文化財調査セン ター	出張展示・連携展示	当センターが所蔵する県内各地の発 掘調査写真や出土遺物を活用・展示 し、地域の遺跡を理解してもらう	随時	
27	教育委員会 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせやブックトークなど	月1回	アイウエオの木絵本の 会
28	教育委員会 県立図書館	おしえて先生！知るしるする 探検隊	さまざまな分野の講師によるおはなし や体操・工作などの体験と、それに関 連した児童書の紹介	月1回 ※12,3を 除く	
29	教育委員会 県立図書館	展示事業(企画展示、テーマ展 示、ミニ展示ほか)	一般閲覧室及び児童閲覧室での、季 節の話題や行事、郷土の作家などを テーマにした資料の展示	通年	
30	教育委員会 県立図書館	企画展	青森県の近代文学に関する理解を深 めることを目的として、近代文学館が 収蔵している資料を展示	12～3	

31	教育委員会 県立図書館	特別展	青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添って行う展示	7～10	
32	教育委員会 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	通年	県立高等学校、市町村図書館等
33	教育委員会 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座	通年	県立高等学校、市民大学等
34	教育委員会 県立図書館	常設展 青森近代文学館開館30周年特別展示「十年間の歩み展」	平成26年度から令和5年度までの展示のポスターや実際に展示した資料等を展示する	通年	
35	教育委員会 梵珠少年自然の家	春を楽しむサンday	春の野山での自然観察や野外炊事体験等とおして、親子のふれあいを深めながら自然について学ぶとともに、自然に親しむ機会を提供する	4	自然観察指導員
36	教育委員会 梵珠少年自然の家	ファミリースプリングキャンプ	恵まれた自然環境の中でのテント泊や野外炊事など、キャンプの基本を学び、親子がふれあいを深めながら自然に親しむ機会を提供する	5	
37	教育委員会 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅフェスタ	自然に親しむための様々な体験ブースによる体験活動とおして、家族のふれあいを深める機会を提供する	10	
38	教育委員会 梵珠少年自然の家	冬をいろどるクラフトday	クリスマスや正月に飾る、自然物を生かした装飾品を親子でつくる活動を通して、自然物に親しむ心情を育むとともに親子のきずなを深める機会を提供する	12	北津軽森林組合、五所川原農林高等学校
39	教育委員会 梵珠少年自然の家	冬を楽しむホワイトday	真冬の自然に親しむための野外活動や炊事体験を通して、家族のふれあいを深める機会を提供する	2	
40	教育委員会 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	あおもり県民カレッジに係る普及啓発等	10	指定管理者
41	教育委員会 郷土館	展示事業(サテライト展)	収蔵資料を紹介するサテライト展を青森県立図書館で開催	未定	青森県立図書館
42	教育委員会 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡センター来館者数	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深めてもらう	通年	
43	教育委員会 三内丸山遺跡センター	特別展	縄文時遊館企画展示室において、期間及びテーマを設け、特別に企画した展示を開催し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深めてもらう	4～9	
44	教育委員会 三内丸山遺跡センター	企画展	縄文時遊館企画展示室において、主に県民向けに、館蔵資料、地域の文化財等や最新の調査研究成果を紹介し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深めてもらう	10～3	
45	教育委員会 三内丸山遺跡センター	魅力発見！さんまる縄文体験事業	春、夏、秋、冬期それぞれにおいて各種縄文体験等のイベントを開催	4,7,9,2	
46	教育委員会 三内丸山遺跡センター	「みんなあつまれ！三内丸山遺跡」保存・活用事業	世界遺産として認められた価値を未来へ継承し、伝えるため、幅広い世代の地域住民が参画し、保存・活用の意識を高めることを推進するとともに、外国人観光客への積極的なPRや新規来館者やリピーター増加に向けた取組を行う	通年	
47	教育委員会 三内丸山遺跡センター	県内縄文遺跡群を舞台とした来訪促進企画の展開(縄文おでかけスタンプラリー)	北海道・北東北の縄文遺跡群の保存・活用の促進のため、地元住民に遺跡に足を運んでもらい、遺跡の良さを理解してもらうためのインセンティブを含んだイベントを実施	5～10	
48	教育委員会 三内丸山遺跡センター	北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム(青森・名古屋・東京開催)	北海道・北東北の縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	7,11,1	
49	教育委員会 三内丸山遺跡センター	青森の縄文遺跡群情報発信拠点施設 あおもり縄文ステーション じょもじょもオープニング・イベント(JR青森駅東口ビル4階)	青森県に所在する縄文遺跡群の8つの構成資産の情報を一体的に発信し、世界遺産としての価値や魅力を発信するための青森の縄文遺跡群情報発信拠点のオープニング・イベントを実施	4	

⑨指導者やボランティア等の派遣、コーディネート 1事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康医療福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年	

②⑩民間団体・自主活動グループの育成と支援 5事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	教育委員会 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う	通年	
2	教育委員会 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	地域の活性化を図るため、市町村の社会教育主事等の資質・能力向上を図り、地域ネットワークを活用した事業の企画を実践する。また、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する	通年	
3	教育委員会 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催)	家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、市町村職員及び家庭教育支援関係者等のつながりを深めるための研修	8	
4	教育委員会 総合社会教育センター	ボランティア関係機関職員養成講座	ボランティア関係者、実践活動者等の資質の向上を目的とした対話・参加型の講座を開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実に目指す	7	県社会福祉協議会
5	教育委員会 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	あおもり県民カレッジに係る評価サービス等	通年	指定管理者

②⑪調査・研究 4事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	教育委員会 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する	通年	
2	教育委員会 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う	通年	
3	教育委員会 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	社会教育法第17条に基づき、本県社会教育の振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う	通年	
4	教育委員会 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する	1～3	市町村教育委員会

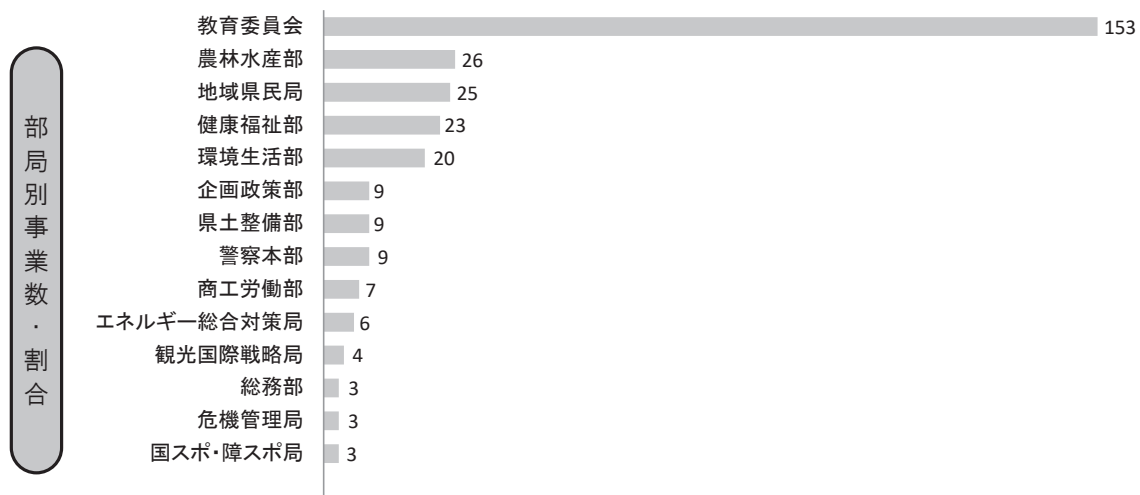
②⑫学習プログラム等の開発 ※該当なし

3 令和5年度中に実施した生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	Ⅰ 学習機会の提供											Ⅱ 人財育成	Ⅲ 学習情報の提供	Ⅳ 学習相談	Ⅴ 普及啓発イベント	Ⅵ その他				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計
		学習機会の提供															その他					
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画					幅広い教養	その他の学習	施設開放	指導者等の派遣		
総務部	税務課			1									1		1						3	3
企画政策部	企画調整課				1									1			3				5	9
	統計分析課														2		2				4	
環境生活部	県民生活文化課		1						3					1			6				11	20
	青少年・男女共同参画課		1								1						3				5	
	自然保護課							2													2	
	環境保全課							2													2	
健康福祉部	動物愛護センター		2	4	1			2				1	1	1		1	1				14	23
	障害福祉課				1	4				1	1				1	1					9	
商工労働部	新産業創造課			1	2																3	7
	労政・能力開発課				4																4	
農林水産部	農林水産政策課				1									3							4	26
	食の安全・安心推進課			5		1						1		2		1					10	
	構造政策課・営農大学校				1																1	
	りんご果樹課			1																	1	
	林政課		2	1	1																4	
	農村整備課		2									1									3	
	水産振興課				3																3	
県土整備部	監理課			1													1				2	9
	整備企画課		2	2																	4	
	建築住宅課			1	1												1				3	
危機管理局	防災危機管理課							1													1	3
	消防学校							2													2	
観光国際戦略局	県立美術館		1						3												4	4
エネルギー総合対策局	原子力立地対策課			2				4													6	6
国スボ・障スボ局	総務企画課									1				2							3	3
地域県民局	地域健康福祉部													2							2	25
	地域農林水産部	3	8		1																12	
	地域農林水産部	1			2						1										4	
	地域農林水産部	4			3																7	

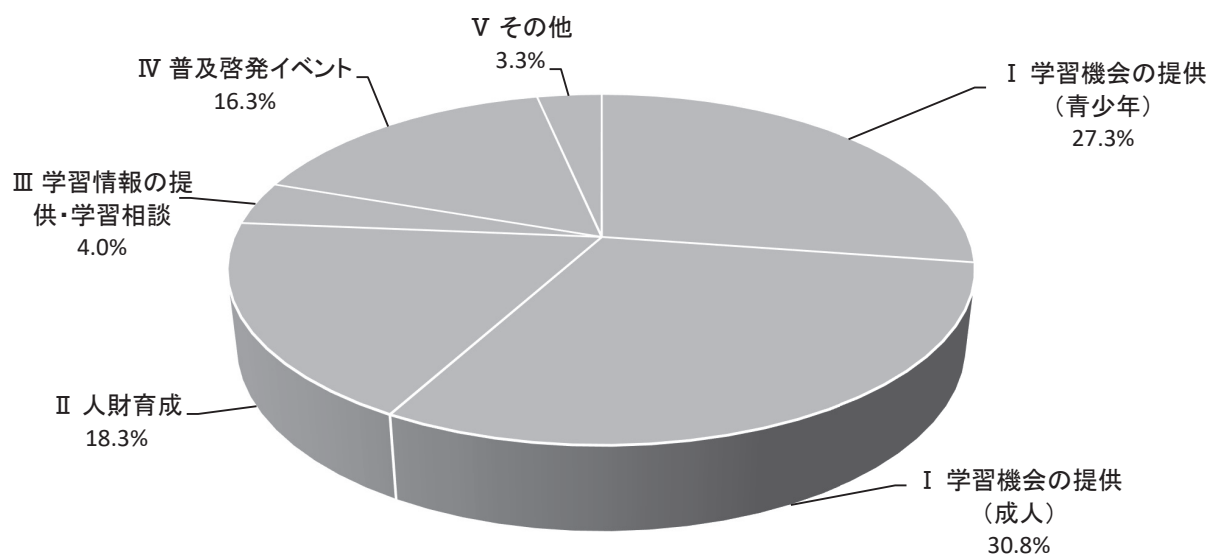
実施部局名	事業区分 実施機関名	Ⅰ 学習機会の提供														Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計	
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談	普及啓発イベント	指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究			学習プログラム開発
教 育 委 員 会	生涯学習課	1		1			4			1			1			4			2		3	4		21	153
	スポーツ健康課															2		1		2			5		
	文化財保護課			1												2							3		
	東青教育事務所															5							5		
	西北教育事務所															2							2		
	中南教育事務所															2							2		
	上北教育事務所															2							2		
	下北教育事務所															4							4		
	三八教育事務所															4							4		
	埋蔵文化財調査センター		1	1						5					2		1		2					12	
	県立図書館		1							2					1	3	2	1	7					17	
	梵珠少年自然の家	6													3				5					14	
	種差少年自然の家	15		1							1			1										18	
	総合社会教育センター		1	1	1		2						1			6	3	1	1					17	
警 本 察 部	郷土館			3									4					4						11	9
	三内丸山遺跡センター								8						1			7						16	
	生活安全企画課			2											3			1						6	
	広報課								1															1	
	警務課			1				1																2	
合計		30	22	30	23	5	6	4	13	21	3	1	10	2	4	55	10	2	49	1	5	4	0	300	



(2) 事業別分類

区 分	番号	事 業 内 容	事業数	小計	構成比
Ⅰ 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	30	82	27.3%
		2 社会体験活動による学習	22		
		3 多様な学習活動	30		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	23	92	30.8%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	5		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	6		
		7 環境・資源に関する学習	4		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	13		
		9 芸術・文化に関する学習	21		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	3		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	1		
		12 幅広い教養を身につける学習	10		
		13 その他の学習	2		
		14 施設開放	4		
Ⅱ 人財育成	15	社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	55	55	18.3%
Ⅲ 学習情報の提供 ・学習相談	16	多様なメディアによる学習情報の提供	10	12	4.0%
	17	学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	2		
Ⅳ 普及啓発イベント	18	学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	49	49	16.3%
Ⅴ その他	19	指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	1	10	3.3%
	20	民間団体・自主活動グループの育成と支援	5		
	21	調査・研究	4		
	22	学習プログラム等の開発	0		
合 計			300	300	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧(令和5年度実績)

①青少年を対象とした自然体験活動による学習 30事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	西北地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	令和5年度 西北地区緑の 少年団交流会(グリーン ジャンボリー)	「緑の少年団」とは、次代を担うこども たちが、緑に関わる活動を通じて心豊 かな人間に育っていくことを目的とし て活動している団体交流会は、西北 地区の緑の少年団が一堂に会して野 外活動等を行うことにより、自然や森 林・林業に対する理解を深め、各少年 団の交流を図り活動を発展させていく ことを目的とする	9	250	津軽流域林業活性化 センター、鰺ヶ沢 町長、北津軽森林 組合代表理事、つが る森林組合代表理 事、公益社団法人 青森県緑化推進委 員会
2	西北地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	令和5年度きのこ教室	緑の少年団を対象にきのこ(しいたけ) 栽培教室を開催し、体験学習を通じ て森林とのかかわりや生産活動の大 切さの理解を深め、自然や緑を愛す る心を育てることを目的とする	4	30	津軽流域林業活性化 センター
3	西北地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	下北地区緑の少年団交流 集会(グリーンジャンボ リー)	管内緑の少年団を対象に、森林教室 や木工教室を実施	7	40	下北流域森林林業 活性化センター
4	下北地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	下北地区緑の少年団交流 集会(グリーンジャンボ リー)	管内緑の少年団を対象に、森林教室 や木工教室を実施	7	40	下北流域森林林業 活性化センター
5	三八地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	令和5年度三八地区緑の 少年団グリーンジャンボ リー	木登り体験や木工体験など自然と触 れ合う活動を実施	7	21	三八地区林業・木材 産業振興協議会
6	三八地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	令和5年度新郷小緑の少 年団森林教室	村内の防災ダム見学や森林の整備体 験、木工体験を実施	8	12	三八地区林業・木材 産業振興協議会
7	三八地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	倉石小学校森林学習	伐採作業見学などの森林教室と木工 体験を実施	10,12	12	五戸町立倉石小学 校、三八地区林業・ 木材産業振興協議 会
8	三八地域県民局 地域農林水産部 林業振興課	令和5年度くらしこども園 みどりの幼年団ミニ森林教 室	森林教室と木工体験を実施	12	18	三八地区林業・木材 産業振興協議会
9	教育委員会 生涯学習課	若者の社会参加促進事業 (自然体験・交流塾の開 催)	若者の社会参加を促進することを目 的に若者の社会参加促進事業プラン (自然体験・実践や困難を抱えるこども・ 若者支援を目的に自然体験・交流塾 を实践	7~2	90	梵珠少年自然の家 種差少年自然の家 あおもり・はちのへ・ ひろさきの各若者サ ポートステーション 八戸あおば高等学 院
10	教育委員会 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプ	同年代の仲間で行う共同生活体験 や、登山・野外炊事など、挑戦心をか き立てるような自然体験活動をと おして、小学校高学年へステップア ップできるような基本的生活習慣や、 仲間と協力しようとする態度を育む	7	24	
11	教育委員会 梵珠少年自然の家	夏の7daysキャンプ	異年齢集団で行う共同生活体験や、 自転車隊列走行など、自分の限界に 挑戦しようとするような自然体験活 動をとおして、仲間の大切さや協力 することの大切さを学ぶとともに、 人間としての強さやたくましさ を育む	8	20	西目屋村観光課 A,GROVE
12	教育委員会 梵珠少年自然の家	冬の3daysキャンプ	冬ならではの体験活動やかまくら 基地作りなどの共同作業をと おして、参加者相互のふれあいを 深めるとともに、冬の自然に親し もうとする態度を育む	1	25	
13	教育委員会 梵珠少年自然の家	7歳わんぱくキャンプ	親元を離れて行う同年代のこども との生活体験や、スノーランド作 り・遊びなど、冬ならではの自然 体験活動をとおして、小学校中学 年へステップアップできるような 基本的生活習慣や、仲間となか よくしようとする態度を育む	2	29	
14	教育委員会 梵珠少年自然の家	ぼんじゅネイチャークラブ	梵珠の大自然にふれ、様々な体験 活動から学びを得ることにより、 主体的に学ぶ姿勢を養い、その 後の学校・家庭生活などに役立 てようとする基礎的な態度を育 む	7,8, 10,11	31	
15	教育委員会 梵珠少年自然の家	ぼんじゅウィンタースクール	冬季休業中の学習・食事・就寝 などを規則正しいものにするた めの支援を当施設において行う ことにより、その後の学校・家 庭生活などに自ら役立てよう とする基礎的な態度を育む	12	11	

16	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「春を感じて」	みちのく潮風トレイルのハイキング、春の草花の観察、ビーチコーミング、自然観察林の散策、ストラップづくり	5	97	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館
17	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」①	いかだ、カヌー遊び、サンドクラフト、磯・かにつり遊び	7	119	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館、海洋少年団
18	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」③	いかだ、カヌー遊び、サンドクラフト、磯・かにつり遊び	7	113	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館、海洋少年団
19	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」③	ニュースポーツ、キーホルダーづくり、海の創作活動	9	109	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館、海洋少年団
20	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」④	ニュースポーツ、キーホルダーづくり、海の創作活動	9	133	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館、海洋少年団
21	教育委員会 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」A日程	友達になろう、歌やダンスの練習、テント設営、野外炊事、キャンプファイヤー、追跡ハイキング	7	74	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校
22	教育委員会 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」B日程	友達になろう、歌やダンスの練習、テント設営、野外炊事、キャンプファイヤー、追跡ハイキング	8	48	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校
23	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「秋を感じて」	ツリークライミング、ネイチャーゲーム、弓矢の的、年輪アクセサリーづくり、ネイチャービンゴ	10	108	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館、南部ネイチャーの会
24	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「冬の季節を感じて」①	クリスマスリースづくり	12	56	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館
25	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「冬の季節を感じて」②	クリスマスリースづくり	12	71	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館
26	教育委員会 種差少年自然の家	子どもの祭典「わくわくどきどきウィンターキャンプ」	友達になろう、テント設営、野外炊事、星空観察、火起こし体験・花炭づくり、発見ウオーク、ボンファイヤー他	12	78	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校
27	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」①	スノーチューブすべり、せんべい焼き、ぐにやぐにや風揚げ、ニュースポーツ	2	108	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館
28	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」①	スノーチューブすべり、せんべい焼き、ぐにやぐにや風揚げ、ニュースポーツ	2	119	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館
29	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「こども大作戦」①	なかよしタイム、ランタンづくり、星空ナイトハイク、こども体験ツアー	2	116	三八・上北管内小学校、県ツリークライミング協会
30	教育委員会 種差少年自然の家	たねさしワールド「こども大作戦」②	なかよしタイム、ランタンづくり、星空ナイトハイク、こども体験ツアー、	3	118	三八・上北管内小学校、県ツリークライミング協会

②青少年を対象とした社会体験活動による学習 22事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	5～3	868	芸術文化団体

2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切に育む心と地域との絆づくり応援事業	こどもたちと地域社会との関係づくりを支援するための、地域資源を活用した交流体験事業	8～3	375	(委託先) 青森大学ぬい撮り倶楽部(100) NPO法人学びどき(275)
3	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	9～10	42	
4	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験(適応指導教室)	適応指導教室通所者を対象とした職場・就業体験	6～10	60	
5	農林水産部 林政課	インターンシップ	青森県庁林業職に関する職場体験を実施	8～9	12	産業技術センター林業研究所
6	農林水産部 林政課	林業のしごと体験(林業労働力確保支援センター事業)	高校生、大学生を対象とした「しごと体験会」の開催	6,7,9,10,11	167	青い森林業アカデミー
7	農林水産部 農村整備課	インターンシップ	高校生、大学生を対象とした青森県庁総合土木職(農業土木)に関する職場体験、就業体験を各県民局で実施	9～10	17	
8	農林水産部 農村整備課	環境公共推進プロジェクト	本県の将来を担う子供達と、消費者であるその親を対象に、「環境公共」の取組が本県の豊かでおいしい農林水産物の生産を下支えていることをPRするため、「食」と「農」に関する体験学習を各県民局で実施	6～11	101	
9	県土整備部 整備企画課	「Aomori インフラアカデミー」推進事業(県土整備部インターンシップ)	土木系人材の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	8～9	24	
10	県土整備部 整備企画課	「Aomori インフラアカデミー」推進事業(職場訪問・体験)	土木系人材の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	通年	5	
11	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(鑑賞サポーターの配置・育成)	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ(鑑賞サポーター等)の育成	4～3	227	棟方志功記念館(研修として観覧料無料)
12	西北地方水産事務所 水産普及課	大戸瀬中学校総合学習「網起こし体験」	管内中学生を対象にした漁業体験	5	11	新深浦町漁協、深浦町
13	西北地方水産事務所 水産普及課	小泊・下前漁協ふれあい体験教室	管内小・中学生を対象にして漁業見学、釣り体験、座学	6～7	110	中泊町、小泊・下前漁協、小泊中学校、武田・薄市・小泊小学校、日本釣振振興会青森県支部
14	西北地方水産事務所 水産普及課	大戸瀬中学校「料理教室」	管内中学生を対象にした料理教室	7	11	新深浦町漁協女性部
15	西北地方水産事務所 水産普及課	十三漁業「漁業体験学習」	管内小学生を対象にした職業体験	8	8	十三漁協、市浦小学校
16	西北地方水産事務所 水産普及課	小泊中学校「職業体験」	管内中学生を対象にした職業体験	9	2	小泊中学校、小泊漁協
17	西北地方水産事務所 水産普及課	深浦中学校料理教室	管内中学生を対象にした料理教室	12	16	風合瀬漁協女性部
18	西北地方水産事務所 水産普及課	大戸瀬中学校「料理教室」	管内中学生を対象にした料理教室	3	11	新深浦町漁協女性部
19	西北地方水産事務所 水産普及課	五所川原市立図書館「学ぼう！未来につなぐたからもの」	五所川原市内在中の小学生とその保護者を対象にした「水産教室」	1	22	五所川原市市浦総合支所、十三漁協、お食事処「和歌山」、道の駅「トーサムグリーパーク」
20	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高大生を対象とした職場体験・就業体験	随時	0	
21	教育委員会 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップ等の受入	10～11	4	むつ市立田名部中学校
22	教育委員会 総合社会教育センター	青森で生きる未来人材育成事業	青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目的として、高校生を地域で行われるボランティア活動に派遣し、異年齢交流などの多様な体験活動に参加させる	5～2	163	関係市町村教育委員会、関係NPO法人等

③青少年を対象とした多様な学習活動 30事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催	4～2	703	税務署、地域県民局県税部等
2	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介・職業学習	中高生を対象とした職業学習	5～12	187	
3	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小中学生を対象とした動物に関する学習	7～8	17	
4	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいを通した動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に児童対象)	6～11	854	

5	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	特別支援学校、障がい者支援施設利用者等を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	4～12	128	
6	商工労働部 新産業創造課	未来を築く創造性豊かな産業人財育成事業	将来の産業振興を担うものづくり人財を育成するため、青少年発明クラブ等の活動を支援するとともに、科学の夢絵画展、発明くふう展、サイエンス体験教室等を開催	通年	1,090	一般社団法人青森県発明協会
7	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(農業高校生を講師とする園児対象の食農体験会)	農業高校の生徒が講師となり、園児を対象に農作業・加工体験を実施	9～12	78	五所川原農林高校、柏木農業高校
8	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(あおり食命人による児童・生徒対象の調理講座)	小・中学校にプロの料理人を派遣し、調理実習を実施	9～11	156	県内小・中学校
9	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(高校生対象の自炊塾)	自炊ができる若者を育成するため、高校生を対象に調理講座を実施	7～11	125	柏木農業高校 三戸高校 大間高校
10	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(「共食の場」食育出前講座)	「共食の場」(こども食堂、高齢者サロン等)での食育活動を推進するため、講師を派遣し、食育講座を実施	9～11	91	
11	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(オンライン食育講座)	若者や子育て世代向けオンライン調理講座、動画配信の実施	8～11	137	
12	農林水産部 りんご果樹課	果物食べて健康応援プロジェクト事業	りんご等果物を食べる習慣づくりを進めるため、県内の小学生を対象とした「青森りんご出前授業」を開催	11～1	1,701	(一社)青森県りんご対策協議会
13	農林水産部 林政課	林業出前講座	青森県の森林・林業の概要、林業のしごと等について講義する職業講話	5,7,9～11	188	青い森林業アカデミー
14	県土整備部 監理課	建設業の魅力を再発見！夏休み親子バスツアー	小学生の親子を対象に、土木施設等を見学して建設業の役割や魅力を学ぶバスツアーを開催	8	180	(一社)青森県建設業協会、建退共青森県支部
15	県土整備部 整備企画課	「Aomori インフラアカデミー」推進事業(インフラ出前授業)	土木系人材の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	5～12	215	国土交通省 青森河川国道事務所
16	県土整備部 整備企画課	「Aomori インフラアカデミー」推進事業(連携授業)	土木系人材の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	9～1	100	八戸工業大学 NEXCO東日本 大林組
17	県土整備部 建築住宅課	すまい職人きらりアップ体験出前授業	「青森県すまい職人きらりアップ計画」に基づき、こどもたちが住宅ができるまでの過程を知ることや住まいづくりに携わる職人との触れ合いを通して職人という仕事に理解を深め、興味や関心を高めることにより、すまい職人を目指すきっかけづくりとして、県内小中学校8校で開催	7～10	212	青森県住宅リフォーム推進協議会、弘前高等技術専門学校、むつ高等技術専門学校
18	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(でんきの出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、でんきの出前教室を開催(対象:県内小学校4～6年生)	7～12	434	東北電力(株)
19	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設親子体験学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や実験教室を通じて、次代を担う若年層のエネルギーに関する知識の習得と、我が国及び本県のエネルギー情勢等に関する理解促進を図るため、児童とその保護者を対象にエネルギー施設親子体験学習会を開催(対象:県内小学校4～6年生の児童及び保護者)	12	24	
20	警察本部 警務課	命の大切さを学ぶ教室	規範意識の高揚を目的とし、中学生・高校生・大学生を対象とした、犯罪被害者遺族の講演等を実施	4～12	1,772	中学校・高等学校・大学等
21	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4～7	310	大学・専門学校、一般企業
22	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	小学生の危険回避能力のための地域安全マップづくり教室	9～11	160	小学校、防犯ボランティア、少年警察ボランティア
23	教育委員会 生涯学習課	障がい者の生涯学習支援事業	特別支援学校卒業生を対象として、集団学習や趣味の講座、障がい者スポーツ等、他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供	4～2	1,277	県立特別支援学校
24	教育委員会 文化財保護課	小学生による縄文遺跡と地域の文化財体験事業	学習・体験プログラムを基に、縄文遺跡群をはじめとする地域の文化財を題材とし、地域の大人の参画を得て、小学生が実際に体験することによって興味関心を持ってもらい、文化財に関わる人材の裾野を広げていく。また、学校における文化財への理解を深めるため、縄文遺跡や地域の文化財の継承・活用事例等について、文化庁調査官を講師とした研修会を開催	通年	215	文化庁、関係市町小学校6校、各教育事務所、関係市町村教育委員会

25	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう	小中高生とその保護者を対象とした、遺跡での発掘体験と出土品の研究体験	7	18	
26	教育委員会 種差少年自然の家	親子の絆「防災キャンプ」	講話と体験「人命救助システム」、防災講話「災害時の公衆電話の使い方、他、救命講習会、炊き出し体験、心肺蘇生法、AED講習、日用品を使った応急措置	9	84	県内小中学校、市内公民館 市内児童館、種差少年自然の家ボランティアの会
27	教育委員会 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	学校外学修への積極的な取組とレポート作成によって、高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図る	通年	4,432	県内高等学校、特別支援学校高等部
28	教育委員会 郷土館	出前授業	小・中・高等学校、特別支援学校を対象に郷土館の資料を使った体験的な学習活動を実施	通年	1,000	
29	教育委員会 郷土館	夏休みこどものくに	小学生を対象に「～縄文を学んで作ろう～ミニチュア土器&土偶」を実施	7	40	
30	教育委員会 郷土館	冬休みこどものくに	小学生を対象につぐりまわし大会を実施	1	39	

④職業能力の向上に関する学習 23事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 企画調整課	聴覚障がい者等を対象としたデジタル技術活用講座	聴覚障がいのある方が、仕事や日常生活で活用できるデジタルスキルを身につけるための講座を実施	10～12	15	
2	健康福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生・専門学校生を対象とした職業に関する学習・体験	5～10	180	
3	健康福祉部 障がい福祉課	パソコン講習会	障がい者を対象としたパソコン講習会を開催した	通年	244	青森県身体障がい者福祉センターねむのき会館
4	商工労働部 新産業創造課	知的財産啓発・連携強化事業	知的財産の普及啓発と活用促進を図るため、県内中小企業等を対象に、各種講習会、セミナー等を開催	通年	119	一般社団法人青森県発明協会
5	商工労働部 新産業創造課	知的財産活用新事業創出推進事業	知的財産に関する課題解決や理解と関心を深めるため、県内中小企業や教育機関等に弁理士等の専門家を派遣(研修会等の実施)	通年	788	一般社団法人青森県発明協会
6	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る	5～2	420	事業主団体、外部講師等
7	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	4～3	1,031	民間教育訓練機関、高齢・障がい・求職者雇用支援機構、労働局
8	商工労働部 労政・能力開発課	障がい者の多様なニーズに対応した委託訓練事業	障がい者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	4～3	27	民間教育訓練機関、高齢・障がい・求職者雇用支援機構、労働局
9	商工労働部 労政・能力開発課	障がい者短期職場実習推進事業(障がい者雇用促進加速化事業のメニュー)	障がい者を雇用しようとする事業所で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障がい者雇用の推進を図る	4～3	62	障がい者就業・生活支援センター、実習実施事業所
10	農林水産部 農林水産政策課	「スマート農業」技術実装加速化推進事業	農業の労働力不足を克服するため、本県に適したスマート農業技術等の開発に向けた現地実証や指導者向け研修会、セミナーを開催	4～3	257	機械メーカー、(地独)青森県産業技術センター等
11	農林水産部 営農大学校	農力向上支援事業	社会経験を有する就農希望者を対象に、就農予定地域の先進農家等における農作業実習や、営農大学校における講義、農業機械研修等を実施するとともに、新規就農者を対象に、講義・栽培研修を実施	5～2	148	県内先進農家等
12	農林水産部 林政課	チェーンソー講座(青い森林業アカデミー運営事業)	チェーンソー操作技術について指導(青森消防本部)	10	14	青い森林業アカデミー
13	農林水産部水産局 水産振興課	賓陽塾	漁業後継者を対象に、漁業に関する基礎的な知識・技術の習得及び資格取得等を目的として開講	8～9	4	(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所
14	農林水産部水産局 水産振興課	あおもり漁業体験	漁業就業に関心のある者を対象として、漁業者を講師とした体験教室を開催し、本県漁業に興味を持つきっかけとする	6、9	16	沿岸漁業者
15	農林水産部水産局 水産振興課	あおもり漁業就業支援フェア	誰でも気軽に参加でき、青森県の漁業について知ることができるフェア	7	19	漁業関連企業等
16	県土整備部 建築住宅課	見て感じる「健やか住宅」リフォーム普及促進事業	快適な住まいのための断熱・気密等の大切さ、住宅用断熱材の望ましい施工方法、既存住宅でありがちな断熱の弱点とその改善等を実演を交えて紹介する「事業者向け講習会」を県内3会場で開催した	1～2	116	なし

17	西北地方水産事務所水産普及課	ヤリイカ・ハタハタ学習会	管内漁業者を対象としたヤリイカ・ハタハタの漁況予測に関する学習会	11	12	(地独)青森産技水総研
18	下北地域県民局地域農林水産部農業普及振興室	新規就農者が支える下北「夏秋いちご」産地力強化事業	栽培技術、経営管理手法及び販売方法等の習得を目的とした研修の実施などとおして、下北地域の夏秋いちごの産地化を推進する	4～3	80	しもきたマルシェの会
19	下北地域県民局地域農林水産部農業普及振興室	下北の持続的水田農業構築事業	除草や排水対策を検証する実証ほ設置のほか、スマート農業機械の活用や先進地視察等とおして、下北産大豆の生産性向上と担い手の確保・育成に取り組む	4～3	26	農事組合法人大利目名転作組合
20	三八地域県民局地域連携部	協働ロボットを活用した三八地域ものづくり企業支援事業	地域企業を対象に、ロボットを活用できる人財の育成に向けて各種研修会を開催	6～1	299	産業支援機関等
21	三八地域県民局地域農林水産部農業普及振興室	三八新規就農者定着支援事業(新規就農者フォローアップセミナー)	新規就農者対象の農業技術等に関する研修会	1～2	28	各市町村
22	三八地域県民局地域農林水産部林業振興課	三八地域松くい虫被害総合対策モデル構築事業報告会	林業事業体、工務店など管内の木材利用関係者を対象に松くい虫被害対策事業の実施結果を報告する事業報告会を開催	2	50	三八地区林業・木材産業振興協議会、北緯40° ナニヤトヤ連邦会議森林資源活用専門部会
23	教育委員会総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	県民の誰もが自己の生き方や働き方を選択しながら人生を設計できるよう、いつでも、どこでも手軽に学べるインターネットによる講座「eラーニング」により、各種学習教材の配信等を行う	通年	—	—

⑤健康・医療・福祉に関する学習 5事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部障がい福祉課	初めて手話を学ぶ方のための体験講座	手話のできない一般県民を対象に、聴覚障がい者や手話を正しく理解するための講習会を開催	6～12	229	青森県聴覚障がい者情報センター
2	健康福祉部障がい福祉課	聴覚障がい者のための手話講座	手話のできない聴覚障がい者を対象に、聴覚障がい者や手話を正しく理解するための講習会を開催	9～11	170	青森県聴覚障がい者情報センター
3	健康福祉部障がい福祉課	難聴者・中途失聴者のための手話・読話等の体験講座	手話のできない一般県民を対象に、難聴者・中途失聴者や手話を正しく理解するための講習会を開催	10～12	40	青森県聴覚障がい者情報センター
4	健康福祉部障がい福祉課	きこえに関する講座	手話の習得を必要とするきこえない・きこえにくい子ども及びその家族等を対象に、手話を習得していくためのきっかけづくりを目的として開催	2	152	青森県聴覚障がい者情報センター
5	農林水産部食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(社員の食生活改善セミナー)	働き盛り世代の食生活改善を図るためのセミナーを実施	7～12	250	公益社団法人青森県栄養士会

⑥子育て・家庭教育に関する学習 6事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	教育委員会生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭を支える連携・協働セミナーの開催)	予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性、家庭教育の今日的な課題等について学習	7～8	47	東青・中南地区にて実施
2	教育委員会生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(あおもり家庭教育応援フォーラム)	地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会及び様々な家庭教育支援に関する情報提供等	10	73	
3	教育委員会生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(祖父母向け孫育て研修会の開催)	祖父母だからこそできる孫との関わり方等について学ぶための研修	11～12	119	県地域婦人団体連合会
4	教育委員会生涯学習課	特別支援学校における家庭教育支援事業	保護者等が障がいのある児童生徒の心理や行動について理解を深めるとともに、保護者同士や地域住民との交流を深める等の機会を提供する	6～2	1,304	県立特別支援学校
5	教育委員会総合社会教育センター	あおもり家庭教育力向上事業	地域における家庭教育支援体制を整備するため、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人財を「あおもり親楽プログラム」を使う研修会等に派遣する	6～11	37	中南教育事務所と下北教育事務所及び管内市町村教育委員会
6	教育委員会総合社会教育センター	家庭教育支援動画制作普及事業	子育て情報を動画により発信することで、不安や悩みに対する解決の糸口とし、家庭教育の充実を図る	通年	—	委託業者RAB企画

⑦環境・資源に関する学習 9事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部自然保護課	青森県立自然ふれあいセンター年間行事	県民の森梵珠山及び自然ふれあいセンターを活用した自然観察会、野外活動等	通年	1,193	青森県森林組合連合会

2	環境生活部 自然保護課	白神山地ビジターセンター 年間行事	白神山地周辺におけるトレッキング等の 野外活動	通年	122	青森県森林組合連 合会
3	環境生活部 環境保全課	小川原湖水質改善事業 (生活排水対策講習会開 催)	生活排水による水質汚濁の防止につ いて、県民が水環境保全意識を高 め、各自が取組を実施する必要があ ることから、講習会を開催し啓発活動 を実施	12	8	東北町
4	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事 業	廃棄物の適正処理を推進するため、 県内の排出事業者等を対象に廃棄物 処理法の説明会を開催する	7	633	青森市、八戸市
5	農林水産部 農林水産政策課	食と生活を支える水循環シ ステム保全活動促進事業	山・川・海をつなぐ水循環システムを保 全していくため、県内全域の小学生を 対象とした校外学習会を開催	7～9	337	青森県土地改良事 業団体連合会、各 土地改良区・漁協、 県等
6	エネルギー総合対策 局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力 に関する意見交換会【市町 村開催】)	県内の市町村へ外向き、地域住民を 対象に原子力政策及び原子力事業 について現状説明及び直接対話等 を行うことにより、原子力に関する知識 を深めることを目的とする意見交換会 を開催	10	102	経済産業省資源エ ネルギー庁、原子力 規制庁、東北電力 (株)、日本原燃(株)、 リサイクル燃料貯蔵 (株)
7	エネルギー総合対策 局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力 に関する意見交換会【立地 地域開催】)	県内の各種団体を対象に、県内原子 力施設の立地地域に出向き、施設見 学及び意見交換等を行うことにより、 原子力に関する知識を深めることを目 的とする意見交換会を開催	11～1	50	経済産業省資源エ ネルギー庁
8	エネルギー総合対策 局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネル ギー施設見学会)	県内の各種団体を対象に、特色のある 原子力施設、多様なエネルギー関 連施設の立地地域に出向き、施設見 学及び意見交換等を行うことにより、 原子力を含むエネルギー全般につい ての知識を深めることを目的とする見 学会を開催	12～1	38	経済産業省資源エ ネルギー庁
9	エネルギー総合対策 局 原子力立地対策課	環境科学セミナー	「排出放射性物質影響調査」で得られ た成果や調査内容等を、県民の興味 を引くような関連情報等も交えて報告 することにより、大型再処理施設から 排出される放射性物質の周辺環境中 への影響等について、県民の知識の 増進等を図ることを目的とする成果報 告会を開催	9～11	269	(公財)環境科学技術 研究所

⑧安全安心な社会生活を営むための学習 9事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加 人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に 対応し、行動するために必要な知識を 継続的に学習する連続講座を開催	5～10	674	NPO法人青森県消 費者協会
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修 会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担 う人財育成を図るため、悪質商法等の 被害に遭いやすい若者や高齢者に接 する機会の多い方を対象とした研修 会を開催	6	15	NPO法人青森県消 費者協会
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パ ネル、反射材体験用品(暗幕テント 等)の貸出	通年	—	
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正 飼養に関する講習会	通年	600	
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関す る講座	通年	584	
6	危機管理局 防災危機管理課	命を守る地域防災活動促 進緊急対策事業	災害の発生が想定される区域に自主 防災組織の設立や活動促進を重点的 に働きかけるとともに、地域主導の防 災活動を推進するための指導者育成 に取り組む	5～3	600	青森県防災アドバイ ザー、各市町村
7	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	震度7までの地震体験、119番通報体 験、消火体験、煙避難体験など体験 型防災学習を実施	通年(第 3日曜日 の開館 は6月～ 11月)	2,968	青森県防災士会
8	危機管理局 消防学校	人口減少時代の危機管理 体制構築事業費	災害発生時において避難所運営など の活動の主体となる自主防災組織や 各町内会等の団体を対象として研修 を実施し、防災意識の向上を図る	7～11 毎週 土曜日	21	青森県防災士会
9	警察本部 警務課	犯罪被害者等支援県民 フォーラム	県民に犯罪被害者支援の必要性を周 知するため、犯罪被害者遺族等の講 演等を実施	11	150	青森県犯罪被害者 支援連絡協議会、あ おもり被害者支援セ ンター

⑨芸術・文化に関する学習 21事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 障がい福祉課	文化講座	障がい者を対象とした料理教室や英会話教室などの文化講座を開催	通年	181	青森県身体障がい者福祉センターねむのき会館
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(アート体験促進プログラム)	当館コレクションを中心とした美術や美術館を身近に感じてもらうための簡易なアート体験ができるワークショップイベント等を開催する	5～12	4,298	
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、美術に親しむ習慣を身につけてもらう足がかりとして、定期的にワークショップ等を開催する	5～2	83	
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(一般プログラム)	美術への興味関心を高め、積極的な美術館利用を促すための講演会等を開催する	4～3	10	
5	警察本部 広報課	第38回東北北部三県音楽隊演奏会	芸術文化に関する学習(音楽)青森、秋田、岩手県警察音楽隊による演奏会	10	1,400	秋田、岩手県警察音楽隊
6	教育委員会 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「あおりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」	読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促すため、県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい一冊の本の紹介文を募集し、優秀作品を表彰する	7～3	3,305 (応募総数)	
7	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	あおもり発掘フェア2023	県内で行われた発掘調査の成果を県民に広く公開するためにスライド発表及び出土遺物展示を行うまた、遺跡に親しんでもらうための体験学習会を開催する	12	206	八戸市教育委員会等7機関
8	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開	7,9,10	212	郷山前村元遺跡 米山(2)遺跡 鳴瀬遺跡
9	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	学校支援	遺物貸出による授業支援や学校(または学年・学級)単位での遺跡見学・遺物解説等	随時	20	女鹿沢小
10	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	出前講座・講師派遣	各団体からの要望を踏まえたテーマで、埋蔵文化財等に関する講座を開催	随時	170	弘前市(6月)、西目屋村(7月)、青森・平川市(10月)、八戸市・青森市(11月)
11	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	リクエスト講座	当センター内で、所蔵する遺物等を用いて埋蔵文化財を理解してもらう講座	随時	0	
12	教育委員会 県立図書館	特別展イベント	特別展と青森文学に関心を持ってもらうことを目的として、特別展のテーマに関連したイベントを開催	7～9	177	
13	教育委員会 県立図書館	あおもり文学ゼミ	企画展の内容について解説する講座(年1回)	1	17	
14	教育委員会 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡普及啓発事業(さんまる縄文体験・縄文学講座)	発掘調査の成果などから考えられる当時のものづくりを中心とした生活の一部を体験する	5～2	270	
15	教育委員会 三内丸山遺跡センター	さんまる発掘体験	発掘体験を通して、作業の醍醐味や面白さを体感し、埋蔵文化財に対する興味関心を高めるとともに三内丸山遺跡の理解浸透を図る	7	—	
16	教育委員会 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開することにより、遺跡への理解を深める	7～9	626	
17	教育委員会 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡現地説明会	三内丸山縄文秋祭りで、発掘現場において調査成果を説明することにより、遺跡への理解を深める	9	78	
18	教育委員会 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成果や特別研究の成果を発表する	3	—	
19	教育委員会 三内丸山遺跡センター	縄文時遊館さんまるミュージアムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人のこころのコーナー」に展示されている出土遺物についてイヤホンガイドの使用等により解説する	通年	1,556	
20	教育委員会 三内丸山遺跡センター	ギャラリートーク	イヤホンガイドの使用など新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で特別展及び企画展の内容を専門職員が解説する	通年	—	
21	教育委員会 三内丸山遺跡センター	縄文“体感”世界遺産講座	北海道・北東北の縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	通年	221	

⑩スポーツ・レクリエーション活動 3事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 障がい福祉課	スポーツ教室	障がい者を対象とした陸上教室やボッチャ教室などのスポーツ教室を開催	通年	700	青森県身体障がい者福祉センターねむのき会館
2	国スポ・障スポ局 総務企画課	青の煌めきダンス出前教室をはじめとする青の煌めきダンス普及啓発	青の煌めきあおもり国スポ・障スポ開催気運醸成のため、県内の幼稚園・保育園、認定こども園、小学校、特別支援学校等で青の煌めきダンス出前教室を開催、またシニアカレッジ等では特別教室を開催PRキャラバンでは青の煌めきダンスを披露	4～3	2,512	青森県女子体育連盟、青森スポーツクリエイション株式会社、県内各教育機関
3	教育委員会 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	アドベンチャーゲーム、ウォークラリー、野外炊事、キャンプファイヤー、いかだ活動、磯遊び、救助訓練AED操作法	6	84	県内の小中学校教員、県立特別支援学校教員、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館、社会教育団体

⑪人権・男女共同参画に関する学習 1事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	仕事と家庭のジェンダーギャップ解消事業(「地方で稼げる女性」マインド醸成)	女性の経済的自立促進に向けた意識醸成を目的としたセミナーの開催 地方で稼げるスキルの習得とデジタル分野でのジェンダーギャップ解消を目的としたデジタルスキル講座の開催等	7～1	80	

⑫幅広い教養を身につける学習 10事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいを通した動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に高齢者対象)	実施なし	0	
2	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(地域の実情に応じた食育活動)	地域の実情に応じた食育活動(調理講座、イベント等)を実施	7～2	1,053	
3	農林水産部 農村整備課	あおもりの農林水産業を体感するバスツアー	一般県民を対象に、本県の農林水産業を支える基盤整備について各分野の取組を紹介し、併せて環境公共のPRを実施	11	13	環境公共学会
4	下北地域県民局 地域連携部	下北地域関係人口受入強化事業	地域ぐるみでの外部人財受入体制を強化するため、市町村や地域づくり団体、地域の住民の方々を対象に、地域づくり活動への参画や関係人口を受け入れる意識づくり、交流方法や役割について検討する講習会を開催	7,8,11	82	管内各市町村
5	教育委員会 生涯学習課	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	県民の生涯学習の推進と開かれた学校づくりを促進するために、県立特別支援学校の有する専門性の高い教育機能を開放する	4～2	142	県立特別支援学校
6	教育委員会 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	あおもり県民カレッジに係る運営全般	通年	—	指定管理者
7	教育委員会 郷土館	移動博物館	社会教育団体等を対象に郷土館の資料を使った体験的な学習活動を実施	通年	126	
8	教育委員会 郷土館	自然観察会	本県の山野草、地質・鉱物などを実地において観察・解説	7,10	25	青森県立郷土館ゲストキュレーター 齋藤信夫氏
9	教育委員会 郷土館	あおもり街かど探偵団	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地において観察・解説	6,10	28	浅虫町会 夢宅寺 米田幸吉氏
10	教育委員会 郷土館	土曜セミナー	青森県に関する諸テーマについて、当館職員が講話	7～3	238	

⑬その他の学習 2事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	総務部 税務課	ふるさと納税広報士検定試験	県内大学の学生に対し、ふるさと納税制度についての説明を行った後、ふるさと納税広報士検定試験を実施	11	62	弘前大学
2	教育委員会 種差少年自然の家	在学少年宿泊指導者研修	施設利用の仕方、活動日程の立て方、自然活動プログラムの実習、避難訓練	4	106	関係する小中学校教員、県立養護学校教員

⑭施設開放 4事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・開放による学習の場の提供	通年	10,062	
2	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	施設見学	職員の案内による施設公開	随時	56	
3	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	一般見学・蔵書公開	施設の自由見学	随時	74	
4	教育委員会 県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内	通年	70	

⑮社会参加活動につながる指導者等の養成や研修 56事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 企画調整課	障がい者のための「ICTサポーター」育成講座	障がい者にデジタル技術活用を教える人材を育成する講座を実施	8～12	29	
2	環境生活部 県民生活文化課	地域共生社会を支えるプロボノ活動促進事業	市町村と連携した地域でのプロボノ活動(仕事で培った経験やスキル等を活かしたボランティア活動)を促進するため、実践型プロボノチャレンジを実施するとともに、個人・企業・団体向けセミナーを開催	7～2	184	市町村、認定NPO法人サービスグラント
3	環境生活部 県民生活文化課	防災ボランティアコーディネーター連携研修会開催事業	防災(災害)ボランティアセンターの実態や諸課題、ボランティアセンターの重要性等について学ぶとともに、災害時における円滑なボランティア活動が展開できる体制の構築を目指すため、研修会を開催	11	28	社会福祉法人青森県社会福祉協議会
4	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	5～6	52	
5	農林水産部 農林水産政策課	農山漁村女性が伝え継ぐ青森の食と技魅力創造事業	地域の「食」を活かした農山漁村づくりの取組を拡大していくため、本県郷土料理の情報発信を行うとともに、農山漁村女性の技術、事業を継承するための研修会を開催	4～1	181	
6	農林水産部 農林水産政策課	女性起業課題解決・活躍促進事業	女性農業者の経営力強化を図るため、食品衛生法や食品表示などの基礎知識や県内外の先進事例等を学ぶ講座を開催	5～2	115	(地独)青森県産業技術センター農産物加工研究所 等
7	農林水産部 農林水産政策課	農福の輪を広げる人財育成推進事業	農福連携の取組を推進するため、農業者の理解促進に向けた情報発信を行うとともに、農業側・福祉側双方に対し農福連携の技術支援等を行う人材を育成するための研修会等を開催	1	93	
8	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(野菜で健康大作戦セミナー)	野菜摂取の啓発を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	11	44	
9	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(青森県食育指導者研修会)	指導能力の向上を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	1	16	
10	国スポ・障スポ局 総務企画課	青の煌めきあおもり国スポ・障スポに係るボランティアネットワークの構築と運用	青の煌めきあおもり国スポ・障スポの開催運営に必要なボランティアを確保、育成するため、ボランティアの研修(育成研修、実務研修)を実施	4～3	18	青森県女子体育連盟、ボランティアネットワーク受注団体
11	国スポ・障スポ局 総務企画課	あおもり国スポ・障スポに係る情報支援ボランティア養成	あおもり国スポ・障スポの開催運営に必要な情報支援ボランティアを確保、育成するため、手話・筆談の研修を実施	6～3	261	(一社)青森県ろうあ協会
12	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(ご近所まもりさん養成講座)	地域住民による適度な距離感での健康おせっかい力向上を目指した「ご近所まもりさん」養成講座をつがる市及び中泊町で開催	12	104	社会福祉協議会
13	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(地域ナース養成講座)	社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動を行うため、地域の健康と暮らしを守る地域ナースを養成	7～12	3	社会福祉協議会
14	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	「子供・女性110番の家」等に対するスキルアップ研修会	10～11	160	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
15	警察本部 生活安全企画課 (県との二者連携)	青少年のネットセーフティ加速化事業	ネット利用に起因した犯罪被害・加害防止のための知識習得とネットリテラシー向上を目的とした高校生対象の研修会の開催	7,8	115	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県、青森県教育委員会等
16	警察本部 生活安全企画課	少年非行防止JUMP大会	県内の少年非行防止JUMPチーム員等が一堂に会し、JUMP活動の活性化や非行防止に対する意識の共有を図るための「少年非行防止JUMP大会」を開催	11	251	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県、青森県教育委員会等

17	教育委員会 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣	7～8	3 (派遣人数)	
18	教育委員会 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣	10	1 (派遣人数)	
19	教育委員会 生涯学習課	地域と学校とのパートナーシップ強化事業	地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教員としての役割、留意点について学ぶ研修会を実施。また、地域人財と学校とを結ぶ交流会を実施	7～9	479	
20	教育委員会 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成)	幼稚園や小学校等で実施される読み聞かせ研修会等で講師を担当する「親子ふれあい読書アドバイザー」を養成するための研修	9～11	181	県読書団体連絡協議会
21	教育委員会 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブアシスタントマネージャー養成講習会	地域住民が日常的にスポーツ活動を行うことができる生涯スポーツ活動の実現に向け、地域のスポーツ振興及び総合型地域スポーツクラブ育成推進の核となる人財を育成するための講習会を開催	9	19	県内総合型地域スポーツクラブ
22	教育委員会 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブの活用による健康課題克服に向けたワークショップの開催	地域スポーツの担い手となる総合型地域スポーツクラブを対象に、スポーツを通じた健康づくりを推進するため、健康課題について共通理解を図り、健康課題克服に向けた実践的な取組等の検討などを行うワークショップを開催	6,2	24	県内総合型地域スポーツクラブ
23	教育委員会 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から、こどもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、各地域における活動成果を発表(十和田市で開催)	10	300	関係市町教育委員会他
24	教育委員会 文化財保護課	北海道・東北ブロック民俗芸能大会	北海道・東北地域の民俗芸能を一堂に集め、広く一般に公開し、その保存継承を図ることを目的に各道県持ち回りで開催(北海道恵庭市で開催)	10	400	文化庁、6道県教育委員会、恵庭市教育委員会他
25	教育委員会 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象にした、放課後のこどもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	6,9	241	
26	教育委員会 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育行政関係職員研修会	管内生涯学習・社会教育担当者及び社会教育委員、公民館職員等の資質向上を図る講演及び演習	5	23	県総合社会教育センター
27	教育委員会 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	10	11	東青地区スポーツ推進委員協議会
28	教育委員会 東青教育事務所	地域課題解決スタートアップ研修会	地域の活性化を図る取組の方策について考える研修	6	10	東青地区実行委員会
29	教育委員会 東青教育事務所	地域課題解決フォローアップ研修会	実践発表及び意見交換等から、まとめと環流を目的とした研修	2	33	東青地区実行委員会
30	教育委員会 西北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前・後期)	事業実施上の諸課題解決と放課後活動の在り方をテーマとした研修会を通して、事業関係者の資質の向上を図る	6,10	187	
31	教育委員会 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図る	7	33	
32	教育委員会 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	6	42	大鰐町教育委員会 中弘南黒平地区スポーツ推進委員連絡協議会
33	教育委員会 中南教育事務所	放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を対象にした、放課後のこどもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	7,9	81	弘前市教育委員会
34	教育委員会 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を対象にこどもの安全・安心な居場所づくりのための講義・演習	6	262	青森県発達障害者支援センター「Doors」(県南地域)、岩手県立児童館いわて子どもの森
35	教育委員会 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	スポーツ推進委員等への講義及び実技研修講義「スポーツにおけるリズムとは」実技「リズムジャンプ」	6	24	一般社団法人スポーツリズムトレーニング協会
36	教育委員会 下北教育事務所	スポーツ推進委員・スポーツ指導者むつ下北研修会	スポーツ推進委員・スポーツ指導者対象の講義及び実技研修	6	19	むつ下北スポーツ推進委員連絡協議会
37	教育委員会 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を対象に、こどもの安全な居場所づくりのための講義や実技等の具体的な研修	6,10	157	青森県
38	教育委員会 下北教育事務所	地域課題解決スタートアップ研修会	社会教育主事等の資質・能力の向上と地域課題解決のための地域ネットワークを活用した実践研修	6	13	青森県 大間町教育委員会

39	教育委員会 下北教育事務所	地域課題解決フォローアップ研修会	社会教育主事等の資質・能力の向上と地域課題解決のための地域ネットワークを活用した実践研修	2	17	青森県 大間町教育委員会
40	教育委員会 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	5	62	管内市町村教育委員会、三八地区スポーツ推進委員協議会
41	教育委員会 三八教育事務所	放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を対象に、放課後のこどもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	6,10	154	
42	教育委員会 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研修会	管内市町村の文化財保護担当者の資質向上を図る研修	6	13	管内市町村教育委員会
43	教育委員会 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	9	29	三戸町教育委員会
44	教育委員会 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利用案内について、図書館ボランティアを行うための事前研修	3	5	
45	教育委員会 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	市町村立図書館等職員の資質向上や情報交換を図ることを目的とした研修	5,6,7,11	169	
46	教育委員会 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問し、担当職員やボランティアを対象として、学校図書館改善のためのアドバイスや研修会を実施	通年	70	市町村立図書館等
47	教育委員会 梵珠少年自然の家	施設利用団体事前打合せ研修～全体会	少年自然の家での宿泊学習や自然教室等を実施するにあたり、利用者が安全・安心な施設・設備の利用ができるよう、引率者を対象としての講義や説明、活動プログラム体験等の研修を実施	4	33	
48	教育委員会 梵珠少年自然の家	自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー	登録ボランティアが、自然体験活動の大好きな子ども達を育成するというねらいのもと、野外活動に関する基礎的な知識や技能を身につけるとともに、主催事業参加者への活動支援を行うことでボランティアとしての資質向上を図る	通年	158	
49	教育委員会 梵珠少年自然の家	ぼんじゅ出前講座	梵珠少年自然の家職員が、各種青少年団体の行事や事業において、参加者および指導者への間接指導又は直接指導をすることで、教育機関・教育施設等への自然体験活動の普及を図る	通年	2,008	
50	教育委員会 総合社会教育センター	地域の今と未来をつなぐキャリア教育推進事業	地域の子どもたちの望ましい職業観や人生観を育むために、学校・地域住民・企業・NPO・各種団体等の関係者が相互に理解を深め、キャリア教育推進に向けた体制を整備するため、「地域の今と未来をつなぐキャリア教育推進事業」を実施	6,10,11	139	下北教育事務所、西北教育事務所、管内市町村教育委員会、市町村立中学校、生涯学習課
51	教育委員会 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上とネットワーク形成を図ることを目的に、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得のための研修を実施	5～11	340	関係教育事務所 関係市町村教育委員会
52	教育委員会 総合社会教育センター	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	学習指導要領における「社会に開かれた教育課程」について理解を深め、その実現に向けて学校・家庭・地域が『チーム』として連携することを目的として、「未来の学校づくり・人づくり」に取り組む目的と重要性を共有し、具現化するための実践的な研修を実施	11	49	
53	教育委員会 総合社会教育センター	地域学校協働活動推進のための研修	地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図る	6	67	
54	教育委員会 総合社会教育センター	パワフルAOMORI！創造塾	新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する	7～12	64	関係教育事務所
55	教育委員会 総合社会教育センター	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	大学生は専門的な研修を受講し、中学生・高校生を対象にワークショップを企画運営し、また、中学生・高校生は、ワークショップで、自分自身と向き合うためのきっかけとし、双方のキャリア形成を図る	通年	3,218	関係教育事務所、県内大学・短大、高等学校、中学校

56	教育委員会 三内丸山遺跡センター	縄文遺跡群世界遺産ガイド養成講座	世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の顕著な普遍的価値について来訪者へ伝達し、保護意識の醸成及び次世代への継承を図るため、県内で活動するボランティアガイド等を対象とした講座を開催	5～11	115	
----	---------------------	------------------	--	------	-----	--

⑯多様なメディアによる学習情報の提供 10事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	総務部 税務課	租税教育用リーフレット「私たちの生活と税金」の発行	高等学校生徒用及び社会教育講座用テキスト「私たちの生活と税金」を作成し、県内の高等学校に配布	7	—	東北地方税務協議会青森県部会(税務署、青森県、県内市町村)
2	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため、本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	3	発行部数 21,000部	
3	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～12	84	
4	健康福祉部 障がい福祉課	青森県手話動画	手話のできない一般県民を対象に、簡単な手話を紹介	通年		—
5	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	「地元の縄文」情報発信	縄文への関心層を広げるため「あおり縄文カード」を作成し、県内の文化・観光施設等で配布する。また、カード裏面のQRコードを読み込むことで、「地元の縄文」再発見特設サイトにジャンプし、「地元の縄文」を広く発信	通年	アクセス数 17,370	
6	教育委員会 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館サービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6,10, 2	—	
7	教育委員会 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報情報検索サービス」、新聞データベース(朝日、毎日、読売)などによる情報提供	通年	—	
8	教育委員会 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として運営	通年	—	県内各視聴覚ライブラリー
9	教育委員会 総合社会教育センター	あおり県民カレッジ学習機会提供事業	あおり県民カレッジに係る学習機会提供	通年	—	指定管理者
10	教育委員会 総合社会教育センター	あおり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	あおり県民カレッジに係る学習情報提供等	通年	—	指定管理者

⑰学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動 2事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	教育委員会 県立図書館	レファレンス(学習・調査・研究等支援)業務	寄せられた質問等に対する情報や資料の提供	通年	—	
2	教育委員会 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生の保護者や家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う	通年	相談件数 32件	

⑱学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催 50事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 企画調整課	あおりSDGsフォーラム2024	県内におけるSDGsの認知度向上と取組拡大を図るため、SDGsに関する基調講演、県内事業者による取組事例の紹介、パネルディスカッションを実施	2	100	
2	企画政策部 企画調整課	ユビキタス出前授業	小学生を対象に、最新のデジタル技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを開催	11	27	平賀東小学校
3	企画政策部 企画調整課	デジタル体験創造フェア	県民のデジタルリテラシー向上のため、最新のデジタル機器の展示や模擬体験を行うフェアを開催	9,11	1,335	
4	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～12	84	
5	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に、統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7	58	県中学校教育研究会数学部会(共催)
6	環境生活部 県民生活文化課	エシカル消費で未来を変えるプロジェクト事業	人や社会、地域、環境に配慮した消費行動である「エシカル消費」を、親子(小学生とその保護者)がより身近なものとして考えるきっかけをつくるため、「親子で学ぼう！エシカル商品探しゲーム」イベントを開催	10,11	218	NPO法人青森県消費者協会

7	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森 県民大会	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例に定める秋の旬間(10/11～10/20)に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	10	200	公益社団法人青森県防犯協会連合会、青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会
8	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園)を開催	第一次審査5 最終審査会8	700	弘前商工会議所、弘前市
9	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催(東青・下北地区)	9～11	7,513	(一社)青森県文化振興会議、開催市町村、教育委員会、参加文化団体
10	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	県民が制作した美術作品の発表・鑑賞の場として、一般社団法人青森県文化振興会議が主催し開催する青森県美術展覧会を支援	9～10	1,608	(一社)青森県文化振興会議
11	環境生活部 県民生活文化課	あおもり文化芸術推進プロジェクト事業	文化芸術に親しむ県民を増やすため、デジタルアート作品づくりを行うワークショップやデジタルアート展を開催	11～2	2,119	(一社)青森県文化振興会議
12	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9	217	青少年育成青森県民会議
13	環境生活部 青少年・男女共同参画課	男女共同参画フェスティバル2023	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会やワークショップ、各団体の活動内容展示等の開催	11	850	指定管理事業(青森県男女共同参画センター)
14	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	地域女性リーダーコース及び働く女性リーダーコースの開催	7～12	38	指定管理事業(青森県男女共同参画センター)
15	健康福祉部 動物愛護センター	動物愛護フェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	9	1,444	
16	健康福祉部 障がい福祉課	ありのままの表現展2023	障がい者の芸術作品発表等の機会として展示会を開催	11	931	社会福祉法人あーるど
17	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(あおもり食育推進大会2024の開催)	食育指導者や一般県民を対象に、活動事例発表や有識者の基調講演等を実施	3	154	食育関連団体、県内栄養系大学、関連企業
18	県土整備部 監理課	建設カーニバル	建設業の魅力ややりがいを感じてもらうことを目的とした、建設業に関連した工作などの体験型イベントを開催	9	70	(一社)青森県建設業協会、(一社)青森県建築士会青森支部、青森高等技術専門学校
19	県土整備部 建築住宅課	見て感じる「健やか住宅」リ フォーム普及促進事業	住まいの性能と健康の関係性に着目し、県民の健康寿命の延伸に寄与することを目的とした「住まいと健康セミナー」を県内2会場で開催したほか、アーカイブ配信を実施	10～3	217	【共催】中泊町、弘前市、【後援】中泊町建築業協会、社会福祉法人中泊町社会福祉協議会、弘前建築組合、弘前建設業協会、社会福祉法人弘前市社会福祉協議会、青森県住宅リフォーム推進協議会、社会福祉法人青森県社会福祉協議会、青森県居住支援協議会
20	県土整備部 建築住宅課	見て感じる「健やか住宅」リ フォーム普及促進事業	左記事業において、住まいの性能と健康の関係性に着目し、県民の健康寿命の延伸に寄与することを目的とした「出前講座」を県内2会場で開催	2～3	46	青森県社会福祉協議会、青森市地域包括支援センターおきだて、大間町社会福祉協議会
21	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	こどもと女性の安全対策と見守り活動促進に関するフェア	9～11	中止	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
22	教育委員会 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀作品を活用したテレビCMを制作・放送することで、いじめ防止に向けた意識の啓発を行う	6～3	11,573 (標語コンクール応募総数)	
23	教育委員会 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会」の開催	県民がこどもの自主的な読書活動の意義や重要性について理解と関心を深め、家庭・地域・学校を通じた社会全体でこどもの読書活動を推進する機運の醸成を図る	12	116	青森県学校図書館協議会、青森県高等学校教育研究会図書館部会、青森県読書団体連絡協議会
24	教育委員会 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエーション祭	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への意欲を喚起し、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図るため、県内各地において種目別大会を実施	7	4,239	(特非)青森県スポーツ・レクリエーション連盟

25	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	「地元の縄文」再発見フェア	開催地の学識経験者が地元の縄文時代の特徴等を基調講演し、当センター職員などが地元を代表する遺跡の報告を行った後、地域にある遺跡をどのように盛り上げていくかをシンポジウムで話し合う。また、縄文遺物を間近で見ることのできる出土品展示会や、縄文に親しむことのできる体験学習会を同じ会場で実施	9,11	901	三戸町教育委員会(9月)、五所川原市教育委員会(11月)
26	教育委員会 埋蔵文化財調査センター	出張展示・連携展示	当センターが所蔵する県内各地の発掘調査写真や出土遺物を活用・展示し、地域の遺跡を理解してもらう	随時	1,222	七戸町(7月) 横浜町(10月) 西目屋(11・2月)
27	教育委員会 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせやブックトークなど	月1回	197	アイウエオの木絵本の会
28	教育委員会 県立図書館	おしえて先生！知るしるする探検隊	さまざまな分野の講師によるおはなしや体操・工作などの体験と、それに関連した児童書の紹介	月1回 ※12,3を除く	179	
29	教育委員会 県立図書館	展示事業(企画展示、テーマ展示、ミニ展示ほか)	一般閲覧室及び児童閲覧室での、季節の話題や行事、郷土の作家などをテーマにした資料の展示	通年	—	
30	教育委員会 県立図書館	企画展「あおもり文学食堂」	青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示	12～3	2,388	
31	教育委員会 県立図書館	特別展「あおもりのえほん」	青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添って行う展示	7～10	3,749	
32	教育委員会 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	通年	24,600	県立高等学校、市町村図書館等
33	教育委員会 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座	通年	46	県立高等学校、市民大学等
34	教育委員会 梵珠少年自然の家	春を楽しむサンday	春の野山での自然観察や野外炊事体験等とおして、親子のふれあいを深めながら自然について学ぶとともに、自然に親しむ機会を提供	4	145	自然観察指導員
35	教育委員会 梵珠少年自然の家	ファミリースプリングキャンプ	恵まれた自然環境の中でのテント泊や野外炊事など、キャンプの基本を学び、親子がふれあいを深めながら自然に親しむ機会を提供	5	76	
36	教育委員会 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅフェスタ	自然に親しむための様々な体験ブースによる体験活動とおして、家族のふれあいを深める機会を提供	10	87	
37	教育委員会 梵珠少年自然の家	冬をいろどるクラフトday	クリスマスや正月に飾る、自然物を生かした装飾品を親子でつくる活動を通して、自然物に親しむ心情を育むとともに親子のきずなを深める機会を提供	12	100	北津軽森林組合 五所川原農林高等学校
38	教育委員会 梵珠少年自然の家	冬を楽しむホワイトday	真冬の自然に親しむための野外活動や炊事体験を通して、家族のふれあいを深める機会を提供	2	76	
39	教育委員会 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	あおもり県民カレッジに係る普及啓発等	10	515	指定管理者
40	教育委員会 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料について理解を深めるための講演会	10	34	青森県自然誌研究会、元青森県立郷土館学芸課長山内智氏
41	教育委員会 郷土館	展示事業(サテライト展)	サテライト展 生誕130年 今 純三 純三が描いた戦前の青森 を青森県立美術館で開催	9～1	31,619	青森県立美術館
42	教育委員会 郷土館	展示事業(連携展)	県内市町村の博物館等施設と連携して展示会を開催	7～2	9,159	県民福祉プラザ、深浦町立歴史民俗資料館、常盤ふるさと資料館あすか
43	教育委員会 郷土館	講師派遣事業	各教育関係機関等が主催する講演会、学習会等の講演会に学芸課職員を派遣	通年	318	
44	教育委員会 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡センター来館者数	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深めてもらう	通年	244,579	
45	教育委員会 三内丸山遺跡センター	特別展	縄文時遊館企画展示室において、一定の期間にテーマを設け、特別に企画した展示を開催し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深めてもらう	4～10	40,116	
46	教育委員会 三内丸山遺跡センター	企画展	縄文時遊館企画展示室において、主に県民向けに、館蔵資料、地域の文化財等や最新の調査研究成果を紹介し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深めてもらう	10～3	45,356	
47	教育委員会 三内丸山遺跡センター	魅力発見！さんまる縄文体験事業	春、夏、秋、冬期それぞれにおいて各種縄文体験等のイベントを開催	4,7,9,2	26,256	

48	教育委員会 三内丸山遺跡センター	「みんなあつまれ！三内丸山遺跡」保存・活用事業	世界遺産で認められた価値を未来へ継承し、伝えるため、地域住民や幅広い世代が参画し、保存・活用の意識を高めることを推進するとともに、国内・国外観光客への積極的なPRや新規来館者・リピーター増加に向けて取組を行う	通年	—	
49	教育委員会 三内丸山遺跡センター	県内縄文遺跡群を舞台とした来訪促進企画の展開（縄文おでかけスタンプラリー）	北海道・北東北の縄文遺跡群の保存・活用の促進のため、地元住民に遺跡に足を運んでもらい、遺跡の良さを理解してもらうためのインセンティブを含んだイベントを実施	5～12	7,679	
50	教育委員会 三内丸山遺跡センター	北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム（青森・大阪・東京開催）	北海道・北東北の縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	7,11,1	1,150	

⑲指導者やボランティア等の派遣、コーディネート 1事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年	239	

⑳民間団体・自主活動グループの育成と支援 5事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	教育委員会 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業	通年	2,867	
2	教育委員会 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	地域の活性化を図るため、市町村の社会教育主事等の資質・能力向上を図り、地域ネットワークを活用した事業の企画を実践したまた、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施	通年	—	関係教育事務所
3	教育委員会 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催)	家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、市町村職員及び家庭教育支援関係者等のつながりを深めるための研修	12	27	三八地区
4	教育委員会 総合社会教育センター	ボランティア関係機関職員養成講座	ボランティア関係者、実践活動者等の資質の向上を目的とした対話・参加型のディスカッションを開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実を目指す	7	140	県社会福祉協議会
5	教育委員会 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	あおもり県民カレッジに係る評価サービス等	通年	—	指定管理者

㉑調査・研究 4事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	教育委員会 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営	通年	—	
2	教育委員会 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を実施	通年	—	
3	教育委員会 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	社会教育法第17条に基づき、本県社会教育の振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う	通年	—	
4	教育委員会 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査を実施	1～3	—	

㉒学習プログラム等の開発 ※該当なし

第 2 部

I 令和6年度市町村の社会教育行政

1 市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧

令和6年4月1日現在

管内	市町村名	担当主管部署	〒	住 所	TEL	FAX
東 青	1 青 森 市	文化学習活動推進課	030-0801	青森市新町一丁目3-7	017-718-1376	017-718-1372
	2 平 内 町	生 涯 学 習 課	039-3321	平内町大字小湊字下槻12-1	017-755-2565	017-755-2078
	3 今 別 町	教 育 課	030-1502	今別町大字今別字今別166	0174-35-2157	0174-35-3923
	4 蓬 田 村	教育課社会教育班	030-1203	蓬田村大字郷沢字浜田136-76	0174-31-3111	0174-31-3112
	5 外ヶ浜町	社 会 教 育 課	030-1393	外ヶ浜町字蟹田高銅屋44-2	0174-31-1233	0174-31-1234
西 北	6 五所川原市	社 会 教 育 課	037-8686	五所川原市字布屋町41-1	0173-35-2111	0173-23-4095
	7 つ が る 市	社会教育スポーツ課	038-3138	つがる市木造若緑52	0173-49-1200	0173-49-1212
	8 鱒ヶ沢町	社 会 教 育 課	038-2792	鱒ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸321	0173-72-2111	0173-72-2374
	9 深 浦 町	教 育 課	038-2324	深浦町大字深浦字苗代沢84-2	0173-74-4419	0173-74-3050
	10 板 柳 町	生 涯 学 習 課	038-3672	板柳町大字灰沼字岩井61	0172-72-1800	0172-72-1801
	11 鶴 田 町	社 会 教 育 班	038-3503	鶴田町大字鶴田字早瀬200-1	0173-22-2111	0173-22-6007
	12 中 泊 町	教 育 課	037-0392	中泊町大字中里字紅葉坂209	0173-57-2111	0173-57-3849
中 南	13 弘 前 市	生 涯 学 習 課	036-1393	弘前市大字賀田一丁目1-1	0172-82-1641	0172-82-2313
	14 黒 石 市	社 会 教 育 課	036-0306	黒石市大字内町24-1	0172-52-2111	0172-52-3777
	15 平 川 市	生 涯 学 習 課	036-0102	平川市光城二丁目30-1	0172-44-1221	0172-44-8780
	16 西 目 屋 村	教 育 課	036-1411	西目屋村大字田代字稲元143	0172-85-2858	0172-85-3132
	17 藤 崎 町	生 涯 学 習 課	038-1214	藤崎町大字常盤字三西田35-1	0172-65-3100	0172-65-3128
	18 大 鰐 町	学 務 生 涯 学 習 課	038-0243	大鰐町大字三ツ目内字大堰口3-2	0172-88-6035	0172-48-2413
	19 田 舎 館 村	教 育 課	038-1121	南津軽郡田舎館村大字畑中字藤本159-1	0172-58-2250	0172-58-2394
上 北	20 十 和 田 市	スポーツ・生涯学習課	034-8615	十和田市西十二番町6-1	0176-58-0186	0176-24-3954
	21 三 沢 市	生 涯 学 習 課	033-8666	三沢市桜町1丁目1-38	0176-53-5111	0176-52-3969
	22 野 辺 地 町	社会教育・スポーツ課	039-3131	野辺地町字野辺地1-15	0175-64-2119	0175-64-3604
	23 七 戸 町	生 涯 学 習 課	039-2592	七戸町字七戸31-2	0176-62-9702	0176-62-6256
	24 六 戸 町	教 育 課	039-2371	六戸町大字犬落瀬字前谷地61	0176-55-5511	0176-55-5514
	25 横 浜 町	教 育 課	039-4141	横浜町字三保野57-8	0175-78-6622	0175-78-6112
	26 東 北 町	社会教育スポーツ課	039-2401	東北町大字上野字上野191-15	0176-56-5180	0176-56-4235
	27 六ヶ所村	社 会 教 育 課	039-3212	六ヶ所村大字尾駸字野附478-2	0175-72-8173	0175-72-2246
	28 おいらせ町	社会教育・体育課	039-2289	おいらせ町上明堂60-6	0178-56-4276	0178-56-4268
下 北	29 む つ 市	生 涯 学 習 課	035-0085	むつ市大湊浜町13-1	0175-31-1188	0175-24-1912
	30 大 間 町	教 育 課	039-4692	大間町大字大間字奥戸下道20-4	0175-37-2103	0175-37-4661
	31 東 通 村	教 育 総 務 課	039-4292	東通村大字砂子又字沢内5-34	0175-33-2341	0175-27-3027
	32 風 間 浦 村	教 育 課	039-4502	風間浦村大字易国間字大川目28-5	0175-35-2210	0175-35-2123
	33 佐 井 村	生 涯 学 習 課	039-4711	佐井村大字佐井字糠森20	0175-38-4506	0175-38-4512
三 八	34 八 戸 市	社 会 教 育 課	031-8686	八戸市内丸一丁目1-1	0178-43-9154	0178-47-4997
	35 三 戸 町	教育委員会事務局	039-0141	三戸町大字川守田字関根川原55	0179-22-2186	0179-23-4196
	36 五 戸 町	教 育 課	039-1518	五戸町字下モ沢向8-2	0178-62-2111	0178-62-5252
	37 田 子 町	教 育 課	039-0201	田子町大字田子字柏木田169	0179-20-7070	0179-20-7075
	38 南 部 町	社 会 教 育 課	039-0592	南部町大字平字広場28-1	0178-38-5969	0178-38-5979
	39 階 上 町	教 育 課	039-1201	階上町大字道仏字天当平1-87	0178-88-2698	0178-88-1803
	40 新 郷 村	総 務 課	039-1801	新郷村大字戸来字風呂前10	0178-78-2111	0178-78-3294

2 市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数

令和6年4月1日現在

管内	市町村名	課長		社会教育主事		社会教育主事補		社会 教育 指導員	その他の職員		計
		専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任		専任	兼任	
東青	1 青森市	6		13					61		80
	2 平内町		1		1				9	1	12
	3 今別町		1		1						2
	4 蓬田村		1		1				1		3
	5 外ヶ浜町		1						1	3	5
	小計	6	4	13	3	0	0	0	72	4	102
西北	6 五所川原市		1		1				5		7
	7 つがる市		1	1					6		8
	8 鰺ヶ沢町		1		1				8		10
	9 深浦町	1			1				4		6
	10 板柳町		1		1				8		10
	11 鶴田町		1		1				3		5
	12 中泊町		1		1						2
	小計	1	6	1	6	0	0	0	34	0	48
中南	13 弘前市	1			1				23		25
	14 黒石市	1		1					6		8
	15 平川市		1		2					9	12
	16 西目屋村		1							4	5
	17 藤崎町		1		1				6	3	11
	18 大鰐町		1							9	10
	19 田舎館村		1							2	3
	小計	2	5	1	4	0	0	0	35	27	74
上北	20 十和田市	1			2				23		26
	21 三沢市	1							5		6
	22 野辺地町		1	1					5	1	8
	23 七戸町		1						2		3
	24 六戸町	1							3		4
	25 横浜町		1							5	6
	26 東北町		1		1			1	2		5
	27 六ヶ所村		1	2					2	4	9
	28 おいらせ町	1		1					4	4	10
	小計	4	5	4	3	0	0	1	46	14	77
下北	29 むつ市	1						1	3		5
	30 大間町		1							4	5
	31 東通村		1					2			3
	32 風間浦村		1							1	2
	33 佐井村		1		1					1	3
	小計	1	4	0	1	0	0	3	3	6	18
三八	34 八戸市	1		0	1	0	0	0	13	2	17
	35 三戸町	1			1					4	6
	36 五戸町		1		1				3	7	12
	37 田子町		1							4	5
	38 南部町		1		2					3	6
	39 階上町		1	1					3		5
	40 新郷村		1							4	5
	小計	2	5	1	5	0	0	0	19	24	56
合 計		16	29	20	22	0	0	4	209	75	375
前年度合計		13	29	8	26	0	0	5	203	57	341

3 市町村の社会教育委員の委嘱状況

令和6年4月1日現在

管内	市町村名			定員数	現員数			任 期			委員委嘱数内訳				令和5年度社会教育委員の会議の開催回数	令和6年度社会教育委員の会議の開催予定回数	
					計	男	女		開始日	終了日	学校教育の関係者	社会教育の関係者	家庭教育の向上に資する者	学識経験のある者			
東青	1	青	森	市	10	10	5	5	2年	R4.11.21	R6.11.20	2	6	1	1	3	3
	2	平	内	町	10	6	6		2年	R6.4.1	R8.3.31	2	4			2	2
	3	今	別	町	10	6	3	3	2年	R5.6.1	R7.5.31	1	2	1	2	2	2
	4	蓬	田	村	12	6	5	1	2年	R6.4.1	R8.3.31	2	2		2	2	2
	5	外ヶ	浜	町	10	10	8	2	2年	R5.4.1	R7.3.31	1	4	1	4	3	3
	小 計				52	38	27	11				8	18	3	9		
西北	6	五	所	川原市	10	10	7	2	2年	R5.4.1	R7.3.31	1	5		3	3	3
	7	つ	が	る市	15	10	7	3	2年	R5.4.1	R7.3.31		2	2	6	2	2
	8	鰺	ヶ	沢町	10	10	6	4	2年	R4.6.1	R6.5.31	3	4	1	2	3	3
	9	深	浦	町	6	4	2	2	2年	R5.4.1	R7.3.31	1	1	1	1	1	1
	10	板	柳	町	10	10	5	5	2年	R6.4.1	R8.3.31	1	3	3	3	1	3
	11	鶴	田	町	5	4	1	3	2年	R6.4.1	R8.3.31		1	1	2	3	3
	12	中	泊	町	10	10	6	4	2年	R5.5.1	R7.4.30	1	5	2	2	2	2
	小 計				66	58	34	23				7	21	10	19		
中南	13	弘	前	市	10	10	6	4	2年	R4.8.1	R6.7.31	2	4	2	2	2	2
	14	黒	石	市	9	9	6	3	2年	R6.4.1	R8.3.31	1	5	1	2	2	2
	15	平	川	市	12	12	7	5	2年	R4.5.1	R6.4.30	3	7	2		2	2
	16	西	目	屋村	5	3		3	2年	R5.4.1	R7.3.31	1	1		1	1	2
	17	藤	崎	町	12	10	5	5	2年	R5.4.1	R7.3.31	1	4	1	4	2	2
	18	大	鰐	町	5	5	3	2	2年	R4.6.15	R6.6.15		2	2	1	3	2
	19	田	舎	館村	10	6	4	2	2年	R6.4.1	R8.3.31	1		2	3	3	2
	小 計				63	55	31	24				9	23	10	13		
上北	20	十	和	田市	10	10	6	4	2年	R5.7.1	R7.6.30	3	3	2	2	4	4
	21	三	沢	市	12	10	6	4	2年	R6.4.1	R8.3.31	2	3	2	3	3	3
	22	野	辺	地町	10	7	4	3	2年	R5.5.1	R7.4.30	3	3		1	2	2
	23	七	戸	町	10	8	4	4	2年	R5.4.1	R7.3.31	1	3	1	3	2	2
	24	六	戸	町	5	5	3	2	2年	R6.4.1	R8.3.31	1	1	3		1	3
	25	横	浜	町	10	10	7	3	2年	R5.4.1	R7.3.31	2	3		5	2	2
	26	東	北	町	10	10	5	5	2年	R5.7.1	R7.6.30	1	8		1	3	3
	27	六	ヶ	所村	10	9	5	4	2年	R5.4.1	R7.3.31	3	1	2	3	2	2
	28	お	い	らせ町	10	9	5	4	2年	R6.4.1	R8.3.31	1	3	1	4	3	3
	小 計				87	78	45	33				17	28	11	22		
下北	29	む	つ	市	13	12	7	5	2年	R5.10.1	R7.9.30		7	3	2	2	1
	30	大	間	町	10	10	10		2年	R6.4.1	R8.3.31	5	1		4	1	1
	31	東	通	村	5	5	4	1	1年	R5.4.1	R6.3.31	2	2		1	1	1
	32	風	間	浦村	3	3	1	2	2年	R5.10.1	R7.9.30			1	2	1	2
	33	佐	井	村	10	8	8		2年	R6.4.1	R8.3.31	3	3		2	1	2
	小 計				41	38	30	8				10	13	4	11		
三八	34	八	戸	市	15	15	9	6	2年	R4.5.1	R6.4.30	3	6	3	3	2	2
	35	三	戸	町	20	8	5	3	2年	R6.4.1	R8.3.31	1	6		1	1	1
	36	五	戸	町	15	11	8	3	2年	R5.4.1	R7.3.31	1	4	1	5	2	2
	37	田	子	町	10	8	5	3	2年	R6.4.1	R8.3.31	1	4		3	1	1
	38	南	部	町	10	8	5	3	2年	R4.5.18	R6.5.17	1	1	1	5	2	2
	39	階	上	町	7	7	4	3	2年	R5.4.1	R7.3.31	1	4	1	1	2	2
	40	新	郷	村	10	8	6	2	2年	R6.4.1	R8.3.31	1	4	1	2	1	2
	小 計				87	65	42	23				9	29	7	20		
合 計				396	332	209	122				60	132	45	94			

◎令和5年度に行った建議・答申・報告書

市町村名	建議・答申・報告書名	日付
	なし	

4 社会教育施設の状況

(1) 公民館数及び公民館職員数

管内	市町村名	館 数		
		本 館		分館数
		中央館数	地区館数	
東青	1 青森市※	2	9	31
	2 平内町	1	5	
	3 今別町	1		
	4 蓬田村	1	8	
	5 外ヶ浜町	1	2	
	小計	6	24	31
西北	6 五所川原市	1	1	
	7 つがる市※		2	
	8 鰺ヶ沢町	1	5	
	9 深浦町		1	2
	10 板柳町※	1		
	11 鶴田町	1		
	12 中泊町	1	2	
	小計	5	11	2
中南	13 弘前市	3	12	
	14 黒石市※		11	
	15 平川市	2		
	16 西目屋村※	1	1	
	17 藤崎町※		6	
	18 大鰐町	1		
	19 田舎館村	1		
	小計	8	30	0
上北	20 十和田市			
	21 三沢市※	1		
	22 野辺地町	1	1	
	23 七戸町	2		15
	24 六戸町	1	1	
	25 横浜町	1		
	26 東北町	1	1	11
	27 六ヶ所村	1	2	8
	28 おいらせ町	1	2	
	小計	9	7	34
下北	29 むつ市	4	21	16
	30 大間町			
	31 東通村			
	32 風間浦村	1	3	
	33 佐井村※	1	7	
	小計	6	31	16
三八	34 八戸市※		24	4
	35 三戸町	1		11
	36 五戸町	1		
	37 田子町	1	1	
	38 南部町		3	1
	39 階上町		1	
	40 新郷村		2	
	小計	3	31	16

合 計	37	134	99
-----	----	-----	----

※は指定管理者制度を導入

前年度合計	38	133	99
-------	----	-----	----

公 民 館 職 員 数 (人)								
本 館								
中 央 館								
館 長			主 事			その他		
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤
1		1				16		30
	1						1	
	1						1	
	1						2	
	1					3		4
1	4	1	0	0	0	19	4	34
	1					3	5	
	1						2	1
	1						15	
	1					3	5	2
	1							
0	5	0	0	0	0	6	27	3
1	2		12	3	4	1	10	3
	2						11	4
	1						3	
	1						10	3
	1			5				
1	7	0	12	8	4	1	34	10
1						9		
	1					1	1	1
						2	3	3
1						3		
	1						5	1
	1					3		
	1						4	
	1							1
2	5	0	0	0	0	18	13	6
1	2		2	2	9			2
	1						1	
	1						2	
1	4	0	2	2	9	0	3	2
	1			4				5
	1					1	1	
	1						4	2
0	3	0	0	4	0	1	5	7

5	28	1	14	14	13	45	86	62
---	----	---	----	----	----	----	----	----

5	30	1	13	19	12	44	77	59
---	----	---	----	----	----	----	----	----

公 民 館 職 員 数 (人)																	
本 館									分 館								
地 区 館																	
館 長			主 事			その他			館 長			主 事			その他		
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤
		9						42			31						31
		5															
	1							2									
0	1	14	0	0	0	0	2	42	0	0	31	0	0	0	0	0	31
	1					3											
1	1		1			3											
	5						10	2									
1						2				2							
	2																
2	9	0	1	0	0	8	10	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
		12			55			2									
	1	10				20	2										
	1																
	2	4					9										
0	4	26	0	0	55	20	11	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1							1									
									15								
	1																
	1										11						
1	1					1	5			8			8				
	2							2									
1	6	0	0	0	0	0	1	8	15	0	19	0	0	8	0	0	0
		21									15						
	3																
		7															
0	3	28	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0
	1	23			69		19			4			12				
											11			11			11
	1						3	1									
	3					1	3	3		1						1	
	1						1	1									
	2							2									
0	8	23	0	0	69	1	26	7	0	5	11	0	12	11	0	1	11
3	31	91	1	0	124	29	50	61	15	7	76	0	12	19	0	1	42
3	26	91	1	0	125	31	43	54	15	7	77	0	12	19	0	1	42

(2) 公民館一覧

令和6年4月1日現在

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	1 青森市	中央館	1 青森市中央市民センター
		中央館	2 青森市浪岡中央公民館※
		地区館	1 青森市東部市民センター※
		地区館	2 青森市大野市民センター※
		地区館	3 青森市横内市民センター※
		地区館	4 青森市戸山市民センター※
		地区館	5 青森市浪岡北中野公民館※
		地区館	6 青森市浪岡本郷公民館※
		地区館	7 青森市浪岡野沢公民館※
		地区館	8 青森市浪岡女鹿沢公民館※
		地区館	9 青森市浪岡大杉公民館※
		分館	1 小柳分館
		分館	2 松森分館
		分館	3 筒井分館
		分館	4 中筒井分館
		分館	5 西滝分館
		分館	6 相野分館
		分館	7 西田沢分館
		分館	8 飛鳥分館
		分館	9 瀬戸子分館
		分館	10 内真部分館
		分館	11 左堰分館
		分館	12 小橋分館
		分館	13 後潟分館
		分館	14 白旗野分館
		分館	15 戸門分館
		分館	16 鶴ヶ坂分館
		分館	17 岡町分館
		分館	18 三内分館
		分館	19 石江分館
		分館	20 岩渡分館
		分館	21 細越分館
		分館	22 安田分館
		分館	23 高田分館
		分館	24 野沢分館
		分館	25 浪館分館
		分館	26 田茂木野分館
		分館	27 大矢沢分館
		分館	28 合子沢分館
		分館	29 雲谷分館
		分館	30 戸山分館
		分館	31 駒込分館

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	2 平内町	中央館	1 平内町公民館
		地区館	1 小豆沢公民館
		地区館	2 浦田公民館
		地区館	3 狩場沢公民館
		地区館	4 松野木公民館
		地区館	5 沼館公民館
	3 今別町	中央館	1 今別町中央公民館
	4 蓬田村	中央館	1 蓬田村中央公民館
		地区館	1 中沢分館
		地区館	2 長科分館
		地区館	3 阿弥陀川分館
		地区館	4 蓬田分館
		地区館	5 郷沢分館
		地区館	6 瀬辺地分館
		地区館	7 広瀬分館
		地区館	8 高根分館
	5 外ヶ浜町	中央館	1 外ヶ浜町中央公民館
		地区館	1 外ヶ浜町蟹田公民館
		地区館	2 外ヶ浜町平館公民館
西 北	6 五所川原市	中央館	1 五所川原市中央公民館
		地区館	1 金木公民館
	7 つがる市	地区館	1 つがる市森田公民館
		地区館	2 つがる市牛潟公民館※
	8 鰯ヶ沢町	中央館	1 鰯ヶ沢町中央公民館
		地区館	1 鰯ヶ沢公民館
		地区館	2 赤石公民館
		地区館	3 中村公民館
		地区館	4 鳴沢公民館
		地区館	5 舞戸公民館
	9 深浦町	地区館	1 深浦町公民館
		分館	1 大戸瀬分館
		分館	2 岩崎分館
	10 板柳町	中央館	1 板柳町公民館※
	11 鶴田町	中央館	1 鶴田町公民館
	12 中泊町	中央館	1 中泊町中央公民館
		地区館	1 武田公民館
		地区館	2 内潟公民館

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館 種		公 民 館 名
中 南	13 弘 前 市	中央館	1	弘前市立中央公民館
		中央館	2	弘前市立中央公民館岩木館
		中央館	3	弘前市立中央公民館相馬館
		地区館	1	弘前市立東目屋公民館
		地区館	2	弘前市立和徳公民館
		地区館	3	弘前市立東部公民館
		地区館	4	弘前市立清水公民館
		地区館	5	弘前市立石川公民館
		地区館	6	弘前市立堀越公民館
		地区館	7	弘前市立千年公民館
		地区館	8	弘前市立船沢公民館
		地区館	9	弘前市立高杉公民館
		地区館	10	弘前市立裾野公民館
		地区館	11	弘前市立新和公民館
		地区館	12	弘前市立藤代公民館
	14 黒 石 市	地区館	1	黒石市立中郷公民館※
		地区館	2	黒石市立六郷公民館※
		地区館	3	黒石市立山形公民館※
		地区館	4	黒石市立浅瀬石公民館※
		地区館	5	黒石市立東公民館※
		地区館	6	黒石市立中部公民館※
		地区館	7	黒石市立牡丹平公民館※
		地区館	8	黒石市立追子野木公民館
		地区館	9	黒石市立上十川公民館※
		地区館	10	黒石市西部地区センター※
		地区館	11	黒石市立黒石公民館
	15 平 川 市	中央館	1	平川市平賀公民館
		中央館	2	平川市碓ヶ関公民館
	16 西 目 屋 村	中央館	1	西目屋村中央公民館
		地区館	1	大白公民館※
	17 藤 崎 町	地区館	1	藤崎公民館※
		地区館	2	常盤公民館
		地区館	3	福館公民館※
		地区館	4	榊公民館※
		地区館	5	福島公民館※
		地区館	6	福左内公民館※
	18 大 鰐 町	中央館	1	大鰐町中央公民館
	19 田 舎 館 村	中央館	1	田舎館村中央公民館

管内	市町村名	館 種		公 民 館 名
上 北	20 十 和 田 市	なし		
	21 三 沢 市	中央館	1	三沢市立中央公民館※
	22 野 辺 地 町	中央館	1	野辺地中央公民館
		地区館	1	馬門公民館
	23 七 戸 町	中央館	1	七戸中央公民館
		中央館	2	七戸南公民館
		分館	1	七戸中央公民館榎林分館
		分館	2	七戸中央公民館岨分館
		分館	3	七戸中央公民館白石分館
		分館	4	七戸中央公民館李沢分館
		分館	5	七戸中央公民館坪分館
		分館	6	七戸中央公民館天間館分館
		分館	7	七戸中央公民館中野分館
		分館	8	七戸中央公民館花松分館
		分館	9	七戸中央公民館二ツ森分館
		分館	10	七戸中央公民館道ノ上分館
		分館	11	七戸中央公民館森ノ上分館
		分館	12	七戸南公民館野々上分館
		分館	13	七戸南公民館西野分館
		分館	14	七戸南公民館倉岡分館
		分館	15	七戸南公民館鶴児平分館
	24 六 戸 町	中央館	1	六戸町中央公民館
		地区館	1	七百地区公民館
	25 横 浜 町	中央館	1	横浜町立公民館
	26 東 北 町	中央館	1	東北町中央公民館
		地区館	1	東北町上北地区公民館
		分館	1	姥沢地区学習等供用センター
		分館	2	千曳地区学習供用センター
		分館	3	水喰地区学習等供用センター
		分館	4	北農村環境改善センター
		分館	5	淋代生涯学習センター
		分館	6	寒水地区生涯学習センター
		分館	7	美須々地区生涯学習センター
		分館	8	滝沢平地区生涯学習センター
		分館	9	舟ヶ沢地区生涯学習センター
		分館	10	夫雑原地区生涯学習センター
		分館	11	清水目地区生涯学習センター

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館 種	公 民 館 名	
上 北	27 六ヶ所村	中央館	1	六ヶ所村立中央公民館
		地区館	1	泊地区ふれあいセンター
		地区館	2	千歳平地区公民館
		分館	1	出戸分館
		分館	2	尾駸分館
		分館	3	二又分館
		分館	4	戸鎖分館
		分館	5	平沼分館
		分館	6	倉内分館
		分館	7	中志分館
		分館	8	笹原分館
下 北	28 おいらせ町	中央館	1	中央公民館
		地区館	1	北公民館
		地区館	2	東公民館
	29 むつ市	中央館	1	むつ市中央公民館
		中央館	2	むつ市川内公民館
		中央館	3	むつ市大畑公民館
		中央館	4	むつ市脇野沢公民館
		地区館	1	むつ市蛸崎地区公民館
		地区館	2	むつ市宿野部地区公民館
		地区館	3	むつ市松川地区公民館
		地区館	4	むつ市田野沢地区公民館
		地区館	5	むつ市戸沢地区公民館
		地区館	6	むつ市下小倉平地区公民館
		地区館	7	むつ市上小倉平地区公民館
		地区館	8	むつ市銀杏木地区公民館
		地区館	9	むつ市安部城地区公民館
		地区館	10	むつ市畑地区公民館
		地区館	11	むつ市湯野川地区公民館
		地区館	12	むつ市初見地区公民館
		地区館	13	むつ市褰川地区公民館
		地区館	14	むつ市石倉地区公民館
		地区館	15	むつ市関根橋地区公民館
		地区館	16	むつ市小目名地区公民館
		地区館	17	むつ市孫次郎間地区公民館
		地区館	18	むつ市木野部地区公民館
		地区館	19	むつ市赤川地区公民館
		地区館	20	むつ市二枚橋地区公民館
		地区館	21	むつ市正津川地区公民館
		分館	1	新田分館
		分館	2	烏沢分館
		分館	3	川代分館
		分館	4	出戸分館
		分館	5	高梨分館

管内	市町村名	館 種	公 民 館 名	
下 北	29 むつ市	分館	6	北関根分館
		分館	7	南関根分館
		分館	8	栴山分館
		分館	9	最花分館
		分館	10	近川分館
		分館	11	奥内分館
		分館	12	金谷沢分館
		分館	13	大曲分館
		分館	14	若松町分館
		分館	15	宇曾利川分館
		分館	16	角違分館
三 八	30 大間町	なし		
	31 東通村	なし		
	32 風間浦村	中央館	1	中央公民館
		地区館	1	下風呂公民館
		地区館	2	蛇浦公民館
		地区館	3	桑畑公民館
	33 佐井村	中央館	1	佐井村中央公民館
		地区館	1	原田地区公民館※
		地区館	2	川目地区公民館※
		地区館	3	矢越地区公民館※
		地区館	4	磯谷地区公民館※
		地区館	5	長後地区公民館※
		地区館	6	福浦地区公民館※
		地区館	7	牛滝地区公民館※
	34 八戸市	地区館	1	八戸市公民館※
		地区館	2	八戸市立小中野公民館
		地区館	3	八戸市立白銀公民館
		地区館	4	八戸市立鯨公民館
		地区館	5	八戸市立上長公民館
		地区館	6	八戸市立柏崎公民館
		地区館	7	八戸市立大館公民館
		地区館	8	八戸市立下長公民館
		地区館	9	八戸市立吹上公民館
		地区館	10	八戸市立湊公民館
		地区館	11	八戸市立是川公民館
		地区館	12	八戸市立館公民館
		地区館	13	八戸市立根城公民館
		地区館	14	八戸市立三八城公民館
		地区館	15	八戸市立江陽公民館
		地区館	16	八戸市立長者公民館
		地区館	17	八戸市立田面木公民館
		地区館	18	八戸市立市川公民館
		地区館	19	八戸市立南浜公民館

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館 種	公 民 館 名	
三八	34 八 戸 市	地区館	20	八戸市立根岸公民館
		地区館	21	八戸市立白銀南公民館
		地区館	22	八戸市立東公民館
		地区館	23	八戸市立南郷公民館
		地区館	24	八戸市立白山台公民館
		分 館	1	八戸市立南郷公民館中野分館
		分 館	2	八戸市立南郷公民館緑分館
		分 館	3	八戸市立南郷公民館頃巻沢分館
		分 館	4	八戸市立南郷公民館古里分館
	35 三 戸 町	中央館	1	三戸町中央公民館
		分館	1	泉山公民館
		分館	2	梅内公民館
		分館	3	目時公民館
		分館	4	豊川公民館
		分館	5	斗内公民館
		分館	6	蛇沼公民館
		分館	7	袴田公民館
		分館	8	下田公民館
		分館	9	貝守公民館
		分館	10	杉沢公民館
		分館	11	大舌公民館
	36 五 戸 町	中央館	1	五戸町立公民館
	37 田 子 町	中央館	1	田子町中央公民館
		地区館	1	上郷公民館
	38 南 部 町	地区館	1	剣吉公民館
		地区館	2	福地公民館
		地区館	3	南部公民館
		分館	1	福地公民館苔米地分館
	39 階 上 町	地区館	1	道仏公民館
	40 新 郷 村	地区館	1	西越地区公民館
		地区館	2	小坂地区公民館

※は指定管理者制度を導入



(3) 公立図書館一覧

令和6年4月1日現在

地区	市町村名	No.	図 書 館 名
東青	青 森 市	1	青森市民図書館
	平 内 町	2	平内町立図書館
西北	五所川原市	3	五所川原市立図書館
	"	4	五所川原市立図書館金木分館
	"	5	五所川原市立図書館市浦分館
	つ が る 市	6	つがる市立図書館※
	板 柳 町	7	板柳町民図書館
	中 泊 町	8	中泊町図書館
中南	弘 前 市	9	弘前市立図書館※
	"	10	弘前市立岩木図書館※
	黒 石 市	11	黒石市立図書館
	平 川 市	12	平川市平賀図書館
	"	13	平川市尾上図書館
	藤 崎 町	14	藤崎町図書館「大夢」※
上北	十 和 田 市	15	十和田市民図書館
	三 沢 市	16	三沢市立図書館※
	野 辺 地 町	17	野辺地町立図書館
	七 戸 町	18	七戸中央図書館
	六 戸 町	19	六戸町立図書館
	横 浜 町	20	横浜町民図書館
	東 北 町	21	東北町立図書館
	"	22	東北町立図書館乙供分室
	六ヶ所村	23	六ヶ所村民図書館※
	おいらせ町	24	おいらせ町立図書館※
下北	む つ 市	25	むつ市立図書館
	"	26	むつ市立図書館川内分館
	"	27	むつ市立図書館大畑分館
	"	28	むつ市立図書館脇野沢分館
三八	八 戸 市	29	八戸市立図書館
	"	30	八戸市立南郷図書館※
	"	31	八戸市図書情報センター※
	三 戸 町	32	三戸町立図書館
	五 戸 町	33	五戸町図書館
	田 子 町	34	田子町立図書館

※は指定管理者制度を導入(業務の一部に導入している施設を除く。)

(4) 博物館等一覧

令和6年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施 設 名	区分
東青	青 森 市	1	青森市森林博物館※	類似
	"	2	あおもり北のまほろば歴史館※	類似
	"	3	縄文の学び舎・小牧野館※	類似
	"	4	小牧野の森・どんぐりの家※	類似
	平 内 町	5	平内町歴史民俗資料館	登録
	外ヶ浜町	6	大平山元遺跡展示施設むーもん館	登録
西北	五所川原市	7	五所川原市市浦歴史民俗資料館※	相当
	つ が る 市	8	つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	類似
	"	9	つがる市森田歴史民俗資料館	類似
	"	10	つがる市縄文住居展示資料館(カルコ)	類似
	鰺ヶ沢町	11	鰺ヶ沢町郷土文化保存伝習館(光信公の館)	類似
	深 浦 町	12	深浦町歴史民俗資料館	類似
	"	13	深浦町美術館	類似
	"	14	太宰の宿ふかうら文学館	類似
	"	15	風待ち館※	類似
	板 柳 町	16	板柳町立郷土資料館	類似
中南	鶴 田 町	17	鶴田町歴史文化伝承館	登録
	中 泊 町	18	中泊町博物館	類似
	"	19	小説「津軽の像」記念館※	類似
	弘 前 市	20	弘前市立博物館	登録
	"	21	鳴海要記念陶房館※	類似
	"	22	高岡の森弘前藩歴史館	登録
	"	23	弘前市立郷土文学館※	類似
	"	24	弘前れんが倉庫美術館	相当
	平 川 市	25	平川市郷土資料館	類似
	藤 崎 町	26	常盤ふるさと資料館 あすか※	類似
上北	田 舎 館 村	27	田舎館村埋蔵文化財センター※	類似
	"	28	田舎館村博物館※	類似
	十 和 田 市	29	十和田市郷土館	類似
	"	30	十和田市十和田湖民俗資料館	類似
	"	31	十和田市馬事公苑称徳館※	類似
	"	32	十和田市現代美術館※	類似
	三 沢 市	33	三沢市歴史民俗資料館※	類似
	"	34	三沢市先人記念館※	類似
	"	35	三沢市寺山修司記念館※	類似
	野 辺 地 町	36	野辺地町歴史民俗資料館	類似
下北	七 戸 町	37	七戸町立鷹山宇一記念美術館※	類似
	"	38	二ツ森貝塚館	類似
	六 戸 町	39	郷土資料館	類似
	"	40	旧苦米地家住宅	類似
	東 北 町	41	東北町歴史民俗資料館	類似
	"	42	日本中央の碑保存館	類似
	六ヶ所村	43	六ヶ所村立郷土館※	類似
	おいらせ町	44	大山将棋記念館※	類似
	"	45	おいらせ阿光坊古墳館※	類似
	"	46	おいらせ町民具ふれあい館※	類似
三八	東 通 村	47	東通村歴史民俗資料館	類似
	佐 井 村	48	佐井村海峡ミュージアム	類似
	八 戸 市	49	八戸市博物館	登録
	"	50	八戸市視聴覚センター・児童科学館※	類似
	"	51	八戸市南郷歴史民俗資料館	類似
	"	52	八戸市埋蔵文化財センターは川縄文館	類似
	"	53	八戸市縄文学習館(は川縄文館分館)	類似
	三 戸 町	54	三戸町立歴史民俗資料館	類似
	五 戸 町	55	ごのへ郷土館※	類似
	階 上 町	56	階上町民俗資料収集館	類似

※は指定管理者制度を導入(業務の一部に導入している施設を除く。)



(5) 青少年教育施設一覧

令和6年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市浪岡細野山の家※
	平内町	2	平内町勤労青少年ホーム
西北	深浦町	3	ふれあい創造の館
中南	黒石市	4	黒石市スポーツ交流センター※
上北	野辺地町	5	野辺地町勤労青少年ホーム
下北	大間町	6	大間町勤労青少年ホーム
三八	三戸町	7	三戸町勤労青少年ホーム

※は指定管理者制度を導入(業務の一部に導入している施設を除く。)

(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設一覧

令和6年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市西部市民センター※
	"	2	青森市古川市民センター※
	"	3	青森市沖館市民センター※
	"	4	青森市油川市民センター
	"	5	青森市荒川市民センター※
	"	6	北部地区農村環境改善センター※
	蓬田村	7	蓬田村文化伝承館
	"	8	蓬田村ふるさと総合センター
西北	つがる市	9	つがる市生涯学習交流センター「松の館」
	鰯ヶ沢町	10	日本海拠点館
	深浦町	11	岩崎社会文化会館
	板柳町	12	板柳町多目的ホールあぶる
	"	13	旧板柳高等学校
中南	中泊町	14	中泊町総合文化センター
	弘前市	15	弘前市学習情報館
	藤崎町	16	藤崎町文化センター※
	"	17	常盤生涯学習文化会館
	"	18	ふれあいずーむ館※
	田舎館村	19	田舎館村文化会館
	"	20	田舎館村総合案内所※
上北	十和田市	21	十和田市民文化センター※
	"	22	十和田市生涯学習センター※
	三沢市	23	三沢市織笠団体活動センター
	"	24	三沢市六川目団体活動センター
	"	25	三沢市淋代団体活動センター
	"	26	三沢市はまなす団体活動センター
	"	27	三沢市谷地頭団体活動センター
	"	28	三沢市根井団体活動センター
	野辺地町	29	野辺地町有戸地区学習等供用センター
	七戸町	30	七戸町文化交流センター
	"	31	ふれあいセンター
	六戸町	32	六戸町就業改善センター
	"	33	小松ヶ丘地域交流館

地区	市町村名	No.	施設名
上北	東北町	34	東北町民文化センター
	"	35	東北町コミュニティセンター(未来館)
	六ヶ所村	36	六ヶ所村二又夢はぐ館※
	おいらせ町	37	おいらせ町みなくる館※
	"	38	おいらせ町創作の家
	"	39	おいらせ町民交流センター
下北	むつ市	40	むつ市下北自然の家※
	"	41	むつ市海と森ふれあい体験館(シェルホール)※
	"	42	むつ市文化財収蔵庫
	"	43	川内地区文化財収蔵庫
	大間町	44	大間町奥戸交流館
	佐井村	45	旧三上家住宅
三八	三戸町	46	ジョイ・ワーク三戸
	南部町	47	南部町立町民ホール(楽楽ホール)
	"	48	南部町立名川中学校図書室1階
	"	49	南部町農村環境改善センター福寿館
	"	50	南部町史跡聖寿寺館跡案内所
	階上町	51	階上町石鉢ふれあい交流館
	"	52	階上町道仏交流センター
	新郷村	53	都市農村交流センター美郷館
	"	54	山村開発センター

※は指定管理者制度を導入(業務の一部に導入している施設を除く。)

Ⅱ 令和5年度市町村の社会教育事業の実績

1 市町村の事業実施件数

所管	市町村名		計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
				青少年教育事業	成人教育事業			家庭 教育 の 支 援 に 関 わ る 事 業	団 体 支 援 ・ 指 導 者 養 成 に 関 わ る 事 業	提 供 の 他 の 学 習 機 会 業 会		
					成人 一 般 対 象	女 性 対 象	高 齢 者 対 象					
東青	1	青 森 市	249	38	53	24	17	2	2	113	2	251
	2	平 内 町	8	0	1	0	0	1	0	6	1	9
	3	今 別 町	7	1	0	0	0	2	0	4	0	7
	4	蓬 田 村	11	2	6	0	1	2	0	0	0	11
	5	外ヶ浜 町	10	2	3	0	1	1	0	3	0	10
	小 計		285	43	63	24	19	8	2	126	3	288
西北	6	五所川原市	11	1	2	0	3	2	0	3	0	11
	7	つ が る 市	18	1	2	0	2	9	0	4	0	18
	8	鯉ヶ沢 町	22	3	0	0	2	5	0	12	1	23
	9	深 浦 町	7	1	0	0	0	0	0	6	2	9
	10	板 柳 町	29	12	3	0	1	1	0	12	0	29
	11	鶴 田 町	6	3	1	0	1	0	1	0	5	11
	12	中 泊 町	19	3	3	1	2	2	0	8	0	19
	小 計		112	24	11	1	11	19	1	45	8	120
中南	13	弘 前 市	80	22	10	1	4	3	4	36	4	84
	14	黒 石 市	11	3	1	0	0	1	0	6	1	12
	15	平 川 市	17	4	4	0	0	2	1	6	0	17
	16	西 目 屋 村	6	1	0	0	1	0	0	4	1	7
	17	藤 崎 町	11	4	1	0	0	1	0	5	1	12
	18	大 鰐 町	6	3	2	0	0	0	0	1	1	7
	19	田 舎 館 村	9	2	1	0	1	1	3	1	3	12
	小 計		140	39	19	1	6	8	8	59	11	151
上北	20	十 和 田 市	48	15	2	0	1	1	1	28	4	52
	21	三 沢 市	35	12	3	0	2	2	1	15	0	35
	22	野 辺 地 町	25	9	7	0	0	2	0	7	1	26
	23	七 戸 町	20	3	2	1	2	1	1	10	3	23
	24	六 戸 町	7	1	2	1	0	0	0	3	3	10
	25	横 浜 町	9	0	0	0	0	0	0	9	1	10
	26	東 北 町	16	0	3	0	1	4	0	8	0	16
	27	六ヶ所 村	10	1	2	0	0	2	0	5	1	11
	28	おいらせ町	23	6	2	0	0	3	2	10	4	27
	小 計		193	47	23	2	6	15	5	95	17	210

所管	市町村名		計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
				青少年教育事業	成人教育事業			家庭 教育の 支援に 関わる	団体 支援・ 指導者 養成に 関わる	その他の 学習 機会 提供 事業		
					成人 一般 対象	女 性 対 象	高 齢 者 対 象					
下北	29	むつ市	45	8	8	1	1	0	2	25	1	46
	30	大間町	8	0	0	0	0	0	2	6	0	8
	31	東通村	2	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	32	風間浦村	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	33	佐井村	2	0	0	0	1	1	0	0	0	2
		小計	58	9	9	1	2	1	4	32	1	59
三八	34	八戸市	73	16	13	1	1	9	3	30	1	74
	35	三戸町	10	4	1	0	1	1	0	3	0	10
	36	五戸町	21	1	8	0	0	0	0	12	4	25
	37	田子町	12	4	2	0	0	0	0	6	0	12
	38	南部町	24	3	4	1	2	3	1	10	4	28
	39	階上町	7	1	4	0	1	0	1	0	3	10
	40	新郷村	13	5	0	1	1	1	0	5	1	14
		小計	160	34	32	3	6	14	5	66	13	173
総計			948	196	157	32	50	65	25	423	53	1,001
前年度総計			856	185	134	28	48	58	25	378	52	908

2 市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）

所管	市町村名	青少年教育事業			成人教育事業								
		事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	成人一般対象			女性対象			高齢者対象		
					事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数
東青	1 青森市	38	309	19,801	53	705	17,757	24	66	1,066	17	104	1,912
	2 平内町	0	0	0	1	9	137	0	0	0	0	0	0
	3 今別町	1	2	110	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 蓬田村	2	2	89	6	6	654	0	0	0	1	1	47
	5 外ヶ浜町	2	6	0	3	5	0	0	0	0	1	3	0
	小計	43	319	20,000	63	725	18,548	24	66	1,066	19	108	1,959
西北	6 五所川原市	1	2	37	2	19	2,578	0	0	0	3	28	1,323
	7 つがる市	1	1	17	2	3	35	0	0	0	2	9	651
	8 鰺ヶ沢町	3	4	317	0	0	0	0	0	0	2	23	394
	9 深浦町	1	1	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10 板柳町	12	68	971	3	39	326	0	0	0	1	13	634
	11 鶴田町	3	4	250	1	8	1,300	0	0	0	1	4	200
	12 中泊町	3	3	1,598	3	13	1,141	1	1	57	2	2	1,028
	小計	24	83	3,214	11	82	5,380	1	1	57	11	79	4,230
中南	13 弘前市	22	63	13,785	10	36	4,672	1	18	1,563	4	21	3,457
	14 黒石市	3	6	184	1	1	212	0	0	0	0	0	0
	15 平川市	4	10	60	4	18	243	0	0	0	0	0	0
	16 西目屋村	1	1	84	0	0	0	0	0	0	1	5	72
	17 藤崎町	4	5	396	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	18 大鰐町	3	4	416	2	1	258	0	0	0	0	0	0
	19 田舎館村	2	9	488	1	3	38	0	0	0	1	12	264
	小計	39	98	15,413	19	59	5,423	1	18	1,563	6	38	3,793
上北	20 十和田市	15	21	1,688	2	2	2,164	0	0	0	1	1	897
	21 三沢市	12	39	3,626	3	20	2,162	0	0	0	2	4	4,410
	22 野辺地町	9	12	537	7	38	4,499	0	0	0	0	0	0
	23 七戸町	3	5	1,798	2	19	483	1	1	137	2	20	295
	24 六戸町	1	1	100	2	13	296	1	17	110	0	0	0
	25 横浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	26 東北町	0	0	0	3	19	206	0	0	0	1	16	68
	27 六ヶ所村	1	1	200	2	16	408	0	0	0	0	0	0
	28 おいらせ町	6	8	3,083	2	9	197	0	0	0	0	0	0
	小計	47	87	11,032	23	136	10,415	2	18	247	6	41	5,670
下北	29 むつ市	8	31	777	8	48	2,059	1	6	63	1	1	16
	30 大間町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	31 東通村	1	4	2	1	4	35	0	0	0	0	0	0
	32 風間浦村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	33 佐井村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
	小計	9	35	779	9	52	2,094	1	6	63	2	2	16
三八	34 八戸市	16	38	2,194	13	404	7,853	1	149	2,813	1	150	3,439
	35 三戸町	4	18	233	1	12	821	0	0	0	1	13	347
	36 五戸町	1	1	56	8	30	1,215	0	0	0	0	0	0
	37 田子町	4	4	474	2	4	304	0	0	0	0	0	0
	38 南部町	3	3	1,069	4	19	2,491	1	1	133	2	2	516
	39 階上町	1	6	47	4	21	1,275	0	0	0	1	15	199
	40 新郷村	5	28	1,702	0	0	0	1	7	82	1	10	110
	小計	34	98	5,775	32	490	13,959	3	157	3,028	6	190	4,611
総計		196	720	56,213	157	1,544	55,819	32	266	6,024	50	458	20,279
前年度総計		185	654	48,826	134	1,509	50,720	28	313	6,204	48	438	14,889

家庭教育の支援に関わる事業			団体支援・指導者養成に関わる事業			その他の学習機会提供事業			計		
事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数	事業数	設学級・講座数開	延べ参加者数
2	1	410	2	1	60	113	204	62,121	249	1,390	103,127
1	1	15	0	0	0	6	20	893	8	30	1,045
2	2	83	0	0	0	4	4	1,596	7	8	1,789
2	2	142	0	0	0	0	0	0	11	11	932
1	1	10	0	0	0	3	4	627	10	19	637
8	7	660	2	1	60	126	232	65,237	285	1,458	107,530
2	30	152	0	0	0	3	3	1,141	11	82	5,231
9	35	1,481	0	0	0	4	13	1,140	18	61	3,324
5	7	125	0	0	0	12	159	4,680	22	193	5,516
0	0	0	0	0	0	6	6	120	7	7	144
1	1	20	0	0	0	12	11	1,842	29	132	3,793
0	0	0	1	4	80	0	0	0	6	20	1,830
2	5	104	0	0	0	8	19	920	19	43	4,848
19	78	1,882	1	4	80	45	211	9,843	112	538	24,686
3	15	2,322	4	3	296	36	103	82,222	80	259	108,317
1	3	735	0	0	0	6	8	394	11	18	1,525
2	16	646	1	27	365	6	6	990	17	77	2,304
0	0	0	0	0	0	4	10	468	6	16	624
1	2	83	0	0	0	5	5	10,945	11	12	11,424
0	0	0	0	0	0	1	0	81	6	5	755
1	1	30	3	6	111	1	0	53	9	31	984
8	37	3,816	8	36	772	59	132	95,153	140	418	125,933
1	1	1,754	1	3	25	28	63	14,700	48	91	21,228
2	4	462	1	1	28	15	17	2,172	35	85	12,860
2	3	180	0	0	0	7	19	570	25	72	5,786
1	26	594	1	8	49	10	52	10,499	20	131	13,855
0	0	0	0	0	0	3	26	1,560	7	57	2,066
0	0	0	0	0	0	9	50	2,864	9	50	2,864
4	12	1,727	0	0	0	8	22	4,605	16	69	6,606
2	3	26	0	0	0	5	0	1,006	10	20	1,640
3	13	599	2	4	365	10	19	5,797	23	53	10,041
15	62	5,342	5	16	467	95	268	43,773	193	628	76,946
0	0	0	2	7	70	25	77	11,188	45	170	14,173
0	0	0	2	2	227	6	6	522	8	8	749
0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8	37
0	0	0	0	0	0	1	1	20	1	1	20
1	0	29	0	0	0	0	0	0	2	1	29
1	0	29	4	9	297	32	84	11,730	58	188	15,008
9	173	4,705	3	20	126	30	170	64,984	73	1,104	86,114
1	1	50	0	0	0	3	3	1,170	10	47	2,621
0	0	0	0	0	0	12	15	4,954	21	46	6,225
0	0	0	0	0	0	6	6	2,284	12	14	3,062
3	4	115	1	1	40	10	13	2,636	24	43	7,000
0	0	0	1	2	36	0	0	0	7	44	1,557
1	5	114	0	0	0	5	13	807	13	63	2,815
14	183	4,984	5	23	202	66	220	76,835	160	1,361	109,394
65	367	16,713	25	89	1,878	423	1,147	302,571	948	4,591	459,497
58	332	17,543	25	87	1,377	378	1,080	256,056	856	4,413	395,615

Ⅲ 令和５年度市町村の生涯学習推進体制

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置 年度	構成員	本部長 (会長)	名称	計画 期間	名称	調査報告書 作成年月
1 青 森 市								
2 平 内 町	平内町生涯学習のまち づくり推進本部	H15	行政職員と 有識者	市町村長	平内町教育施策の大綱	R3-R7		
3 今 別 町								
4 蓬 田 村					蓬田村社会教育推進計画	策定中		
5 外ヶ浜町	外ヶ浜町生涯学習のまち づくり推進本部	H17	行政職員 のみ	市町村長				
6 五所川原市					五所川原市中期社会教育 計画	R2-R6		
7 つ がる 市								
8 鱒ヶ沢町					鱒ヶ沢町社会教育計画	R5-R9		
9 深 浦 町					第３次深浦町中期社会教育 計画	R5-R9		
10 板 柳 町					板柳町生涯学習推進計画	R5-R14		
11 鶴 田 町								
12 中 泊 町					第２次中泊町長期総合計 画	H28-R7		
13 弘 前 市	弘前市生涯学習推進本 部	H18	行政職員 のみ	市長村長	弘前市総合計画（後期）	R5-R8		
14 黒 石 市	黒石市生涯学習のまち づくり推進本部	H6	行政職員 のみ	市長村長	第４次黒石市生涯学習の まちづくり推進計画	R3-R6		
	黒石市生涯学習のまち づくり推進委員会	H14	有識者の み	その他				
15 平 川 市					平川市社会教育基本計画	R5-R9		
16 西 目 屋 村					西目屋村社会教育中期計 画	R3-R5		
17 藤 崎 町	藤崎町生涯学習推進本 部	H19	行政職員と 有識者	市町村長	第３次藤崎町生涯学習基 本構想・基本計画	R1-R5		
18 大 鰐 町								
19 田 舎 館 村								
20 十 和 田 市	十和田市生涯学習推進 本部	H16	行政職員 のみ	市町村長				
21 三 沢 市								
22 野 辺 地 町								
23 七 戸 町								
24 六 戸 町								
25 横 浜 町								
26 東 北 町								
27 六ヶ所村					第４次生涯学習中期推進 計画	R4-R9		
28 おいらせ町					第３次おいらせ町社会教育 中期計画	R2-R6		

		生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
		名称	設置 年度	構成員	本部長 (会長)	名称	計画 期間	名称	調査報告書 作成年月
29	む つ 市								
30	大 間 町								
31	東 通 村								
32	風 間 浦 村								
33	佐 井 村								
34	八 戸 市					第2期八戸市教育振興基本計画 2018-2023	H30-R5		
35	三 戸 町								
36	五 戸 町					五戸町社会教育計画	R3-R7		
37	田 子 町					田子町生涯学習推進計画	定めなし		
38	南 部 町								
39	階 上 町	階上町生涯学習まちづくり推進本部	H6	行政職員と 有識者	市町村長	階上町生涯学習まちづくり推進計画、学びの王国はしかみプラン(第3次)	R3-R12		
40	新 郷 村					新郷村過疎地域持続的発展計画	R3~R7		

	生涯学習推進組織	生涯学習振興に関する構想・計画	社会教育調査
市(10)	3	5	0
町(22)	4	10	0
村(8)	0	4	0
合計(40)	7	19	0

Ⅳ 市町村子ども読書活動推進計画策定状況

令和5年3月31日現在

	市町村名	策定状況	計画の策定（予定）年月	計画の位置づけ		市町村名	策定状況	計画の策定（予定）年月	計画の位置づけ
1	青森市	策定済	第1次H17. 8、第2次H23. 5 第3次H28. 3、一部改定R3. 2	3	21	三沢市	策定済	H20. 1 第1次（第2次R5. 4）	1
2	平内町	策定済	H20. 4 第1次、H29. 4 第2次 R3. 4 第3次	1	22	野辺地町	策定済	H20. 3 第1次	1
3	今別町	策定済	H19. 2 第1次（第2次R7. 3上位 計画の一部として策定予定）	1	23	七戸町	策定済	H21. 3 第1次	1
4	蓬田村	策定済	H18. 2 第1次、H22. 5 第2次 H27. 4 第3次、R2. 5 第4次	1	24	六戸町	策定済	H23. 3 第1次、H30. 3 第2次	1
5	外ヶ浜町	策定済	H19. 4、R5. 2 第2次	1	25	横浜町	作業中	未定	
6	五所川原市	策定済	H20. 3 第1次、H28. 3 第2次 R3. 3 第3次	1	26	東北町	策定済	H19. 3 第1次、H24. 3 第2次 H29. 3 第3次、R4. 3 第4次	1
7	つがる市	策定済	H18. 4 第1次、H27. 4 第2次 R3. 4 第3次	1	27	六ヶ所村	策定済	H21. 11 第1次、H27. 2 第2次	1
8	鰺ヶ沢町	策定済	H21. 3 第1次、H26. 3 第2次 R3. 2 第3次	1	28	おいらせ町	策定済	H30. 4 第1次、R5. 3 第2次	1
9	深浦町	策定済	H20. 3 第1次（第2次R5. 12）	1	29	むつ市	策定済	H19. 12 第1次、H30. 4 第2次 （第3次R6. 4）	1
10	板柳町	策定済	H18. 3 第1次、H23. 4 第2次 H28. 4 第3次、R3. 4 第4次	1	30	大間町	策定済	H31. 4 第1次	1
11	鶴田町	策定済	H20. 3 第1次、R4. 3 第2次	1	31	東通村	予定なし		
12	中泊町	策定済	H21. 3 第1次、H29. 4 第2次 R4. 4 第3次	1	32	風間浦村	予定なし		
13	弘前市	策定済	H21. 3 第1次、H26. 3 第2次 R2. 4 第3次	1	33	佐井村	予定なし		
14	黒石市	策定済	H24. 6 第1次、H29. 4 第2次 R4. 2 第3次	1	34	八戸市	策定済	H17. 10 第1次、H24. 3 第2次 H29. 4 第3次、R5. 3 第4次	1
15	平川市	策定済	H22. 4 第1次、H27. 4 第2次 R2. 4 第3次	1	35	三戸町	策定済	H28. 12 第1次、R5. 3 第2次	1
16	西目屋村	予定なし			36	五戸町	策定済	H22. 3 第1次	1
17	藤崎町	作業中	（第1次R6. 4）		37	田子町	策定済	H24. 2 第1次、H30. 2 第2次	1
18	大鰐町	策定済	H22. 4 第1次、H26. 4 第2次 R2. 4 第3次	1	38	南部町	策定済	H25. 3 第1次	1
19	田舎館村	作業中	（第1次R6. 3）		39	階上町	策定済	H20. 3 第1次、H28. 3 第2次 R3. 11 第3次	1
20	十和田市	策定済	H18. 3 第1次、H23. 3 第2次 H28. 3 第3次、R3. 3 第4次	1	40	新郷村	予定なし		

※計画の位置づけ 1. 単独の「子ども読書活動推進計画」として策定

3. その他の計画の一部として策定

2. 大人を含む「読書活動推進計画」の一部として策定

4. 未定

〔参考〕◆市町村子ども読書活動推進計画策定率

	青森県				全国平均	
	R4. 3. 31現在		R5. 3. 31現在		R5. 3. 31現在	
	市町村数	策定率	市町村数	策定率	市町村数	策定率
策定済み	32	80. 0%	32	80. 0%	1, 514	87. 0%
策定作業中	0	0. 0%	3	7. 5%	35	2. 0%
策定検討中	2	5. 0%	0	0. 0%	61	3. 5%
予定なし	6	15. 0%	5	12. 5%	131	7. 5%

V 主な社会教育関係団体一覧

令和6年4月1日現在

	団 体 名	代表者氏名	事務局所在地	電話・FAX	会員数・ 単位団体数
1	一般社団法人 青森県子ども会育成連合会	会長 矢野 均	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-7800 FAX 017-762-7810	会員数 17,980人 単位団体数 578
2	日本ボーイスカウト青森県連盟	連盟長 宮下宗一郎	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-0660 FAX 017-757-8760	会員数 115人 単位団体数 6
3	一般社団法人 ガールスカウト青森県連盟	連盟長 加藤 貴子	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-729-1965 FAX 017-729-1965	会員数 171人 単位団体数 8
4	青森県PTA連合会	会長 横岡千和子	〒030-0801 青森市新町1-1-14 損保ジャパン青森ビル3F	TEL 017-722-1647 FAX 017-722-1648	会員数 67,438人 単位団体数 398
5	青森県高等学校PTA連合会	会長 葛西 孝之	〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6 計量検定グループ庁舎内	TEL 017-757-8586 FAX 017-757-8587	会員数 25,000人 単位団体数 71
6	青森県特別支援学校PTA連合会	会長 岡田 浩介	〒036-0411 黒石市温湯字がむし堤沢5-3 県立黒石養護学校内	TEL 0172-54-8260 FAX 0172-54-8261	会員数 2,860人 単位団体数 21
7	青森県地域婦人団体連合会	会長 外崎れい子	〒030-0822 青森市中央3-17-1 アピオあおもり内	TEL 017-773-6293 FAX 017-773-6293	会員数 1,553人 単位団体数 33
8	青森県図書館連絡協議会	会長 仁和由紀人	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353	単位団体数 42
9	青森県読書推進運動協議会	会長 仁和由紀人	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353	単位団体数 5
10	青森県読書団体連絡協議会	会長 今井千都子	〒036-8323 弘前市浜の町東3丁目12-5 津軽地区読書推進運動連絡会	TEL 0172-36-8488 FAX 0172-36-8488	単位団体数 6
11	「小さな親切」運動青森県本部	本部長 石川啓太郎	〒030-8668 青森市橋本1-9-30 青森銀行地域振興支援事務局	TEL 017-723-2327 FAX 017-777-6711	会員数 1,440人
12	青森県社会教育委員連絡協議会	会長 白川喜代美	〒030-8540 青森市長島1-1-1 県教育庁生涯学習課内	TEL 017-734-9888 FAX 017-734-8272	会員数 343人 単位団体数 40
13	青森県公民館連絡協議会	会長 阿部 崇	〒030-0813 青森市松原1丁目6-15 中央市民センター内	TEL 017-734-0164 FAX 017-775-7048	単位団体数 39
14	青森県連合青年団 *活動休止				

【参考】■主な社会教育関係団体に関わる全国大会・東北大会等一覧（令和6年度）

団 体 名	期 日	大 会 名（開催地）
青森県子ども会育成連合会	5/12 11/2-3 11/16-18	東北地区子ども会育成連絡協議会総会（岩手県） 第54回東北地区子ども会育成研究協議会秋田大会（秋田県） 第57回全国子ども会育成中央会議・研究大会（沖縄県）
日本ボーイスカウト青森県連盟	5/25-26 8/8-12	日本ボーイスカウト連盟全国大会（秋田市） 第13回日本アグーナリー（福島県）
青森県PTA連合会	8/23-24 9/7-8	第72回日本PTA全国研究大会（神奈川県） 第56回日本PTA東北ブロック研究大会東青大会（青森県）
青森県高等学校PTA連合会	7/6-7 8/24-25	第73回東北地区高等学校PTA連合会山形大会（山形県） 第73回全国高等学校PTA連合大会茨城大会（茨城県）
青森県地域婦人団体連合会	9/1-2 11	第61回北海道・東北ブロック地域婦人研究大会（山形県） 全国地域婦人団体研究大会（京都府）
青森県図書館連絡協議会 青森県読書推進運動協議会	6/20-21	令和6年度第75回北日本図書館大会青森大会
青森県社会教育委員連絡協議会	11/14-15 10/23-25	東北地区社会教育研究大会（青森県） 第66回全国社会教育研究大会（茨城県）
青森県公民館連絡協議会	6/5 11/14-15	第13回全国公民館連合会定時総会（東京都） 第46回全国公民館研究集会・第69回東北地区公民館大会（青森県）

卷末資料

文部科学大臣表彰者一覧

(平成26年度以降・過去10年間)						
年度	社会教育 功労者表彰	視聴覚教育・ 情報教育功労者表彰	優良PTA 文部科学大臣表彰	PTA活動振興 功労者表彰	優良公民館 表 彰	子供の読書活動優秀実践 図書館・団体(個人)表彰
H26	高瀬 厚太郎 種市 恭子	(受賞なし)	浪打カトリック幼稚園 むつ市立第三田名部小学校 八戸市立新井田小学校		大 鰯 町 中 央 公 民 館	<図書館> 三沢市立図書館 <団体(者)> こでまりの会(今別町)
H27	岩村 隆二 平野 てつ	(受賞なし)	青森市立三内西小学校 佐井村立佐井中学校 県立七戸養護学校		む つ 市 中 央 公 民 館	<図書館> 五戸町図書館 <団体(者)> おはなしるんるん(弘前市)
H28	庭田 良二 高瀬 晃	中山 武廣	三戸町立斗川小学校 むつ市立川内中学校 県立青森高等学校		五 所 川 原 市 中 央 公 民 館	<図書館> 板柳町民図書館 <団体(者)> おいしいおかゆの会(青森市)
H29	張摩 博子 入間 正智	(受賞なし)	認定こども園百石幼稚園 八戸市立第一中学校 むつ市立大畑中学校		六 戸 町 中 央 公 民 館	<図書館> 青森市民図書館 <団体(者)> 紙しばい倶楽部とわだ
H30	奥寺 一廣 山田 正元	(受賞なし)	三沢市立おおぞら小学校 県立青森第一養護学校 弘前市立豊田小学校	益川 毅 佐藤 広政 相馬 多一郎 住吉 治彦	八 戸 市 立 大 館 公 民 館	<図書館> 八戸市立図書館 <団体(者)> 大鰯町読書推進会「わにっこわくわく」
R1	矢野 均 乙供 房子	對馬 祐之	十和田市立松陽小学校 新郷村立戸来小学校 八戸工業大学第二高等学校		八 戸 市 立 大 館 公 民 館	<図書館> 田子町立図書館 <団体(者)> 大畑町「どんぐり」グループ(むつ市)
R2	稲見 健一 芳賀 孝子	戸来 忠雄	むつ市立奥内小学校 青森市立甲田中学校 養生幼稚園		中 泊 町 中 央 公 民 館	<図書館> むつ市立図書館 <団体(者)> 語りの会「はまなす」(三沢市)
R3	田中 忠博 川村 優子	三上 敏彦	弘前市立裾野小学校 八戸市立下長小学校 県立盲学校		今 別 町 中 央 公 民 館	<図書館> つがる市立図書館 <団体(者)> 八戸おはなしの会 紙風船
R4	福山 廣 福原 仁一	太田 眞佐清	藤崎町立藤崎小学校 田子町立上郷小学校 県立五所川原農林高等学校		田 舎 館 村 中 央 公 民 館	<図書館> 六ヶ所村民図書館 <団体(者)> 潮風おはなし会(中泊町)
R5	佐々木 忠一 佐々木 博子	幸山 勉	青森市立千刈小学校 五所川原市立南小学校 認定こども園油川幼稚園		六 ヶ 所 村 立 中 央 公 民 館	<図書館> 藤崎町図書館 大夢 <団体(者)> 親子読書の会「わっこの会」(十和田市)

年度	優れた「地域による学校支援活動」 推進にかかる文部科学大臣表彰	年度	「障害者の生涯学習支援活動」に 係る文部科学大臣表彰	年度	優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の 推進にかかる文部科学大臣表彰
H25	修道小学校学校支援地域本部(深浦町立修道小学校) 北園小学校学校支援事業(十和田市立北園小学校) 五戸小学校学校支援センター(五戸町立五戸小学校)	H29	十和田点訳・朗読奉仕会 ボランティアサークル虹の会(弘前市)	H23	
H26	八戸市立第一中学校地域密着型教育(八戸市立第一中学校) 第二田名部小学校学校支援地域本部(むつ市立第二田名部小学校) 小和森小学校学校支援ボランティア活動(平川市立小和森小学校)	H30	若木 政人(青森市)	H24	鶴田町朝ごはん運動
H27	有畑小学校支援事業(横浜町立有畑小学校) 外ヶ浜町放課後子どもプラン運営委員会(外ヶ浜町立蟹田小学校) 船沢中学校学校支援地域本部(弘前市立船沢中学校)	R1	野澤 英二(青森市) 福沢 和彦(野辺地町)	H25	
年度	「地域学校協働活動」推進に係る 文部科学大臣表彰	R2	俊文書道会(八戸市)	H26	小中一貫教育における生活習慣づくり(三戸町) ノーテレビ・ノーゲーム・家読デー(板柳町)
H28	八戸市立柏崎小学校地域密着型教育(八戸市立柏崎小学校) 北陽小学校支援事業(黒石市立北陽小学校) 小泊小学校学校支援事業(中泊町立小泊小学校)	R3	小山内 敬子(青森市)	H27	
H29	古間木小学校支援ボランティア(三沢市立古間木小学校) 板柳東小学校地域学校協働活動(板柳町立板柳東小学校) 第二田名部小学校学校支援活動(むつ市立第二田名部小学校)	R4	東 信昭(十和田市)	H28	生活リズムを整え家庭学習の習慣化を目指そう運動 (大間町)
H30	(受賞なし)	R5	山田 金治(大鰯町)	H29	
R1	鰯ヶ沢町地域学校協働本部(鰯ヶ沢町立西海小学校、鰯ヶ沢町立舞戸小学校、鰯ヶ沢町鰯ヶ沢中学校) 大深内中学校学校運営協議会(十和田市立大深内中学校)	年度	「家庭教育支援チーム」の活動の 推進に係る文部科学大臣表彰	H30	「早起き・早寝・朝ごはん」運動(十和田市立藤坂小学校)
R2	七百中学校学校運営協議会(六戸町立七百中学校) 青森県立森田養護学校コミュニティ・スクール(県立森田養護学校)	H29	鰯ヶ沢町家庭教育支援チーム	R1	
R3		H30	青森市家庭教育サポーター連絡会	R2	東英きつず 元気UPる大作戦(黒石市立東英小学校)
年度	「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」 に係る文部科学大臣表彰	R1		R3	
R4	八戸高等支援学校学校運営協議会・八戸高等支援学校地域協働活動 (県立八戸高等支援学校)	R2		R4	健康生活リズムで元気いっぱい～早寝・早起き・朝ごはん～(階上町立石鉢小学校) ぐっすり眠って心も体も元気いっぱい大作戦(三沢市立木崎野小学校)
R5		R3	横浜町家庭教育支援チーム	R5	
		R4			
		R5	今別町家庭教育支援チームTAZUNA		

生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧

答申等タイトル	日付 審議会等名称
次期教育振興基本計画について（答申）	令和5年3月8日 中央教育審議会
人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について（答申）	平成30年12月21日 中央教育審議会
個人の能力と可能性を開花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保証の在り方について（答申）	平成28年5月30日 中央教育審議会
新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について（答申）	平成27年12月21日 中央教育審議会
今後の地方教育行政の在り方について（答申）	平成25年12月13日 中央教育審議会
第2期教育振興基本計画について（答申）	平成25年4月25日 中央教育審議会
今後の青少年の体験活動の推進について（答申）	平成25年1月21日 中央教育審議会
「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）	平成23年1月31日 中央教育審議会
教育振興基本計画について－「教育立国」の実現に向けて－（答申）	平成20年4月18日 中央教育審議会
新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について ～知の循環型社会の構築を目指して～（答申）	平成20年2月19日 中央教育審議会
「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」（中間報告）	平成19年1月30日 中央教育審議会
今後の生涯学習の振興方策について（審議経過の報告）	平成16年3月29日 中央教育審議会 生涯学習分科会
新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について（答申）	平成15年3月20日 中央教育審議会
青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について（答申）	平成14年7月29日 中央教育審議会
新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について（答申）	平成12年11月28日 生涯学習審議会
家庭の教育力の充実等のための社会教育行政の体制整備について（報告）	平成12年11月28日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
生活体験・自然体験が日本の子どもの心をはぐくむ －「青少年の[生きる力]をはぐくむ地域社会の環境の充実方策について」－ （答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
学習の成果を幅広く生かす －生涯学習の成果を生かすための方策について－（答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
社会の変化に対応した今後の社会教育行政の在り方について（答申）	平成10年9月17日 生涯学習審議会
社会教育主事、学芸員及び司書の養成、研修等の改善方策について（報告）	平成8年4月24日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
地域における生涯学習機会の充実方策について（答申）	平成8年4月24日 生涯学習審議会
今後の社会の動向に対応した生涯学習の振興方策について（答申）	平成4年7月29日 生涯学習審議会
急激な社会構造の変化に対応する社会教育のあり方について（答申）	昭和46年4月30日 社会教育審議会

令和 6 年度青森県の社会教育行政

発 行 青森県教育庁生涯学習課

〒030-8540 青森市長島一丁目 1 - 1

電話 017-722-1111 (代表)

017-734-9887 (総務グループ)

017-734-9888 (企画振興グループ)

017-734-9890 (地域連携推進グループ)

F A X 017-734-8272

発行年月 令和 6 年 5 月

印 刷 ワタナベサービス株式会社

